

令和 4 年度

# 市政世論調査概要

第 7 6 集

令和5年3月

和歌山市

# はじめに

和歌山市では、市民の皆さまのお考えやご意見などを把握するための調査広聴事業のひとつとして、年に1回、市政世論調査を実施しております。

和歌山市の取組や市政等について、市内にお住いの満18歳以上の方の中から無作為に選ばせていただいた2,000人の方を対象に調査させていただきました。調査の結果得られた貴重なデータは今後市政運営のための参考資料とさせていただきます。

最後に、お忙しいところ、この市政世論調査にご協力をいただきました多くの市民の皆さまに心からお礼申し上げます。

令和5年3月



### 和歌山市き章（明治42年制定）

和歌山市は三方山に囲まれ、西は紀伊水道をへだてて、淡路島、四国が見える風光明媚な温暖の地である。

その和歌山市の力強い発展をき章が表している。

すなわち、山の形の印は、和歌山市は三方山に囲まれているので、その地形を表し、白い矢印は和歌山市発展の勢いを表す（三方の山を貫く市民の力）。

○ はワカ山の力（カタカナ文字）を図案化したもの。

和 は和カヤマの和を表している。

### 和歌山市民憲章（昭和41年11月3日制定）

わたくしたちは、和歌山市民であることに誇りをもち、平和で豊かなまちをつくるため、市民の心がまえを定めます。

- ① 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- ② 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
- ③ きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
- ④ 仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。
- ⑤ 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

# 目次

I. 調査の概要	
1. 調査の目的	4
2. 調査の内容	4
3. 調査の方法	4
4. 集計区分	5
5. 回答者の属性	6
II. 調査の結果	
1. あなたご自身のことについて	8
2. 健康について	14
3. ヤングケアラーについて	42
4. スポーツについて	48
5. 災害等発生時の情報入手手段について	58
6. 和歌山市の環境政策について	61
7. 和歌山市のデジタル化について	70
8. 今後和歌山城天守閣をどのように整備していくのかについて	78
9. あなたの身の回りの状況やお考えについて	95
10. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について	105
11. 和歌山市の市政について（自由意見）	131
III. 調査票	134

## ※報告書利用にあたって

○図および表中の比率は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。

○複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超えています。

○図中の「n」とは、質問別の該当対象者数を示し、比率は「n」を100%として表示しています。

○グラフ中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

○年齢層別クロス集計について、18～19歳は回答数が少ないため、本調査の結果が和歌山市における当該年齢層の傾向と異なる可能性があることをご理解の上、調査結果をご覧ください。

\*\*\*\*\*

## 調査の概要

\*\*\*\*\*

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

和歌山市では毎年「市政世論調査」を行い、市民の希望や意識について調査し、市政運営のための基礎資料として活用している。

## 2. 調査の内容

- 健康について
- ヤングケアラーについて
- スポーツについて
- 災害等発生時の情報入手手段について
- 和歌山市の環境政策について
- 和歌山市のデジタル化について
- 今後和歌山城天守閣をどのように整備していくのかについて
- あなたの身の回りの状況やお考えについて
- 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について
- 和歌山市の市政について（自由意見）

## 3. 調査の方法

調査区域	和歌山市全域
調査対象	和歌山市に居住する満18歳以上の男女を等間隔無作為抽出
調査方式	郵送による配布、郵送・インターネットによる回収
調査期間	令和4年6月27日（月）～同年7月19日（火）
発送数	2,000人
回収率	有効回収数 950人 （回収数 950人） （郵送 775人、インターネット 175人） 有効回収率 47.5% （回収率 47.5%）
調査機関	和歌山市広報広聴課（対象者の抽出及びアンケートの策定） Next-i株式会社（配布・回収・集計・取りまとめ）

#### 4. 集計区分

居住区は全市内42地区で調査したが、下表のとおり6地域にとりまとめ集計した。

##### 1. 中心部

本町・城北・広瀬・雄湊・大新・新南・吹上・砂山・今福・高松・芦原・宮前・中之島・宮北

##### 2. 南部

雑賀・雑賀崎・和歌浦・名草・田野

##### 3. 東部

四箇郷・宮・西和佐・和佐・小倉

##### 4. 東南部

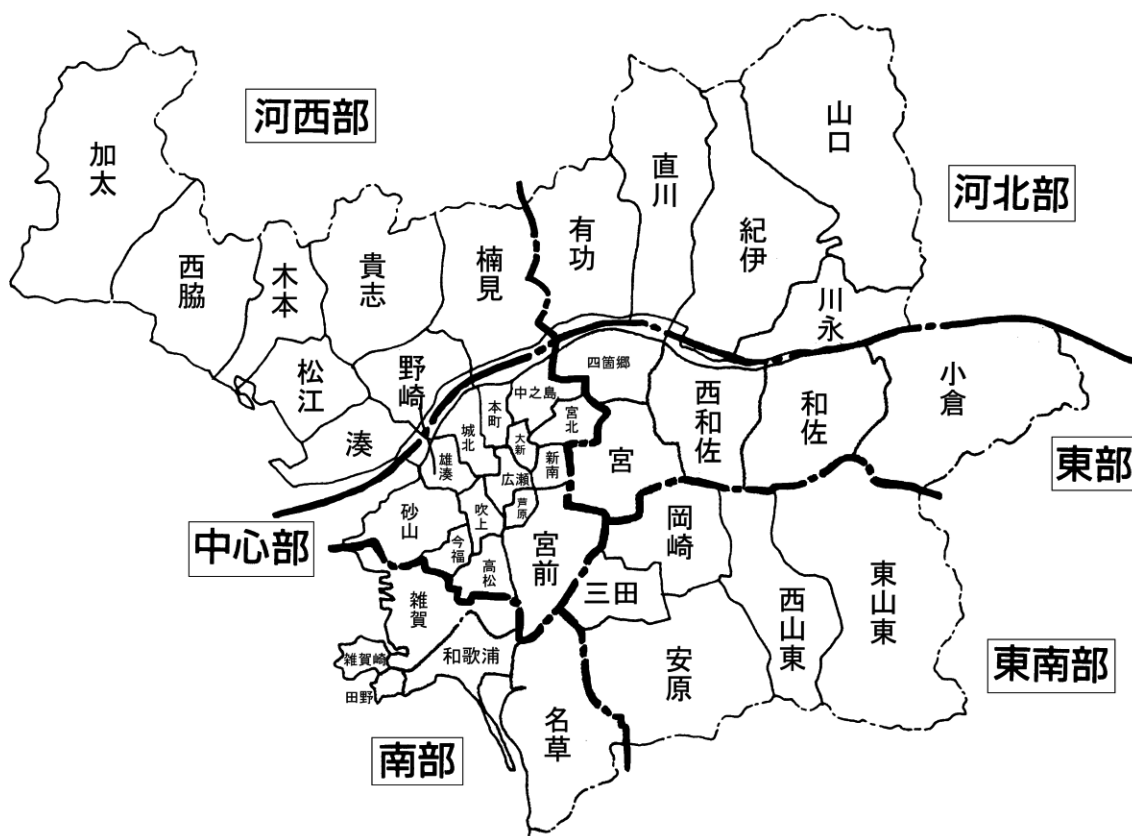
岡崎・三田・安原・西山東・東山東

##### 5. 河西部

野崎・湊・松江・楠見・貴志・木本・西脇・加太

##### 6. 河北部

有功・直川・紀伊・川永・山口



## 5. 回答者の属性

区分		総数	18～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	不明
総数		950	12	68	97	146	141	174	217	85	10
地域別	中心部	201	1	19	21	33	28	37	36	23	3
	南部	93	1	11	5	18	10	15	21	11	1
	東部	129	0	4	14	21	17	31	31	10	1
	東南部	89	0	6	5	13	12	22	24	7	0
	河西部	263	4	21	34	41	39	36	66	19	3
	河北部	97	2	3	8	12	19	18	25	9	1
	不明	78	4	4	10	8	16	15	14	6	1
性別	男性	380	6	27	37	50	59	78	90	29	4
	女性	552	5	41	58	96	81	94	122	53	2
	不明	18	1	0	2	0	1	2	5	3	4
職業別	会社員	211	0	30	36	54	51	29	7	1	3
	自営業	56	0	0	3	6	17	13	17	0	0
	農林水産業	4	0	0	0	1	0	1	1	1	0
	公務員	56	0	4	21	16	9	5	0	0	1
	パート・アルバイト	145	0	9	25	41	25	30	15	0	0
	専業主婦（夫）	147	0	4	9	18	21	42	43	9	1
	学生	27	12	14	0	0	1	0	0	0	0
	無職	270	0	5	1	5	14	44	128	72	1
	その他	24	0	1	2	5	3	8	4	1	0
	不明	10	0	1	0	0	0	0	2	2	4
居住年数別	1年未満	9	0	2	2	4	1	0	0	0	0
	1～3年未満	18	0	7	5	1	2	1	2	0	0
	3～5年未満	18	0	6	3	6	0	1	1	0	1
	5～10年未満	28	0	3	15	4	3	1	2	0	0
	10～20年未満	84	12	7	20	28	8	3	4	1	1
	20～30年未満	103	0	42	7	16	21	10	3	3	1
	30年以上	686	0	1	45	87	106	158	205	80	4
	不明	4	0	0	0	0	0	0	0	1	3



\*\*\*\*\*

## 調査の結果

\*\*\*\*\*

## II. 調査の結果

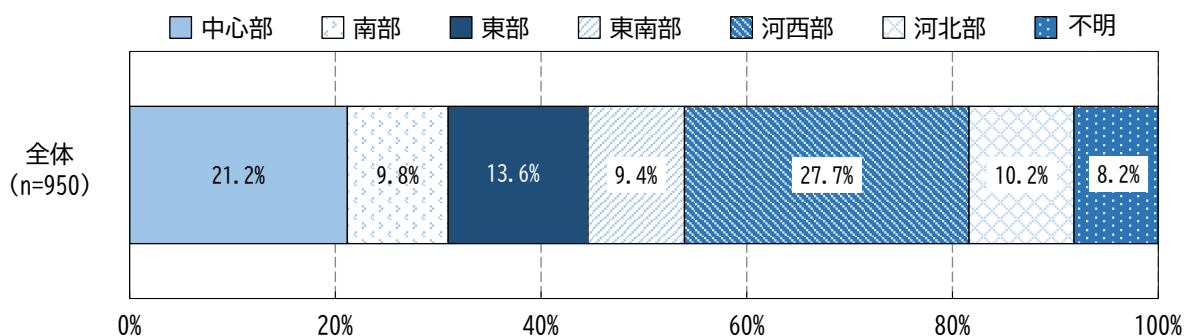
### 1. あなたご自身のことについて

#### 問1 居住地区

問1 あなたの居住地区はどこですか？（○は1つ）

- |        |        |
|--------|--------|
| 1. 中心部 | 2. 南部  |
| 3. 東部  | 4. 東南部 |
| 5. 河西部 | 6. 河北部 |

居住区構成は、「河西部」（27.7%）が最も多く、次いで「中心部」（21.2%）、「東部」（13.6%）となっている。

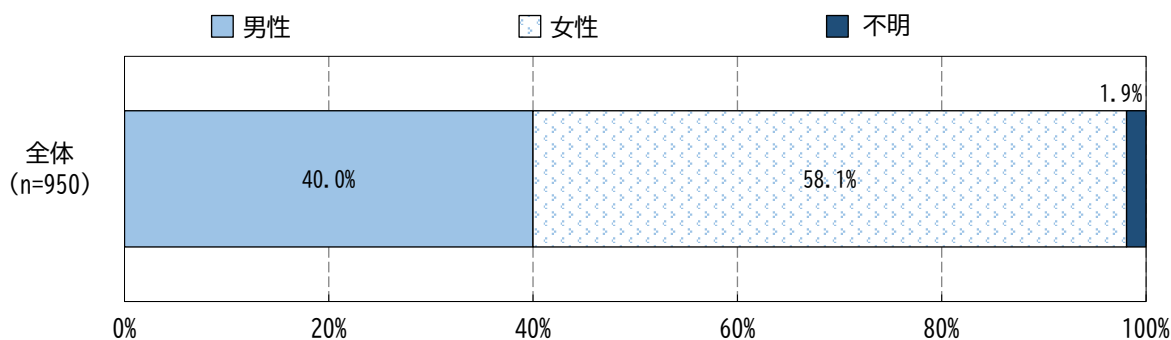


#### 問2 性別

問2 あなたの性別は？（○は1つ）

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

男女別構成は「男性」が40.0%、「女性」が58.1%で、女性が男性を上回っている。

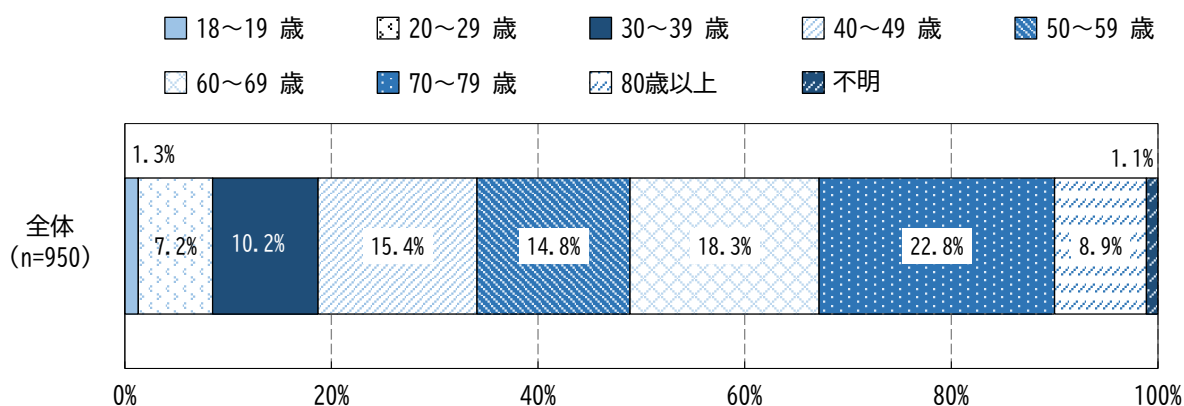


### 問3 年齢

問3 あなたの年齢は？（○は1つ）

- |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～19歳 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 | 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上  |

年齢構成は「70～79歳」（22.8%）が最も多く、次いで「60～69歳」（18.3%）となっている。60歳以上の割合が50%を占める。

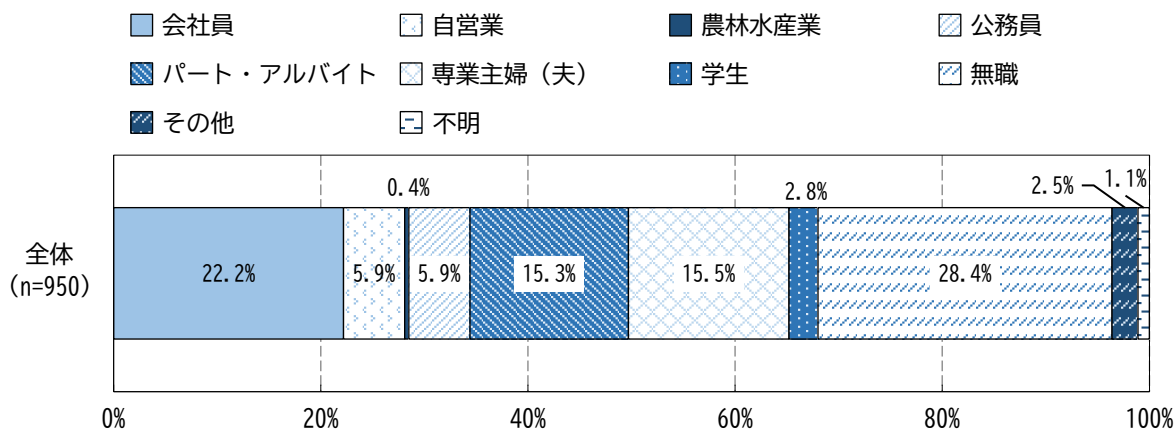


### 問4 職業

問4 あなたの職業は？（○は1つ）

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 会社員       | 2. 自営業     |
| 3. 農林水産業     | 4. 公務員     |
| 5. パート・アルバイト | 6. 専業主婦（夫） |
| 7. 学生        | 8. 無職      |
| 9. その他       |            |

職業構成は「無職」（28.4%）が最も多く、次いで「会社員」（22.2%）、「専業主婦（夫）」（15.5%）となっている。



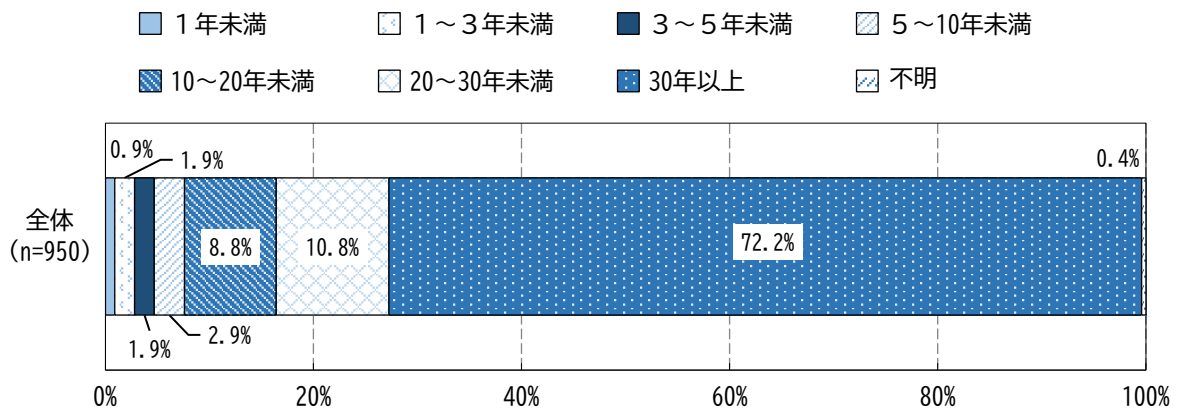
その他：「団体職員」、「専門職」、「医療従事者」など

## 問5 居住年数

問5 あなたが和歌山市に住んでいる年数は？（○は1つ）

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満     | 2. 1～3年未満   |
| 3. 3～5年未満   | 4. 5～10年未満  |
| 5. 10～20年未満 | 6. 20～30年未満 |
| 7. 30年以上    |             |

居住年数構成は「30年以上」（72.2%）が最も多く、次いで「20～30年未満」（10.8%）、「10～20年未満」（8.8%）となっている。



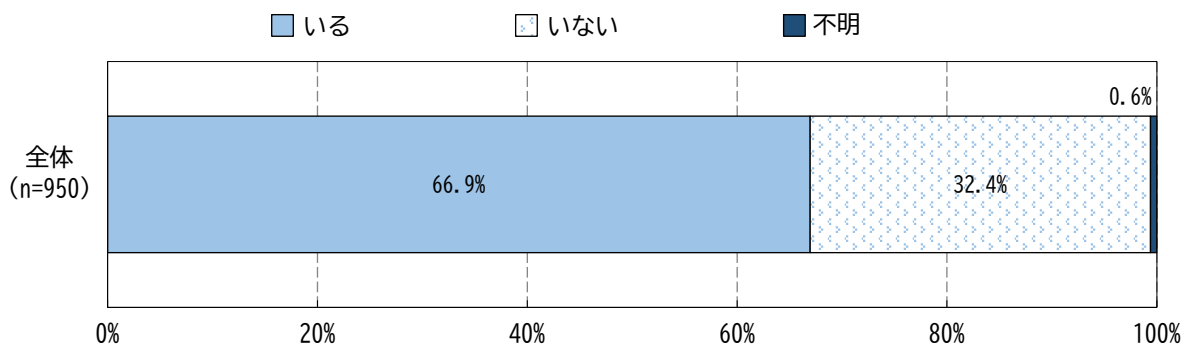
## 問6 配偶者の有無

問6 あなたは現在、配偶者がいますか？（○は1つ）

1. いる

2. いない

配偶者が「いる」と回答された方の割合は66.9%、「いない」は32.4%となっている。



### 問6-1 共働き

問6-1 問6で「1. いる」と回答された方のみお答えください。

どちらも働いていますか？（○は1つ）

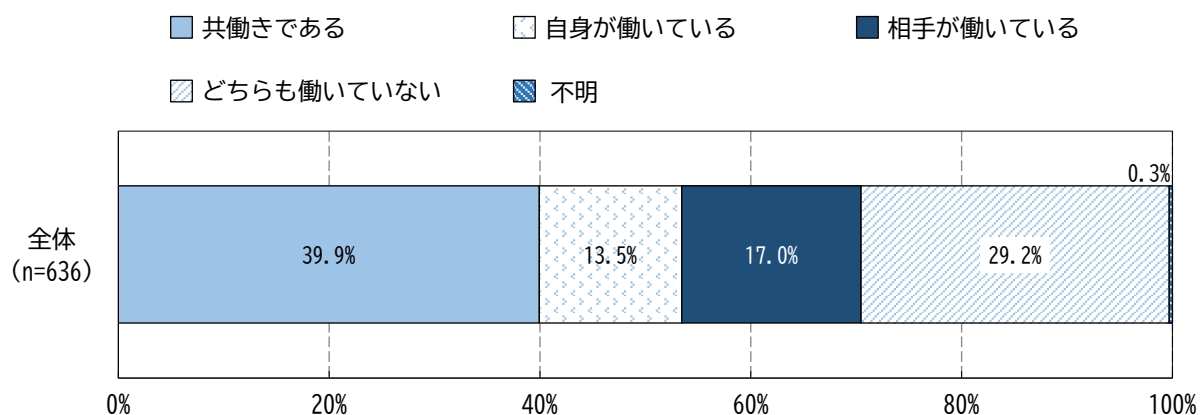
1. 共働きである

2. 自身が働いている

3. 相手が働いている

4. どちらも働いていない

問6で配偶者が「いる」と回答された636人について、「共働きである」（39.9%）が最も多く、次いで「どちらも働いていない」（29.2%）、「相手が働いている」（17.0%）となっている。

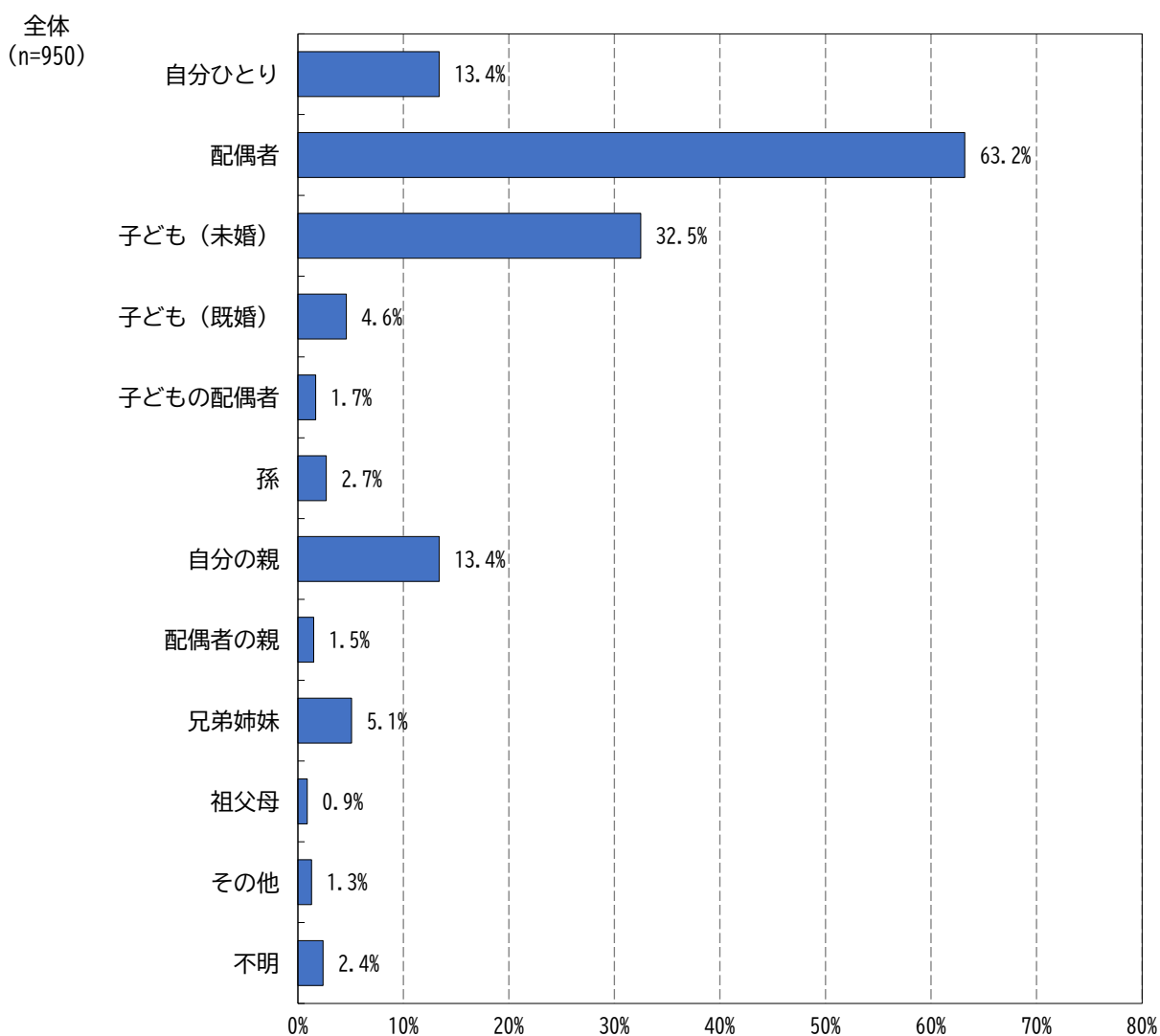


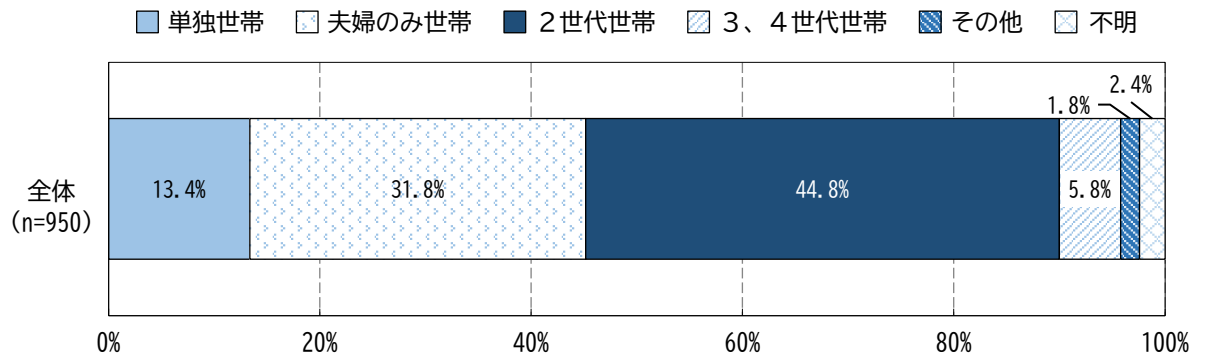
## 問7 家族構成

問7 あなたは現在、どなたと一緒に住まいますか？（あてはまるものすべてに○）

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 自分ひとり   | 2. 配偶者     |
| 3. 子ども（未婚） | 4. 子ども（既婚） |
| 5. 子どもの配偶者 | 6. 孫       |
| 7. 自分の親    | 8. 配偶者の親   |
| 9. 兄弟姉妹    | 10. 祖父母    |
| 11. その他    |            |

同居人は「配偶者」（63.2%）が最も多く、次いで「子ども（未婚）」（32.5%）、「自分ひとり」（13.4%）、「自分の親」（13.4%）となっている。回答から家族構成を分類すると、「2世代世帯」（44.8%）、「夫婦のみ世帯」（31.8%）、「単独世帯」（13.4%）、「3、4世代世帯」（5.8%）となっている。





その他：「パートナー」、「婚約者」、「友達」など

## 2. 健康について

### 問8 健康づくりについて

問8 あなたは、意識的に健康づくりに取り組んでいますか？（○は1つ）

1. はい

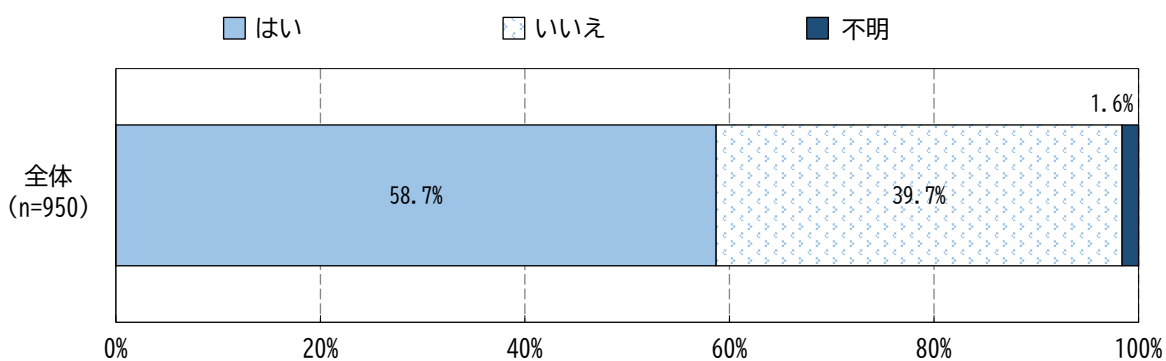
2. いいえ

意識的に健康づくりに取り組んでいるかについて、「はい」と回答された方の割合は58.7%、「いいえ」が39.7%となっている。

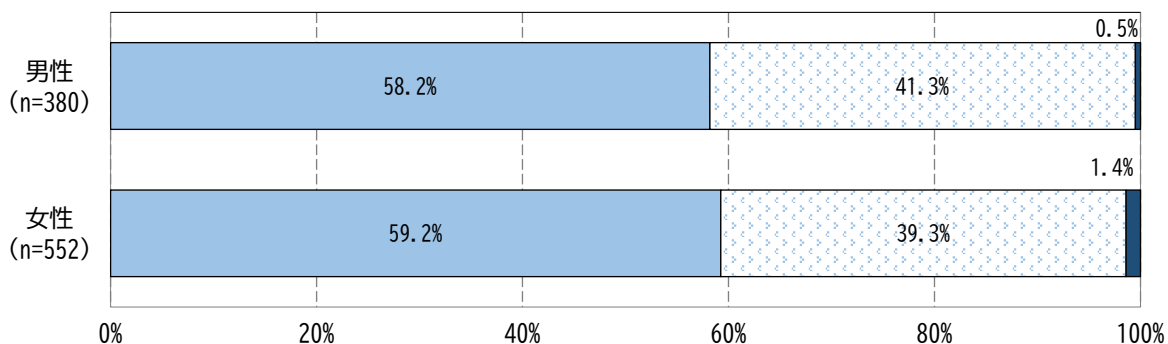
男女別で大きな差はみられない。

年代別でみると、「70～79歳」で「はい」と回答された方の割合が65.4%と最も多く、次いで「50～59歳」（61.7%）、「60～69歳」（61.5%）となっている。

<全体>

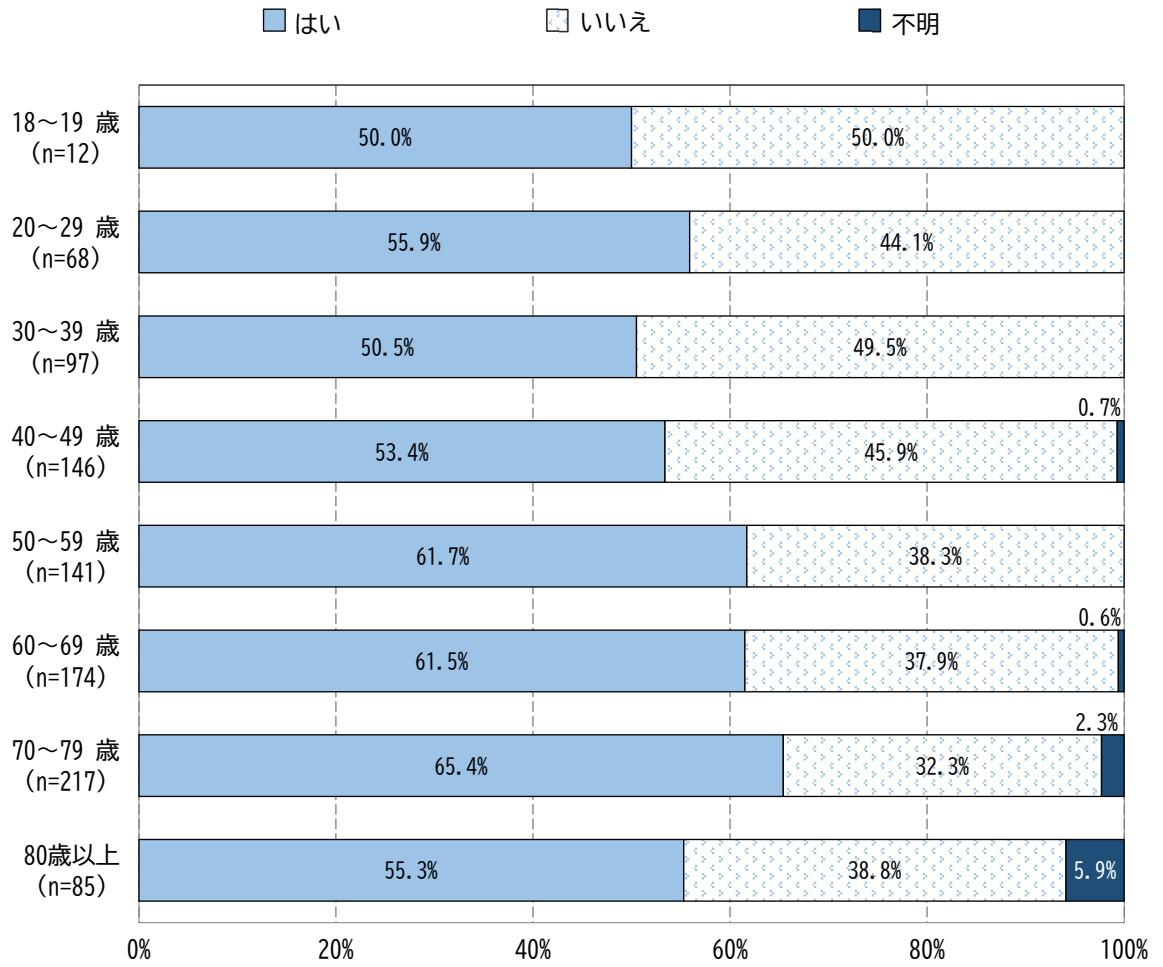


<男女別>





<年代別>



## 問9 がん検診の受診状況

問9 あなたは、定期的ながん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんのいずれか）を受けていますか？（○は1つ）

※定期的な検診とは「肺がん・大腸がん」は1年に1回、「胃がん・子宮頸がん・乳がん」は2年に1回の検診を受けることです。

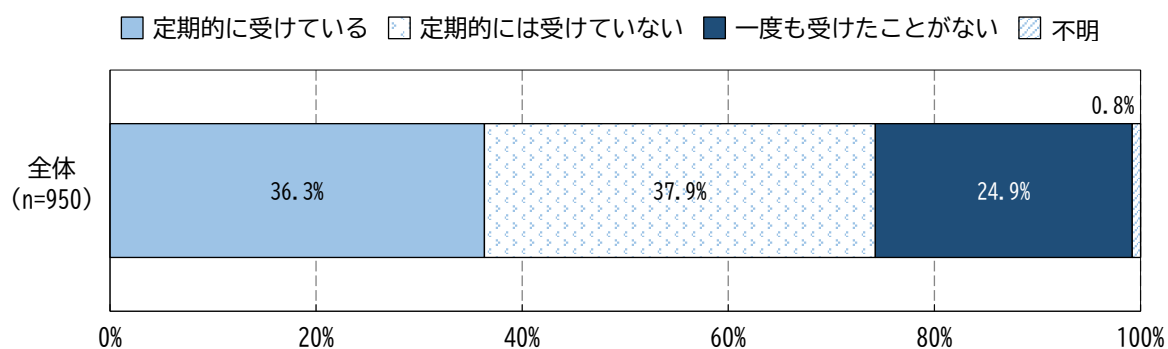
1. 定期的を受けている 2. 定期的には受けていない 3. 一度も受けたことがない

がん検診の受診状況について、「定期的には受けていない」と回答された方の割合が37.9%と最も多く、次いで「定期的を受けている」（36.3%）、「一度も受けたことがない」（24.9%）となっている。

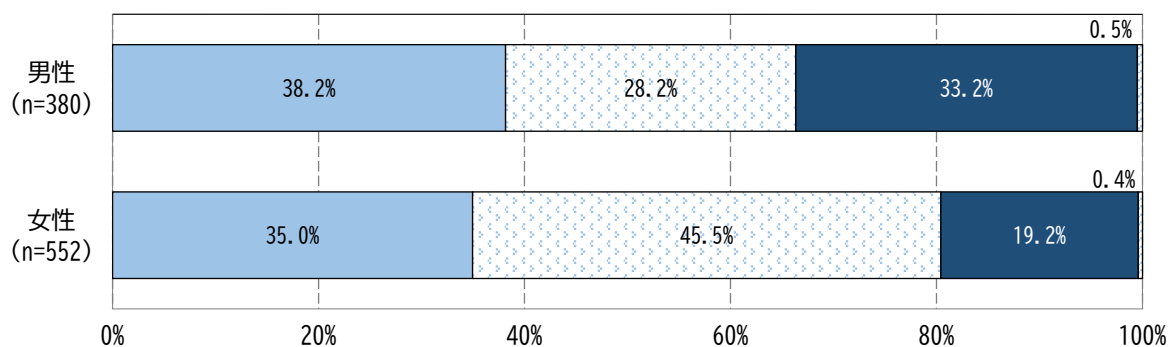
男女別でみると、「男性」で「一度も受けたことがない」と回答された方の割合が33.2%と、「女性」より14ポイント高くなっている。

年代別でみると、「50～59歳」で「定期的を受けている」と回答された方の割合が43.3%と最も多く、次いで「60～69歳」（41.4%）、「30～39歳」（39.2%）となっている。

<全体>

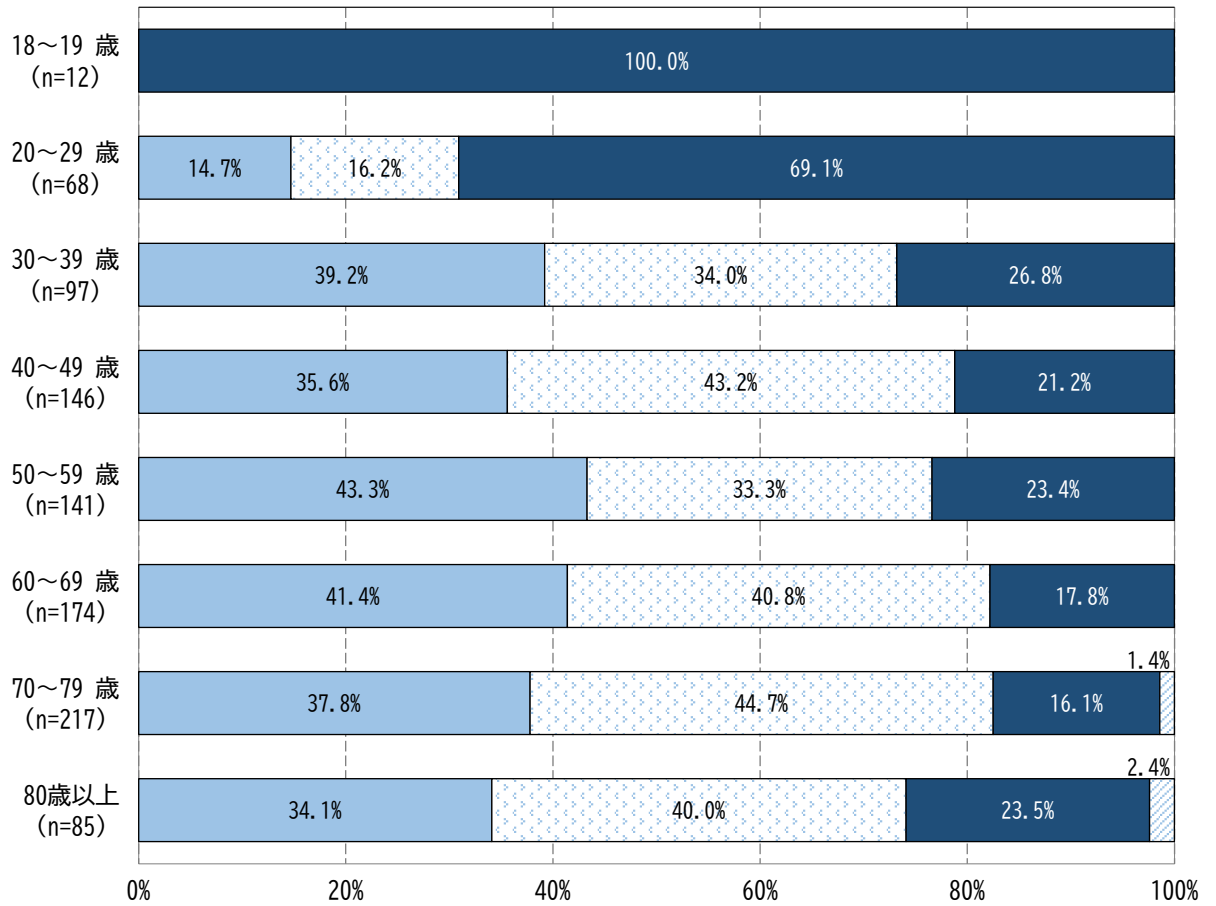


<男女別>



<年代別>

定期的に受けている
  定期的には受けていない
  一度も受けたことがない
  不明



## 問10 朝食の摂取状況

問10 あなたは、ふだん朝食を食べますか？（○は1つ）

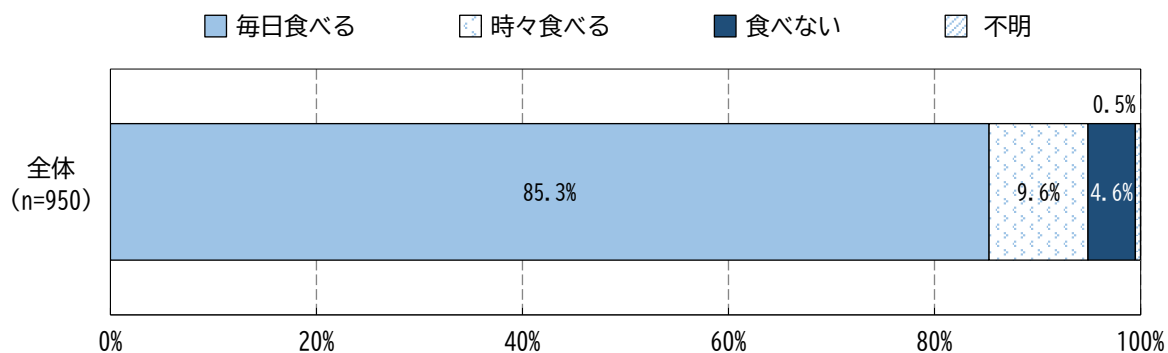
1. 毎日食べる                      2. 時々食べる                      3. 食べない

朝食の摂取状況について、「毎日食べる」と回答された方の割合が85.3%と最も多く、次いで「時々食べる」（9.6%）、「食べない」（4.6%）となっている。

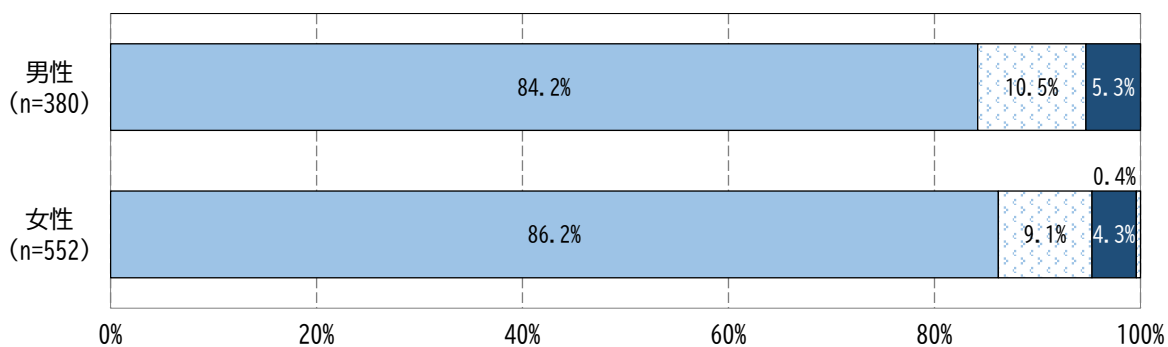
男女別大きな差はみられない。

年代別で見ると、年齢が上がるにつれ「毎日食べる」と回答された方の割合が高くなり、60歳以上では9割を超えている。

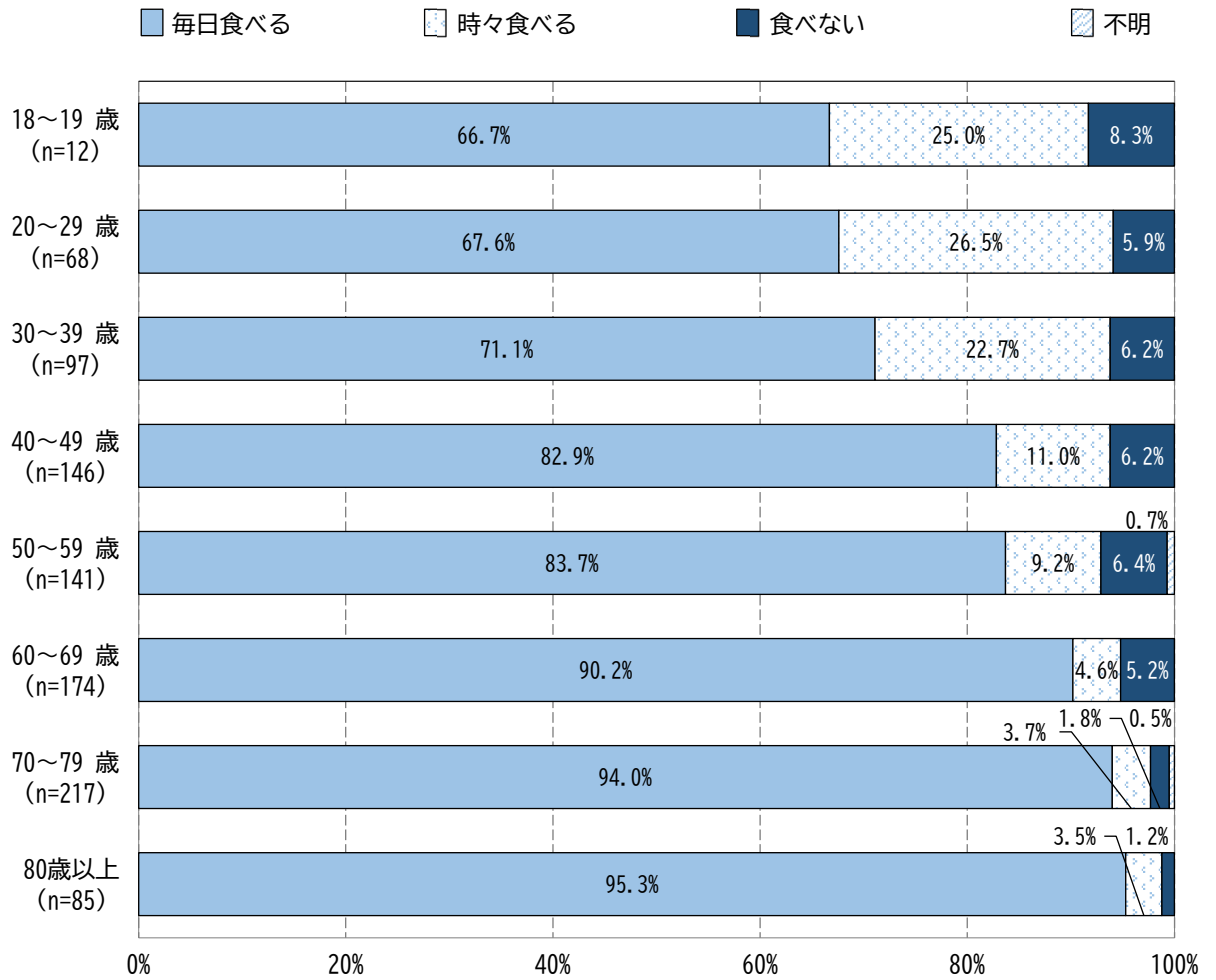
<全体>



<男女別>



<年代別>



## 問11 食事の摂取状況について

問11 あなたは、1日3食規則正しく食べていますか？（○は1つ）

1. はい

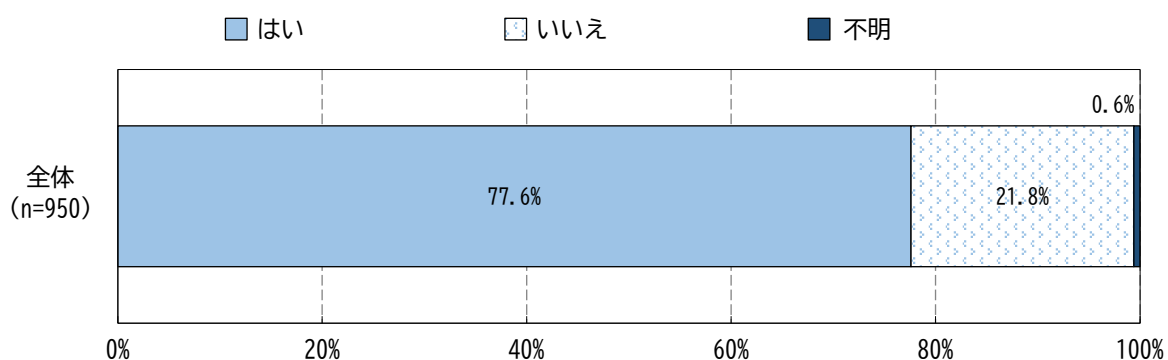
2. いいえ

1日3食規則正しく食べているかについて、「はい」と回答された方の割合は77.6%、「いいえ」が21.8%となっている。

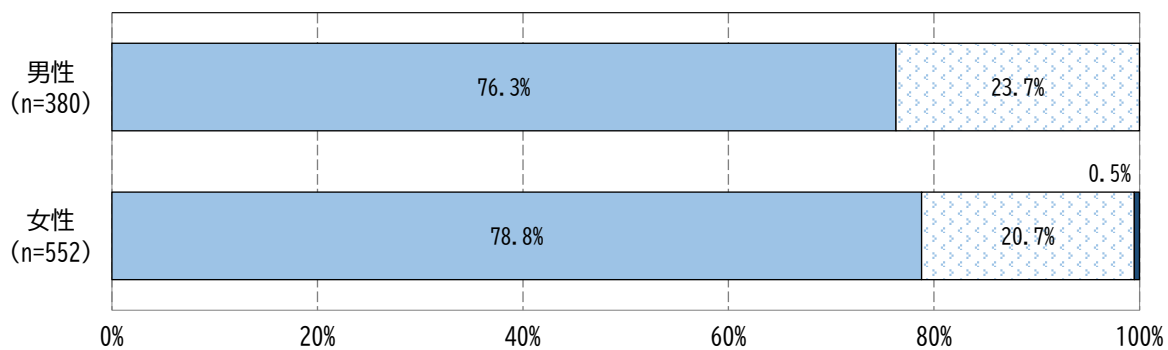
男女別で大きな差はみられない。

年代別でみると、「80歳以上」で「はい」と回答された方の割合が88.2%と最も多く、次いで「70～79歳」（87.1%）、「60～69歳」（83.9%）となっている。

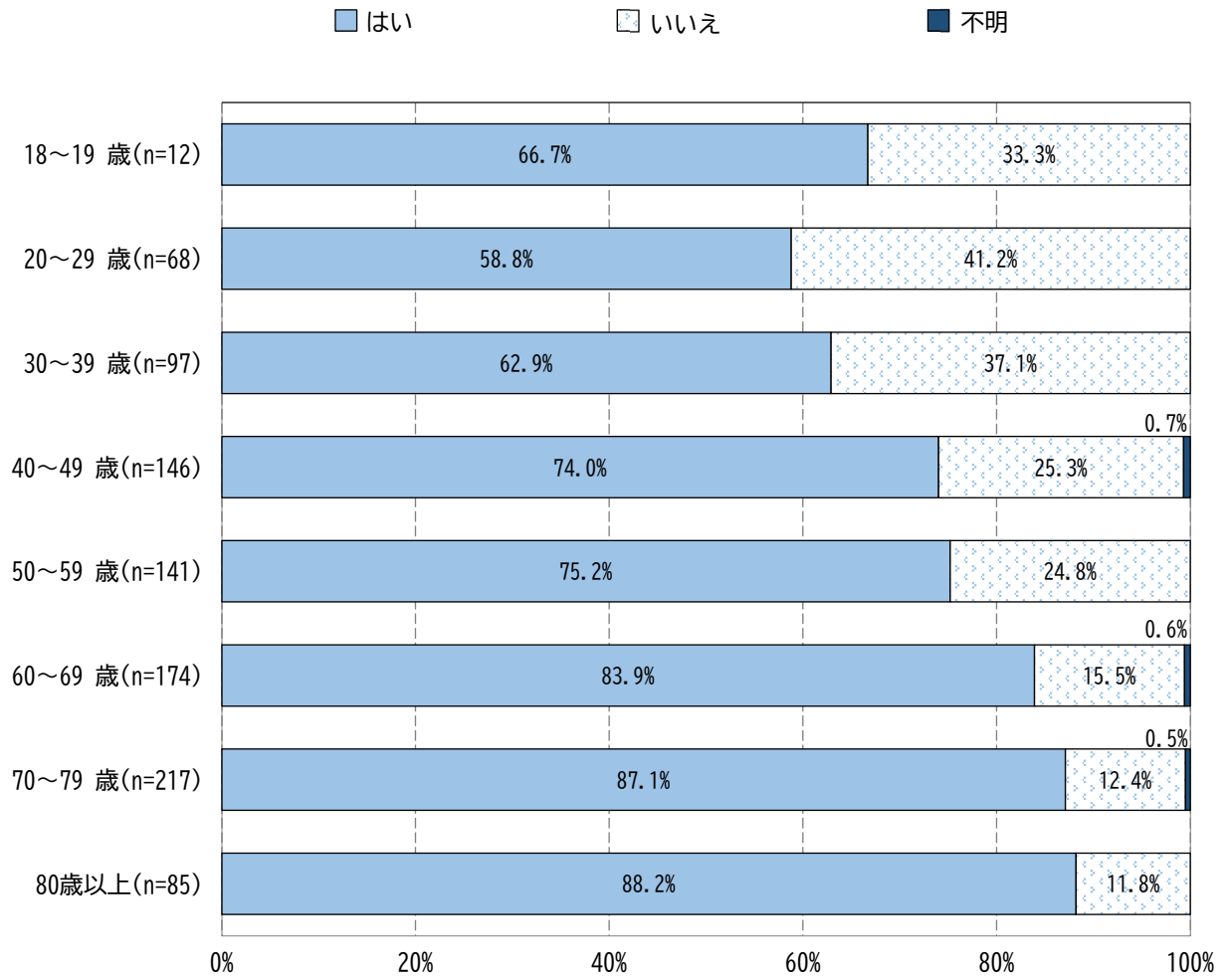
<全体>



<男女別>



<年代別>



## 問12 運動習慣について

問12 あなたは、ふだんから運動習慣がありますか？（○は1つ）

※運動習慣：1日30分以上、週2回以上、1年以上継続して運動する習慣

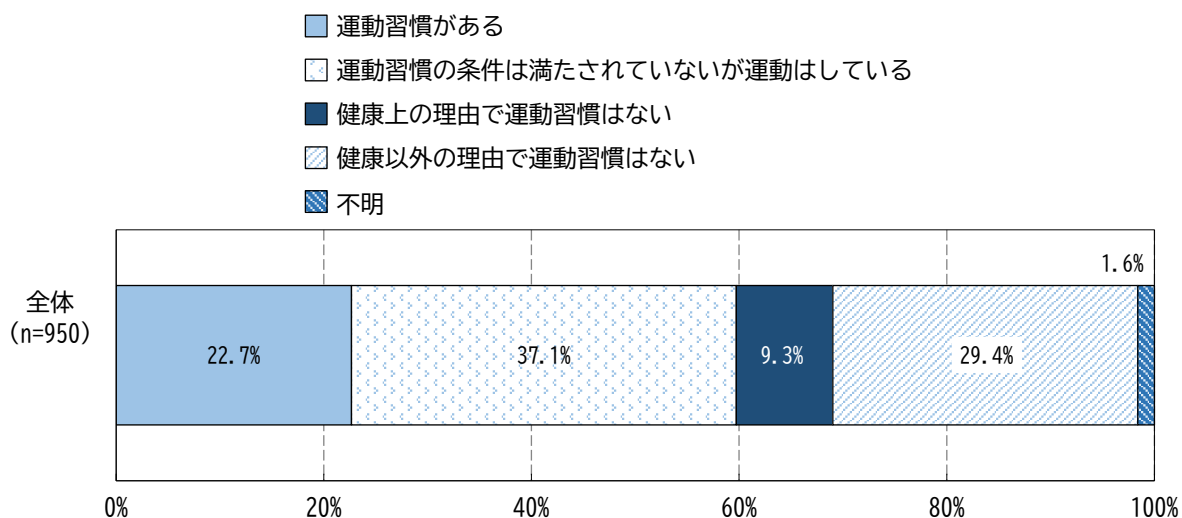
1. 運動習慣がある
2. 運動習慣の条件は満たされていないが運動はしている
3. 健康上の理由で運動習慣はない
4. 健康以外の理由で運動習慣はない

運動習慣について、「運動習慣の条件は満たされていないが運動はしている」と回答された方の割合が37.1%と最も多く、次いで「健康以外の理由で運動習慣はない」（29.4%）、「運動習慣がある」（22.7%）となっている。

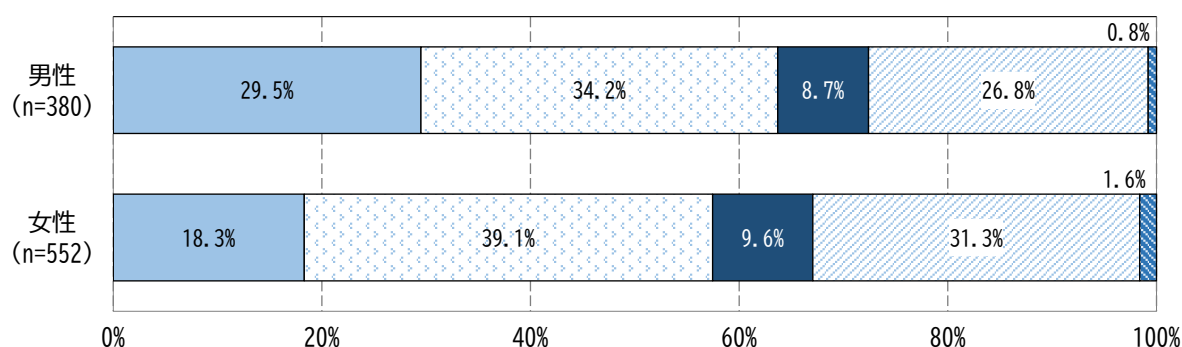
男女別でみると、「男性」で「運動習慣がある」と回答された方の割合が29.5%と、「女性」より11.2ポイント高くなっている。

年代別でみると、「18～19歳」で「運動習慣がある」と回答された方の割合が58.3%と最も多く、次いで「70～79歳」（28.6%）、「30～39歳」（24.7%）となっている。

<全体>



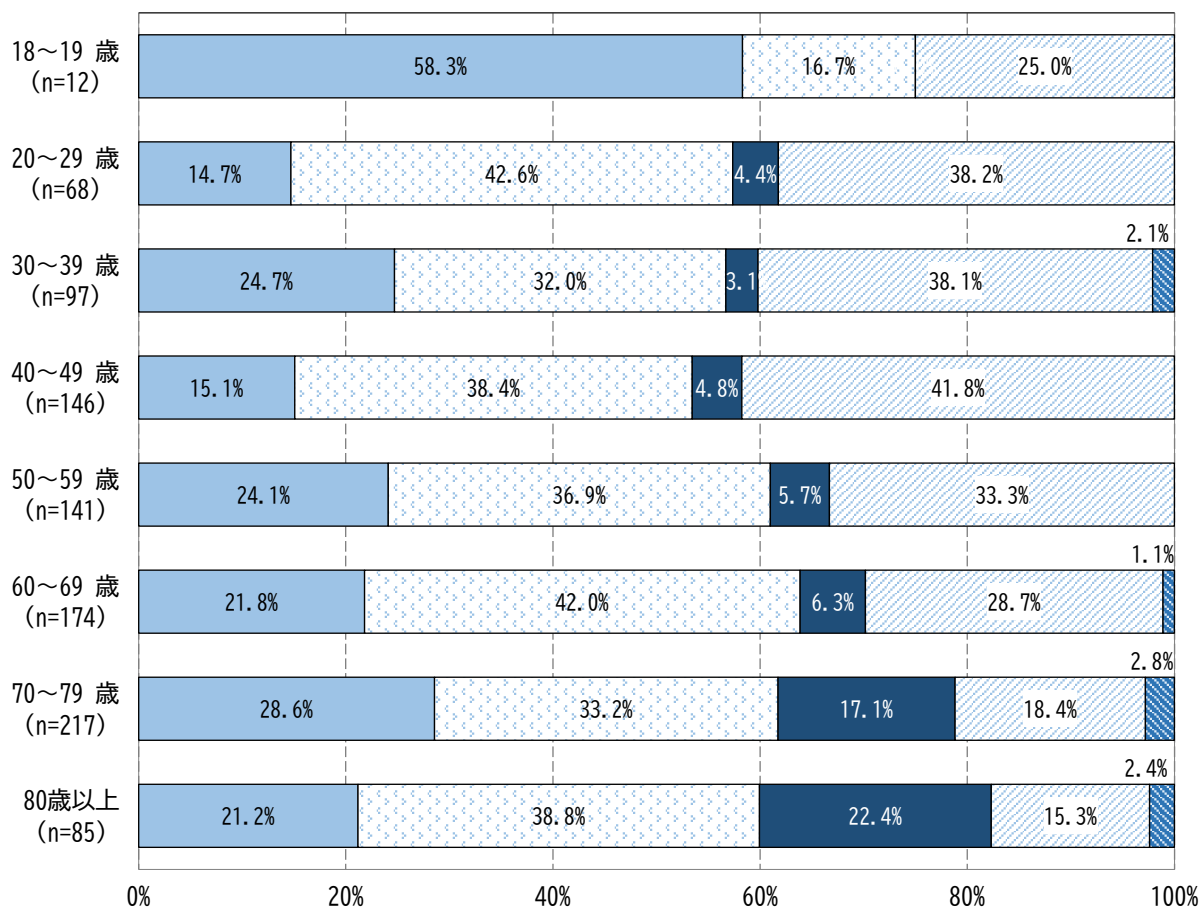
<男女別>





<年代別>

- 運動習慣がある
- 運動習慣の条件は満たされていないが運動はしている
- 健康上の理由で運動習慣はない
- 健康以外の理由で運動習慣はない
- 不明



### 問13 1日の平均歩数

問13 あなたは、1日平均してどの程度歩いていますか？（○は1つ）

※目安として、10分歩くと1,000歩程度、また外出しない方は4,000歩未満としてお考えください。

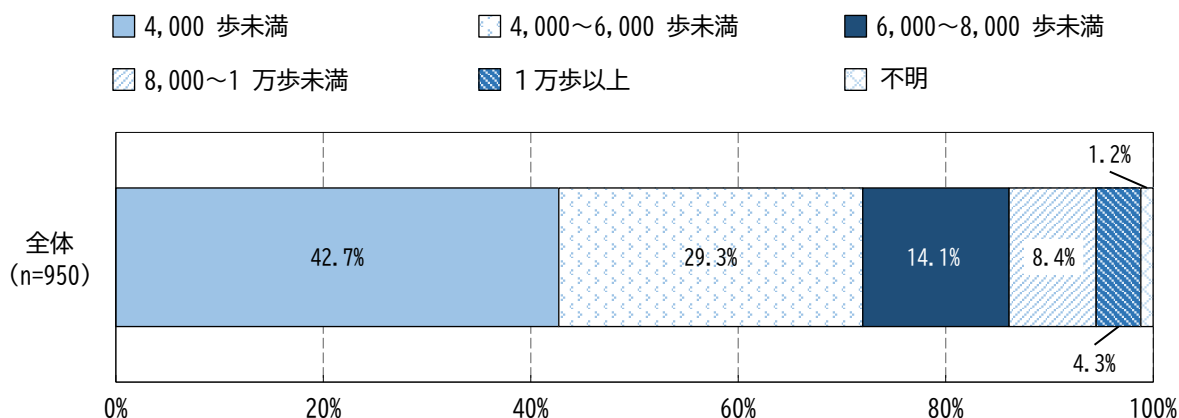
- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 4,000歩未満       | 2. 4,000～6,000歩未満 |
| 3. 6,000～8,000歩未満 | 4. 8,000～1万歩未満    |
| 5. 1万歩以上          |                   |

1日の平均歩数について、「4,000歩未満」と回答された方の割合が42.7%と最も多く、次いで「4,000～6,000歩未満」（29.3%）、「6,000～8,000歩未満」（14.1%）となっている。

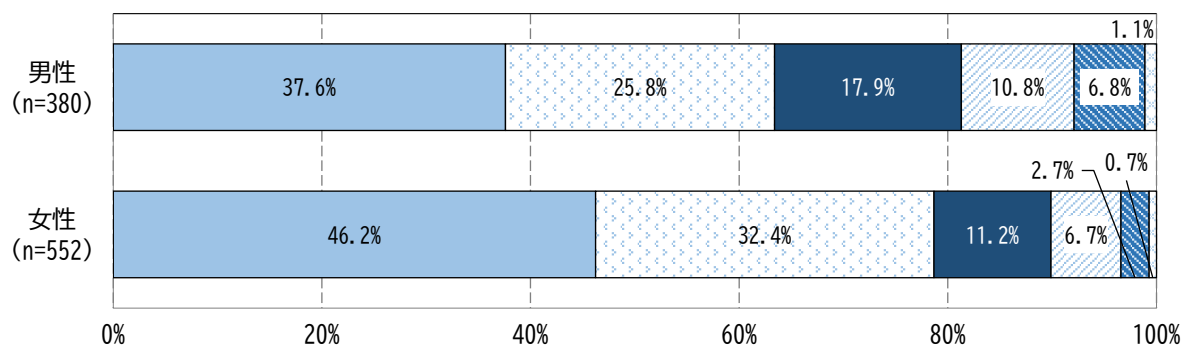
男女別でみると、「女性」で「4,000歩未満」と回答された方の割合が46.2%と、「男性」より8.6ポイント高くなっている。

年代別でみると、「80歳以上」で「4,000歩未満」と回答された方の割合が63.5%と最も多く、次いで「70～79歳」（48.8%）、「60～69歳」（44.8%）となっている。

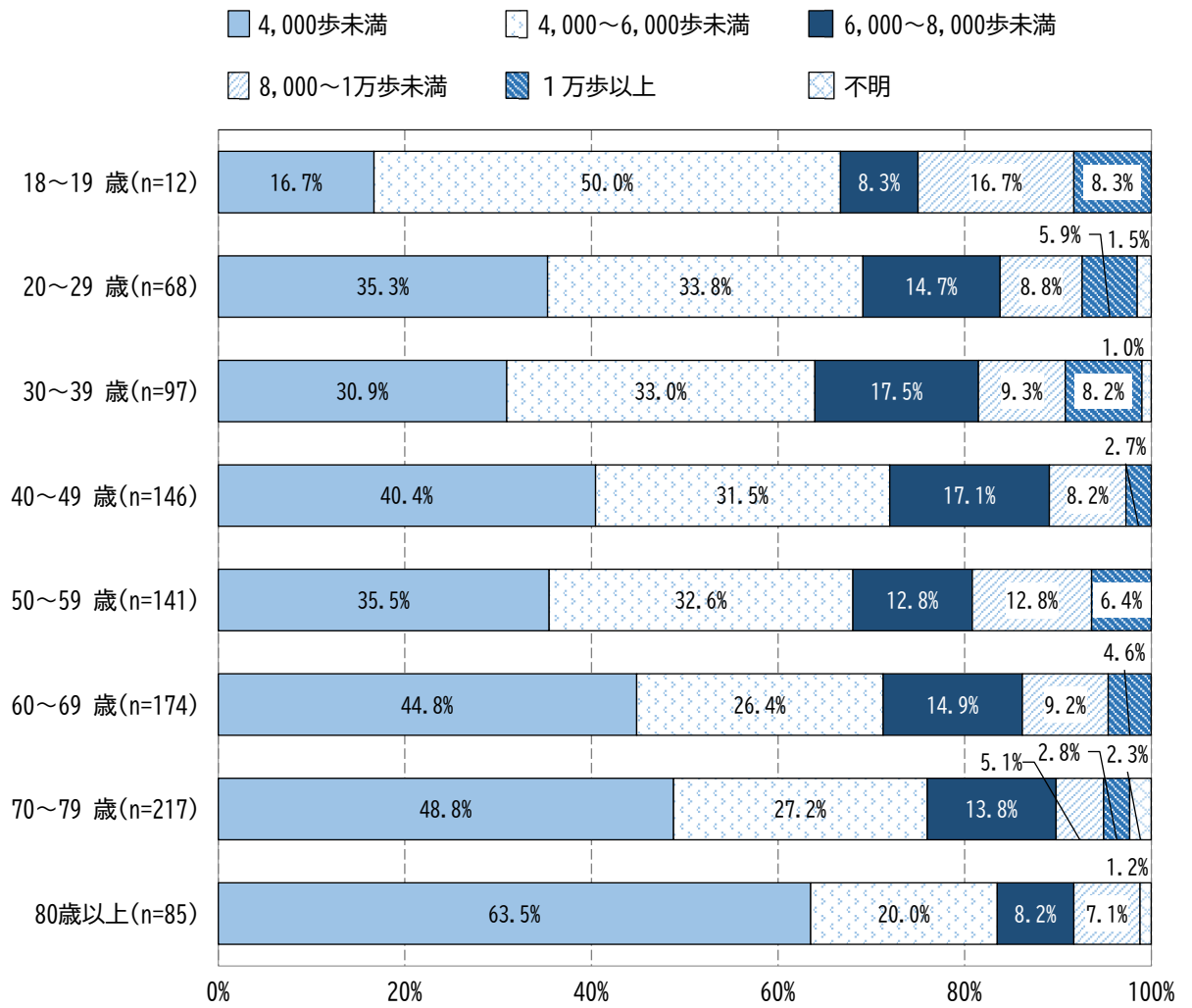
<全体>



<男女別>



<年代別>



## 問14 ストレスについて

問14 あなたは、最近1か月の間にストレスを感じましたか？（○は1つ）

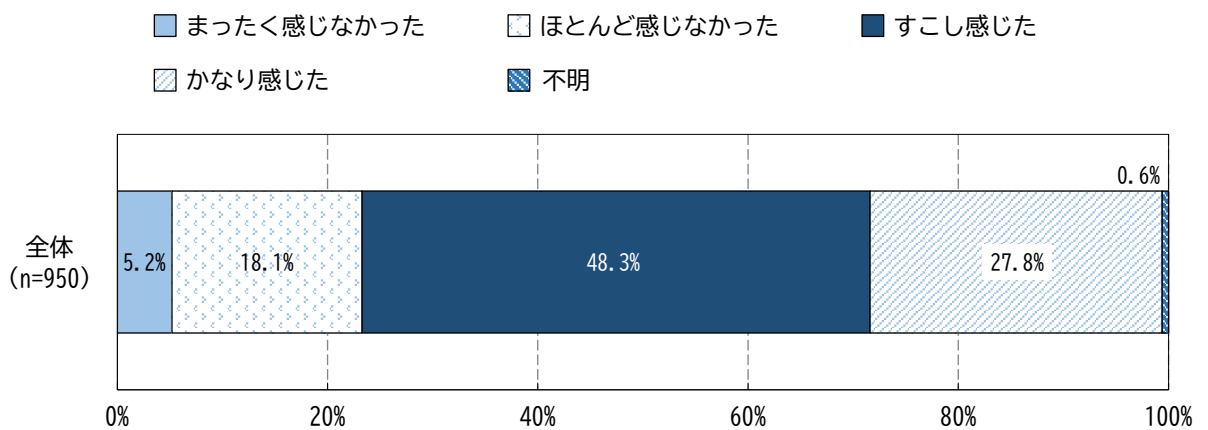
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. まったく感じなかった | 2. ほとんど感じなかった |
| 3. すこし感じた     | 4. かなり感じた     |

ストレスについて、「すこし感じた」と回答された方の割合が48.3%と最も多く、次いで「かなり感じた」（27.8%）、「ほとんど感じなかった」（18.1%）となっている。

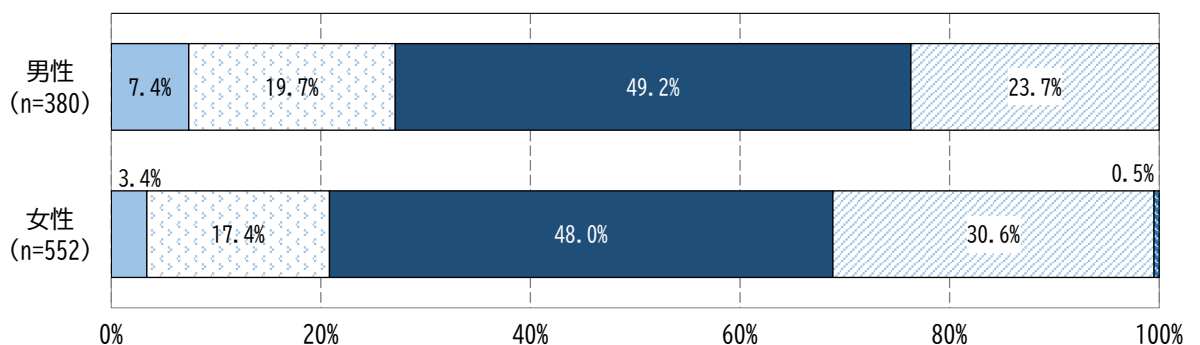
男女別でみると、「女性」で「かなり感じた」と回答された方の割合が30.6%と、「男性」より6.9ポイント高くなっている。

年代別でみると、「40～49歳」で「かなり感じた」と回答された方の割合が40.4%と最も多く、次いで「50～59歳」（39.0%）、「20～29歳」（36.8%）となっている。

### <全体>

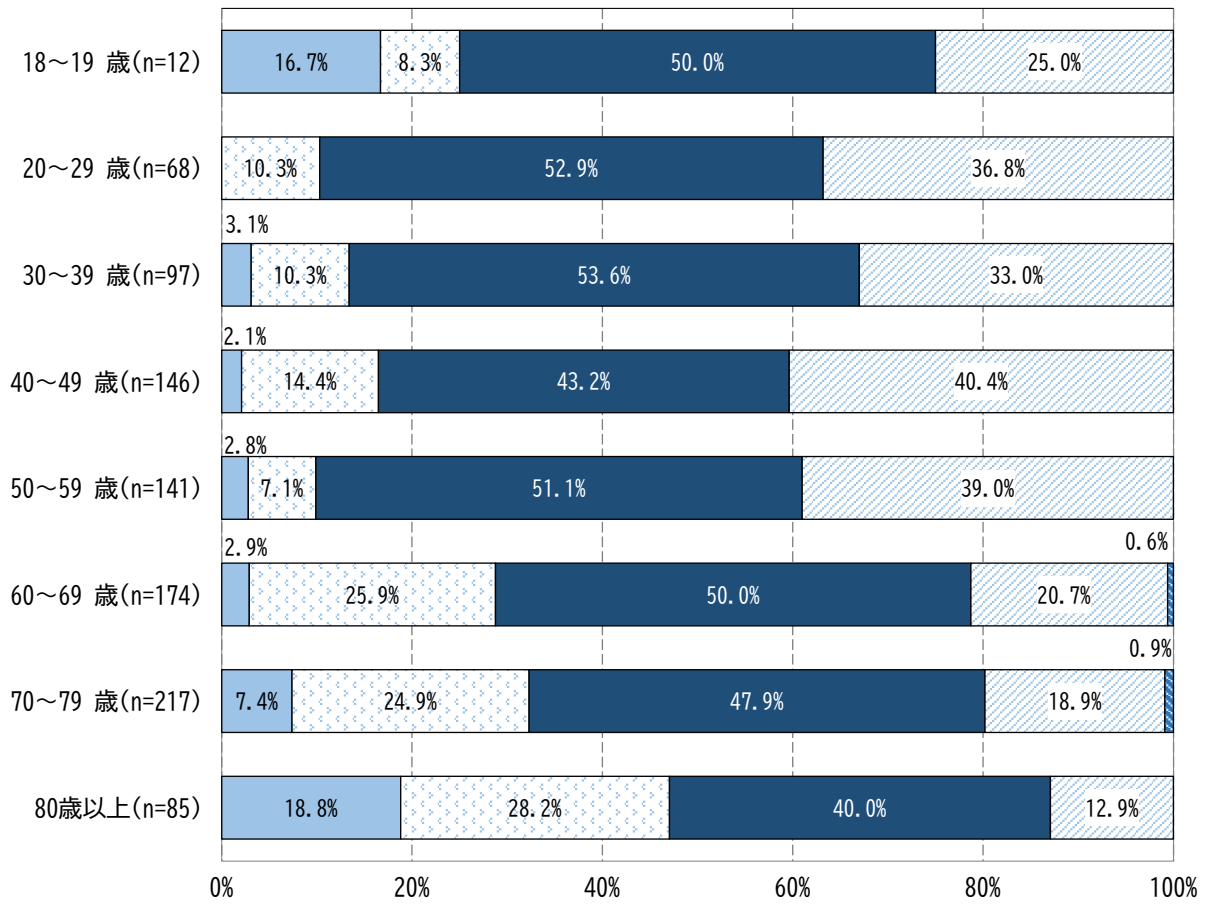


### <男女別>



<年代別>

まったく感じなかった
  ほとんど感じなかった
  すこし感じた
   
 かなり感じた
  不明



## 問15 睡眠による休養について

問15 あなたは、睡眠による休養をとれていますか？（○は1つ）

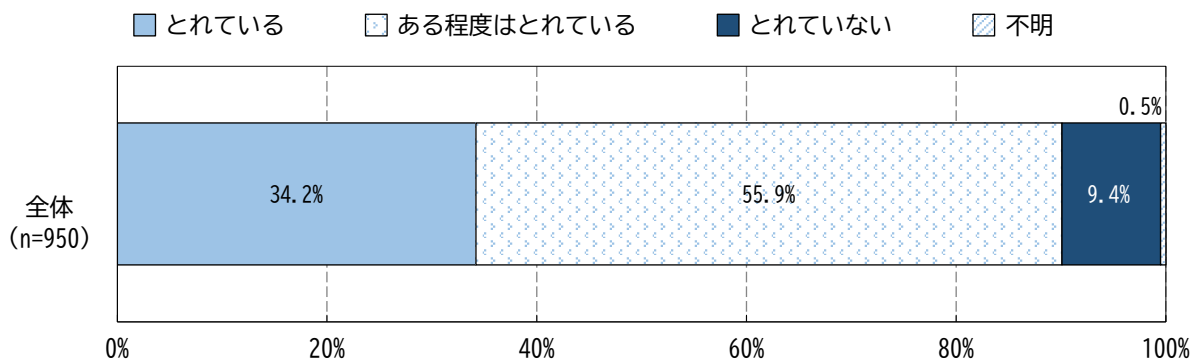
1. とれている                      2. ある程度はとれている                      3. とれていない

睡眠による休養をとれているかについて、「ある程度はとれている」と回答された方の割合が55.9%と最も多く、次いで「とれている」（34.2%）、「とれていない」（9.4%）となっている。

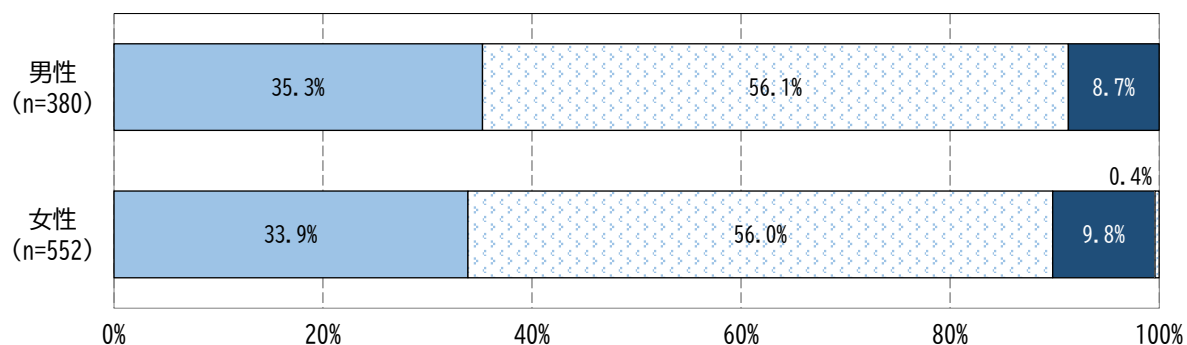
男女別で大きな差はみられない。

年代別でみると、「18～19歳」で「とれていない」と回答された方の割合が16.7%と最も多く、次いで「50～59歳」（14.9%）、「40～49歳」（10.3%）となっている。

<全体>

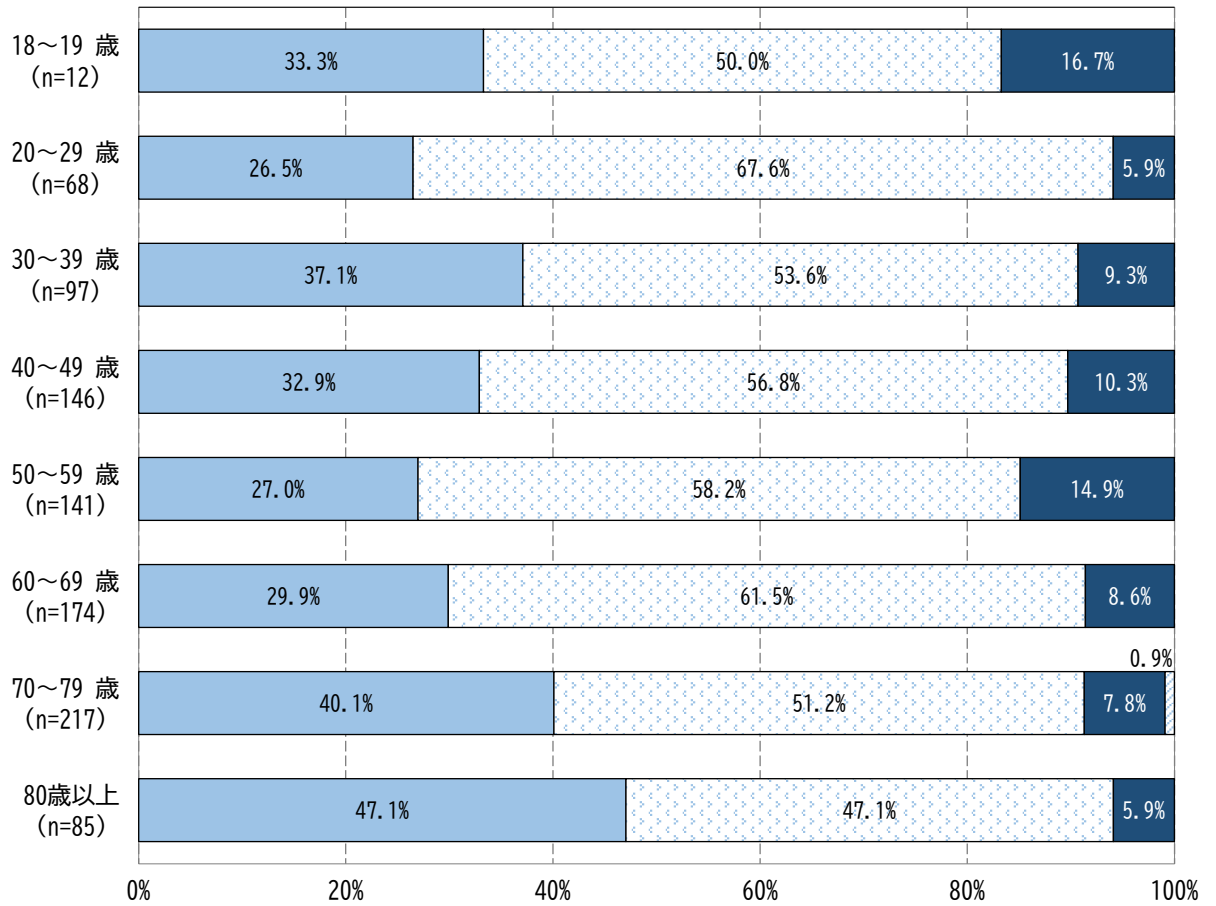


<男女別>



<年代別>

■ とれている    ■ ある程度はとれている    ■ とれていない    ■ 不明



## 問16 喫煙状況について

問16 あなたは、タバコを吸っていますか？（○は1つ）

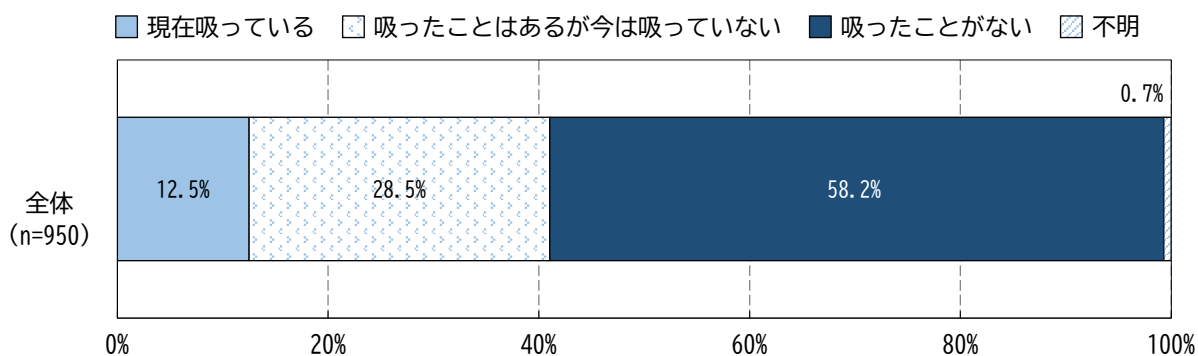
1. 現在吸っている
2. 吸ったことはあるが今は吸っていない
3. 吸ったことがない

喫煙状況について、「吸ったことがない」と回答された方の割合が58.2%と最も多く、次いで「吸ったことはあるが今は吸っていない」（28.5%）、「現在吸っている」（12.5%）となっている。

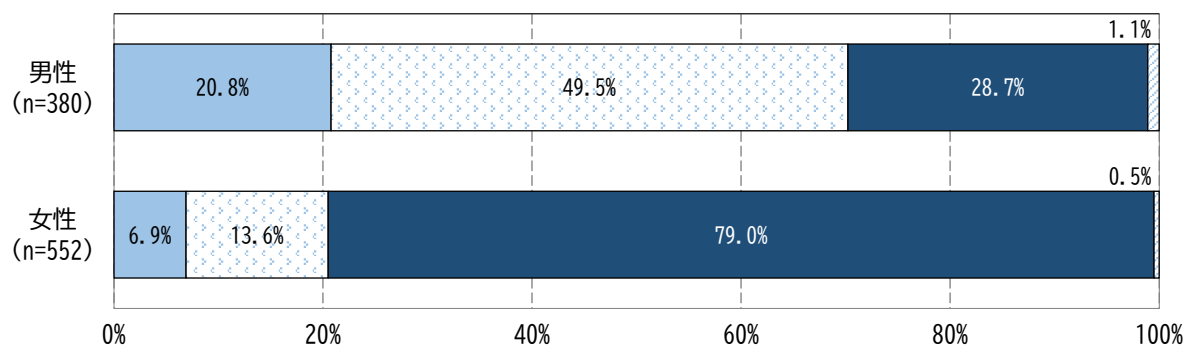
男女別でみると、「男性」で「現在吸っている」（20.8%）、「吸ったことはあるが今は吸っていない」（49.5%）と喫煙経験がある方の割合が70.3%と、「女性」より49.8ポイント高くなっている。

年代別でみると、「50～59歳」で「現在吸っている」と回答された方の割合が22.0%と最も多く、次いで「40～49歳」（13.7%）、「60～69歳」（12.6%）となっている。

<全体>



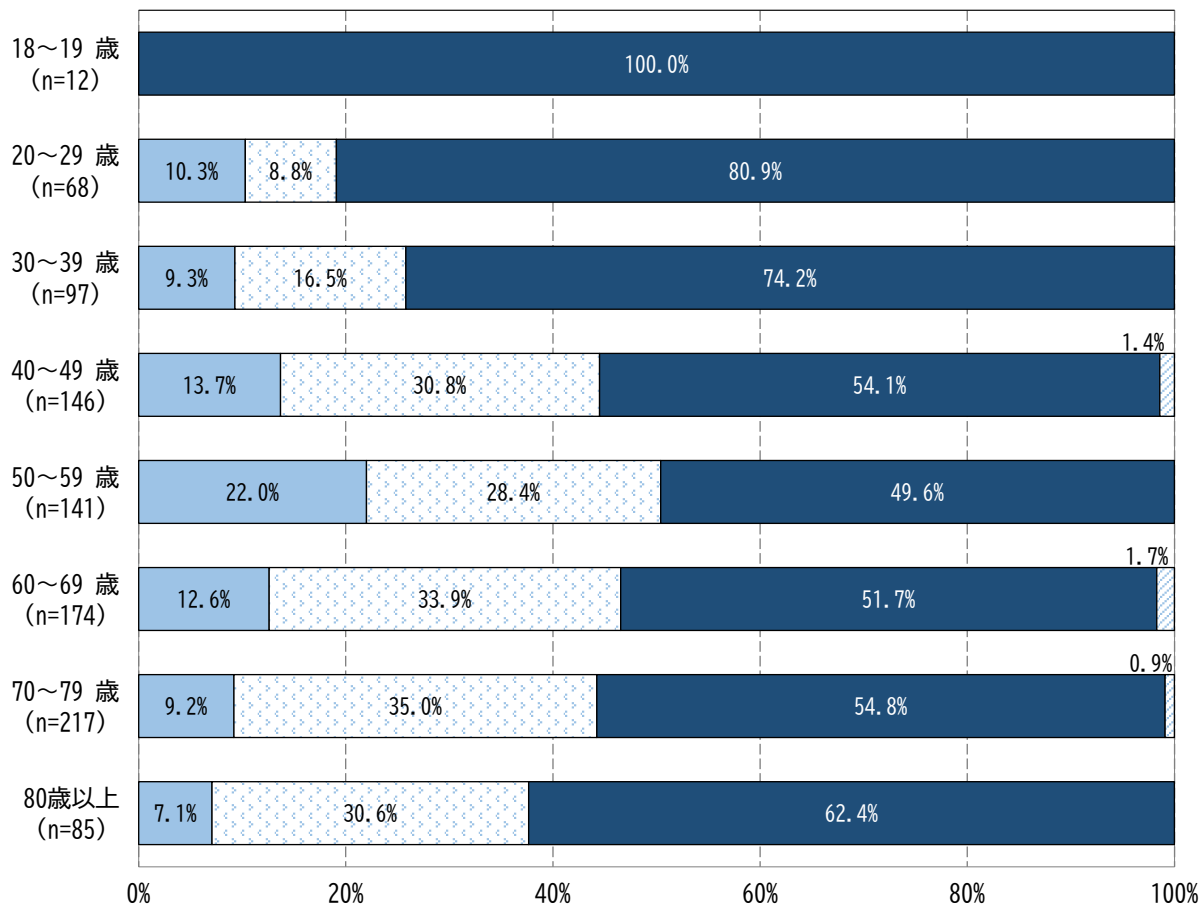
<男女別>





<年代別>

■ 現在吸っている ■ 吸ったことはあるが今は吸っていない ■ 吸ったことがない ■ 不明



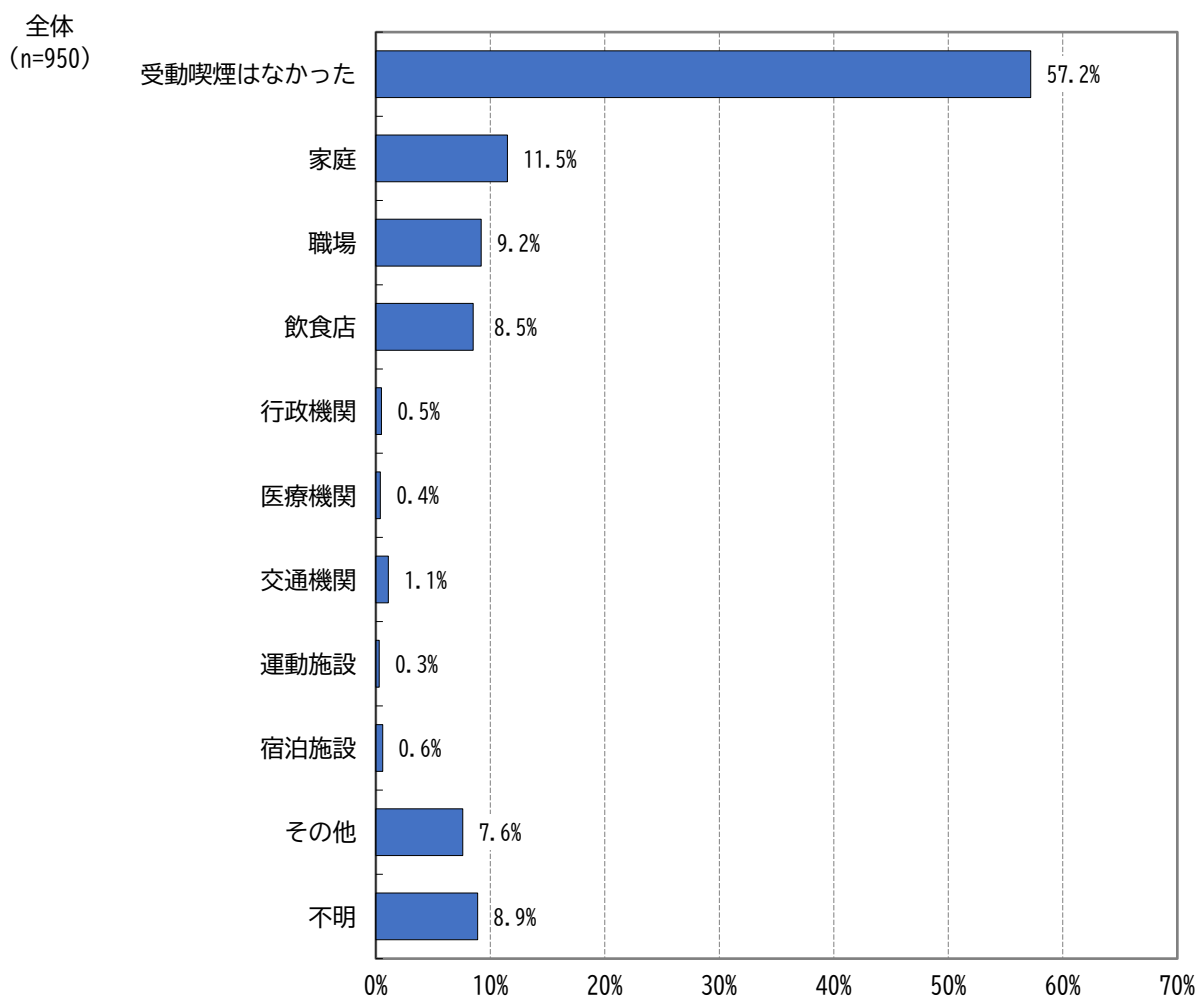
## 問17 受動喫煙の経験について

問17 最近1か月の間に、受動喫煙をどこで経験しましたか？（あてはまるものすべてに○）

※受動喫煙とは、他人の喫煙によりタバコから発生した煙にさらされることです。

- |              |         |         |
|--------------|---------|---------|
| 1. 受動喫煙はなかった | 2. 家庭   | 3. 職場   |
| 4. 飲食店       | 5. 行政機関 | 6. 医療機関 |
| 7. 交通機関      | 8. 運動施設 | 9. 宿泊施設 |
| 10. その他      |         |         |

受動喫煙の経験について、「受動喫煙はなかった」と回答された方の割合が57.2%と最も多く、次いで「家庭」（11.5%）、職場（9.2%）となっている。



その他：「道路」、「スーパー」、「公園」など

## 問18 飲酒状況について

問18 あなたは、週に何日位お酒を飲みますか？（○は1つ）

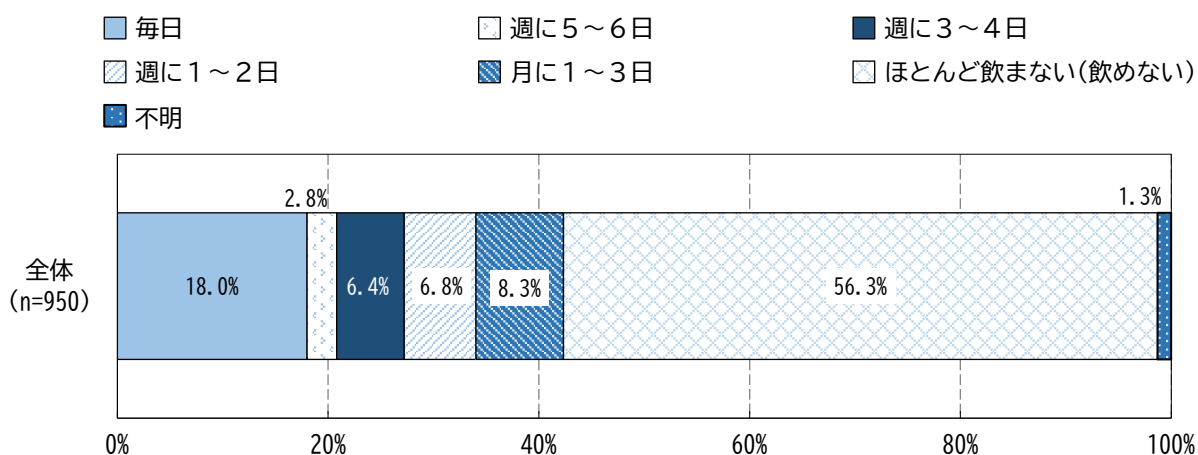
- |           |                   |
|-----------|-------------------|
| 1. 毎日     | 2. 週に5～6日         |
| 3. 週に3～4日 | 4. 週に1～2日         |
| 5. 月に1～3日 | 6. ほとんど飲まない(飲めない) |

飲酒状況について、「ほとんど飲まない（飲めない）」と回答された方の割合が56.3%と最も多く、次いで「毎日」（18.0%）、「月に1～3回」（8.3%）となっている。

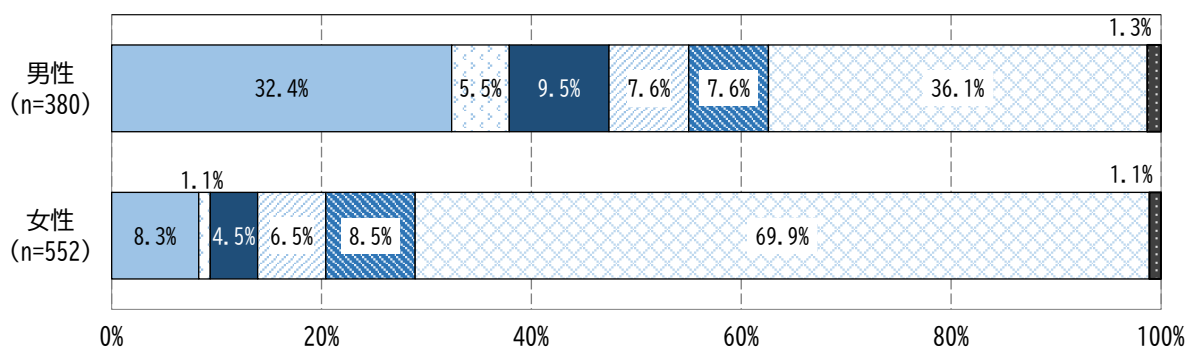
男女別でみると、「男性」で「毎日」と回答された方の割合が32.4%と、「女性」より24.1ポイント高くなっている。

年代別でみると、「60～69歳」で「毎日」と回答された方の割合が24.7%と最も多く、次いで「50～59歳」（24.1%）、「70～79歳」（22.6%）となっている。

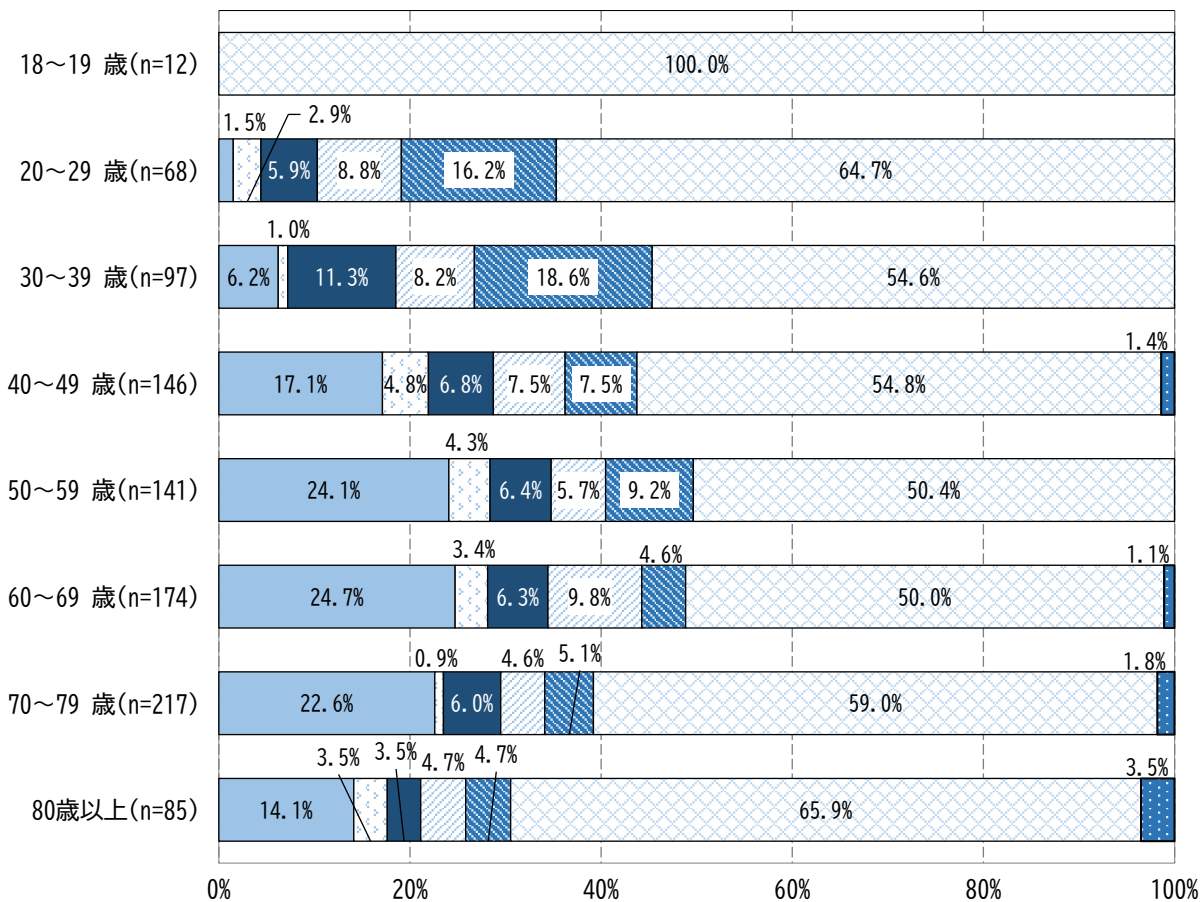
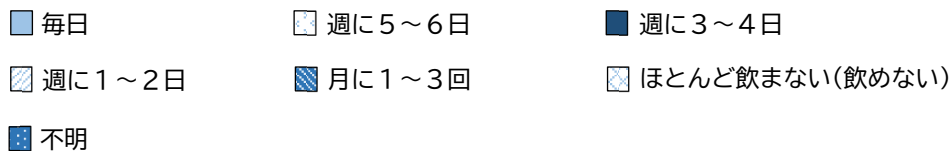
<全体>



<男女別>



<年代別>



## 問18-1 飲酒量について

問18-1 問18で「6.ほとんど飲まない(飲めない)」以外の回答をされた方のみお答えください。あなたは、1日あたり、どれくらいの量を飲みますか？  
(○は1つ)

※他のアルコール類を清酒として換算してください。清酒(14度の1合) = ビール(5度の中瓶500ml) = 焼酎(25度の100ml) = ウイスキー原酒(40度の60ml)

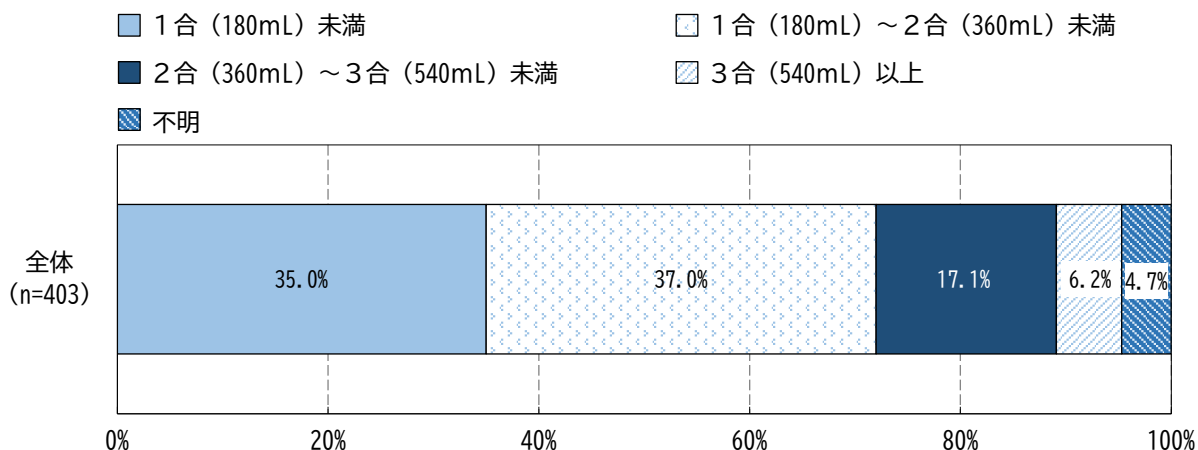
1. 1合(180mL)未満
2. 1合(180mL)～2合(360mL)未満
3. 2合(360mL)～3合(540mL)未満
4. 3合(540mL)以上

飲酒量について、「1合(180mL)～2合(360mL)未満」と回答された方の割合が37.0%と最も多く、次いで「1合(180mL)未満」(35.0%)、「2合(360mL)～3合(540mL)未満」(17.1%)となっている。

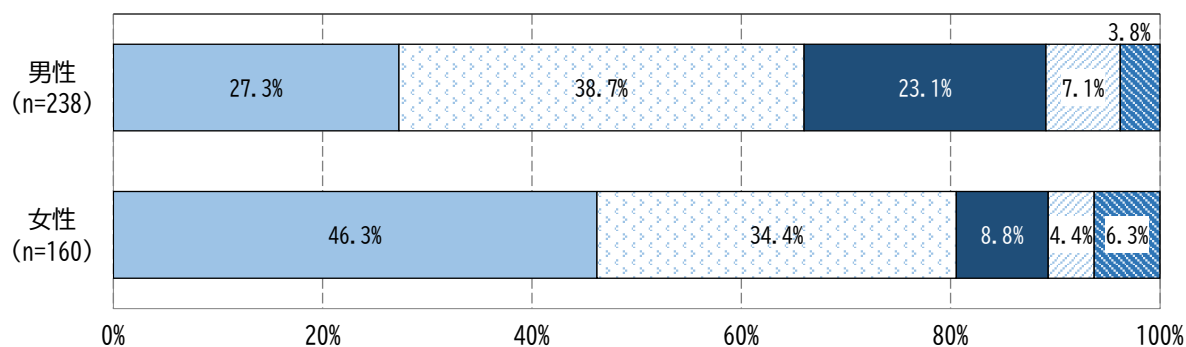
男女別で見ると、「男性」で「2合(360mL)～3合(540mL)未満」と回答された方の割合が23.1%と、「女性」より14.3ポイント高くなっている。

年代別で見ると、「50～59歳」で「3合(540mL)以上」と回答された割合が11.4%最も多く、次いで「30～39歳」(9.1%)、「40～49歳」(6.3%)となっている。

<全体>

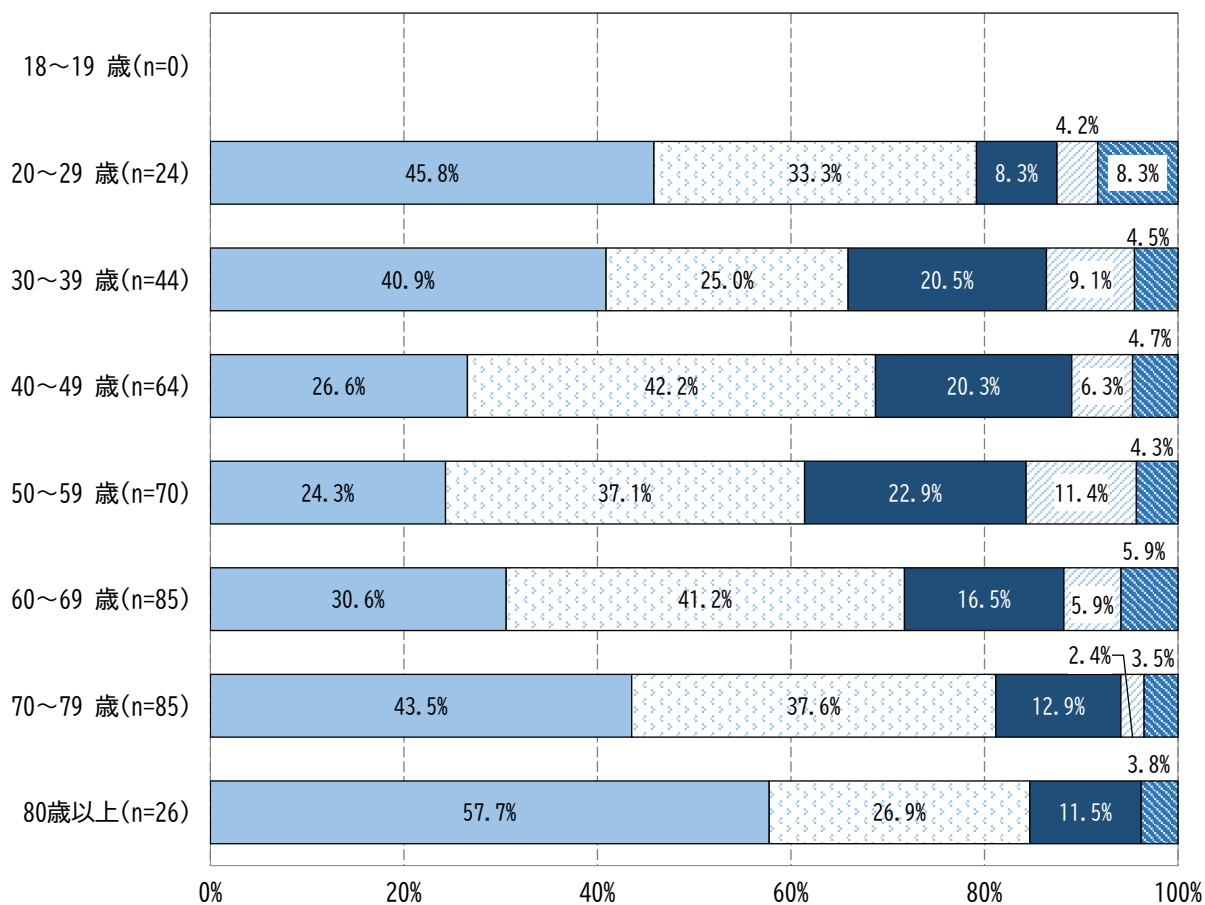


<男女別>



<年代別>

- 1合 (180mL) 未満
- 1合 (180mL) ~ 2合 (360mL) 未満
- 2合 (360mL) ~ 3合 (540mL) 未満
- 3合 (540mL) 以上
- 不明



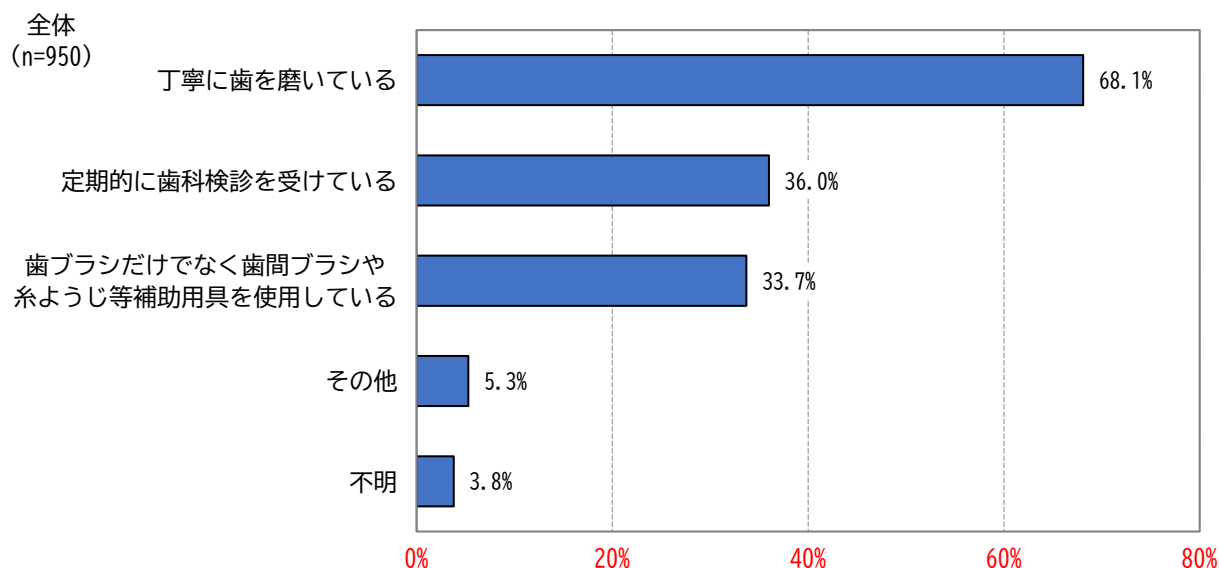
## 問19 お口の健康について

問19 あなたは、お口の健康について気をつけていることがありますか？

(あてはまるものすべてに○)

1. 丁寧に歯を磨いている
2. 定期的に歯科検診を受けている
3. 歯ブラシだけでなく歯間ブラシや糸ようじ等補助用具を使用している
4. その他

お口の健康について気をつけていることは、「丁寧に歯を磨いている」と回答された方の割合が68.1%と最も多く、次いで「定期的に歯科検診を受けている」(36.0%)、「歯ブラシだけでなく歯間ブラシや糸ようじ等補助用具を使用している」(33.7%)となっている。



その他：「就寝前にデンタルリンス」、「歯肉マッサージ」など

## 問20 ロコモティブシンドローム（運動器症候群）について

問20 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」という言葉を知っていますか？（○は1つ）

1. 言葉も意味もよく知っている
2. 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
3. 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
4. 言葉も意味も知らない

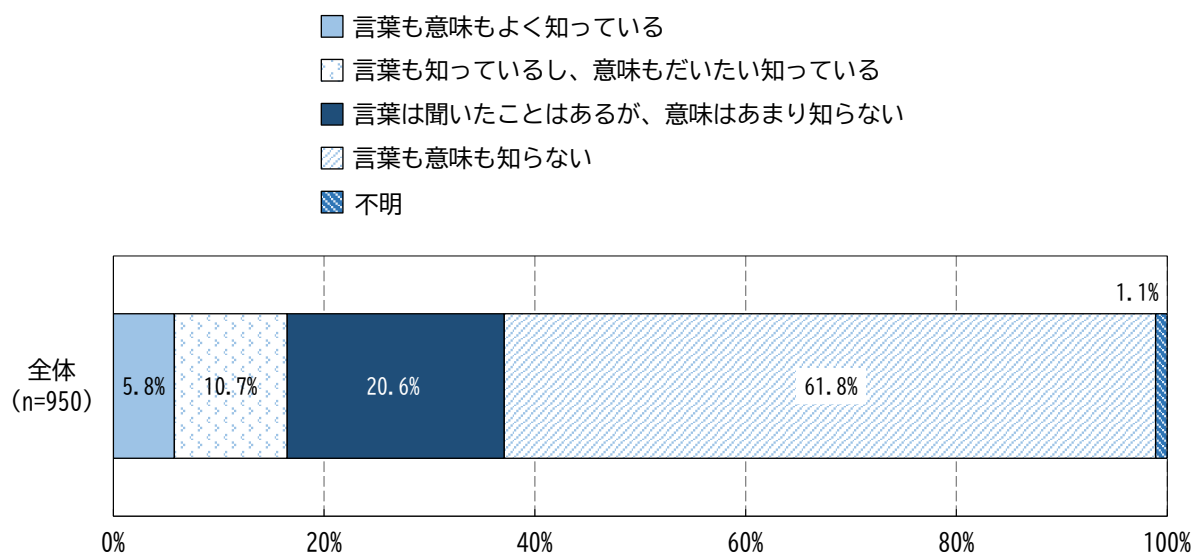
※ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは、運動器（骨、筋肉、関節、靭帯、腱、神経）の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態、移動機能の低下をきたした状態をいう。

ロコモティブシンドロームの認知度について、「言葉も意味も知らない」と回答された方の割合が61.8%と最も多く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、意味はあまり知らない」（20.6%）、「言葉も知っているし、意味もだいたい知っている」（10.7%）となっている。

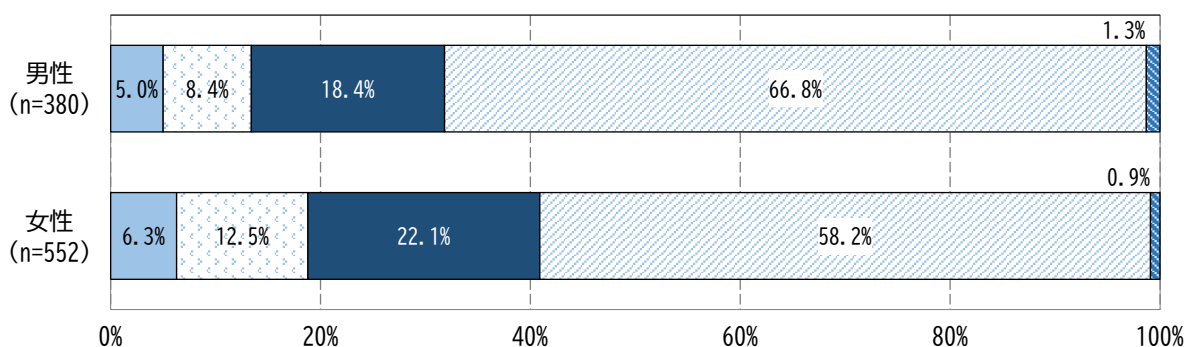
男女別でみると、「女性」の認知度の割合がやや高くなっている。

年代別でみると、「言葉も意味もよく知っている」と「言葉も知っているし、意味もだいたい知っている」をあわせた割合が、「20～29歳」（22.0%）と最も多く、次いで「60～69歳」（20.1%）「50～59歳」（18.5%）、となっている。

<全体>



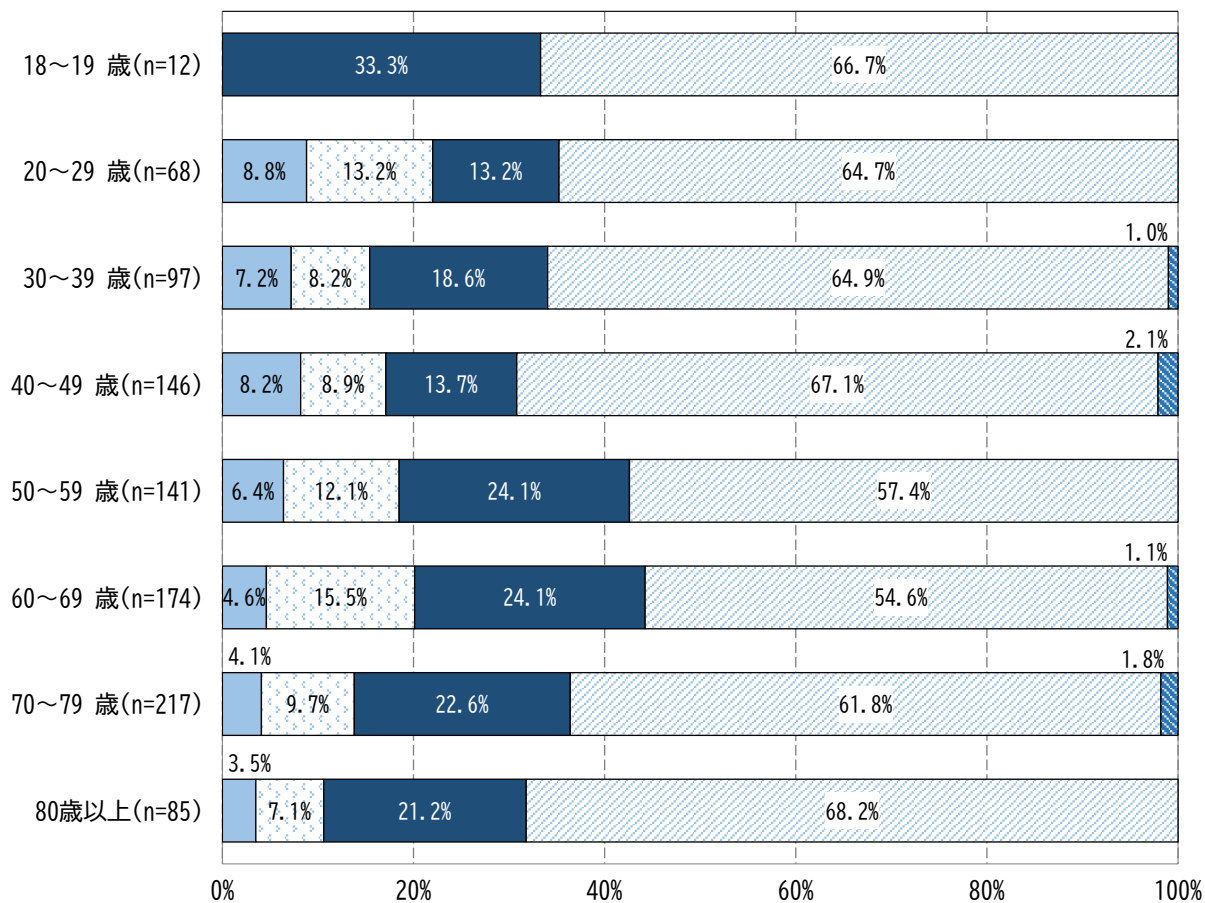
<男女別>





<年代別>

- 言葉も意味もよく知っている
- ▨ 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
- 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
- ▨ 言葉も意味も知らない
- ▨ 不明



## 問21 COPD（慢性閉塞性肺疾患）について

問21 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」という言葉を知っていますか？

（○は1つ）

1. 言葉も意味もよく知っている
2. 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
3. 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
4. 言葉も意味も知らない

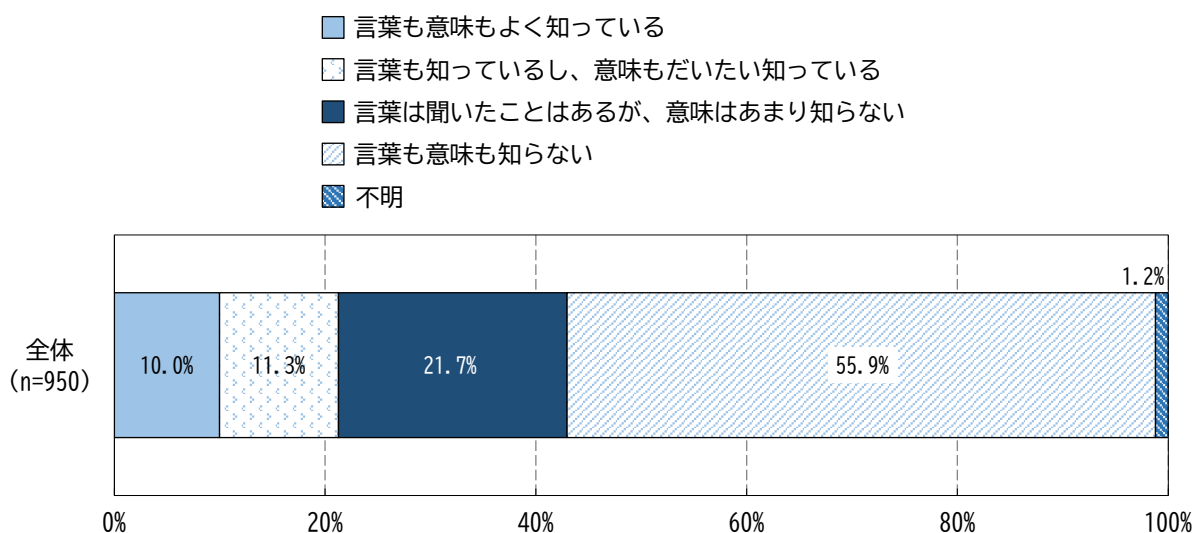
※COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、たばこの煙を主とする有毒物質を長期間吸入することによって肺に炎症が起き、気道が狭くなる病気をいう。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度について、「言葉も意味も知らない」と回答された方の割合が55.9%と最も多く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、意味はあまり知らない」（21.7%）、「言葉も知っているし、意味もだいたい知っている」（11.3%）となっている。

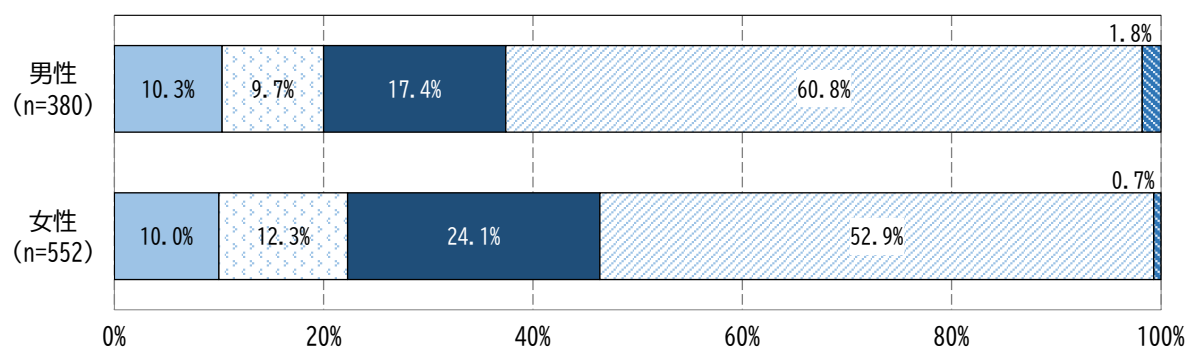
男女別で見ると、「女性」の認知度の割合が高くなっている。

年代別で見ると、「言葉も意味もよく知っている」と「言葉も知っているし、意味もだいたい知っている」をあわせた割合が、「30～39歳」（27.9%）と最も多く、次いで「40～49歳」（26.1%）「20～29歳」（25.0%）、となっている。

<全体>

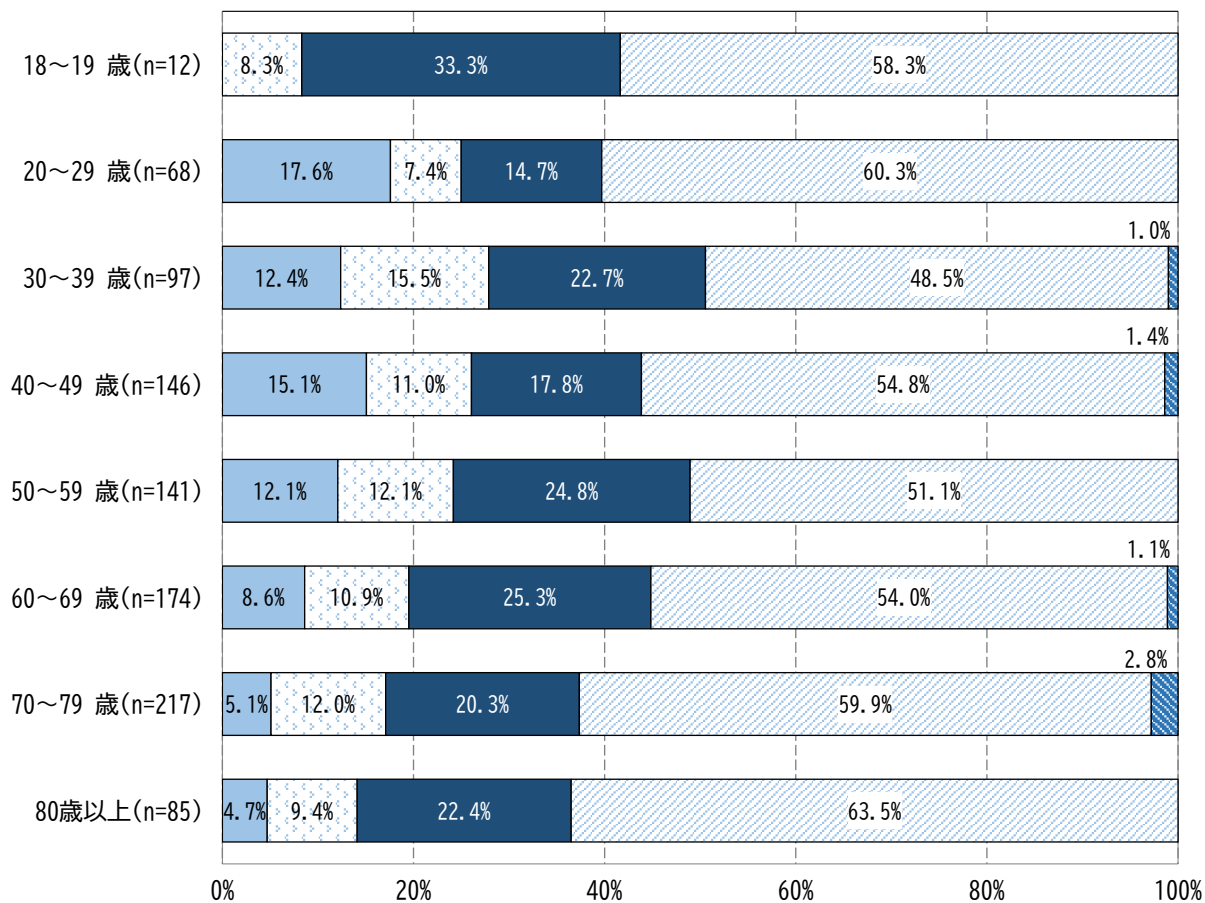


<男女別>



<年代別>

- 言葉も意味もよく知っている
- 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
- 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
- 言葉も意味も知らない
- 不明



### 3. ヤングケアラーについて

#### 問22 ヤングケアラーの認知度

問22 あなたは、ヤングケアラーについてご存じですか？（○は1つ）

※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことをいう。

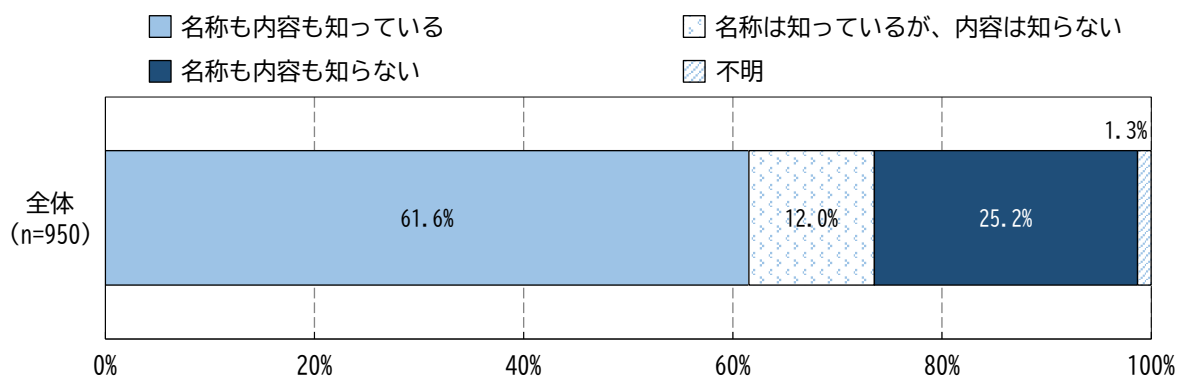
1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容は知らない
3. 名称も内容も知らない

ヤングケアラーの認知度について、「名称も内容も知っている」と回答された方の割合が61.6%と最も多く、次いで「名称も内容も知らない」（25.2%）、「名称は知っているが、内容は知らない」（12.0%）となっている。

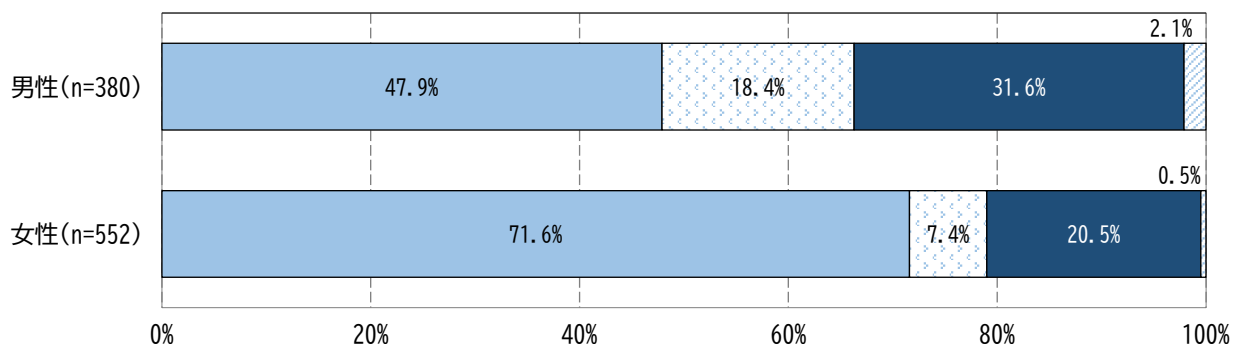
男女別で見ると、「女性」で「名称も内容も知っている」と回答された方の割合が71.6%と、「男性」より23.7ポイント高くなっている。

年代別で見ると、「18～19歳」で「名称も内容も知っている」と回答された方の割合が75.0%と最も多く、次いで「50～59歳」（71.6%）、「60～69歳」（69.5%）となっている。

<全体>

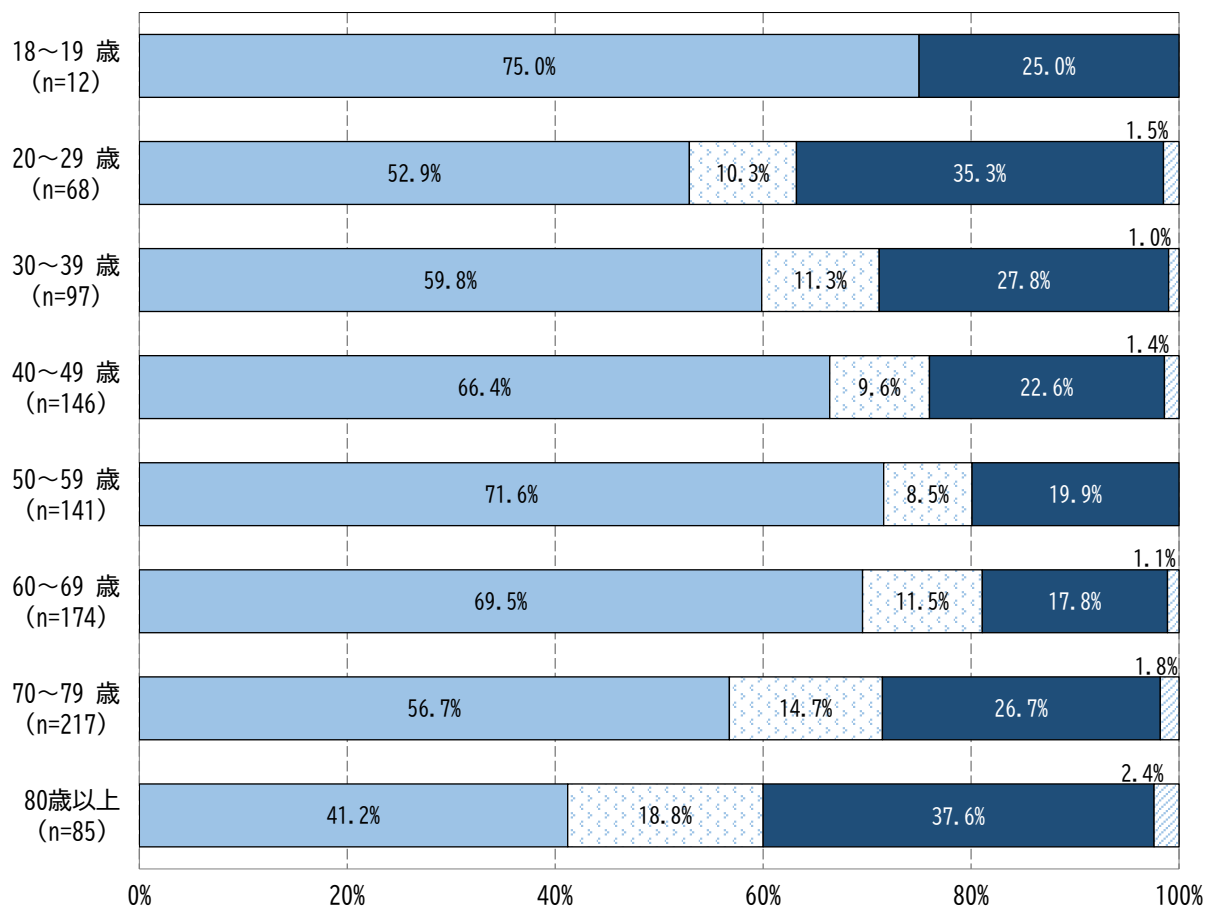


<男女別>



<年代別>

- 名称も内容も知っている
- 名称は知っているが、内容は知らない
- 名称も内容も知らない
- 不明



## 問23 ヤングケアラーが児童虐待に該当すると思うか

問23 あなたは、ヤングケアラーが児童虐待に該当すると思いますか？（○は1つ）

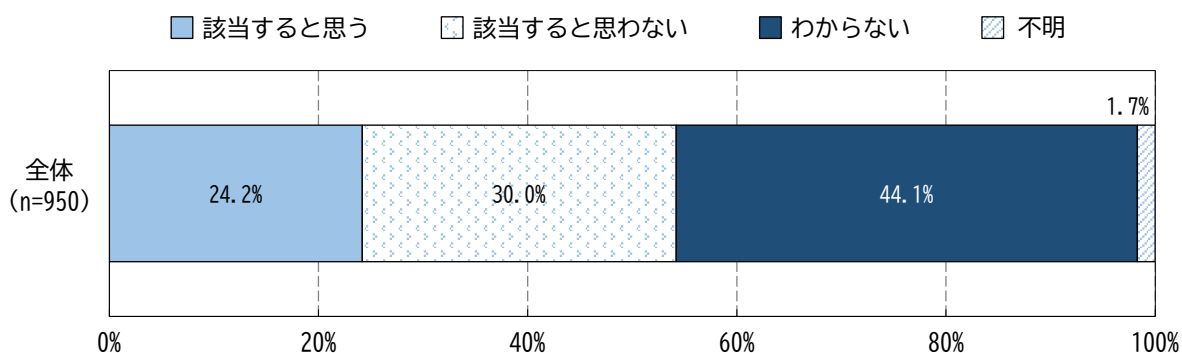
1. 該当すると思う
2. 該当すると思わない
3. わからない

ヤングケアラーが児童虐待に該当すると思うかについて、「わからない」と回答された方の割合が44.1%と最も多く、次いで「該当すると思わない」（30.0%）、「該当すると思う」（24.2%）となっている。

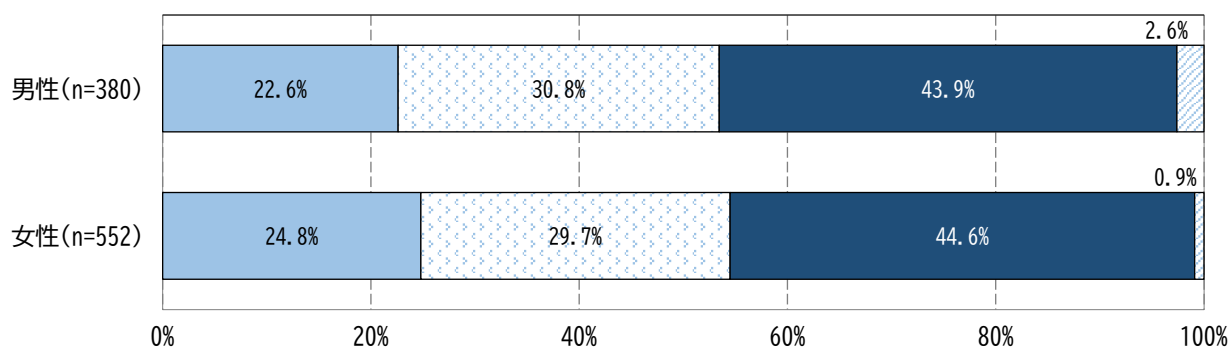
男女別で大きな差はみられない。

年代別でみると、「30～39歳」で「該当すると思う」と回答された方の割合が32.0%と最も多く、次いで「40～49歳」（30.8%）、「60～69歳」（26.4%）となっている。

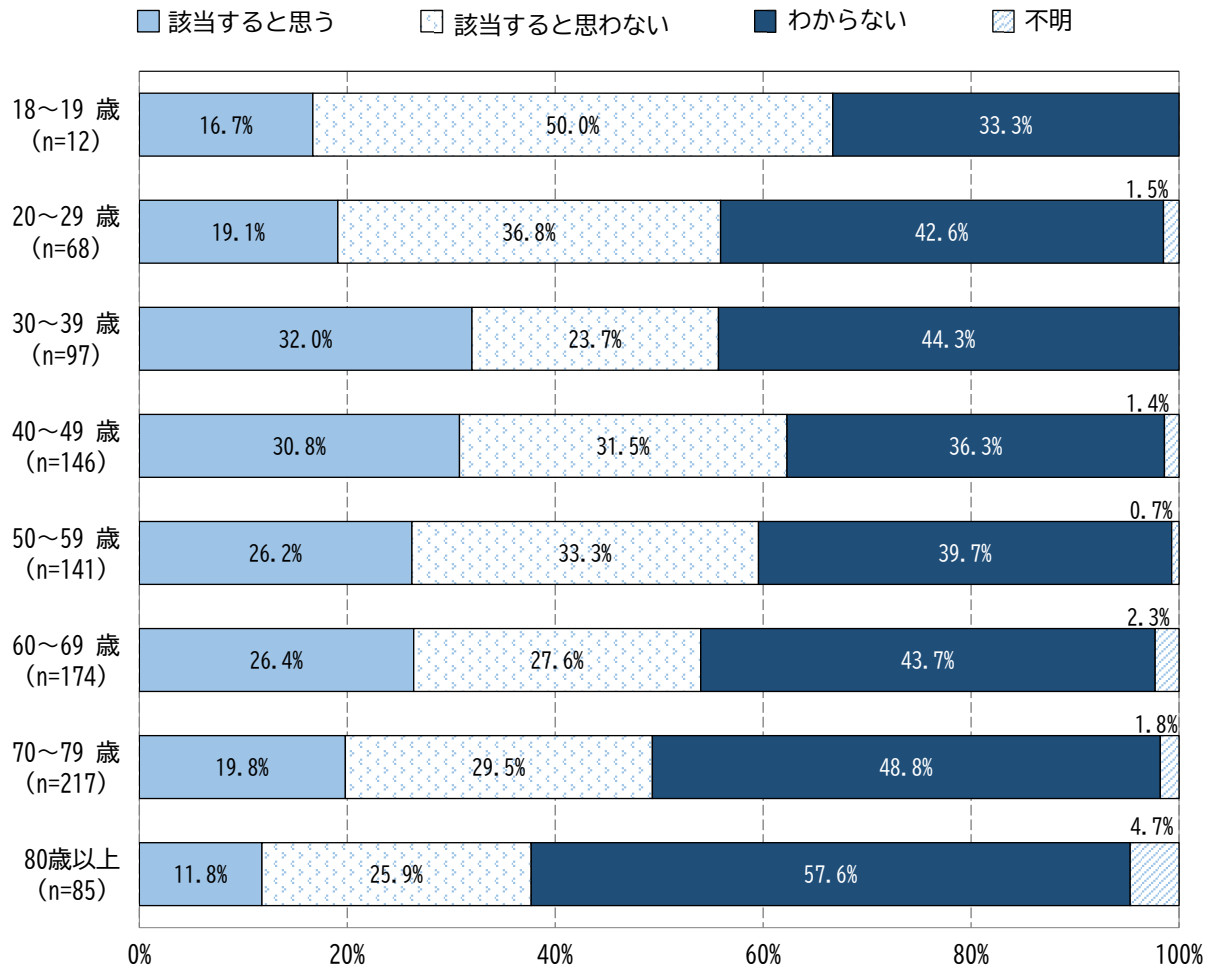
<全体>



<男女別>



<年代別>



## 問24 自身がヤングケアラーに該当したか

問24 今思えば、あなたはヤングケアラーだったと思いますか？（○は1つ）

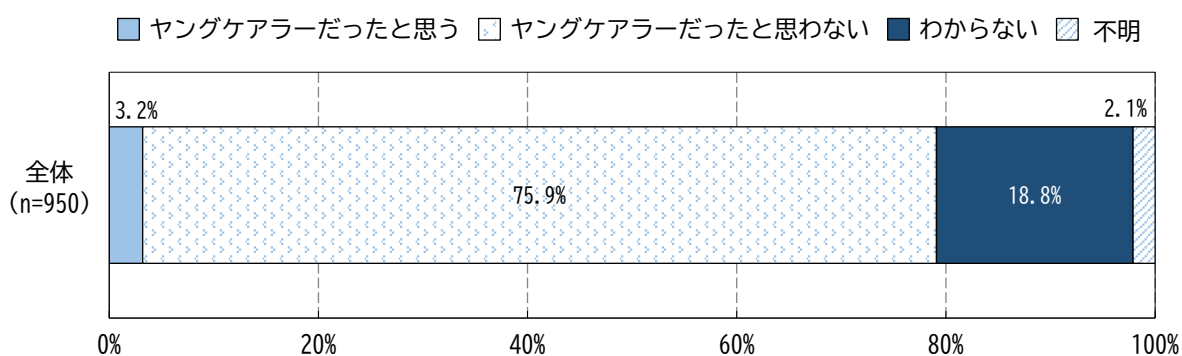
1. ヤングケアラーだったと思う
2. ヤングケアラーだったと思わない
3. わからない

自分がヤングケアラーだったと思うかについて、「ヤングケアラーだったと思わない」と回答された方の割合が75.9%と最も多く、次いで「わからない」（18.8%）、「ヤングケアラーだったと思う」（3.2%）となっている。

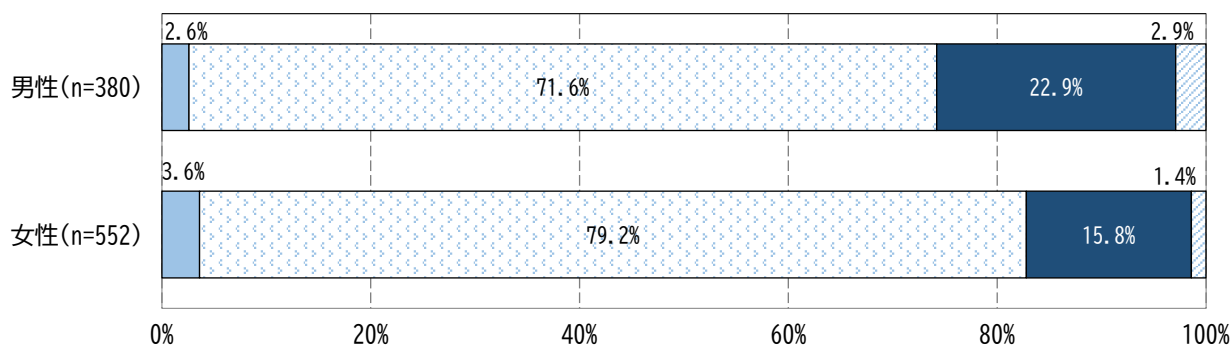
男女別でみると、「ヤングケアラーだったと思わない」と回答された割合は、「女性」の方がやや高くなっている。

年代別でみると、「40～49歳」で「ヤングケアラーだったと思う」と回答された方の割合が6.2%と最も多く、次いで「30～39歳」（5.2%）、「70～79歳」（3.7%）となっている。

<全体>



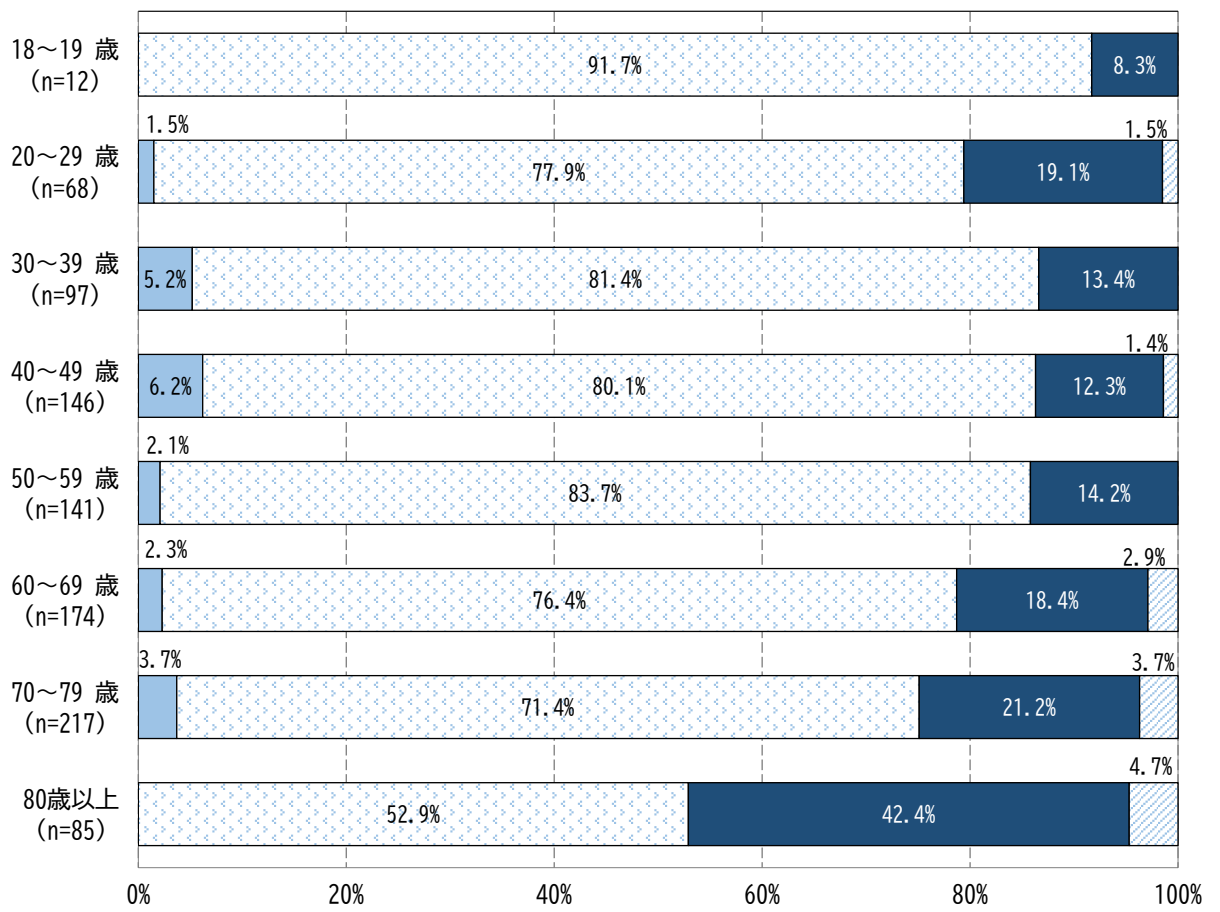
<男女別>





<年代別>

■ ヤングケアラーだったと思う □ ヤングケアラーだったと思わない ■ わからない □ 不明



#### 4. スポーツについて

##### 問25 週1回以上の運動やスポーツについて

問25 あなたは、週1回以上運動やスポーツ（通勤・通学時の徒歩や自転車、ウォーキング、その他軽い運動・体操などを含む）をしていますか？（○は1つ）

1. はい

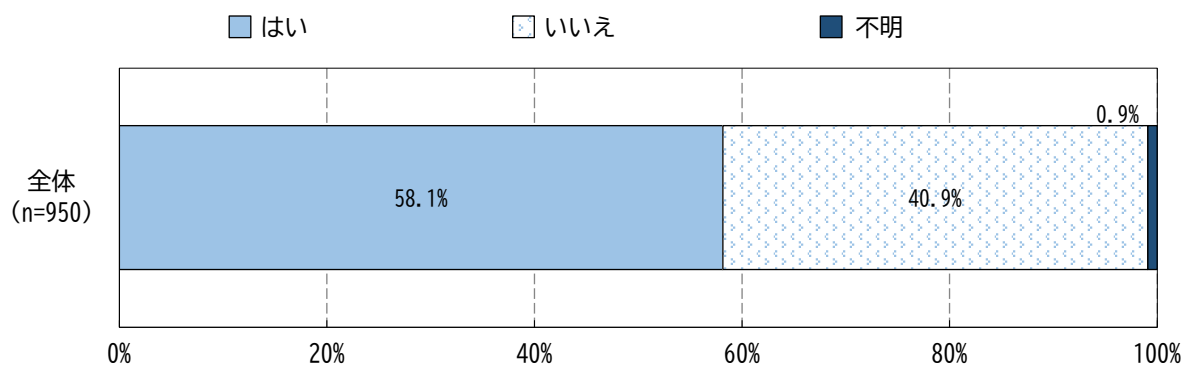
2. いいえ

週1回以上運動やスポーツをしているかについて、「はい」と回答された方の割合は58.1%、「いいえ」が40.9%となっている。

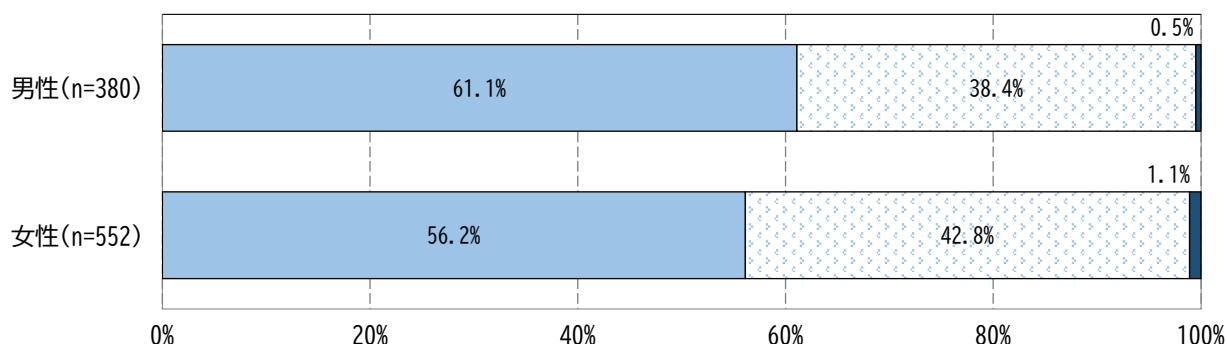
男女別でみると、「男性」で「はい」と回答された方の割合が61.1%と、「女性」より4.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、「60～69歳」で「はい」と回答された方の割合が62.6%と最も多く、次いで「20～29歳」（58.8%）、「70～79歳」（58.1%）となっている。（回答数が少ない「18～19歳」を除く）

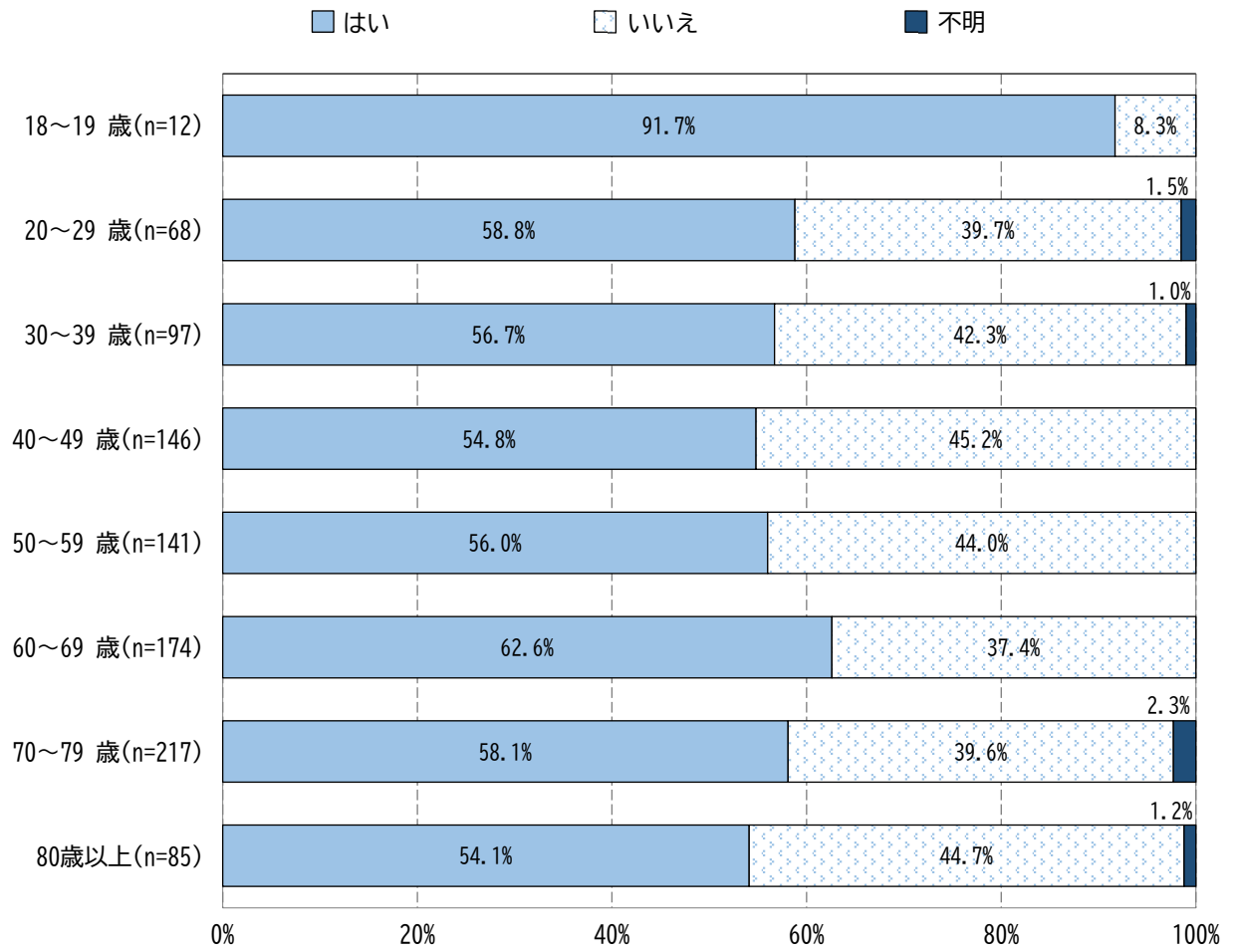
<全体>



<男女別>



<年代別>

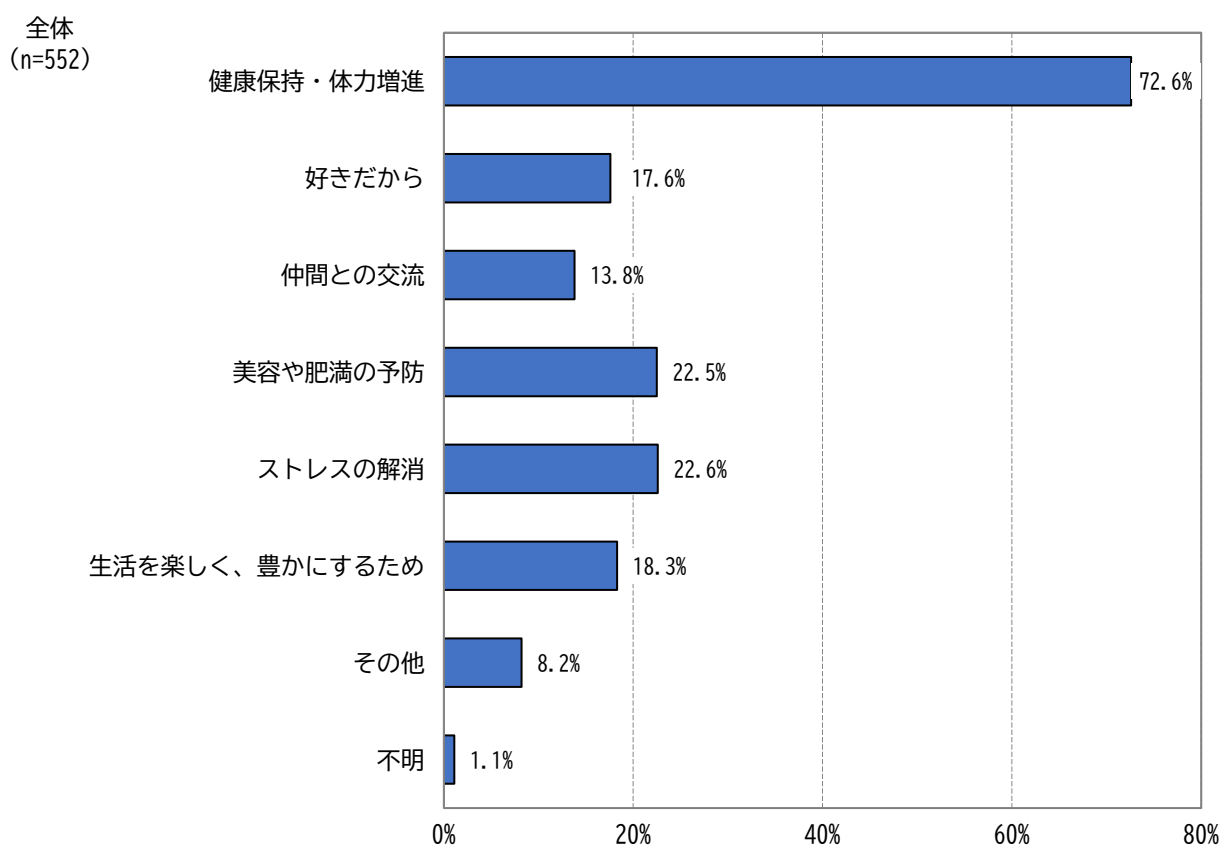


## 問25-1 運動やスポーツを行っている理由

問25-1 問25で「1. はい」と回答された方のみお答えください。あなたが、運動やスポーツを行っている理由は何ですか？（あてはまるすべてに○）

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 健康保持・体力増進 | 2. 好きだから          |
| 3. 仲間との交流    | 4. 美容や肥満の予防       |
| 5. ストレスの解消   | 6. 生活を楽しく、豊かにするため |
| 7. その他       |                   |

運動やスポーツを行っている理由について、「健康保持・体力増進」と回答された方の割合が72.6%と最も多く、次いで「ストレス解消」（22.6%）、「美容や肥満の予防」（22.5%）となっている。



その他：「通勤、通学のため」、「買い物」、「ペットの散歩」など

## 問25-2 週1回以上行っている運動やスポーツについて

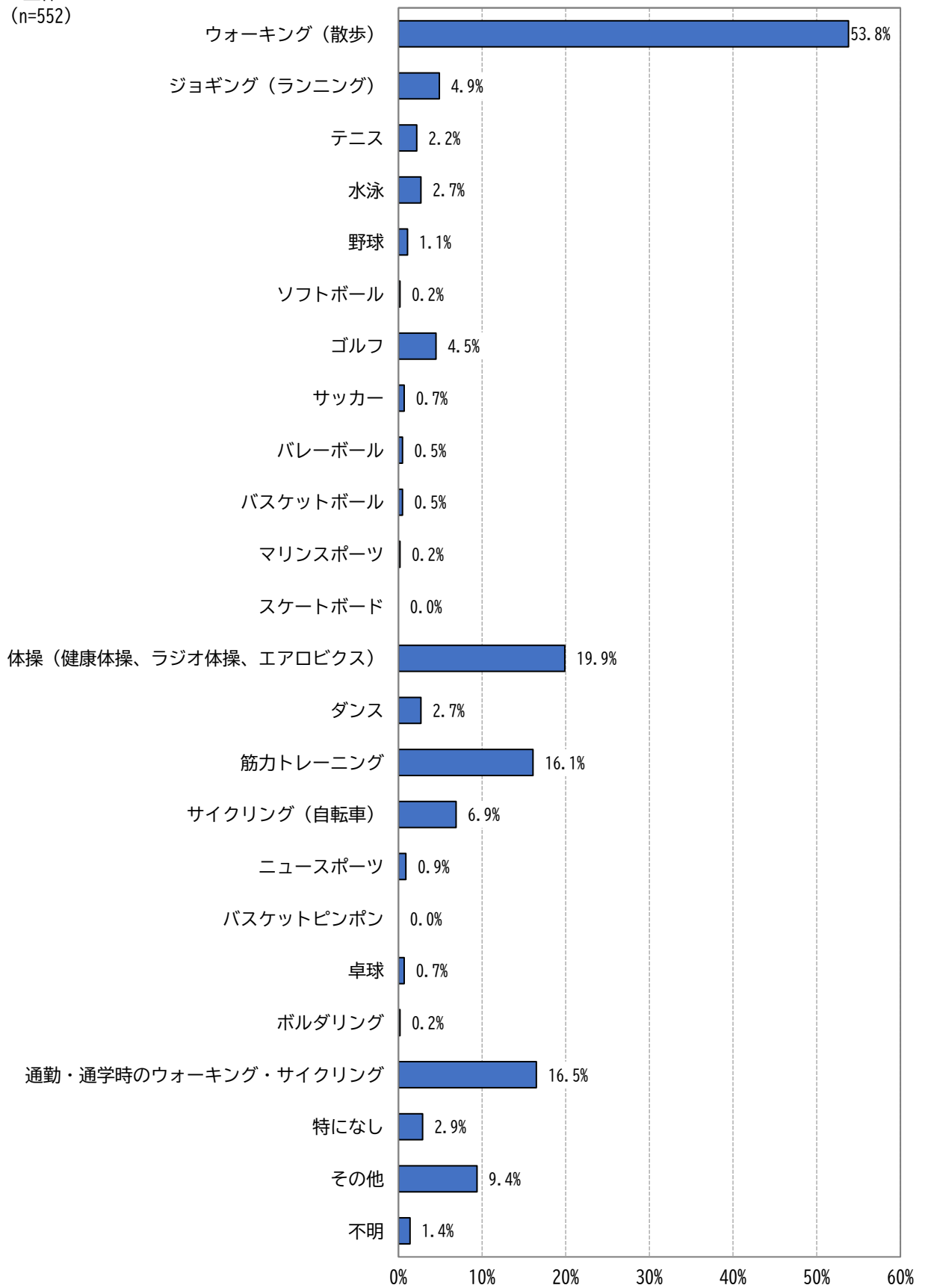
問25-2 問25で「1. はい」と回答された方のみお答えください。あなたが、週1回以上行っている運動やスポーツは何ですか？（あてはまるすべてに○）

- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 1. ウォーキング（散歩）             | 2. ジョギング（ランニング） |
| 3. テニス                    | 4. 水泳           |
| 5. 野球                     | 6. ソフトボール       |
| 7. ゴルフ                    | 8. サッカー         |
| 9. バレーボール                 | 10. バasketボール   |
| 11. マリンスポーツ               | 12. スケートボード     |
| 13. 体操（健康体操、ラジオ体操、エアロビクス） | 14. ダンス         |
| 15. 筋力トレーニング              | 16. サイクリング（自転車） |
| 17. ニュースポーツ(※)            | 18. バasketピンポン  |
| 19. 卓球                    | 20. ボルダリング      |
| 21. 通勤・通学時のウォーキング・サイクリング  | 22. 特になし        |
| 23. その他                   |                 |

※ニュースポーツとは、誰でも気軽に楽しむことが出来ることを主眼としたスポーツのことです。（例えば、ペタンク、ボッチャ、グラウンドゴルフ、ビーチボールバレーなど）

週1回以上行っている運動やスポーツについて、「ウォーキング（散歩）」と回答された方の割合が53.8%と最も多く、次いで「体操（健康体操、ラジオ体操、エアロビクス）」（19.9%）、「通勤・通学時のウォーキング・サイクリング」（16.5%）となっている。

全体  
(n=552)



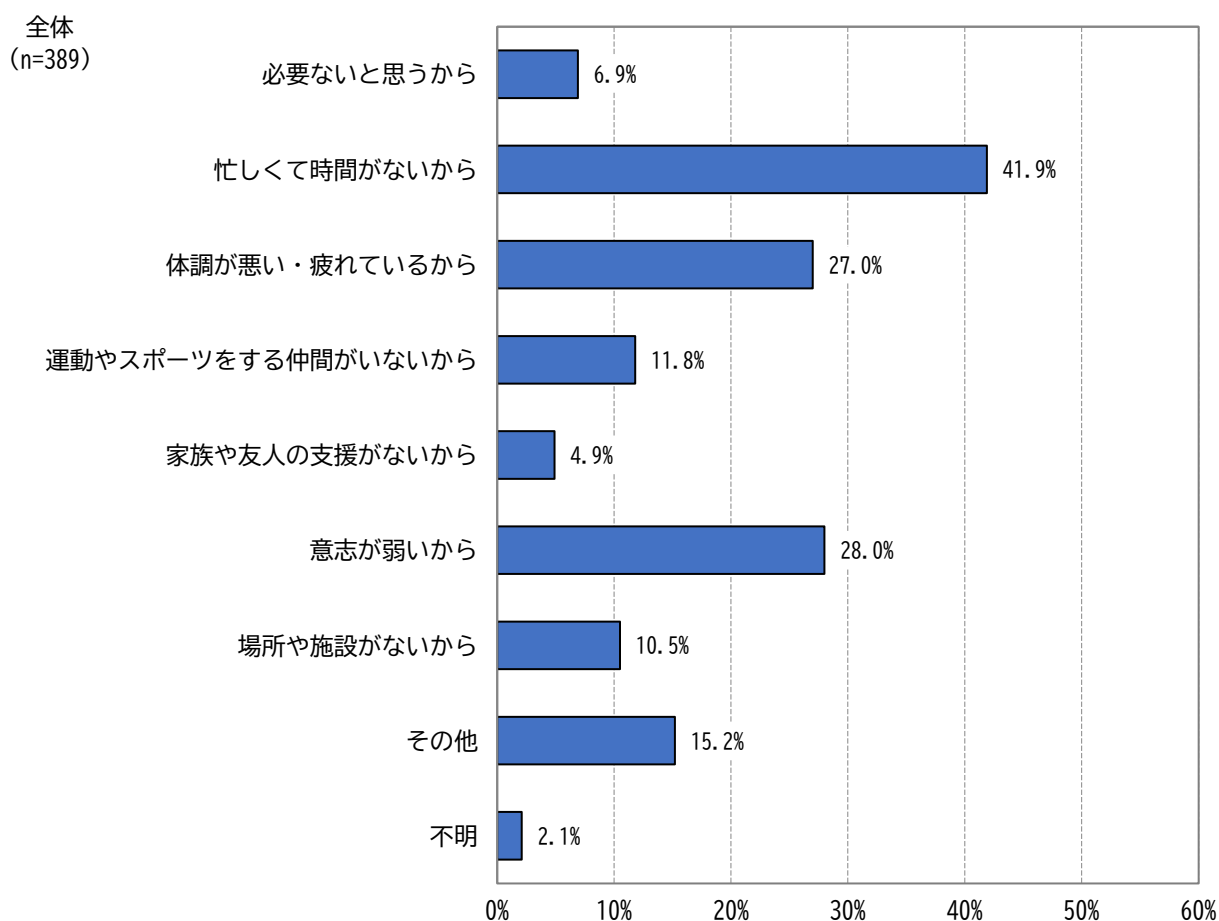
その他：「ヨガ」、「ボーリング」、「ストレッチ」、「バドミントン」など

### 問25-3 運動やスポーツを行っていない理由

問25-3 問25で「2. いいえ」と回答された方のみお答えください。あなたが、運動やスポーツを行っていない理由は何ですか？（あてはまるすべてに○）

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 必要ないと思うから     | 2. 忙しくて時間がないから       |
| 3. 体調が悪い・疲れているから | 4. 運動やスポーツをする仲間がないから |
| 5. 家族や友人の支援がないから | 6. 意志が弱いから           |
| 7. 場所や施設がないから    | 8. その他               |

運動やスポーツを行っていない理由について、「忙しくて時間がないから」と回答された方の割合が41.9%と最も多く、次いで「意志が弱いから」（28.0%）、「体調が悪い・疲れているから」（27.0%）となっている。



その他：「足が悪い、膝が痛いから」、「高齢だから」、「運動が苦手」、「仕事で体力を使うから」など

## 問26 やってみたい運動やスポーツについて

問26 あなたが、やってみたい運動やスポーツはありますか？

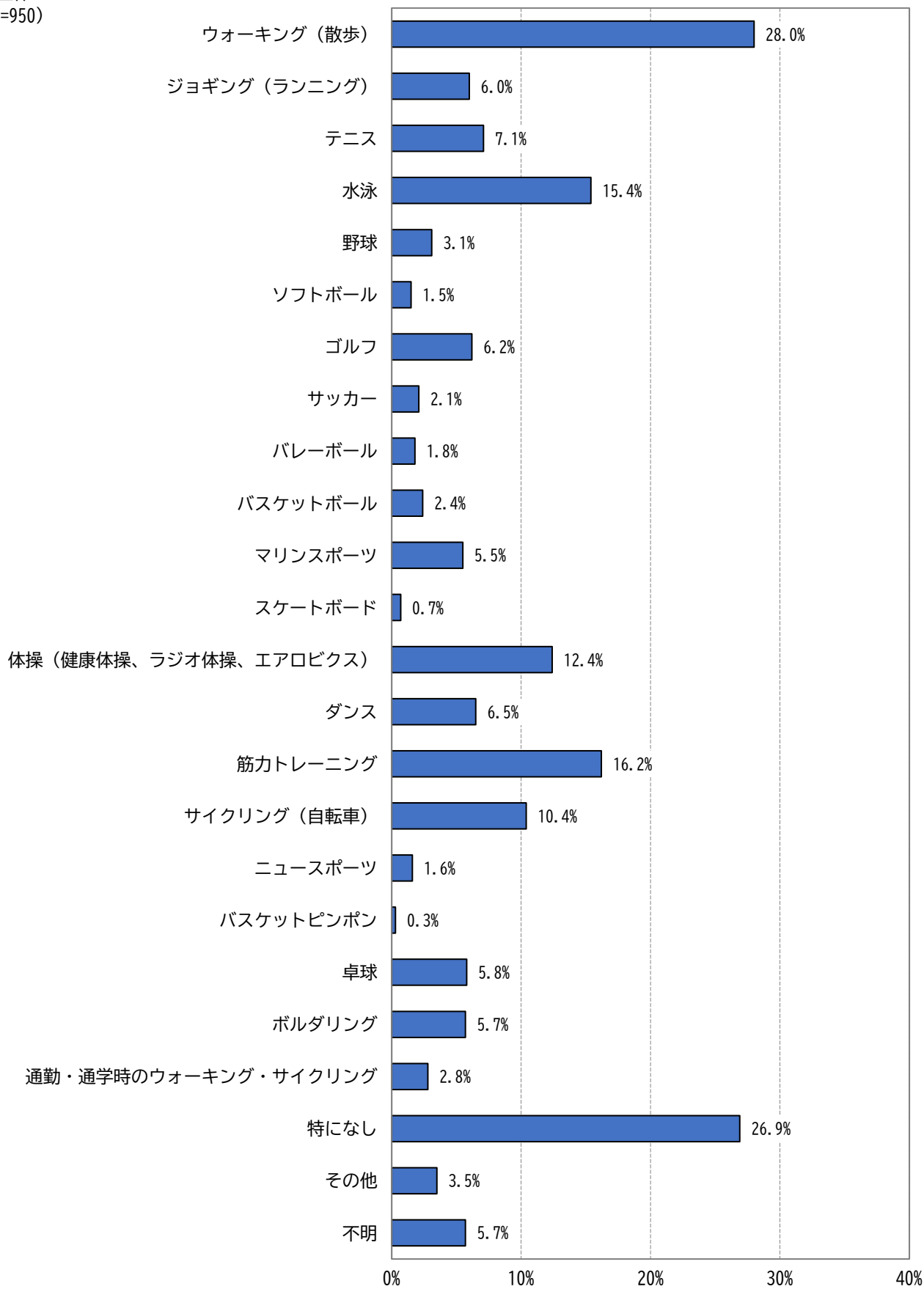
(あてはまるすべてに○)

- |                            |                  |
|----------------------------|------------------|
| 1. ウォーキング (散歩)             | 2. ジョギング (ランニング) |
| 3. テニス                     | 4. 水泳            |
| 5. 野球                      | 6. ソフトボール        |
| 7. ゴルフ                     | 8. サッカー          |
| 9. バレーボール                  | 10. バスケットボール     |
| 11. マリンスポーツ                | 12. スケートボード      |
| 13. 体操 (健康体操、ラジオ体操、エアロビクス) | 14. ダンス          |
| 15. 筋力トレーニング               | 16. サイクリング (自転車) |
| 17. ニュースポーツ                | 18. バスケットピンポン    |
| 19. 卓球                     | 20. ボルダリング       |
| 21. 通勤・通学時のウォーキング・サイクリング   | 22. 特になし         |
| 23. その他                    |                  |

やってみたい運動やスポーツについて、「ウォーキング (散歩)」と回答された方の割合が28.0%と最も多く、次いで「特になし」(26.9%)、「筋力トレーニング」(16.2%)となっている。



全体  
(n=950)



その他：「軽登山」、「バドミントン」、「ヨガ」、「アクアビクス」など

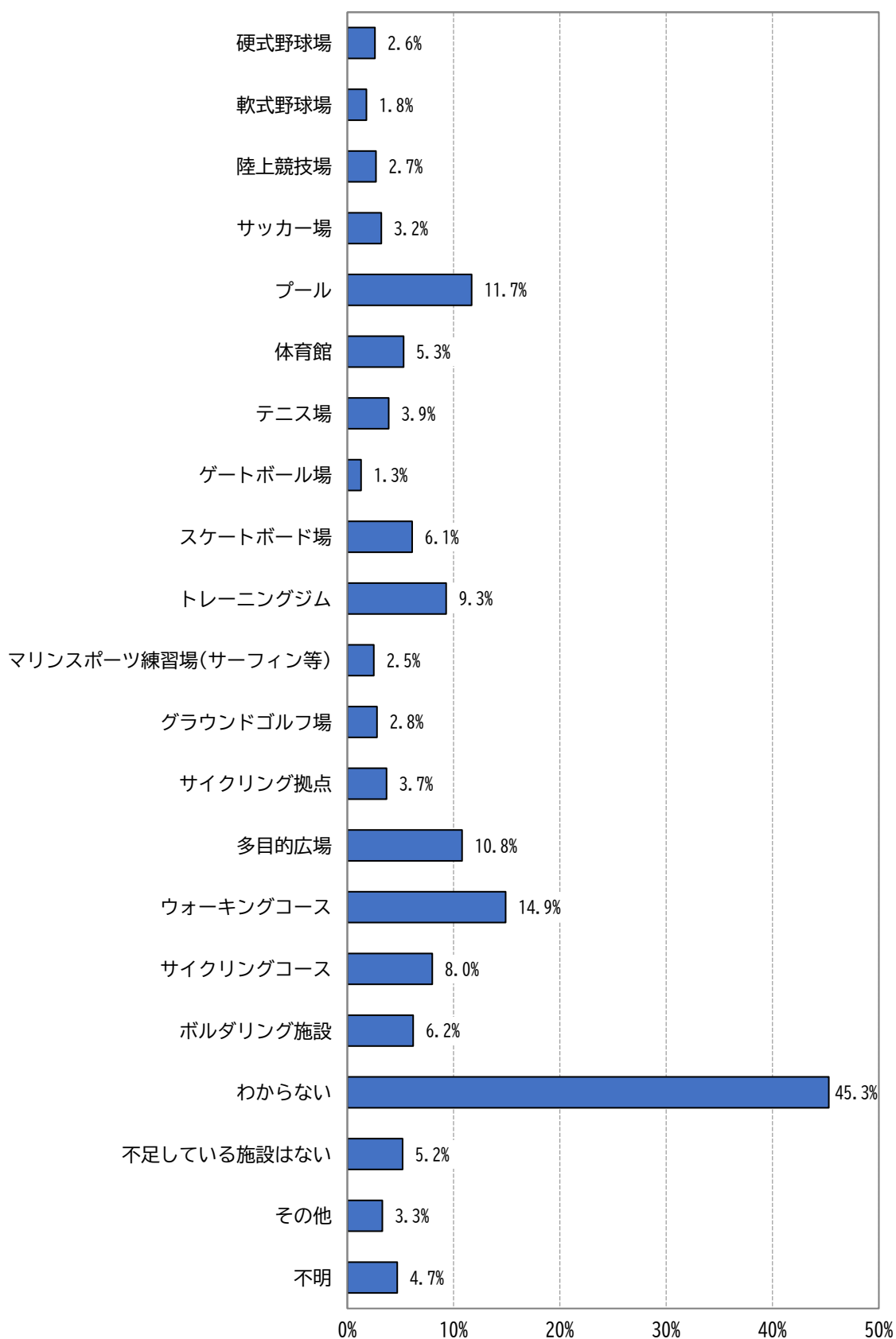
## 問27 不足しているスポーツ施設について

問27 あなたが、市内のスポーツ施設について不足していると思われるものは何ですか？(あてはまるものすべてに○)

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 1. 硬式野球場               | 2. 軟式野球場      |
| 3. 陸上競技場               | 4. サッカー場      |
| 5. プール                 | 6. 体育館        |
| 7. テニス場                | 8. ゲートボール場    |
| 9. スケートボード場            | 10. トレーニングジム  |
| 11. マリンスポーツ練習場(サーフィン等) | 12. グラウンドゴルフ場 |
| 13. サイクリング拠点           | 14. 多目的広場     |
| 15. ウォーキングコース          | 16. サイクリングコース |
| 17. ボルダリング施設           | 18. わからない     |
| 19. 不足している施設はない        | 20. その他       |

不足している市内のスポーツ施設について、「わからない」と回答された方の割合が45.3%と最も多く、次いで「ウォーキングコース」(14.9%)、「プール」(11.7%)となっている。

全体  
(n=950)



その他：「スケートリンク」、「バスケットコート」、「整備された公園」など

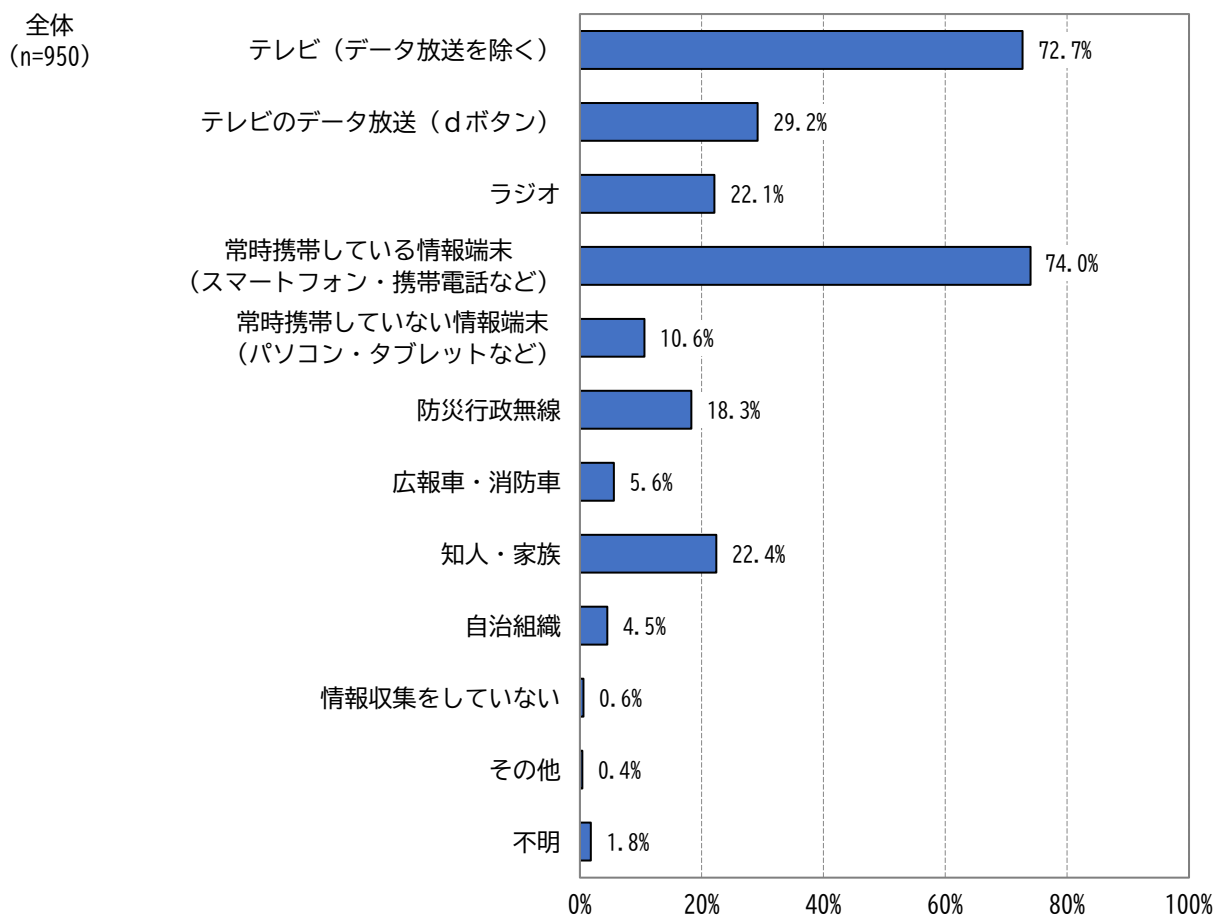
## 5. 災害等発生時の情報入手手段について

### 問28 災害等発生時の情報収集手段

問28 あなたは、災害等発生時や発生しそうな時、どのような手段で情報収集を行っていますか？（あてはまるものすべてに○）

- |                                    |                                     |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. テレビ（データ放送を除く）                   | 2. テレビのデータ放送（dボタン）                  |
| 3. ラジオ                             | 4. 常時携帯している情報端末<br>（スマートフォン・携帯電話など） |
| 5. 常時携帯していない情報端末<br>（パソコン・タブレットなど） | 6. 防災行政無線                           |
| 7. 広報車・消防車                         | 8. 知人・家族                            |
| 9. 自治組織                            | 10. 情報収集をしていない                      |
| 11. その他                            |                                     |

災害等発生時の情報収集手段について、「常時携帯している情報端末（スマートフォン・携帯電話など）」と回答された方の割合が74.0%と最も多く、次いで「テレビ（データ放送を除く）」（72.7%）、「テレビのデータ放送（dボタン）」（29.2%）となっている。



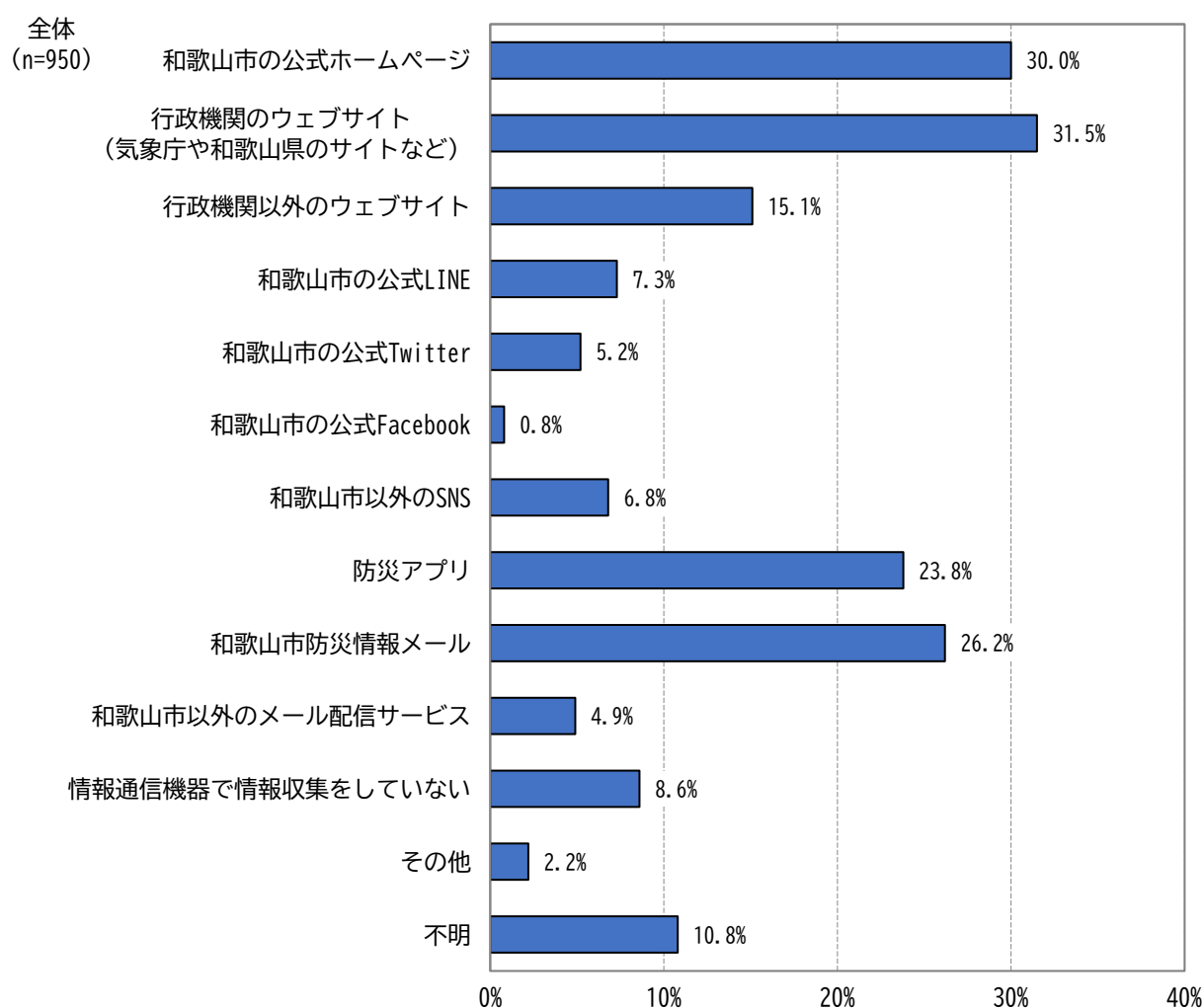
その他：「職場」、「新聞」など

## 問29 情報通信機器での災害等情報収集

問29 あなたは、スマートフォンやタブレット、パソコンのような情報通信機器で災害等の情報収集をする際、どのようなものを利用していますか？（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                                    |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1. 和歌山市の公式ホームページ      | 2. 行政機関のウェブサイト<br>(気象庁や和歌山県のサイトなど) |
| 3. 行政機関以外のウェブサイト      | 4. 和歌山市の公式LINE                     |
| 5. 和歌山市の公式Twitter     | 6. 和歌山市の公式Facebook                 |
| 7. 和歌山市以外のSNS         | 8. 防災アプリ                           |
| 9. 和歌山市防災情報メール        | 10. 和歌山市以外のメール配信サービス               |
| 11. 情報通信機器で情報収集をしていない | 12. その他                            |

情報通信機器で災害情報等の情報収集をする際に利用しているものについて、「行政機関のウェブサイト（気象庁や和歌山県のサイトなど）」と回答された方の割合が31.5%と最も多く、次いで「和歌山市の公式ホームページ」が30.0%となっている。



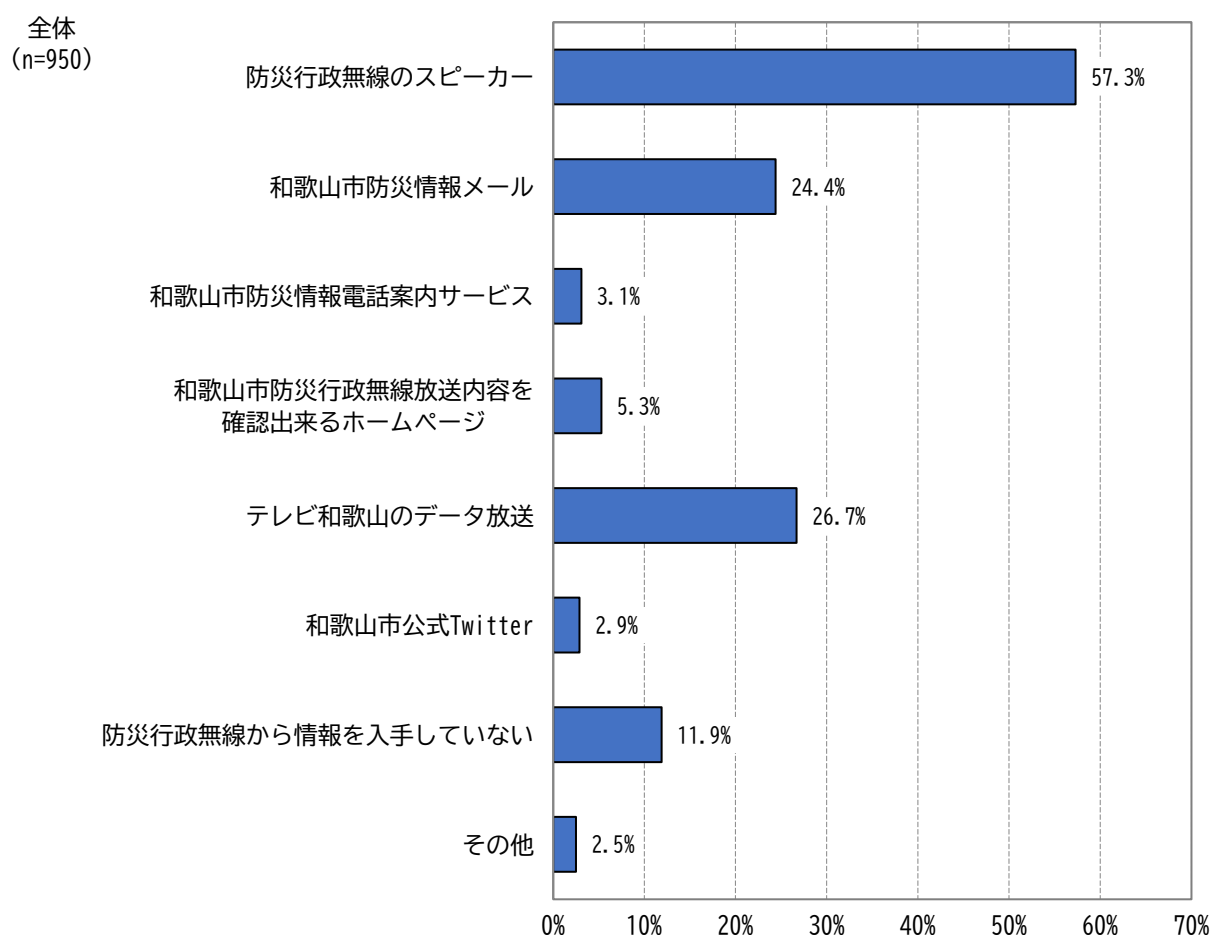
その他：「テレビ」、「ラジオ」、「わからない」など

### 問30 防災行政無線内容の情報入手手段

問30 あなたは、防災行政無線の内容をどのような手段で入手していますか？  
 (あてはまるものすべてに○)

- |                       |                               |
|-----------------------|-------------------------------|
| 1. 防災行政無線のスピーカー       | 2. 和歌山市防災情報メール                |
| 3. 和歌山市防災情報電話案内サービス   | 4. 和歌山市防災行政無線放送内容を確認出来るホームページ |
| 5. テレビ和歌山のデータ放送       | 6. 和歌山市公式Twitter              |
| 7. 防災行政無線から情報を入手していない | 8. その他                        |

防災行政無線の情報入手手段について、「防災行政無線のスピーカー」と回答された方の割合が57.3%と最も多く、次いで「テレビ和歌山のデータ放送」が26.7%となっている。



その他：「防災無線放送は聞き取れない（遠かったり、響くため）」、  
 「自治会でラジオを購入し、無線をラジオ放送で聞いている」、  
 「スピーカーの音が聞こえにくいので電話サービスで」など

## 6. 和歌山市の環境政策について

### 問31 太陽光発電パネルの設置

問31 あなたは、自宅に太陽光発電パネルを設置したいと思いますか？（○は1つ）

1. すでに設置している
2. はい
3. いいえ

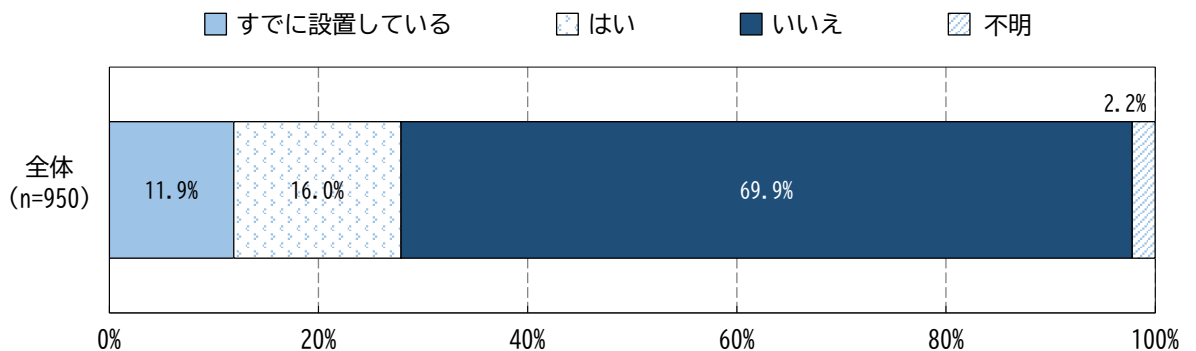
自宅に太陽光発電パネルを設置したいかについて、「はい」と回答された方の割合は16.0%、「いいえ」が69.9%、「すでに設置している」が11.9%となっている。

男女別でみると、「男性」で「はい」と回答された方の割合が17.6%と、「女性」より3.1ポイント高くなっている。

年代別でみると、「30～39歳」で「すでに設置している」と回答された方の割合が30.9%と最も多く、次いで「40～49歳」（19.9%）、「20～29歳」（19.1%）となっている。

居住区別でみると、「すでに設置している」と回答された方の割合が「東南部」で23.6%と最も多く、次いで「河北部」（15.5%）、「東部」（14.7%）となっている。

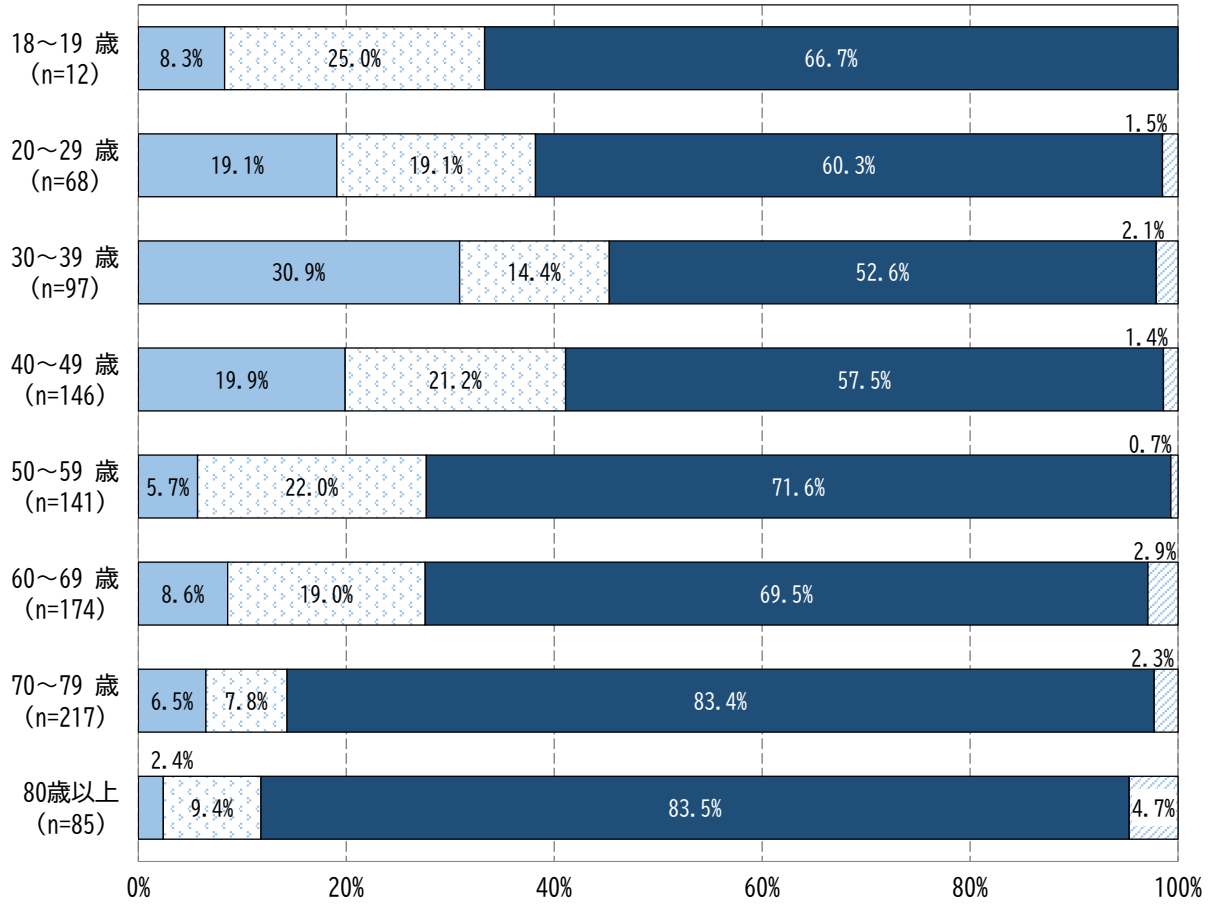
<全体>



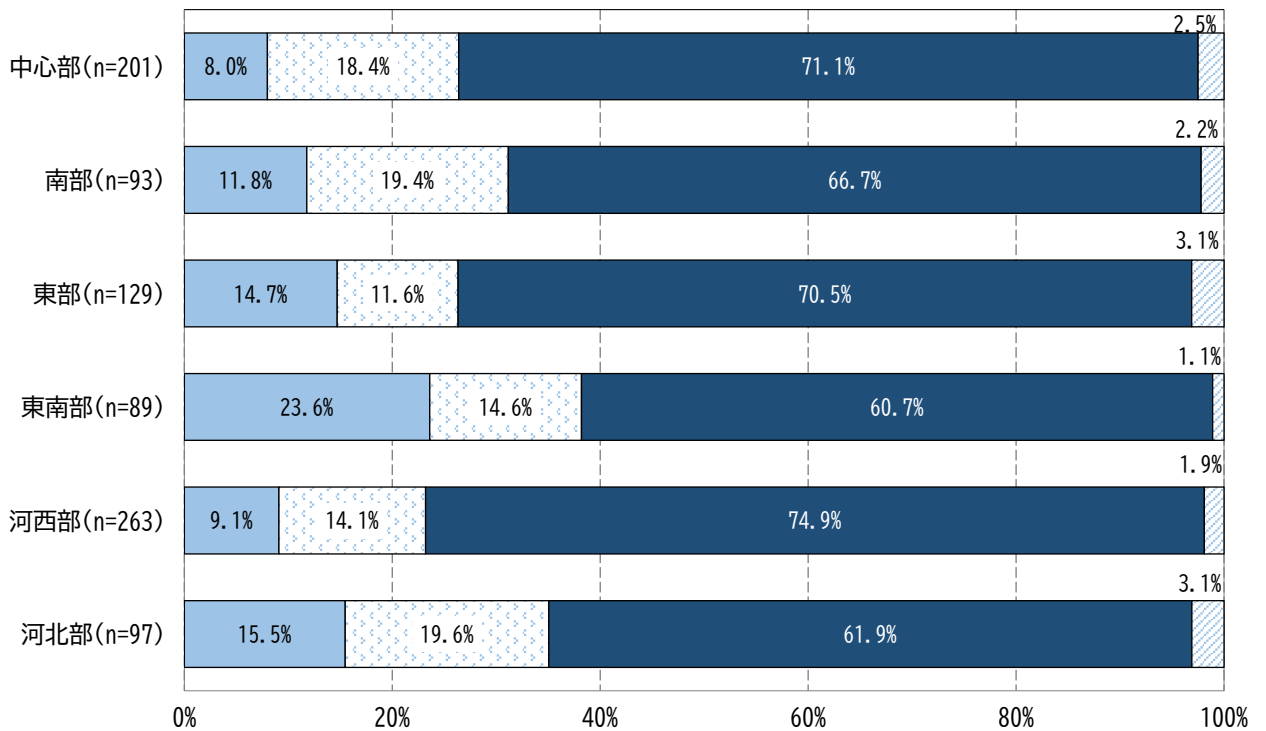
<男女別>グラフ削除

<年齢別>

■すでに設置している    □はい    ■いいえ    □不明



<居住地区別>



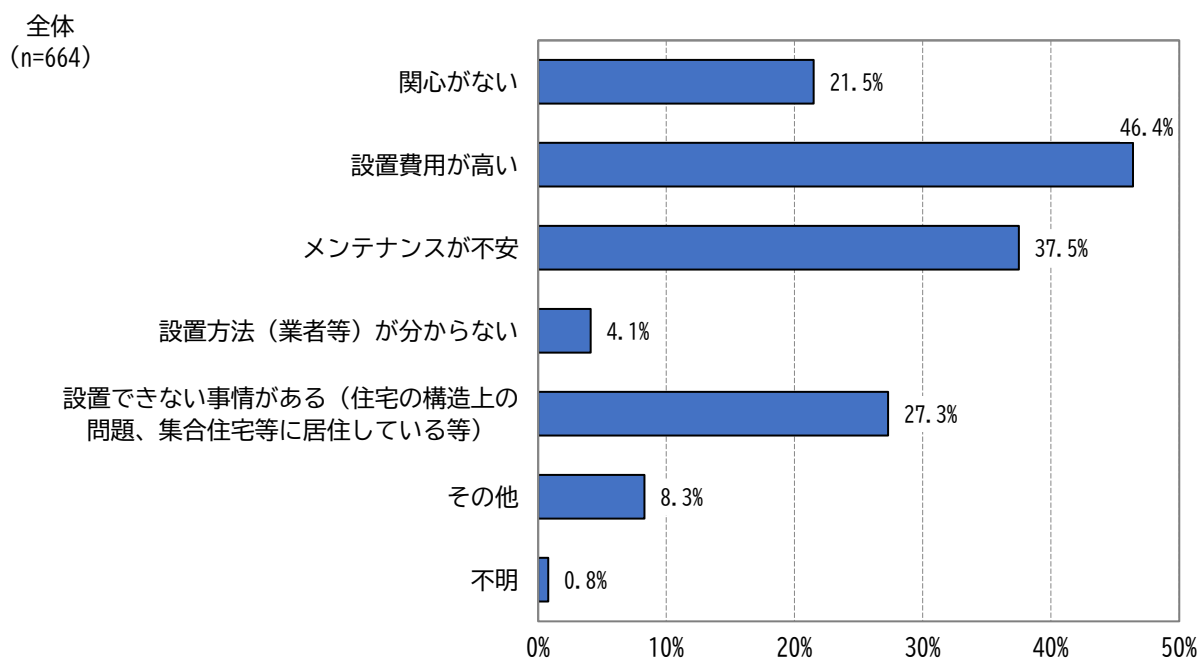


### 問31-1 太陽光発電パネルを設置したくない理由

問31-1 問31で「3. いいえ」と回答された方のみお答えください。  
その理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

1. 関心がない
2. 設置費用が高い
3. メンテナンスが不安
4. 設置方法（業者等）が分からない
5. 設置できない事情がある（住宅の構造上の問題、集合住宅等に居住している等）
6. その他

太陽光発電パネルを設置したくない理由について、「設置費用が高い」と回答された方の割合が46.4%と最も多く、次いで「メンテナンスが不安」（37.5%）、「設置できない事情がある（住宅の構造上の問題、集合住宅等に居住している等）」（27.3%）となっている。



その他：「設置後の撤去費用が高額のため」、「高齢のため」、「メリットがない」、「重そうだから屋根に良くない」など

## 問32 外出時の鉄道やバスの利用

問32 あなたは、普段外出する際、鉄道やバスを利用することが多いですか？（○は1つ）

1. 利用することが多い
2. 利用することが少ない
3. ほとんど利用しない

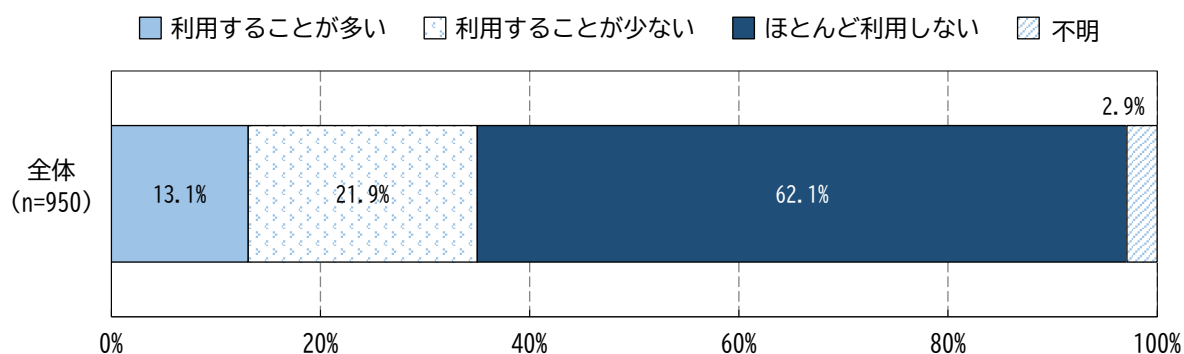
外出時の鉄道やバスの利用について、「利用することが多い」と回答された方の割合は13.1%、「利用することが少ない」が21.9%、「ほとんど利用しない」が62.1%となっている。

男女別でみると、大きな差異はみられなかった。

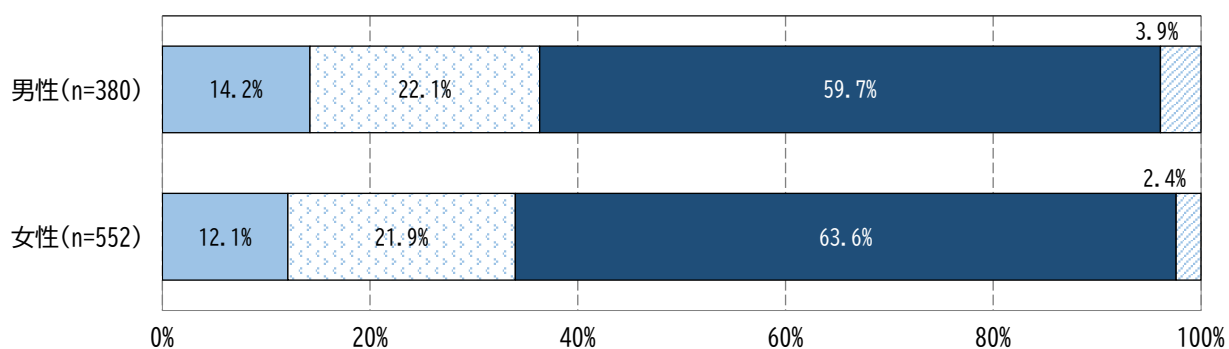
年代別にみると、「20～29歳」で「利用することが多い」と回答された方の割合が25.0%と最も多く、次いで「50～59歳」（16.3%）、「80歳以上」（12.9%）となっている。（回答数が少ない「18～19歳」を除く）

居住区別でみると、「ほとんど利用しない」と回答された方の割合は「東南部」と回答された方の割合が78.7%と最も多く、次いで「東部」（71.3%）、「南部」（60.2%）となっている。

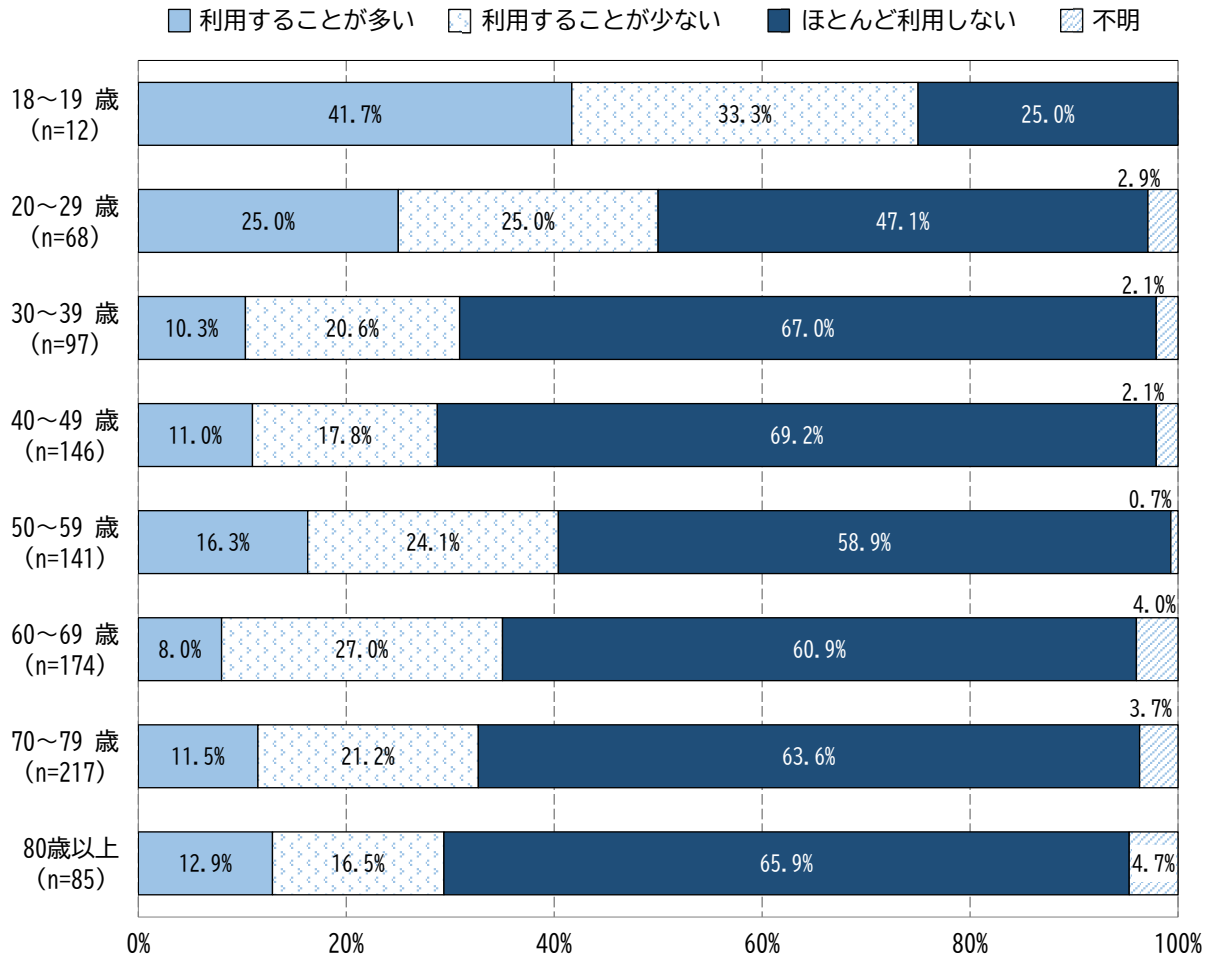
<全体>



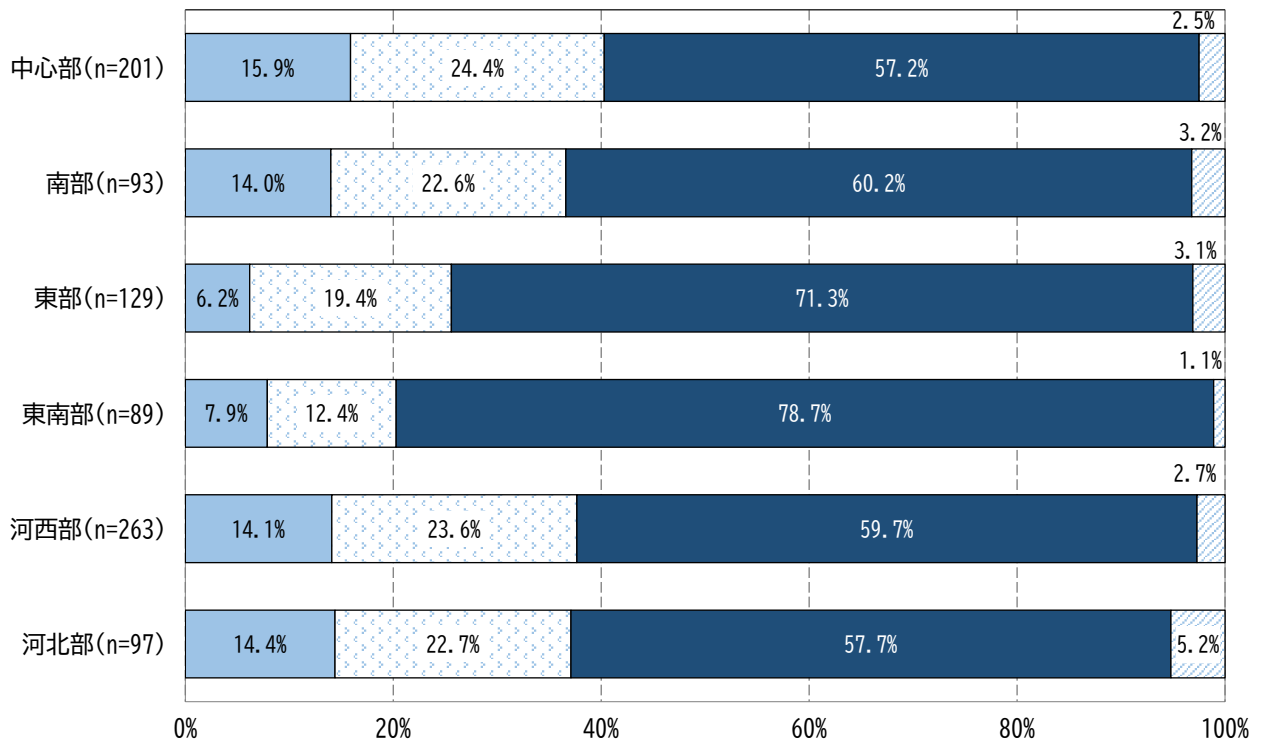
<男女別>



<年齢別>



<居住区別>



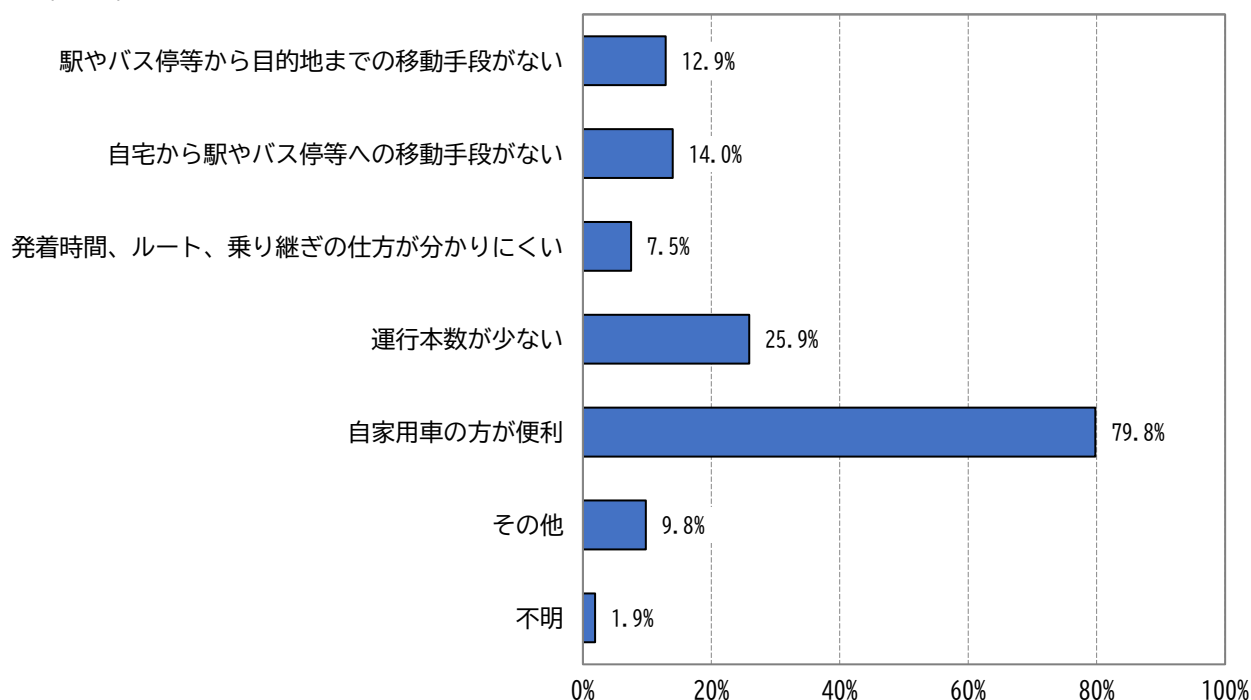
## 問32-1 鉄道やバスを利用しない理由

問32-1 問32で「2. 利用することが少ない」または「3. ほとんど利用しない」と回答された方のみお答えください。その理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

1. 駅やバス停等から目的地までの移動手段がない
2. 自宅から駅やバス停等への移動手段がない
3. 発着時間、ルート、乗り継ぎの仕方が分かりにくい
4. 運行本数が少ない
5. 自家用車の方が便利
6. その他

鉄道やバスを利用しない理由について、「自家用車の方が便利」と回答された方の割合が79.8%と最も多く、次いで「運行本数が少ない」（25.9%）、「自宅から駅やバス停等への移動手段がない」（14.0%）となっている。

全体  
(n=798)



その他：「徒歩」、「自転車、バイク、タクシーを利用」、「バスが廃止された」、「バスの乗り継ぎがしにくい」など

### 問33 電気自動車のカーシェアリング制度の利用

問33 あなたは、電気自動車のカーシェアリング制度があった場合、利用したいと思いますか？（○は1つ）

※カーシェアリングとは、会員登録した者同士で特定の自動車を共同で使用できる仕組みのことです。

1. はい

2. いいえ

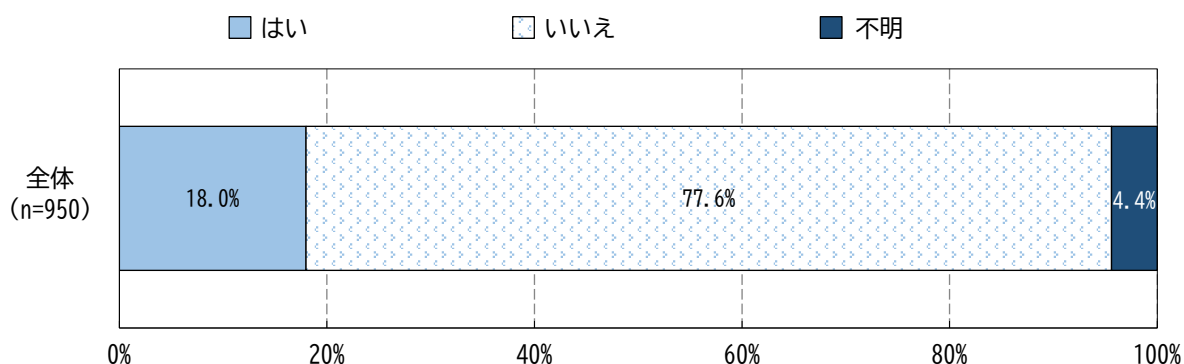
電気自動車のカーシェアリング制度の利用について、「はい」と回答された方の割合は18.0%、「いいえ」が77.6%となっている。

男女別で見ると、「男性」で「はい」と回答された方の割合が22.4%と、「女性」より7.4ポイント高くなっている。

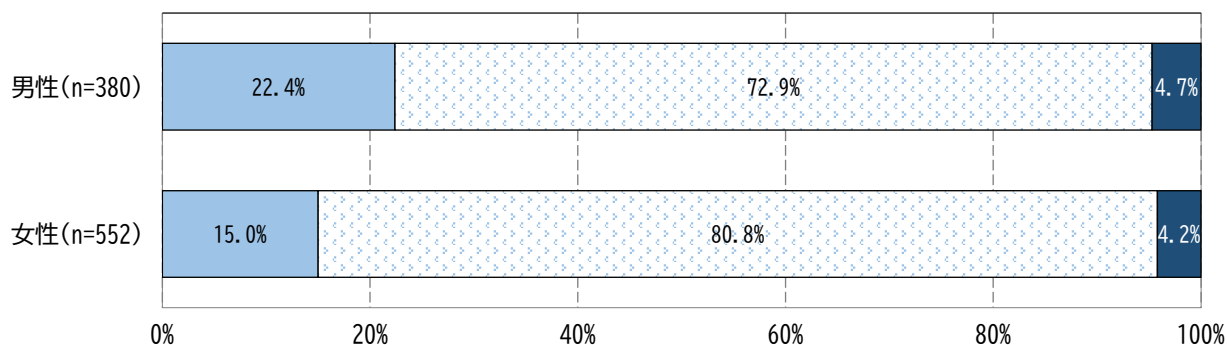
年代別で見ると、「はい」と回答された方の割合が「20～29歳」で29.4%と最も多く、次いで「50～59歳」（28.4%）、「40～49歳」（21.2%）となっている。

居住区別で見ると、「はい」と回答された方の割合が「中心部」で22.4%と最も多く、次いで「東部」（19.4%）、「河北部」（17.5%）となっている。

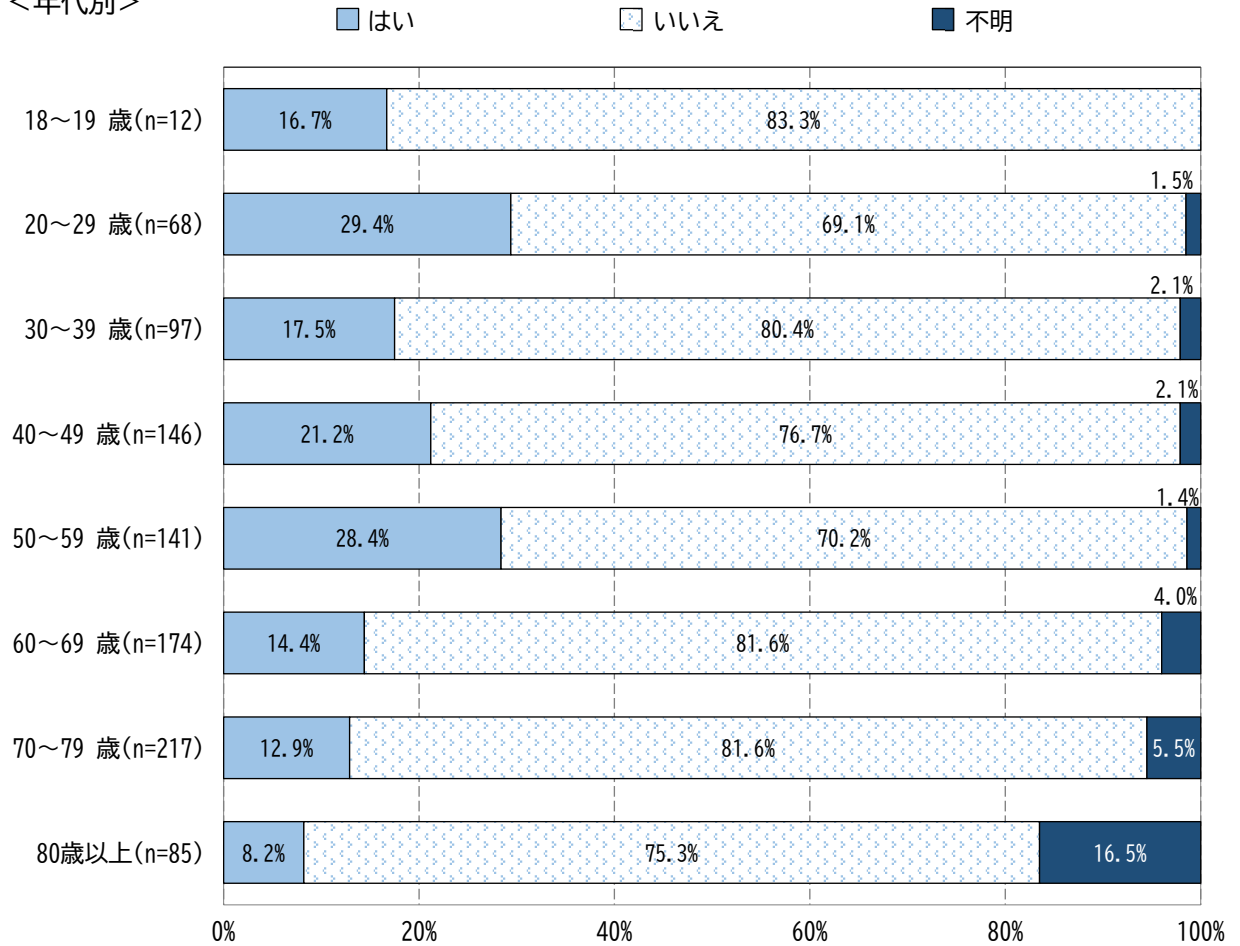
<全体>



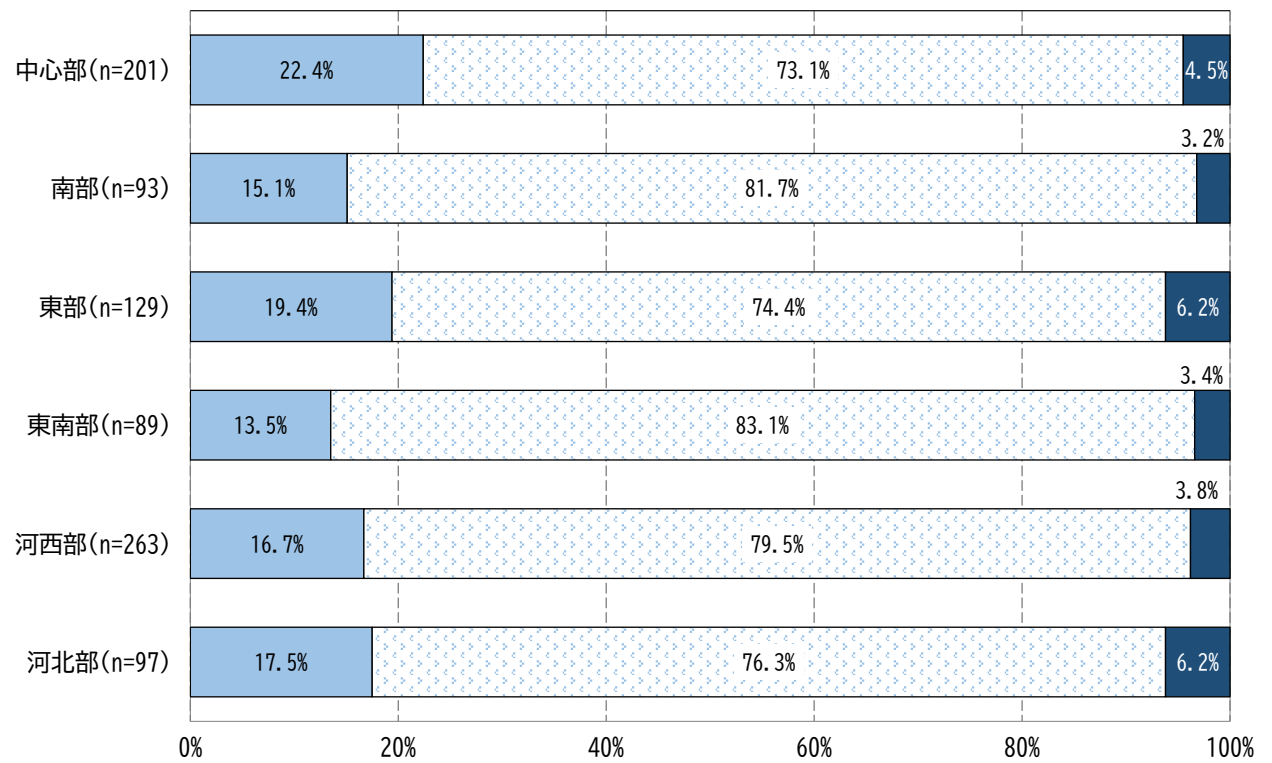
<男女別>



<年代別>



<居住区別>

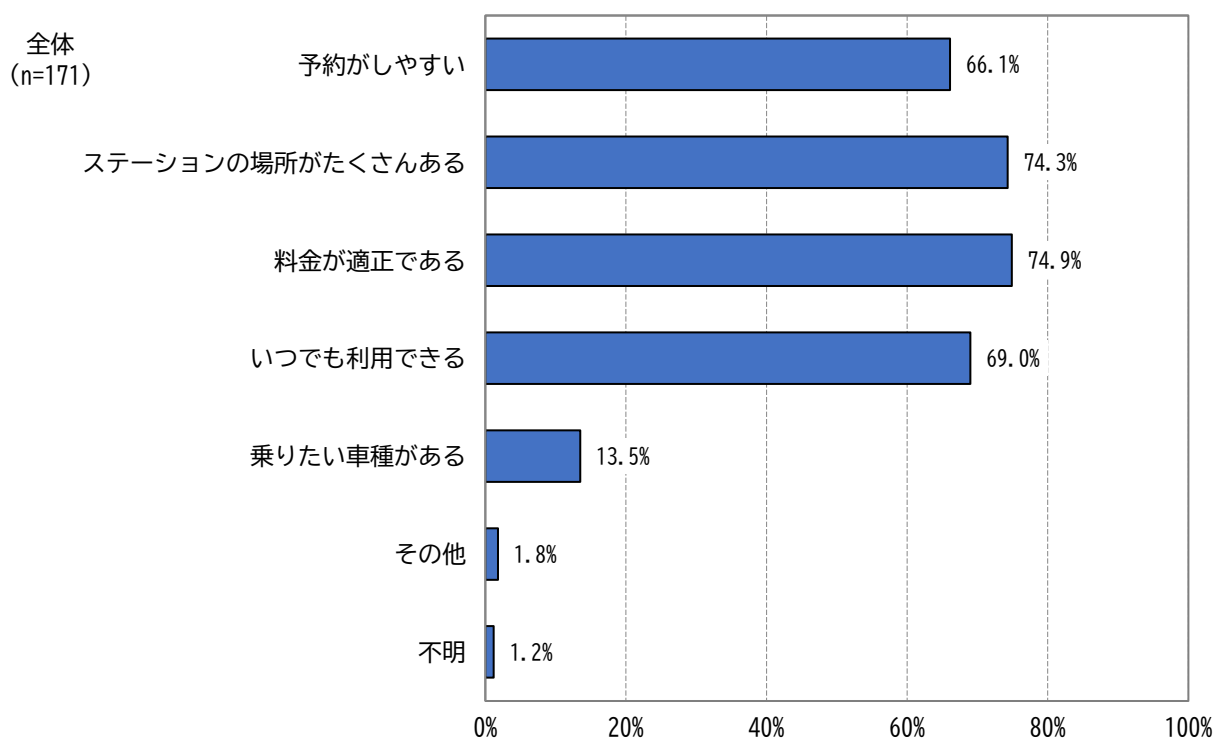


### 問33-1 カーシェアリングを利用する際の重要点

問33-1 問33で「1. はい」と回答された方のみお答えください。  
カーシェアリングを利用する際、重要だと考えることは何ですか？  
(あてはまるものすべてに○)

- |              |                     |
|--------------|---------------------|
| 1. 予約がしやすい   | 2. ステーションの場所がたくさんある |
| 3. 料金が適正である  | 4. いつでも利用できる        |
| 5. 乗りたい車種がある | 6. その他              |

カーシェアリングを利用する際、重要だと考えることについて、「料金が適正である」と回答された方の割合が74.9%と最も多く、次いで「ステーションの場所がたくさんある」(74.3%)、「いつでも利用できる」(69.0%)となっている。



その他：「きれいな空間・静かさ」、「わからない」など

## 7. 和歌山市のデジタル化について

### 問34 情報通信機器の利用

問34 あなたは、スマートフォン、タブレットやパソコンのような情報通信機器を日常的に使っていますか？（○は1つ）

1. はい

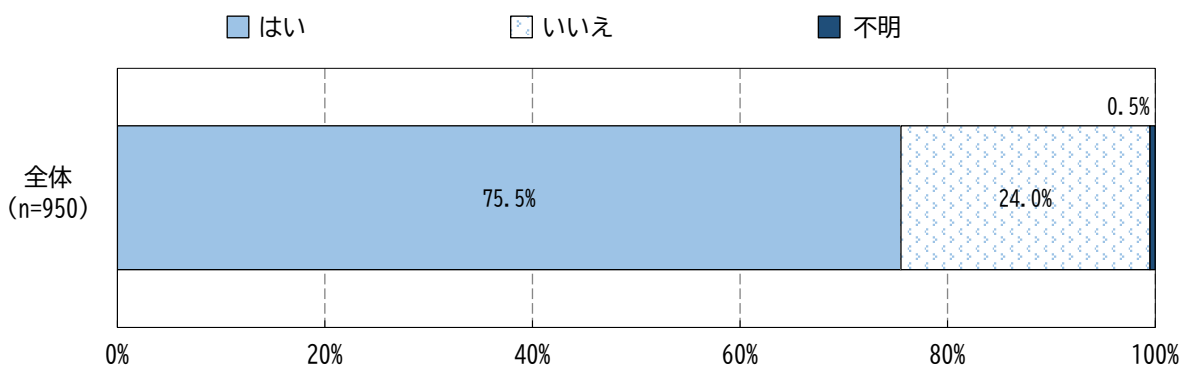
2. いいえ

情報通信機器の日常的な利用について、「はい」と回答された方の割合は75.5%、「いいえ」が24.0%となっている。

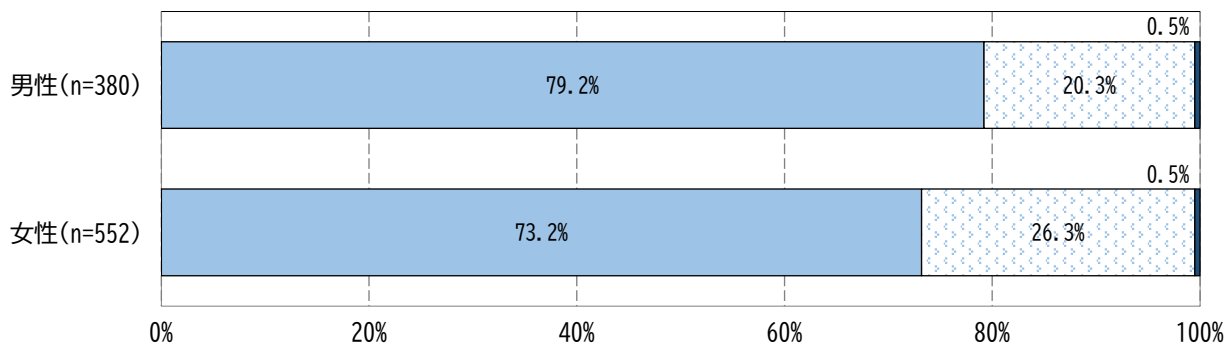
男女別でみると、「男性」で「はい」と回答された方の割合が79.2%と、「女性」より6.0ポイント高くなっている。

年代別でみると、「80歳以上」で「いいえ」と回答された方の割合が72.9%と最も多く、次いで「70～79歳」（48.4%）、「60～69歳」（19.0%）となっている。

<全体>



<男女別>



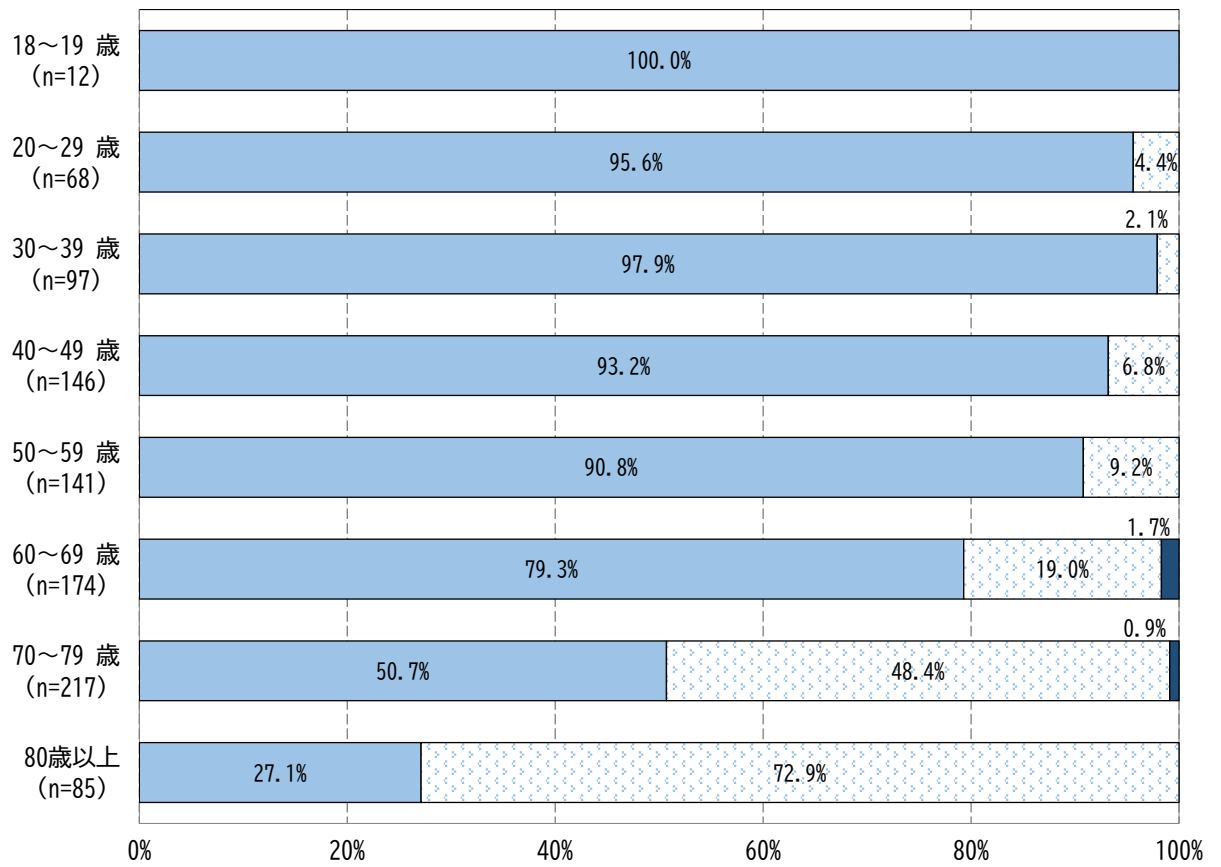


<年代別>

■ はい

■ いいえ

■ 不明



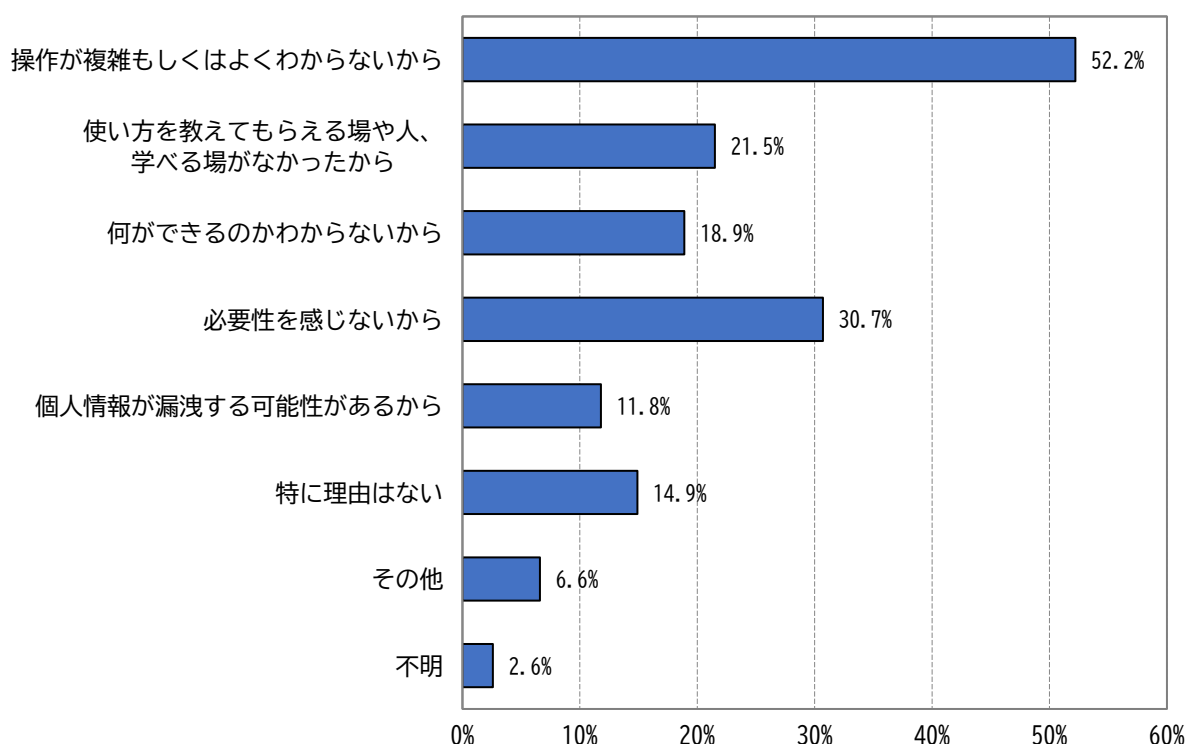
## 問34-1 情報通信機器を使用していない理由

問34-1 問34で「2. いいえ」と回答された方のみお答えください。  
情報通信機器を日常的に使用していない理由は、何ですか？  
(あてはまるものすべてに○)

1. 操作が複雑もしくはよくわからないから
2. 使い方を教えてもらえる場や人、学べる場がなかったから
3. 何ができるのかわからないから
4. 必要性を感じないから
5. 個人情報漏洩する可能性があるから
6. 特に理由はない
7. その他

情報通信機器を使用していない理由について、「操作が複雑もしくはよくわからないから」と回答された方の割合が52.2%と最も多く、次いで「必要性を感じないから」(30.7%)、「使い方を教えてもらえる場や人、学べる場がなかったから」(21.5%)となっている。

全体  
(n=228)



その他：「持っていない」、「視覚障害のため操作しづらい」、「分かりやすくゆっくり教えてくれたら使いたい」など

### 問35 情報通信機器の使い方を教えてもらう機会の有無

問35 あなたは、スマートフォン、タブレットやパソコンの使い方について、教えてもらう機会がありましたか？（○は1つ）

1. ある

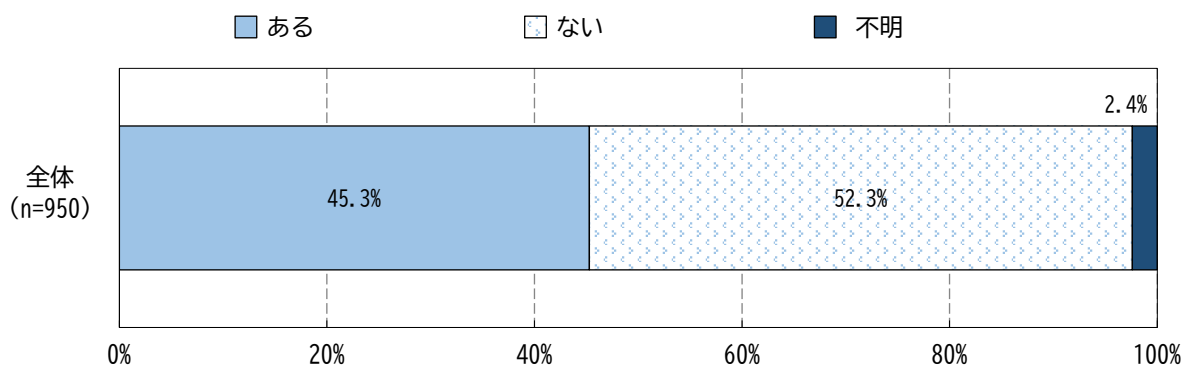
2. ない

情報通信機器の使い方を教えてもらう機会があったかについて「ある」と回答された方の割合は45.3%、「ない」が52.3%となっている。

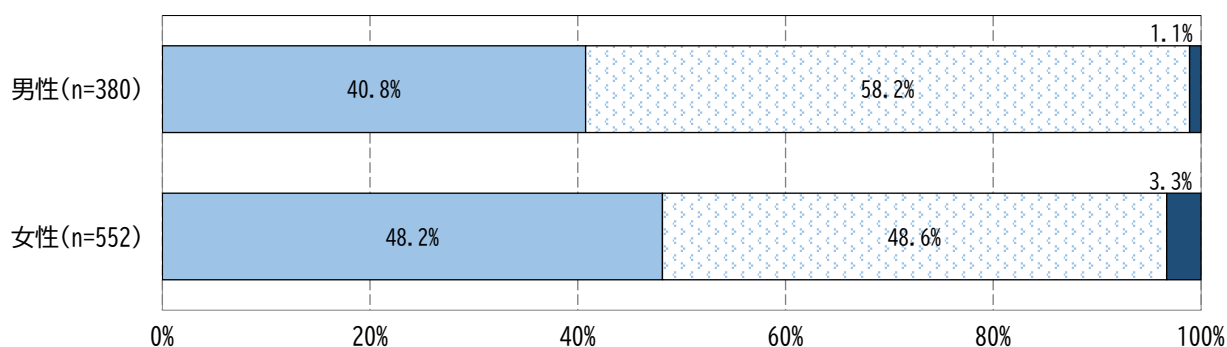
男女別で見ると、「女性」で「ある」と回答された方の割合が48.2%と、「男性」より7.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、「60～69歳」で「ある」と回答された方の割合が59.8%と最も多く、次いで「70～79歳」（54.8%）、「50～59歳」（47.5%）となっている。（回答数が少ない「18～19歳」を除く）

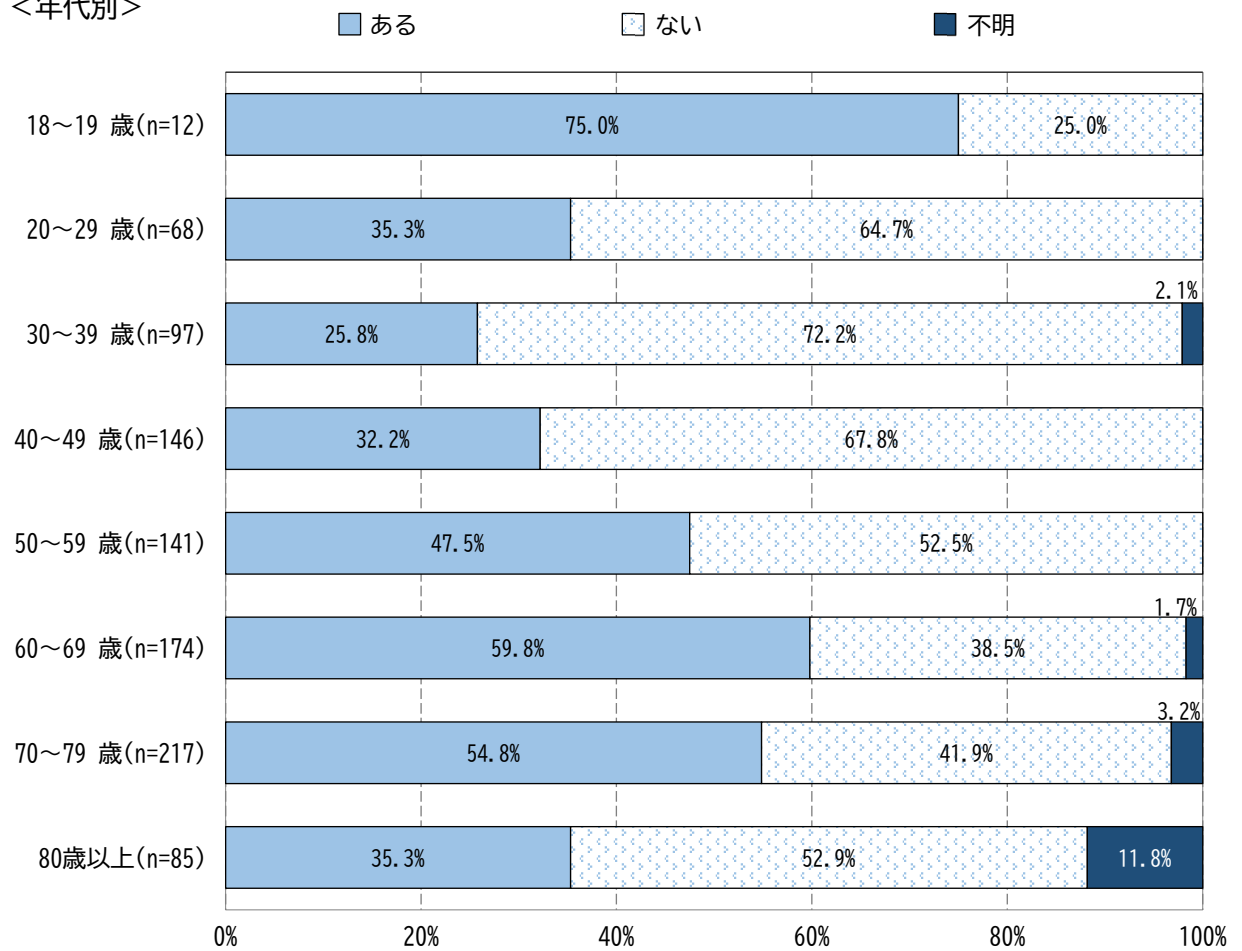
<全体>



<男女別>



<年代別>



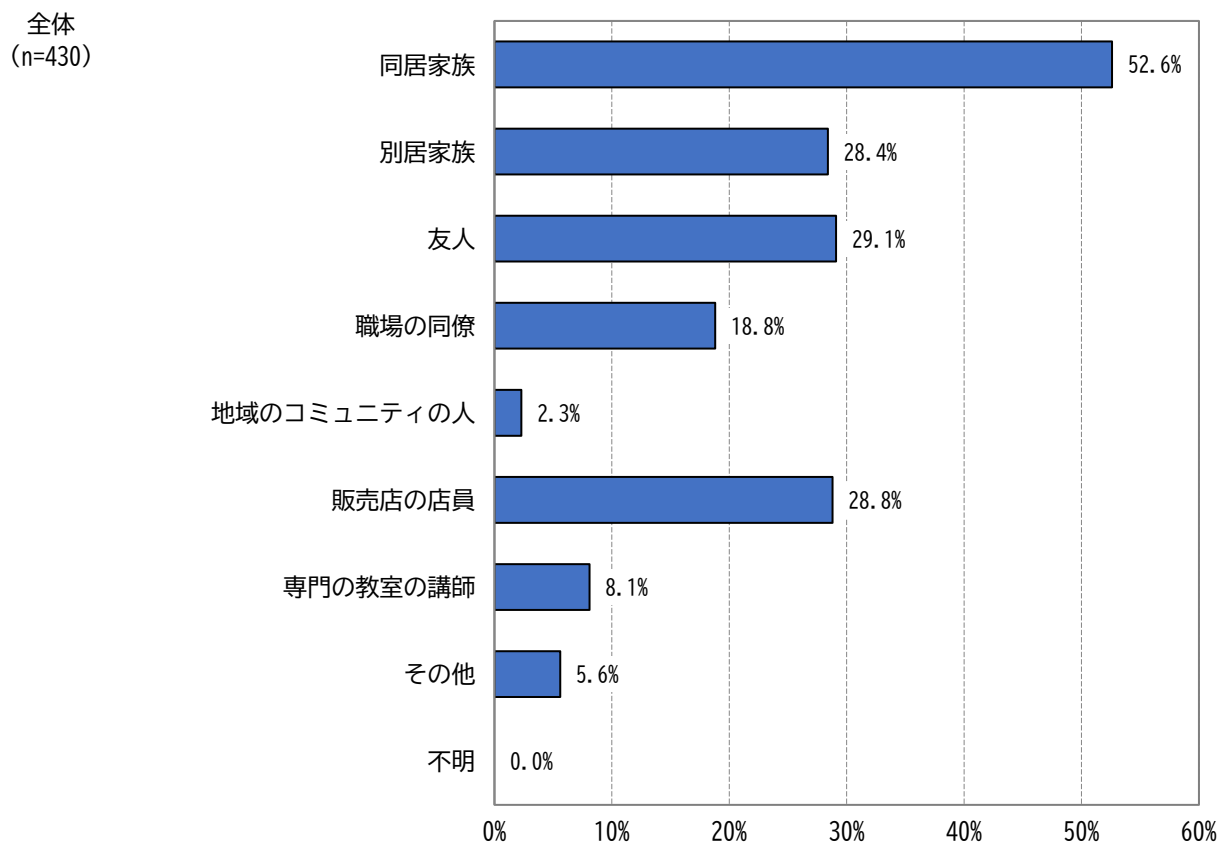
### 問35-1 情報通信機器の使い方を誰に教えてもらったか

問35-1 問35で「1. ある」と回答された方のみお答えください。

あなたは、スマートフォン、タブレットやパソコンの使い方について、誰から教えてもらいましたか？（あてはまるものすべてに○）

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1. 同居家族        | 2. 別居家族   |
| 3. 友人          | 4. 職場の同僚  |
| 5. 地域のコミュニティの人 | 6. 販売店の店員 |
| 7. 専門の教室の講師    | 8. その他    |

情報通信機器の使い方を教えてくれた人について、「同居家族」と回答された方の割合が52.6%と最も多く、次いで「友人」（29.1%）、「販売店の店員」（28.8%）となっている。



その他：「学校、教員」、「メーカー」など

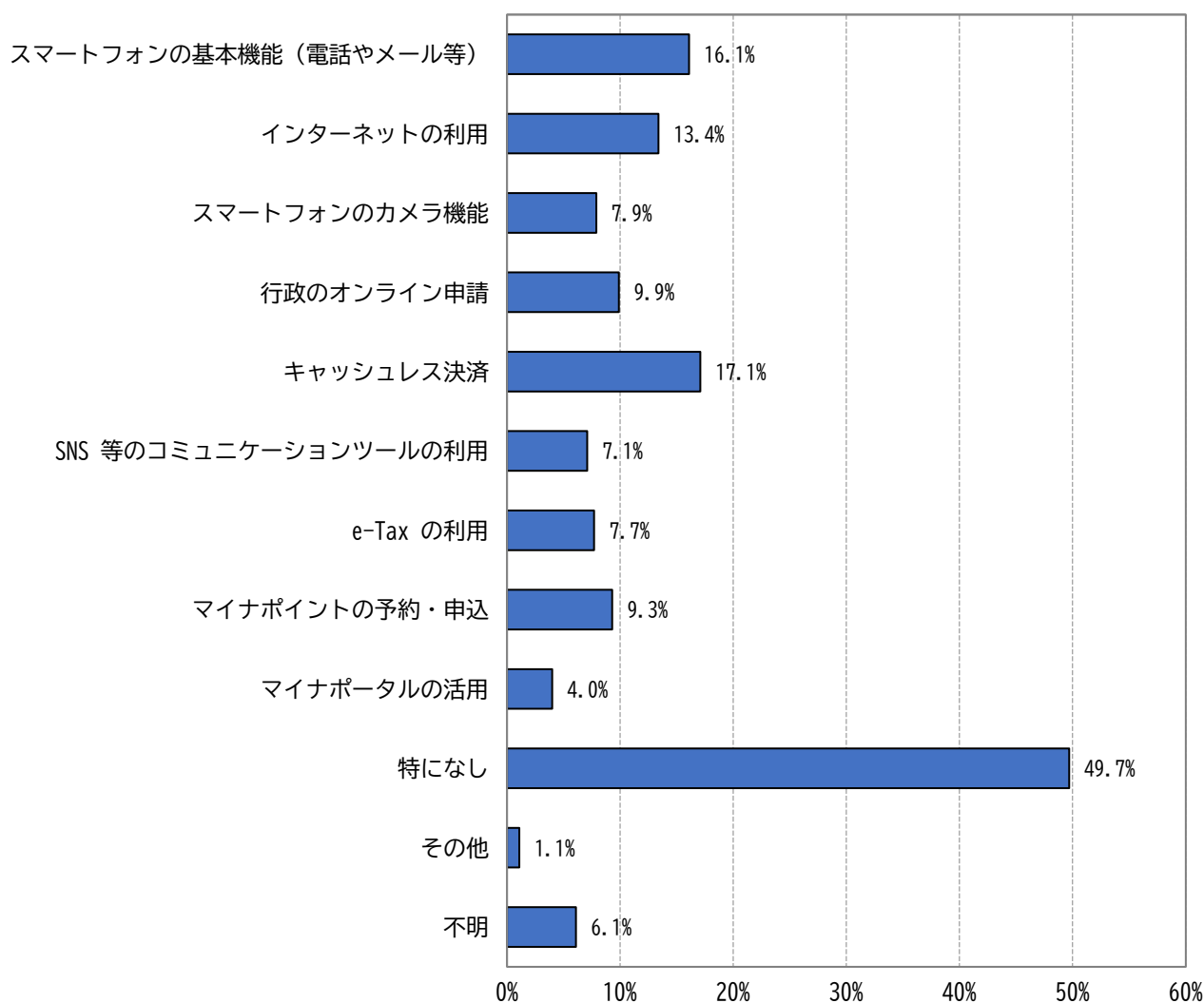
### 問36 デジタル活用に関する知識やスキルの獲得

問36 あなたは、デジタル活用に関する知識やスキルについて、獲得したいと考えているものはありますか？（あてはまるものすべてに○）

- |                              |                         |
|------------------------------|-------------------------|
| 1. スマートフォンの基本機能<br>（電話やメール等） | 2. インターネットの利用           |
| 3. スマートフォンのカメラ機能             | 4. 行政のオンライン申請           |
| 5. キャッシュレス決済                 | 6. SNS等のコミュニケーションツールの利用 |
| 7. e-Taxの利用                  | 8. マイナポイントの予約・申込        |
| 9. マイナポータルを活用                | 10. 特になし                |
| 11. その他                      |                         |

デジタル活用に関する知識やスキルの獲得について、「特になし」と回答された方の割合が49.7%と最も多く、次いで「キャッシュレス決済」（17.1%）、「スマートフォンの基本機能（電話やメール等）」（16.1%）となっている。

全体  
(n=950)



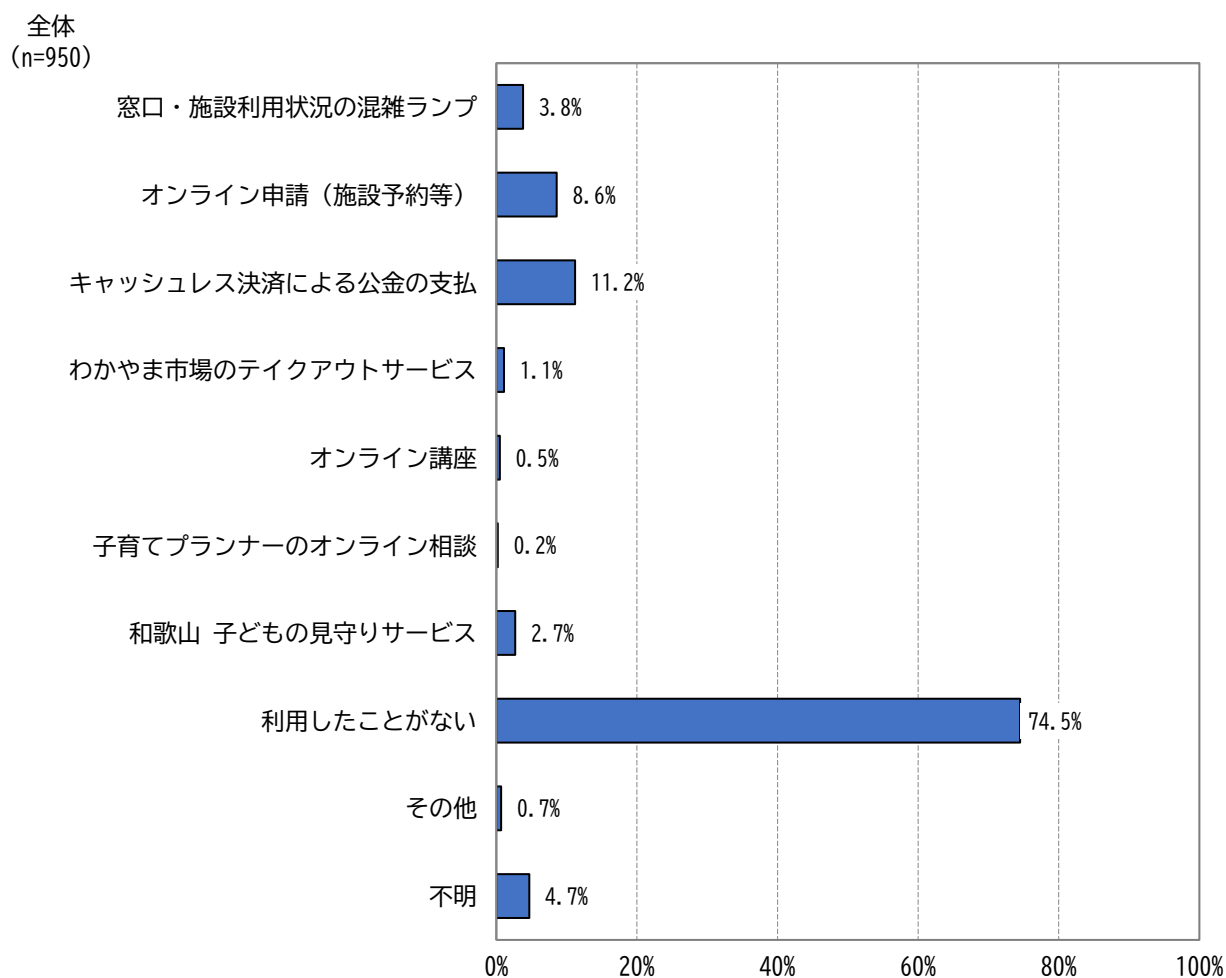
その他：「動画の編集」、「セキュリティ情報の取捨選択」など

### 問37 利用したことがある和歌山市のデジタル施策

問37 あなたは、和歌山市で独自に実施しているデジタル施策で、利用したことがあるものはどれですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 窓口・施設利用状況の混雑ランプ   | 2. オンライン申請（施設予約等）    |
| 3. キャッシュレス決済による公金の支払 | 4. わかやま市場のテイクアウトサービス |
| 5. オンライン講座           | 6. 子育てプランナーのオンライン相談  |
| 7. 和歌山 子どもの見守りサービス   | 8. 利用したことがない         |
| 9. その他               |                      |

利用したことがあるデジタル施策について、「利用したことがない」と回答された方の割合が74.5%と最も多く、次いで「キャッシュレス決済による公金の支払」（11.2%）、「オンライン申請（施設予約等）」（8.6%）となっている。



その他：「コロナワクチン医療情報」、「小型家電収集情報」、「リフレッシュプラン」など

## 8. 今後和歌山城天守閣をどのように整備していくのかについて

### 問38 和歌山城公園の訪問有無

問38 あなたは、これまでに和歌山城公園を訪れたことがありますか？（○は1つ）

※和歌山城公園とは、和歌山城天守閣等の有料エリアだけでなく、動物園や庭園等の無料エリアを含む公園全体のことです。

1. ある

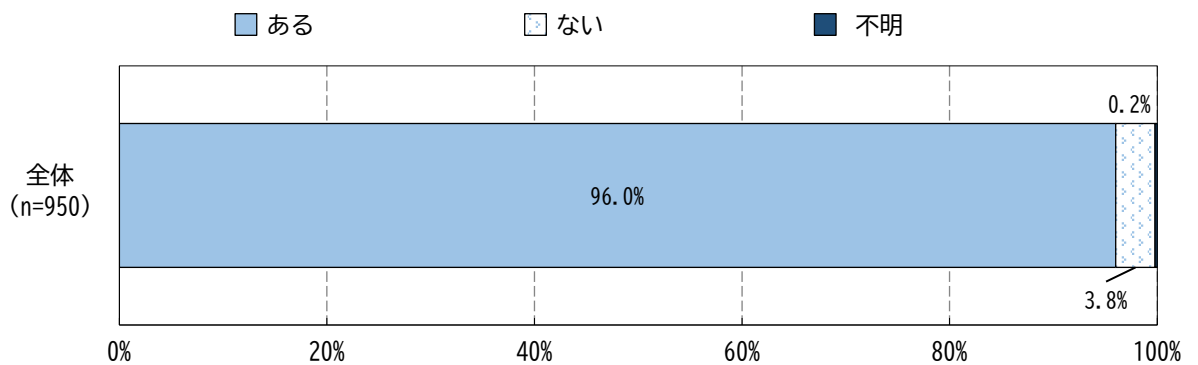
2. ない

和歌山城公園の訪問有無について、「ある」と回答された方の割合は96.0%、「ない」が3.8%となっている。

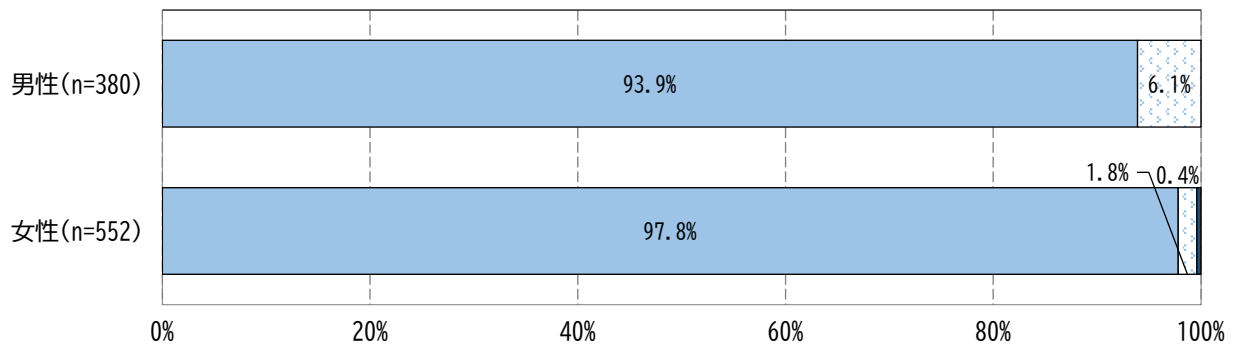
男女別でみると、「女性」で「ある」と回答された方の割合が97.8%と、「男性」より3.9ポイント高くなっている。

年代別でみると、「80歳以上」で「ある」と回答された方の割合が91.8%と最も低くなっている。

<全体>



<男女別>



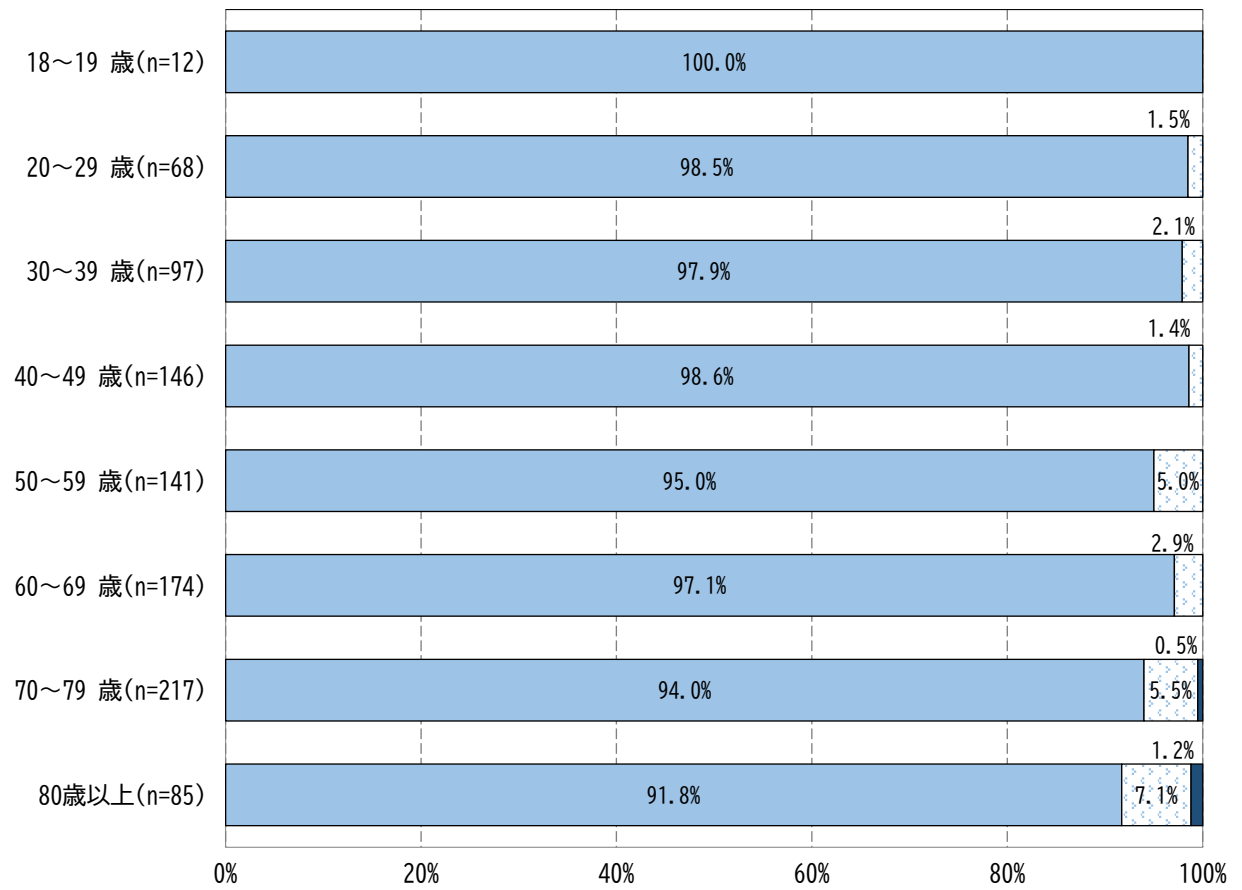


<年代別>

■ ある

□ ない

■ 不明

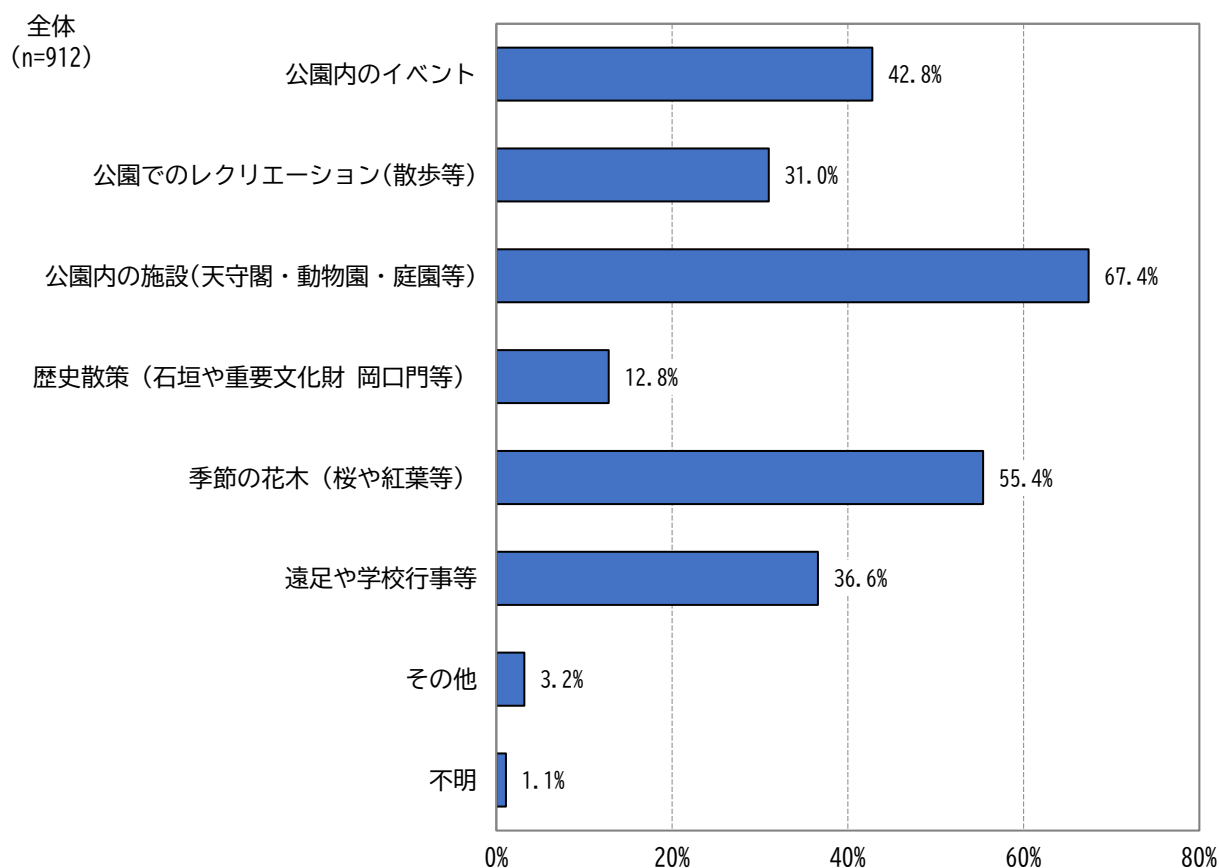


### 問38-1 和歌山城公園への訪問目的

問38-1 問38で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
 あなたが、和歌山城公園を訪れた目的は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 公園内のイベント            | 2. 公園でのレクリエーション(散歩等)   |
| 3. 公園内の施設(天守閣・動物園・庭園等) | 4. 歴史散策(石垣や重要文化財 岡口門等) |
| 5. 季節の花木(桜や紅葉等)        | 6. 遠足や学校行事等            |
| 7. その他                 |                        |

和歌山城公園を訪れた目的について、「公園内の施設(天守閣・動物園・庭園等)」と回答された方の割合が67.4%と最も多く、次いで「季節の花木(桜や紅葉等)」(55.4%)、「公園内のイベント」(42.8%)となっている。



その他：「清掃ボランティア」、「撮影」、「県外の方の案内」など

## 問38-2 和歌山城公園への訪問頻度

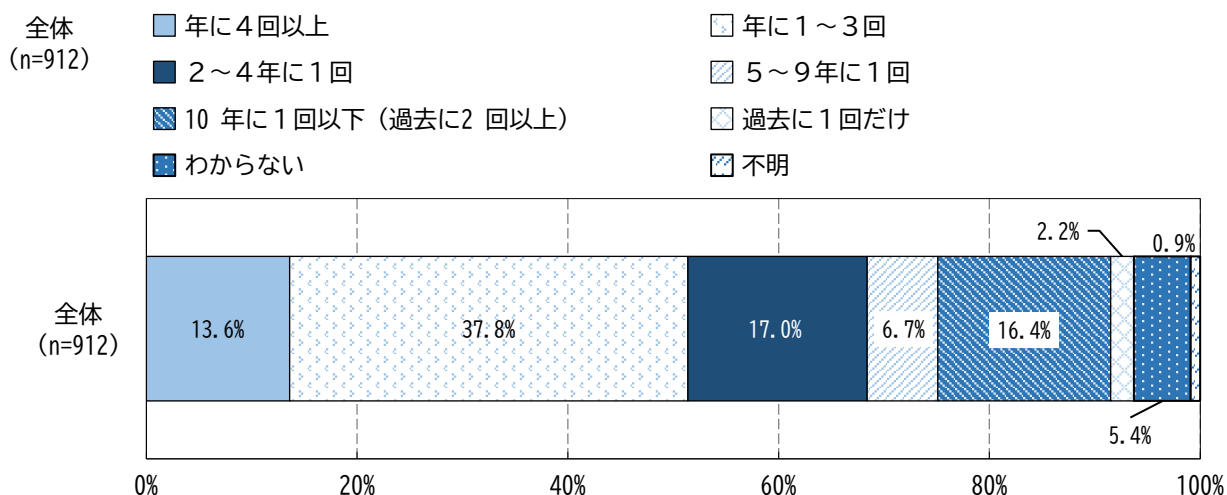
- 問38-2 問38で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
 あなたが、和歌山城公園を訪れる頻度を教えてください。（○は1つ）
- |                      |            |
|----------------------|------------|
| 1. 年に4回以上            | 2. 年に1～3回  |
| 3. 2～4年に1回           | 4. 5～9年に1回 |
| 5. 10年に1回以下（過去に2回以上） | 6. 過去に1回だけ |
| 7. わからない             |            |

和歌山城公園への訪問頻度について、「年に1～3回」と回答された方の割合が37.8%と最も多く、次いで「2～4年に1回」（17.0%）、「10年に1回以下（過去に2回以上）」（16.4%）となっている。

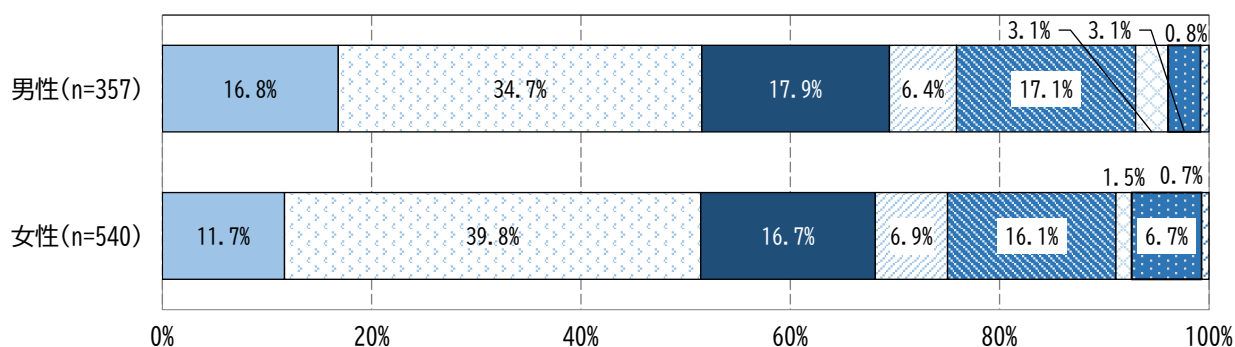
男女別でみると、「男性」で「年に4回以上」と回答された方の割合が16.8%と、「女性」より5.1ポイント高くなっている。

年代別でみると、「30～39歳」で「年に4回以上」と回答された方の割合が24.2%と最も多く、次いで「40～49歳」（17.4%）、「50～59歳」（14.2%）となっている。

### <全体>

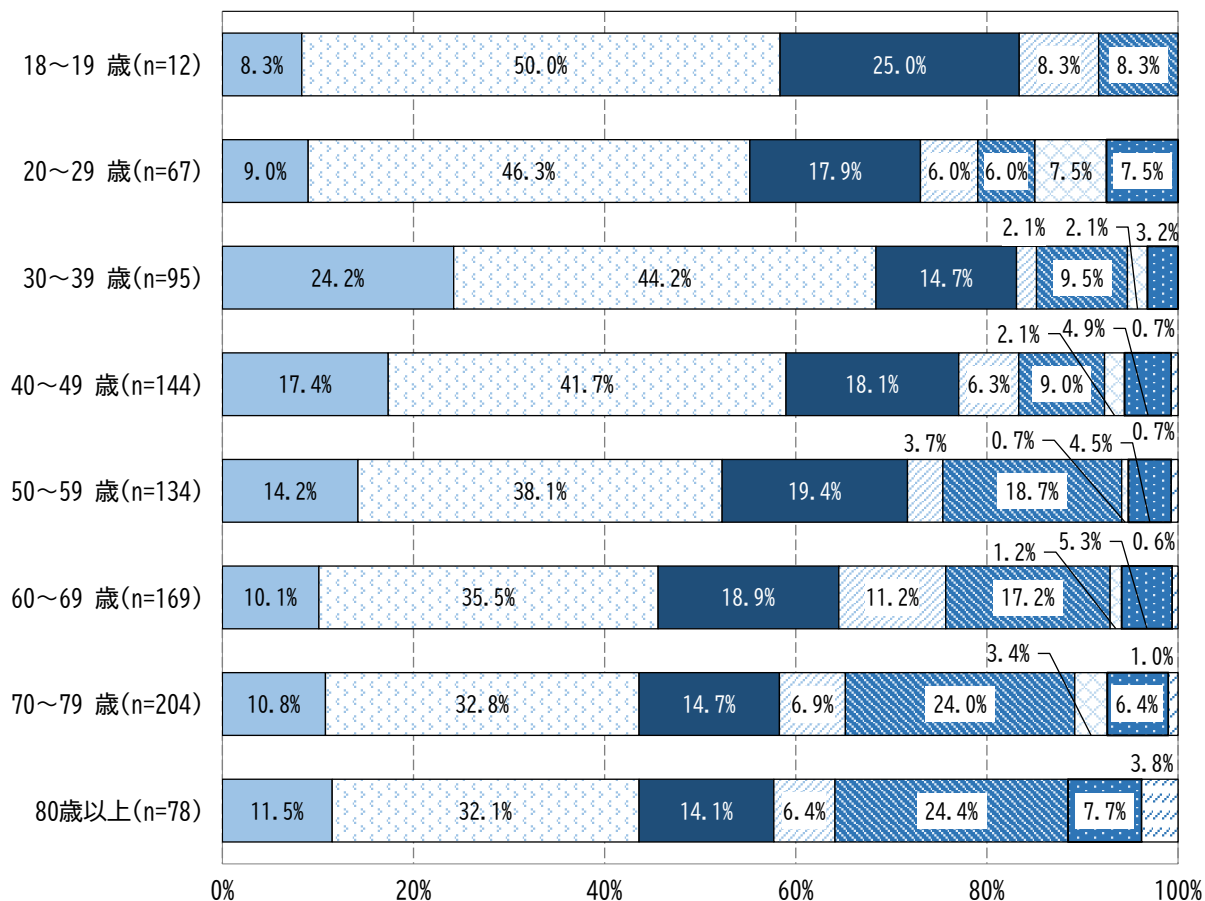


### <男女別>



<年代別>

- 年に4回以上
- 2～4年に1回
- 10年に1回以下（過去に2回以上）
- わからない
- 年に1～3回
- 5～9年に1回
- 過去に1回だけ
- 不明



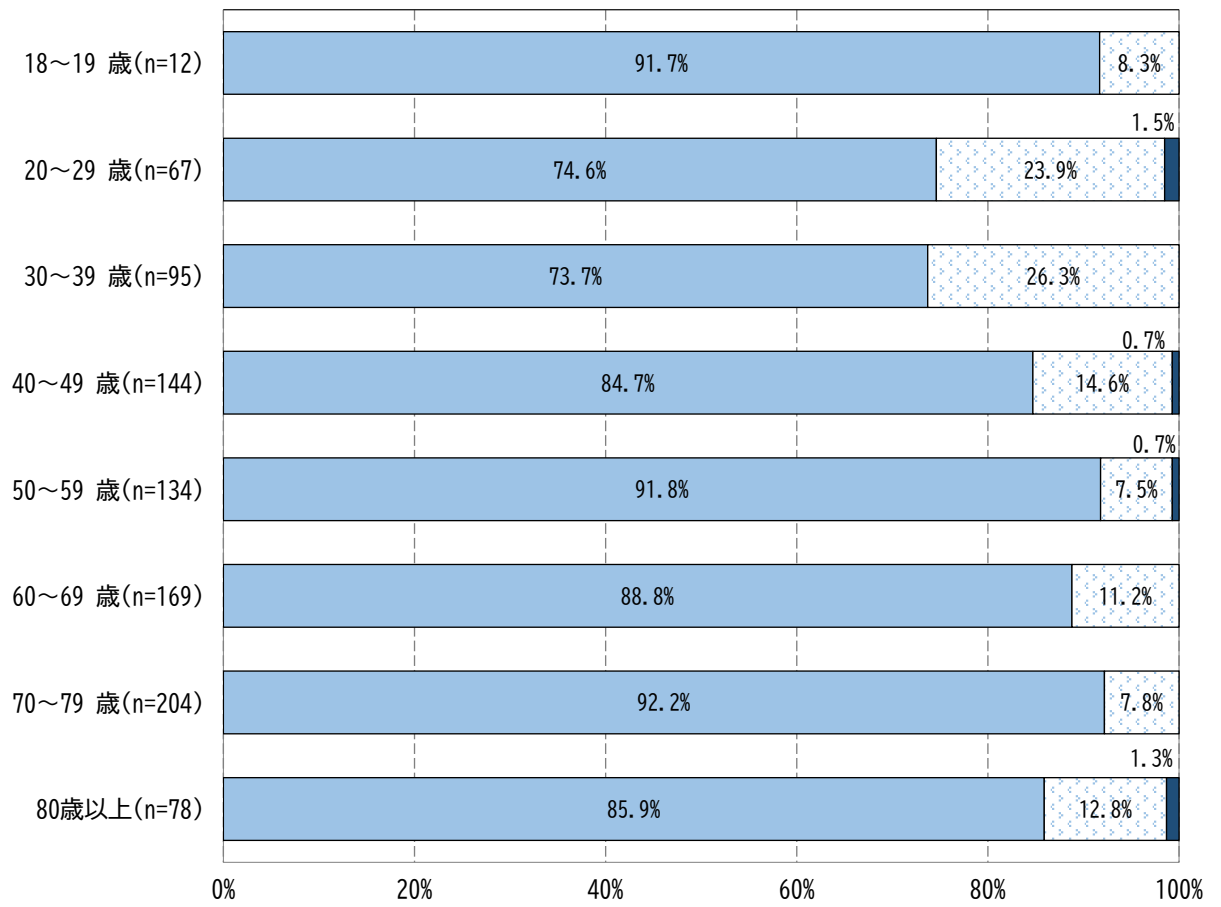


<年代別>

■ ある

■ ない

■ 不明



## 問39-1 和歌山城天守閣へ入場した頻度

問39-1 問39で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
 あなたが、和歌山城天守閣に入場する頻度を教えてください。（〇は1つ）

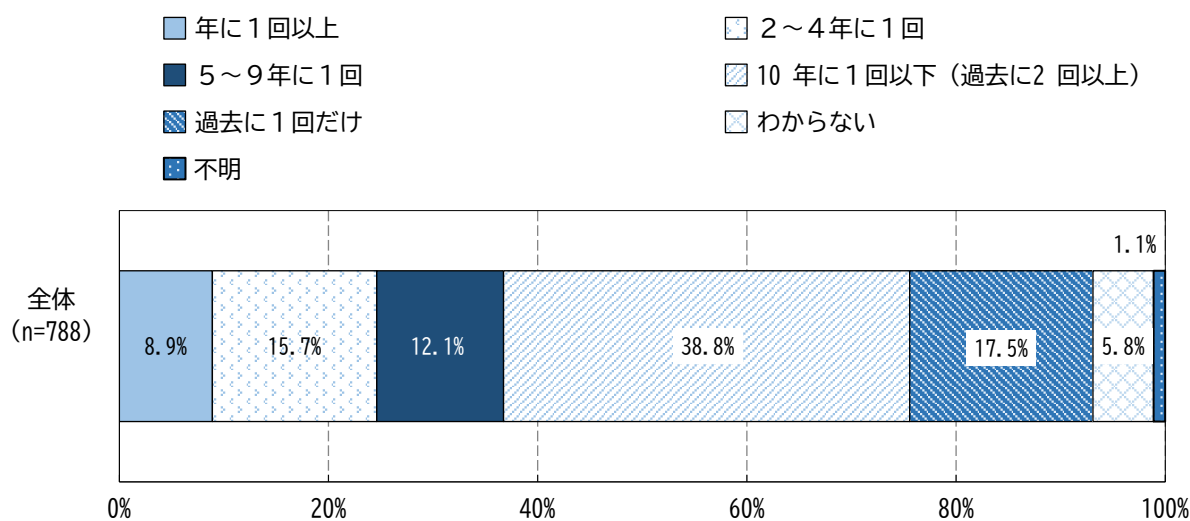
1. 年に1回以上	2. 2～4年に1回
3. 5～9年に1回	4. 10年に1回以下（過去に2回以上）
5. 過去に1回だけ	6. わからない

和歌山城の天守閣へ入場する頻度については、「10年に1回以下（過去に2回以上）」が38.8%と最も多くなっており、次いで「過去に1回だけ」（17.5%）、「2～4年に1回」（15.7%）となっている。

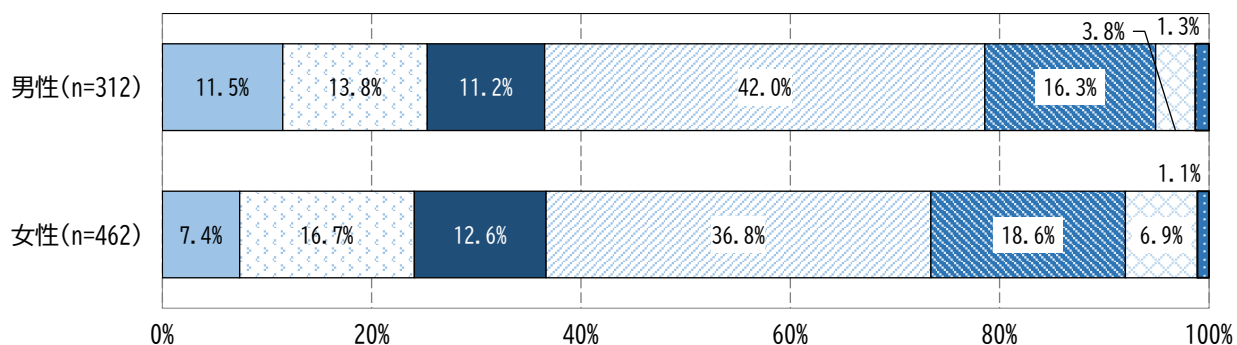
男女別で見ると、「年に1回以上」「10年に1回以下（過去に2回以上）」は女性よりも男性の方が多くなっている。

年代別で見ると、「年に1回以上」は40歳以降年齢が上がるにつれて割合が多くなっていく傾向となっている。「過去に1回だけ」は年齢が下がるにつれ割合が多くなっている。（回答数が少ない「18～19歳」を除く）。

### <全体>

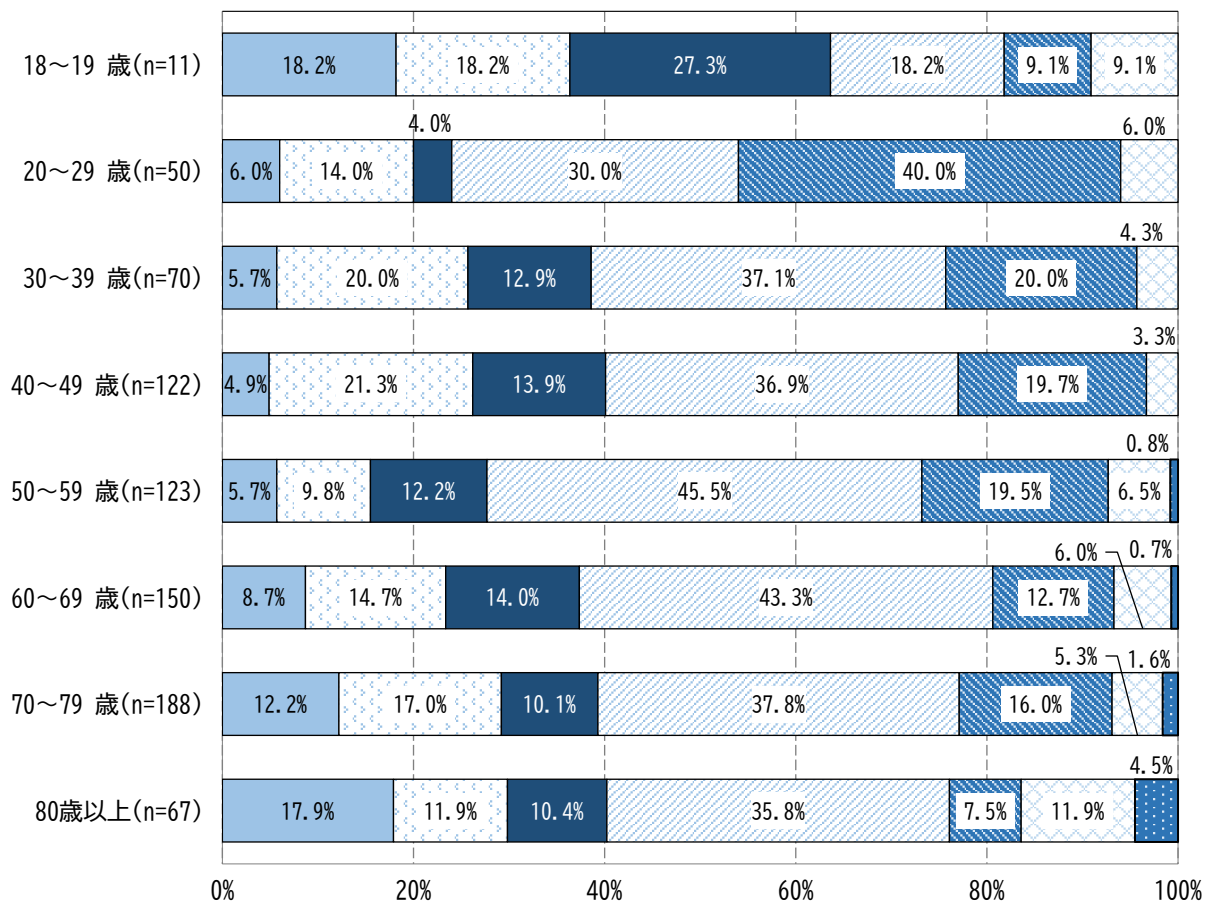


### <男女別>



<年代別>

- 年に1回以上
- 5～9年に1回
- 過去に1回だけ
- 不明
- 2～4年に1回
- 10年に1回以下（過去に2回以上）
- わからない





## 問39-2 和歌山城天守閣へ入場した感想

問39-2 問39で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
 あなたが、和歌山城天守閣に入場した感想についてお聞かせください。  
 (○は1つ)

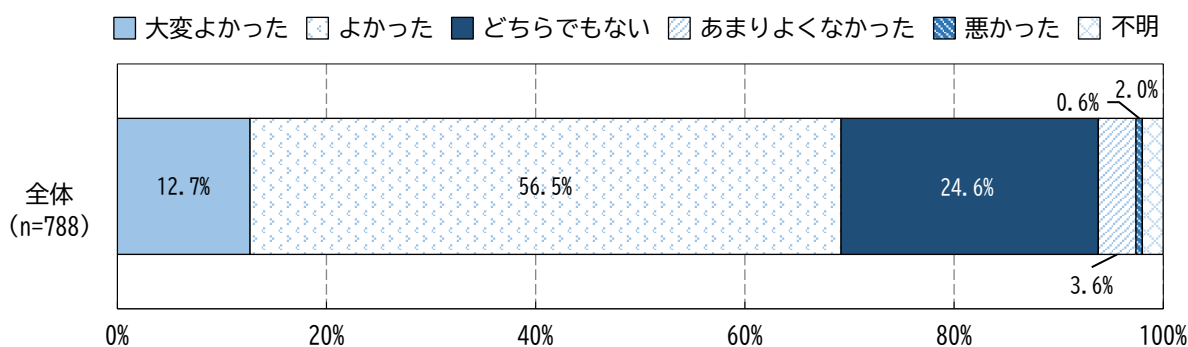
1. 大変よかった	2. よかった
3. どちらでもない	4. あまりよくなかった
5. 悪かった	

和歌山城の天守閣へ入場した感想については、「よかった」が56.5%と最も多くなっており、「大変よかった」(12.7%)と合わせると69.2%となっている。

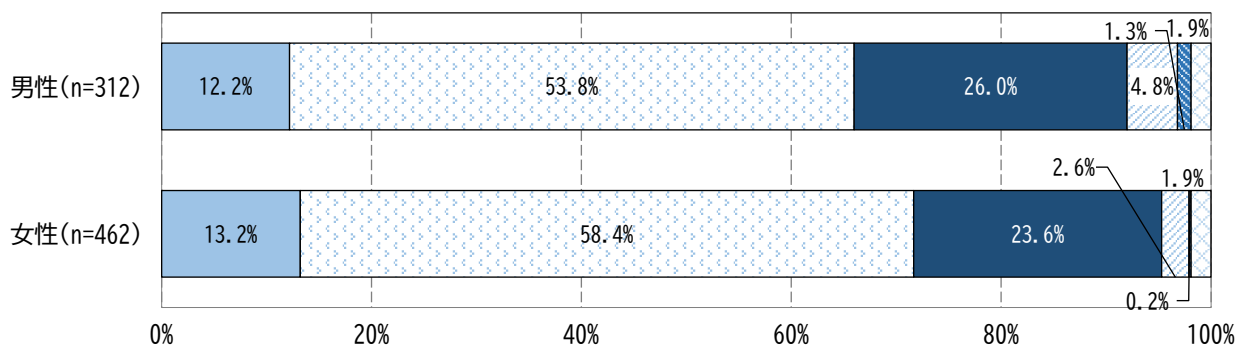
男女別でみると、「大変よかった」「よかった」を合わせた割合は、男性よりも女性の方が5.6ポイント多くなっている。

年代別でみると、「80歳以上」で「大変よかった」と回答された方の割合が19.4%と2割近くとなっている。

### <全体>

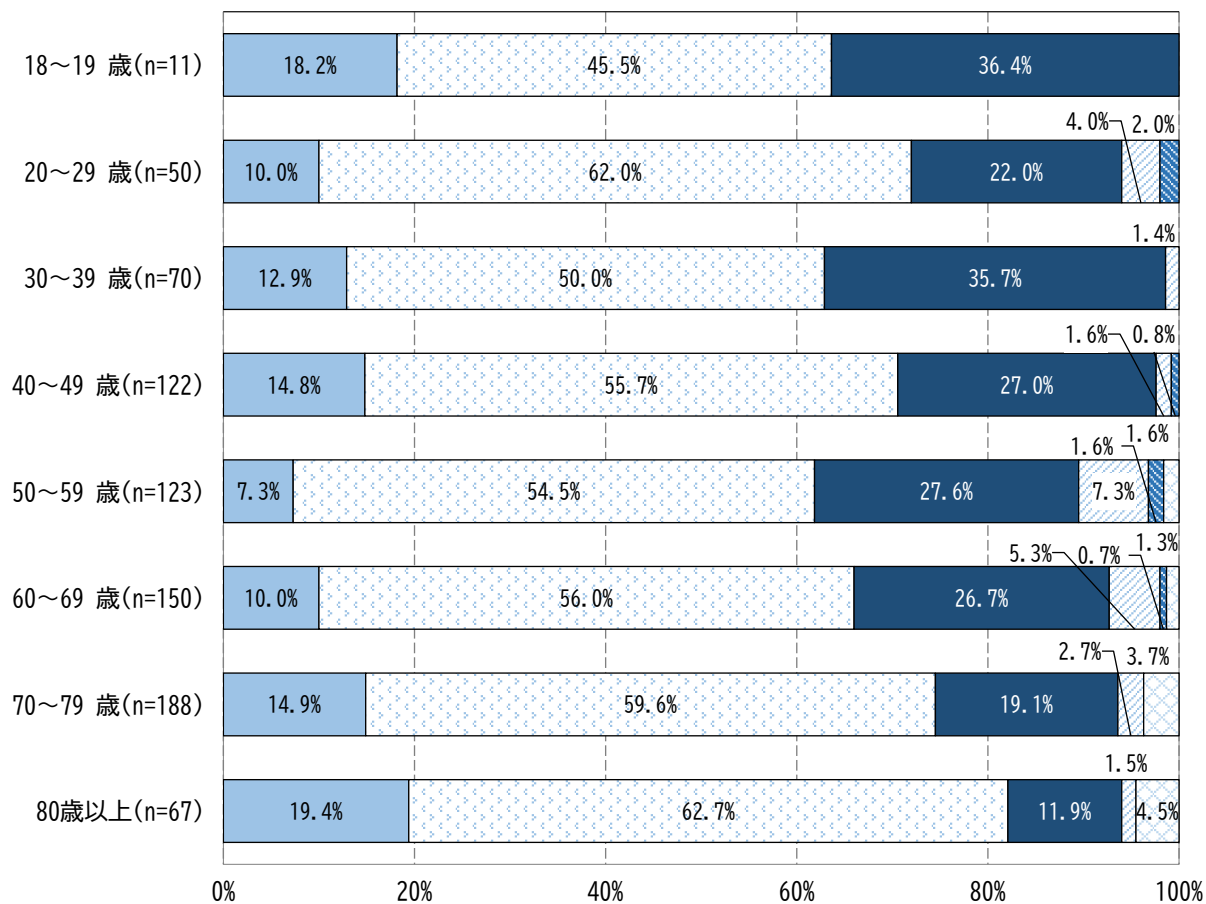


### <男女別>



<年齢別>

■ 大変よかった □ よかった ■ どちらでもない □ あまりよくなかった ■ 悪かった □ 不明



### 問39-3 感想の理由

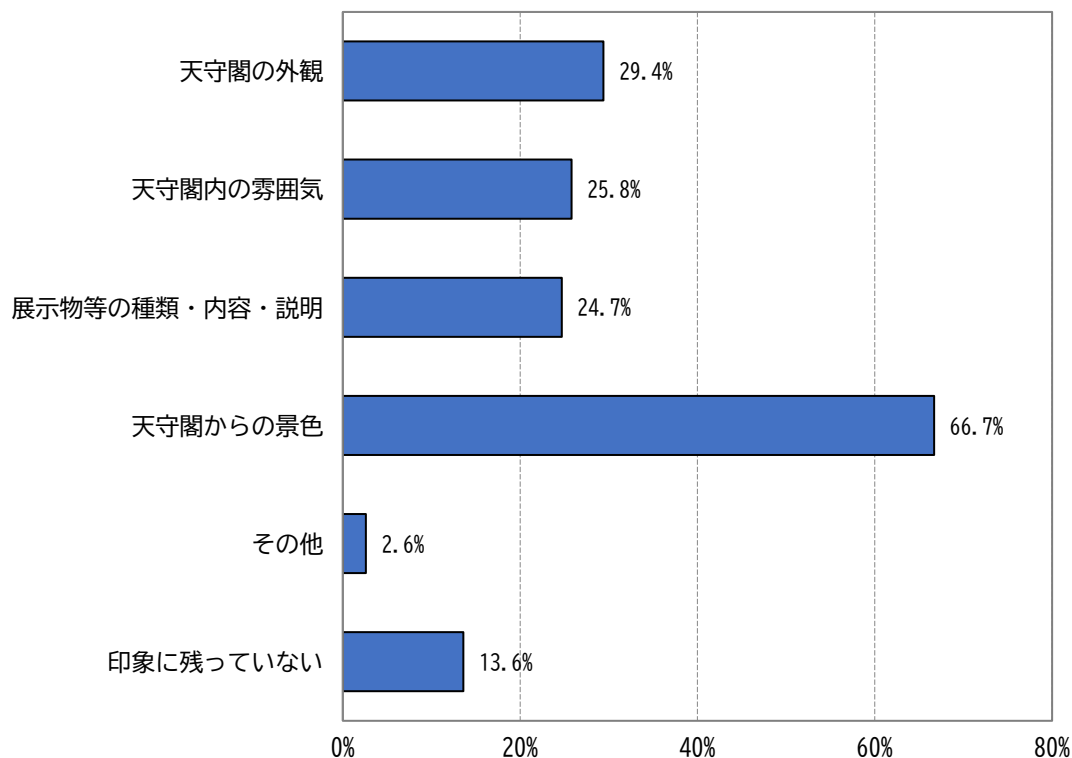
問39-3 問39-2で回答いただいた主な理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. 天守閣の外観        | 2. 天守閣内の雰囲気  |
| 3. 展示物等の種類・内容・説明 | 4. 天守閣からの景色  |
| 5. その他           | 6. 印象に残っていない |

感想の理由については、「天守閣からの景色」が66.7%と最も多くなっており、次いで「天守閣の外観」（29.4%）、「天守閣内の雰囲気」（25.8%）となっている。

問39-2とのクロス集計でみると、「大変よかった」・「よかった」と回答された方で「天守閣からの景色」が8割以上を占め、次いで「天守閣の外観」が約4割と多くなっている。一方で、「あまりよくなかった」・「悪かった」と回答された方では「天守閣内の雰囲気」・「展示物等の種類・内容・説明」がそれぞれ3割以上と多くなっている。

全体  
(n=772)



その他：「昔は階段や床が木造で雰囲気があった」、「コンクリートだから。以前展示してあったものが無くなった」など

問39-2とのクロス集計でみると、「天守閣からの景色」では「大変よかった」「よかった」と回答が多かった一方で、「展示物等の種類・内容・説明」は「あまりよくなかった」・「悪かった」と回答した方が合わせて多くなっている。

<問39-2とのクロス集計>

(%)

	回答者数 (人)	天守閣の外観	天守閣内の雰囲気	展示物等の種類・ 内容・説明	天守閣からの景色	その他	印象に残っていない	不明
大変よかった	100	55.0	44.0	33.0	<b>90.0</b>	4.0	1.0	1.0
よかった	445	36.2	26.5	24.7	<b>85.6</b>	0.9	0.7	1.1
どちらでもない	194	4.1	12.9	17.5	20.1	3.1	<b>50.0</b>	6.2
あまりよくなかった	28	7.1	35.7	<b>39.3</b>	17.9	14.3	14.3	7.1
悪かった	5	20.0	40.0	<b>60.0</b>	0.0	40.0	0.0	20.0

※各項目の最も高い割合の欄を ■+太字で、2番目に高い割合を ■で網かけをしている。(その他・無回答を除く)

## 問40 和歌山城天守閣の木造再建について

問40 あなたは、和歌山城天守閣の木造再建について、どう思いますか？(○は1つ)

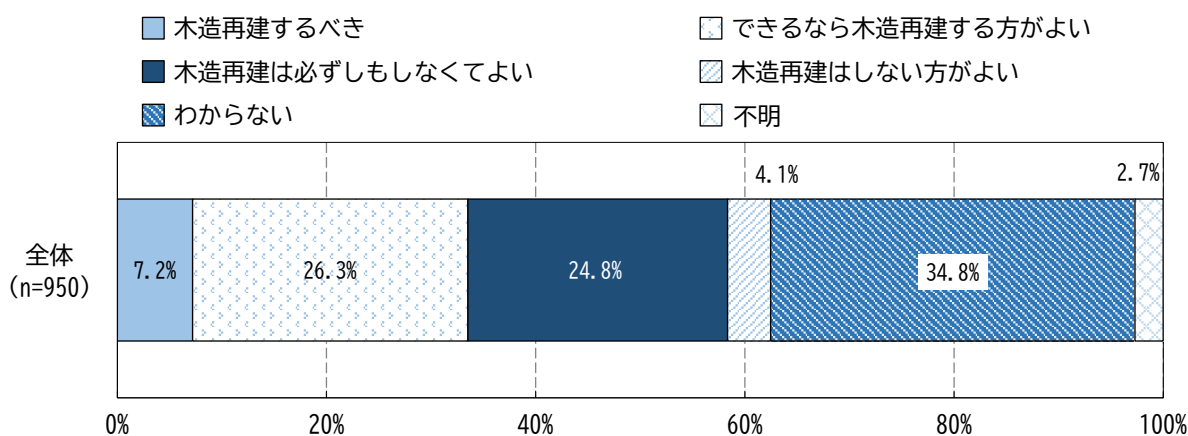
- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1. 木造再建するべき        | 2. できるなら木造再建する方がよい |
| 3. 木造再建は必ずしもしなくてよい | 4. 木造再建はしない方がよい    |
| 5. わからない           |                    |

和歌山城天守閣の木造再建については、「わからない」が34.8%と最も多くなっており、次いで「できるなら木造再建する方がよい」(26.3%)、「木造再建は必ずしもしなくてよい」(24.8%)となっている。

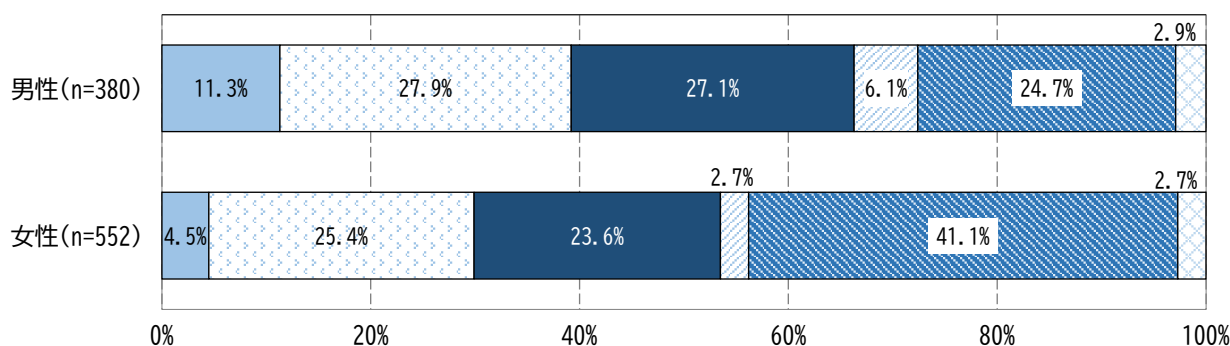
男女別でみると、男性で「木造再建するべき」と回答された方の割合は11.3%で、女性よりも6.8ポイント多くなっている。

年代別でみると、「木造再建するべき」と「できるなら木造再建する方がよい」を合わせた割合が、「40歳～49歳」「60歳～69歳」で約4割となっている。

<全体>

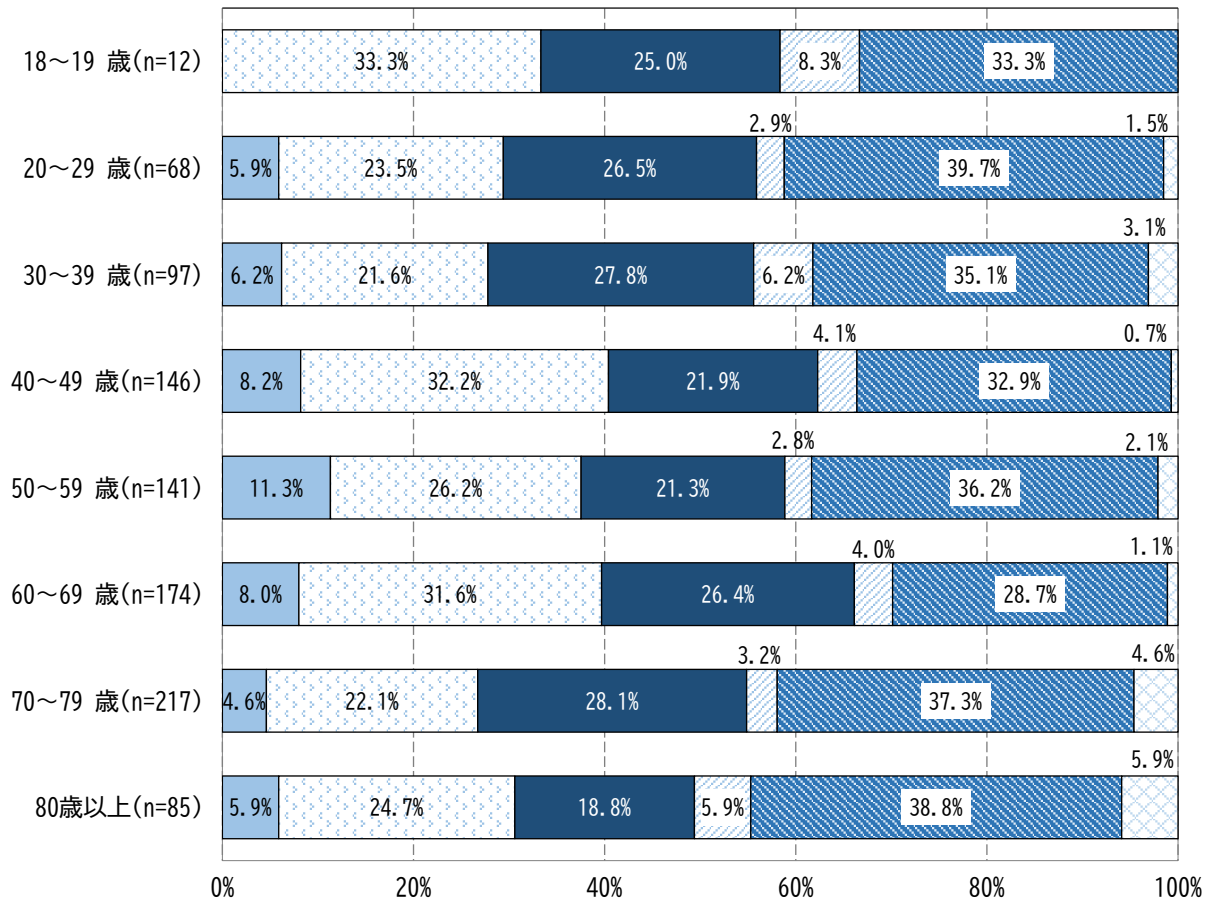


<男女別>



<年代別>

- 木造再建すべき
  - 木造再建は必ずしもしなくてよい
  - わからない
- できるなら木造再建する方がよい
  - 木造再建はしない方がよい
  - 不明

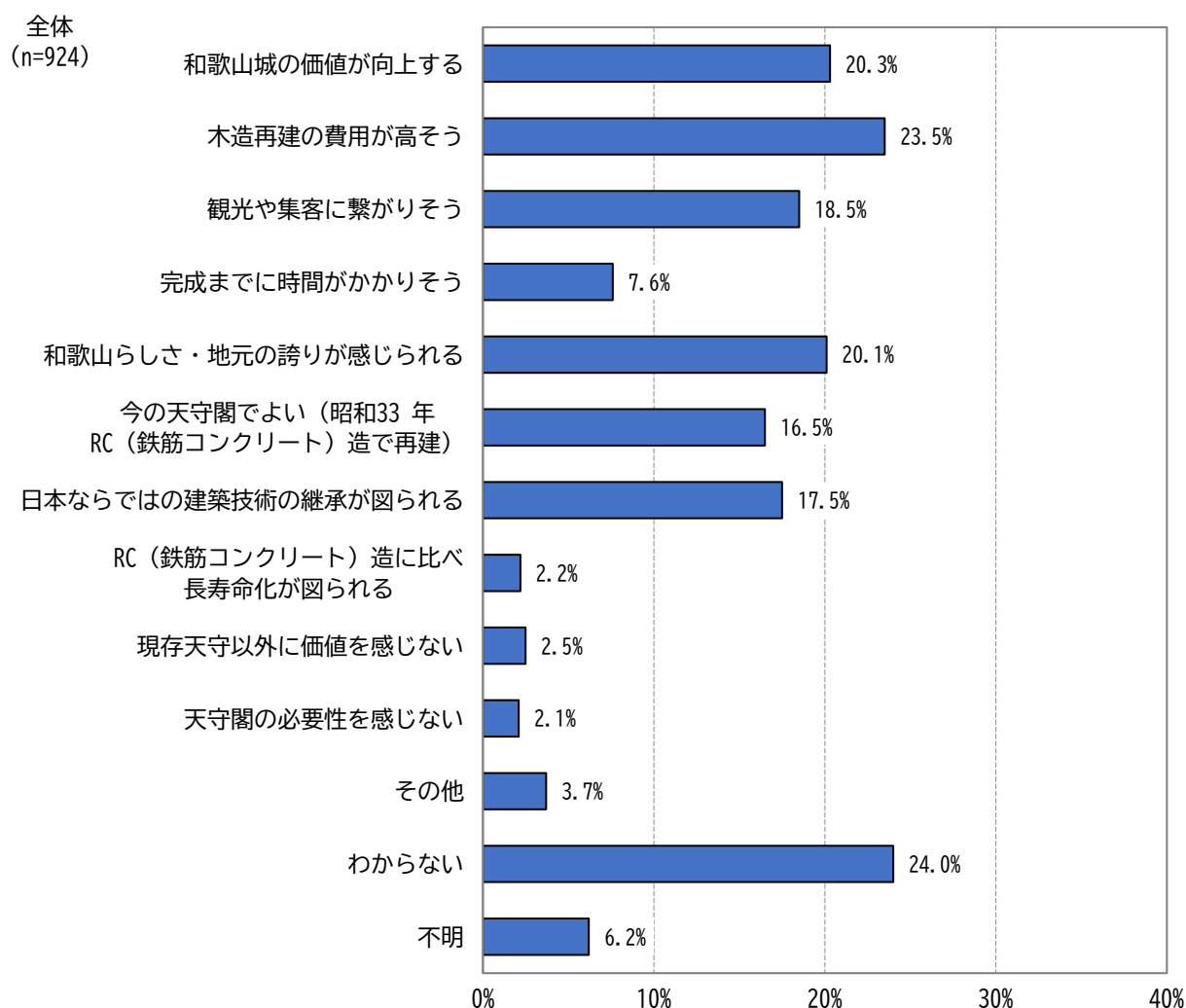


## 問40-1 回答した主な理由

問40-1 問40で回答いただいた主な理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 和歌山城の価値が向上する        | 2. 木造再建の費用が高そう                      |
| 3. 観光や集客に繋がりそう         | 4. 完成までに時間がかかりそう                    |
| 5. 和歌山らしさ・地元の誇りが感じられる  | 6. 今の天守閣でよい（昭和33年 RC（鉄筋コンクリート）造で再建） |
| 7. 日本ならではの建築技術の継承が図られる | 8. RC（鉄筋コンクリート）造に比べ長寿命化が図られる        |
| 9. 現存天守以外に価値を感じない      | 10. 天守閣の必要性を感じない                    |
| 11. その他                | 12. わからない                           |

主な理由について、「わからない」と回答された方を除くと、「木造再建の費用が高そう」と回答された方の割合が23.5%と最も多く、次いで「和歌山城の価値が向上する」（20.3%）、「和歌山らしさ・地元の誇りが感じられる」（20.1%）となっている。



その他：「耐震・耐久性・内装が良ければ良い」、「雰囲気はいいが火災が心配」、「木造再建よりも「天守閣」に上がる手段を整備して、体の不自由な人も簡単に行けるようにしてほしい」など

問40とのクロス集計でみると、「木造再建するべき」・「できるなら木造再建する方がよい」と回答された主な理由は「和歌山城の価値が向上する」が5割以上を占め、次いで「和歌山らしさ・地元の誇りが感じられる」が4割以上となっている。一方で、「木造再建は必ずしもしなくてよい」・「木造再建はしない方がよい」と回答された主な理由は「木造再建の費用が高そう」が5割以上を占め、次いで「今の天守閣でよい（昭和33年RC（鉄筋コンクリート）造で再建）」が3割以上となっている。

<問40とのクロス集計>

(%)

	回答者数（人）	和歌山城の価値が向上する	木造再建の費用が高そう	観光や集客に繋がりそう	完成までに時間がかかりそう	和歌山らしさ・地元の誇りが感じられる	今の天守閣でよい（昭和33年RC（鉄筋コンクリート）造で再建）
木造再建するべき	68	72.1	2.9	54.4	1.5	60.3	0.0
できるなら木造再建する方がよい	250	51.2	11.2	48.8	4.0	48.8	0.8
木造再建は必ずしもしなくてよい	236	3.0	55.5	2.1	18.6	4.7	49.2
木造再建はしない方がよい	39	0.0	56.4	0.0	15.4	0.0	38.5
わからない	331	1.2	10.3	2.1	2.7	3.6	5.7
	継日本が図らではるの建築技術の	る造RにC（鉄筋コンクリート）	ない現存天守以外に価値を感じ	天守閣の必要性を感じない	その他	わからない	不明
木造再建するべき	50.0	1.5	2.9	0.0	2.9	0.0	1.5
できるなら木造再建する方がよい	44.8	4.4	1.6	0.0	1.2	1.6	0.8
木造再建は必ずしもしなくてよい	3.8	2.5	5.5	3.0	5.9	3.4	3.4
木造再建はしない方がよい	2.6	2.6	5.1	15.4	10.3	2.6	2.6
わからない	1.8	0.3	0.6	1.8	3.3	63.1	13.6

※各項目の最も高い割合の欄を■+太字で、2番目に高い割合を■で網かけをしている。

（その他・わからない・無回答を除く）



## 9. あなたの身の回りの状況やお考えについて

### 問41 ご自身の状況や考え方について

問41 あなたご自身の状況やお考えについてお答えください。

1. はい

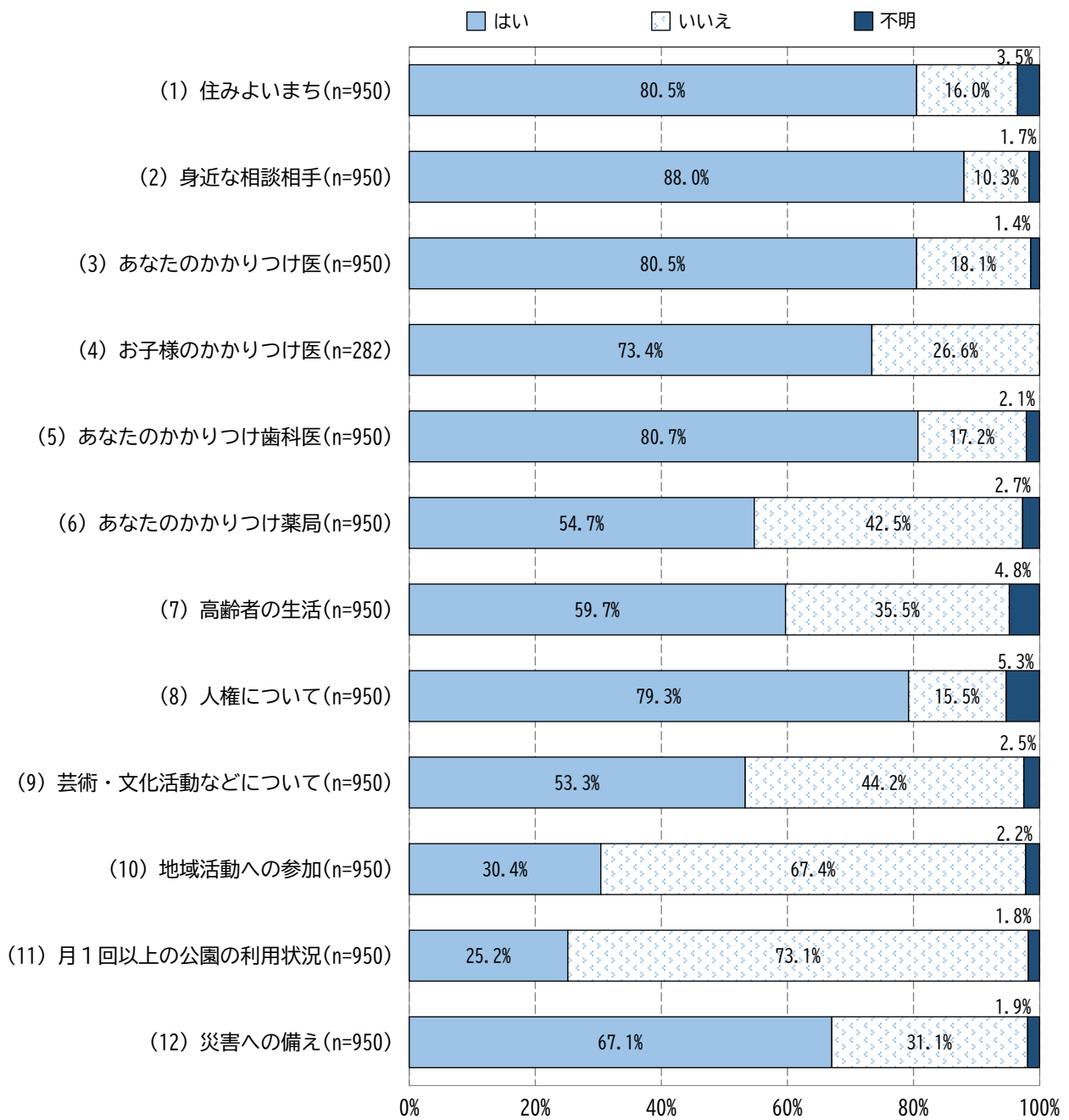
2. いいえ

- (1) あなたは、和歌山市が住みよいまちだと感じていますか？
- (2) あなたは、身近に相談したり、助けてもらえる人がいますか？
- (3) あなたの、かかりつけ医はありますか？
- (4) お子様の、かかりつけ医はありますか？（0～14歳のお子様がいらっしゃる方のみ）
- (5) あなたの、かかりつけ歯科医はありますか？
- (6) あなたの、かかりつけ薬局はありますか？
- (7) あなたは、高齢者が住み慣れた地域で充実した生活を送れていると思いますか？
- (8) あなたの身の回りで人権が守られていると思いますか？
- (9) あなたは、日頃から芸術・文化活動を行う、または、鑑賞する機会(映画・音楽・展覧会の鑑賞などを含む)をもっていますか？
- (10) あなたは、公園清掃や花壇づくりなど地域の活動への参加をしている、または、したいと思いますか？
- (11) あなたは、公園を月1回以上利用されますか？
- (12) あなたは、現在、ペットボトル水や缶詰などを多めに購入する等、災害に対して何らかの備えを行っていますか？

ご自身の状況や考え方について、二者択一回答の設問（1）～（12）をみると、「はい」の割合が最も高い質問は、「あなたは、身近に相談したり、助けてもらえる人がいますか？」で88.0%となっている。

他に質問で「はい」が80%を超えるのは、「あなたの、かかりつけ歯科医はありますか？」（80.7%）、「あなたは、和歌山市が住みよいまちだと感じていますか？」（80.5%）、「あなたの、かかりつけ医はありますか？」（80.5%）となっている。

「いいえ」の割合が「はい」の割合に比べ高い質問は、「あなたは、公園を月1回以上利用されますか？」（73.1%）「あなたは、公園清掃や花壇づくりなど地域の活動への参加をしている、または、したいと思いますか？」（67.4%）となっている。



問41 あなたご自身の状況やお考えについてお答えください。

(13) あなたは、子育てや家庭教育について悩みや不安、孤立感を感じていますか？

(○は1つ)

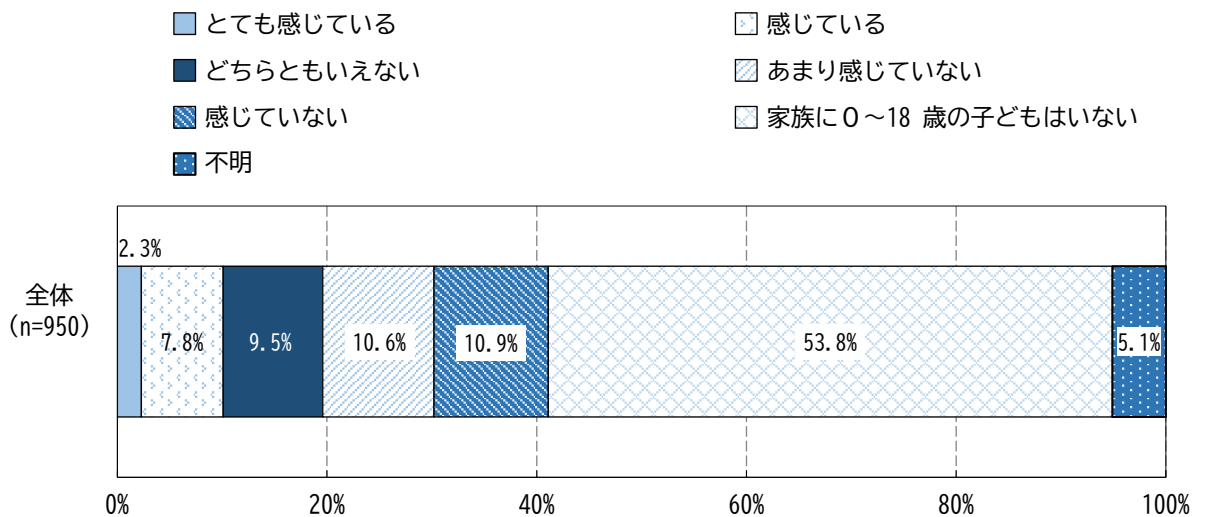
- 1. とても感じている      2. 感じている      3. どちらともいえない
- 4. あまり感じていない      5. 感じていない
- 6. 家族に0～18歳の子どもはいない

子育てや家庭教育についての悩みや不安、孤立感について、「家族に0～18歳の子どもはいない」を除くと、「感じていない」と回答された方の割合が10.9%と最も多くなっており、次いで「あまり感じていない」(10.6%)、「どちらともいえない」(9.5%)となっている。

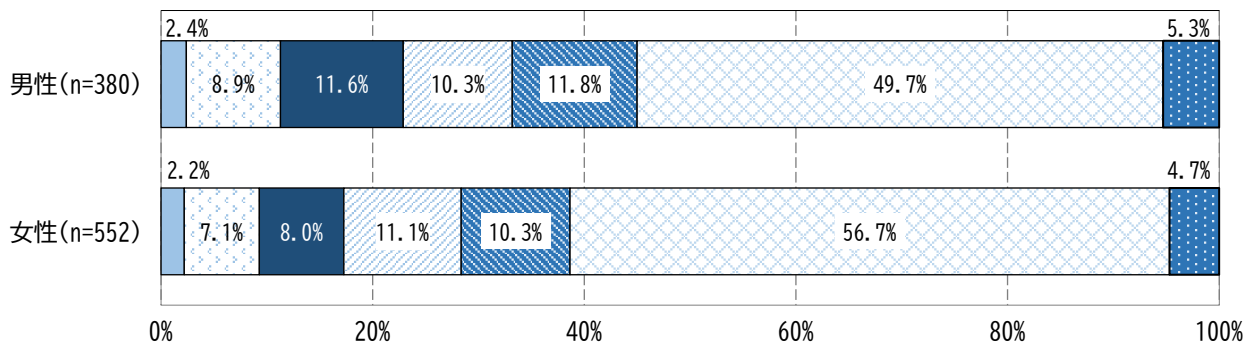
男女別にみると、大きな差は見られない。

年代別にみると、「とても感じている」と「感じている」をあわせた割合について、「30～39歳」が22.7%と最も多く、次いで「40～49歳」(18.5%)、「50～59歳」(10.6%)となっている。(回答数が少ない「18～19歳」を除く)

<全体>

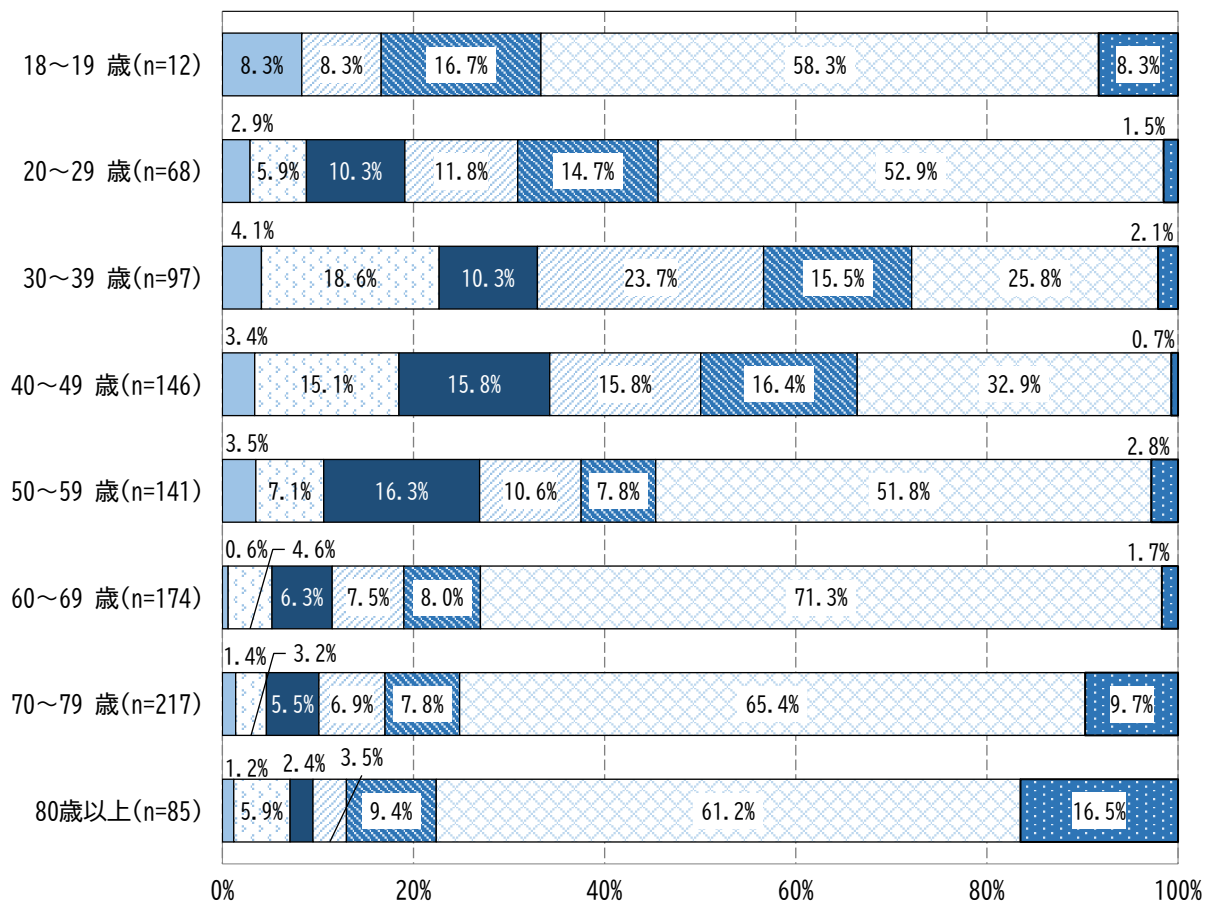


<男女別>



<年代別>

- とても感じている
- 感じている
- どちらともいえない
- あまり感じていない
- 感じていない
- 家族に0～18歳の子どもはいない
- 不明



問41 あなたご自身の状況やお考えについてお答えください。

(14) あなたは、社会全体で男女の地位が平等になっていると思いますか？（○は1つ）

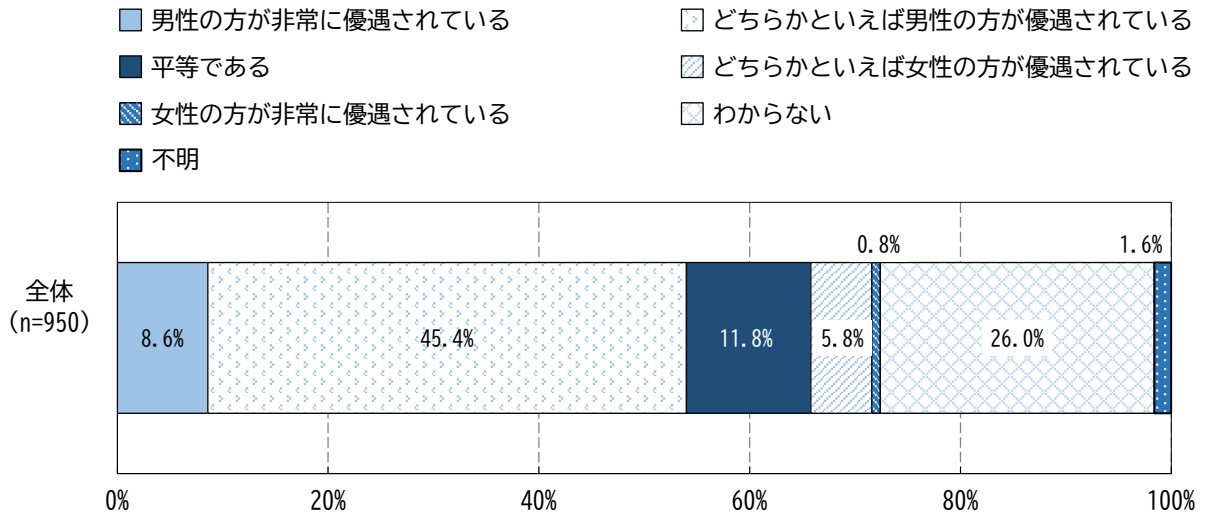
- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 男性の方が非常に優遇されている | 2. どちらかといえば男性の方が優遇されている |
| 3. 平等である           | 4. どちらかといえば女性の方が優遇されている |
| 5. 女性の方が非常に優遇されている | 6. わからない                |

男女平等について、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」をあわせた割合は54.0%、「女性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」をあわせた割合は6.6%となっている。

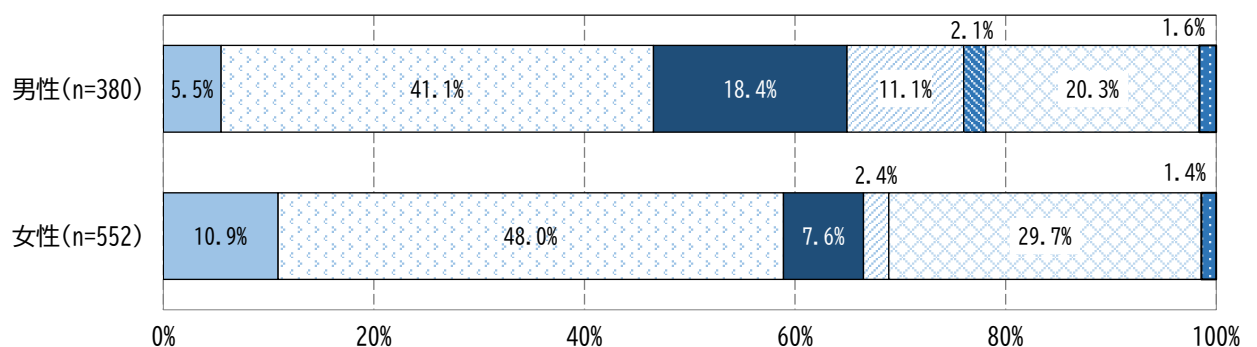
男女別にみると、「女性」では「男性の方が非常に優遇されている」と回答された方の割合が10.9%と男性より5.4ポイント高くなっている。また、「女性」で「女性の方が非常に優遇されている」と回答された方の割合は、0%となっている。

年代別にみると、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」をあわせた割合について、「60～69歳」で60.9%と最も多く、次いで「50～59歳」（58.9%）、「30～39歳」（57.8%）となっている。

<全体>

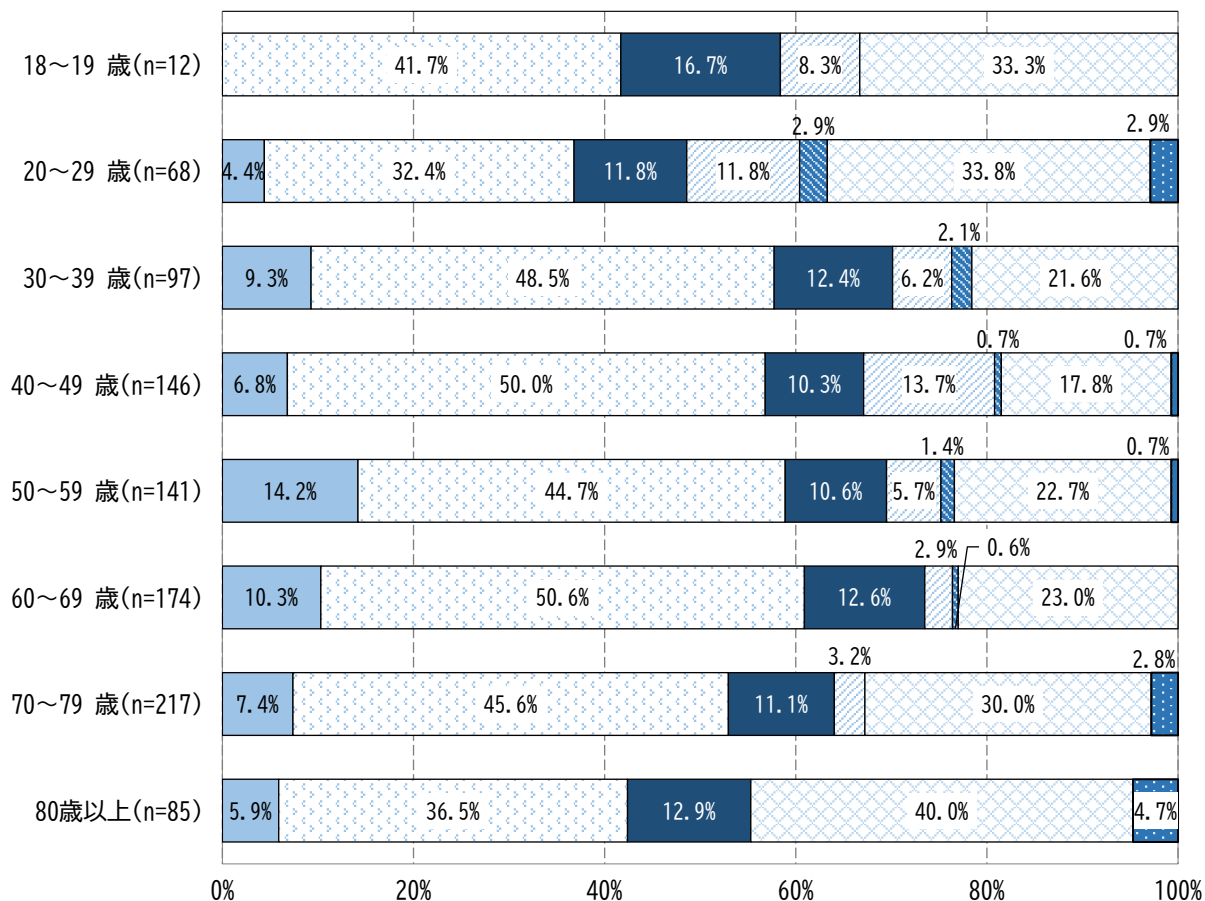


<男女別>



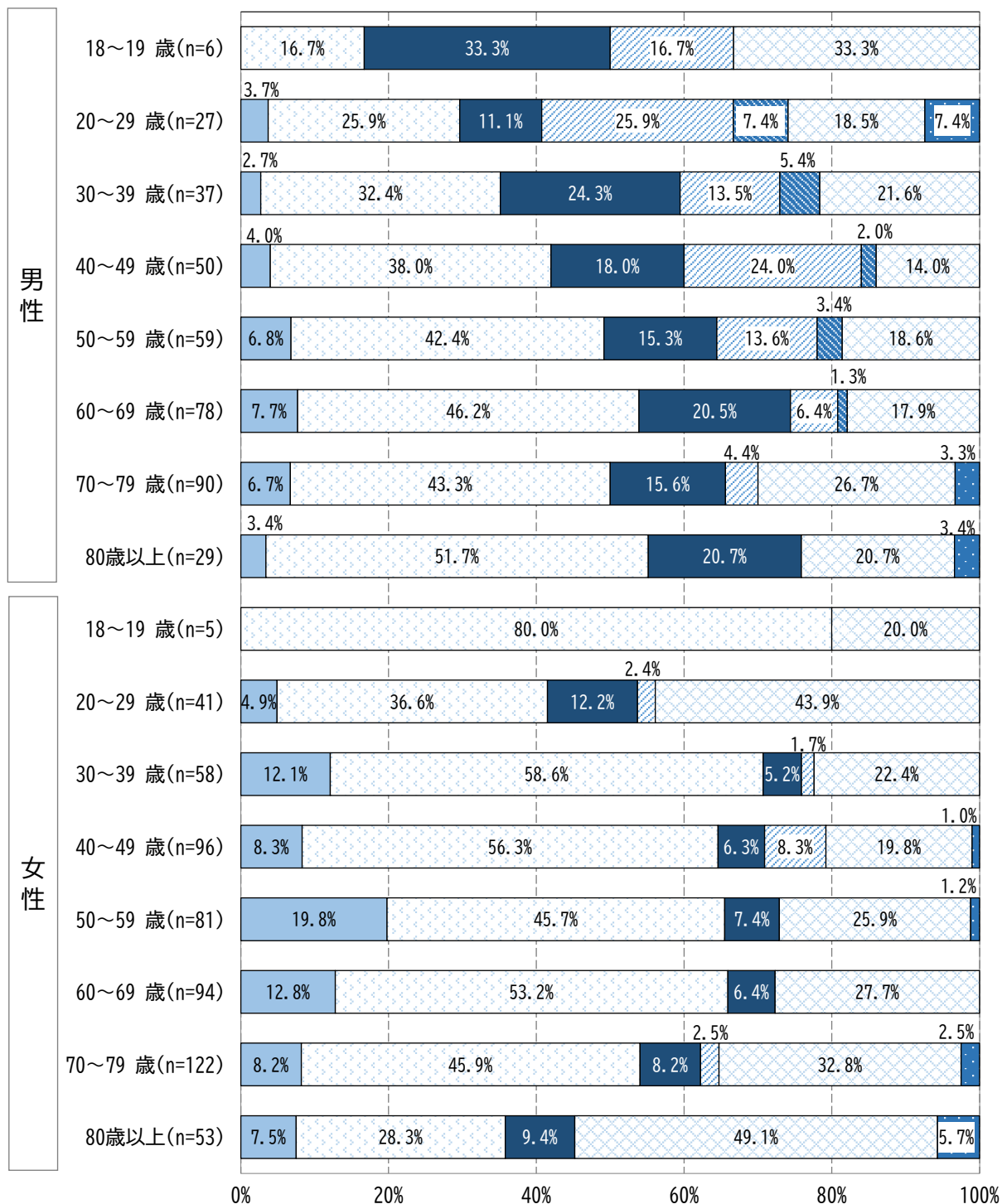
<年代別>

- 男性の方が非常に優遇されている
- 平等である
- 女性の方が非常に優遇されている
- 不明
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- わからない



<性別・年代別>

- 男性の方が非常に優遇されている
- 平等である
- 女性の方が非常に優遇されている
- 不明
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- わからない



問41 あなたご自身の状況やお考えについてお答えください。

(15) あなたは、夫は外で働き妻は家庭を守るべきであるという考え方について、どう思いますか？（○は1つ）

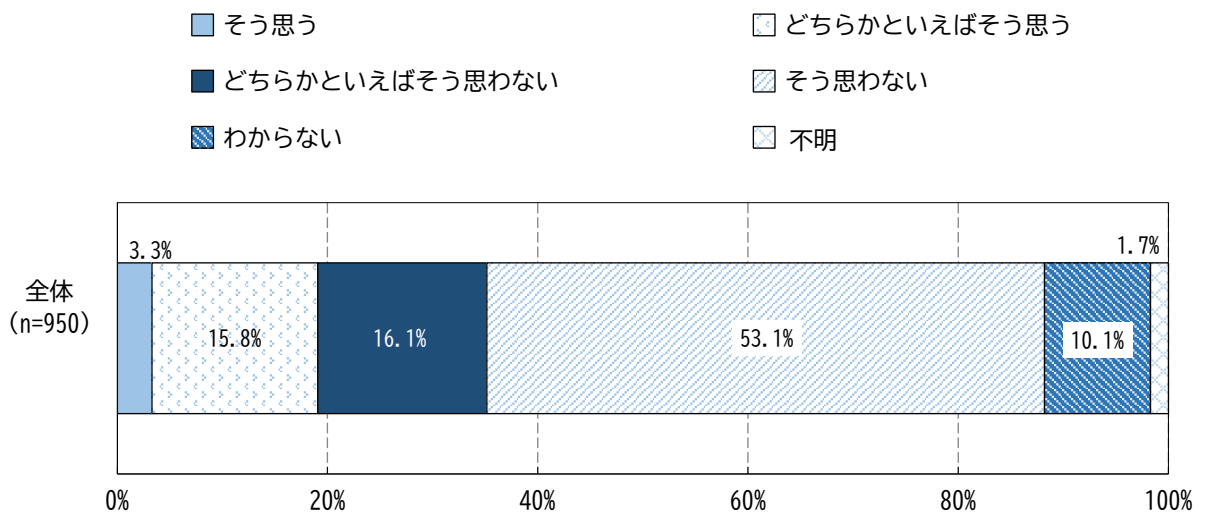
- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う           | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない       |
| 5. わからない          |                 |

夫は外で働き妻は家庭を守るべきであるという考え方について、「そう思わない」と回答された方の割合が53.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」（16.1%）、「どちらかといえばそう思う」（15.8%）となっている。

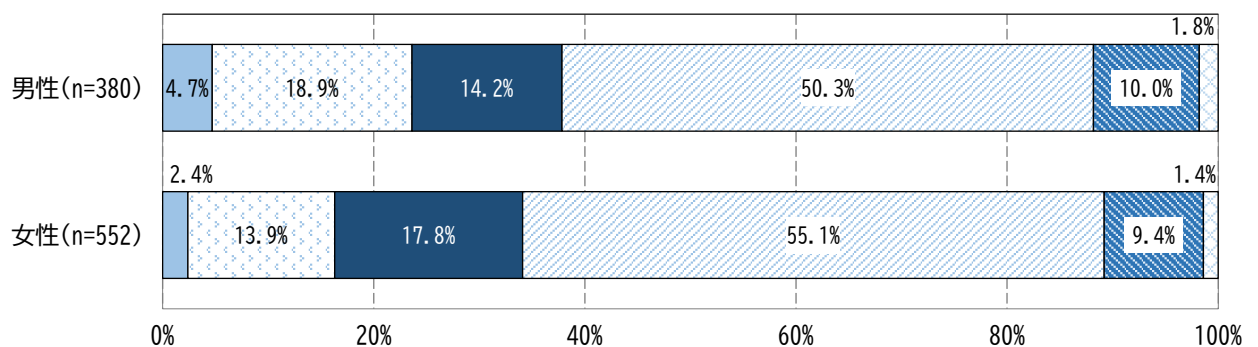
男女別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合について、「男性」では23.6%と「女性」より7.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた割合について、「80歳以上」で27.0%と最も多く、次いで「70～79歳」（26.2%）、「40～49歳」（19.9%）となっている。

<全体>



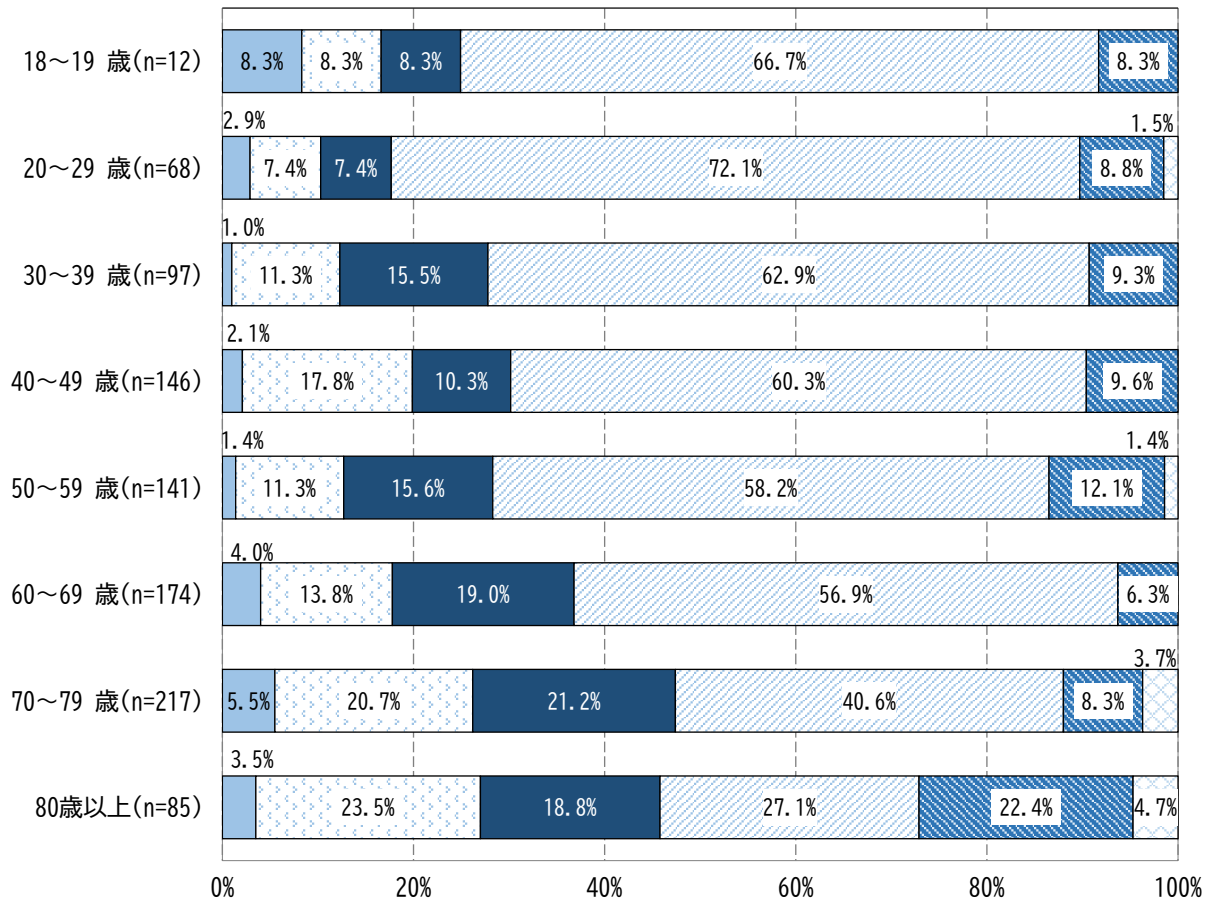
<男女別>





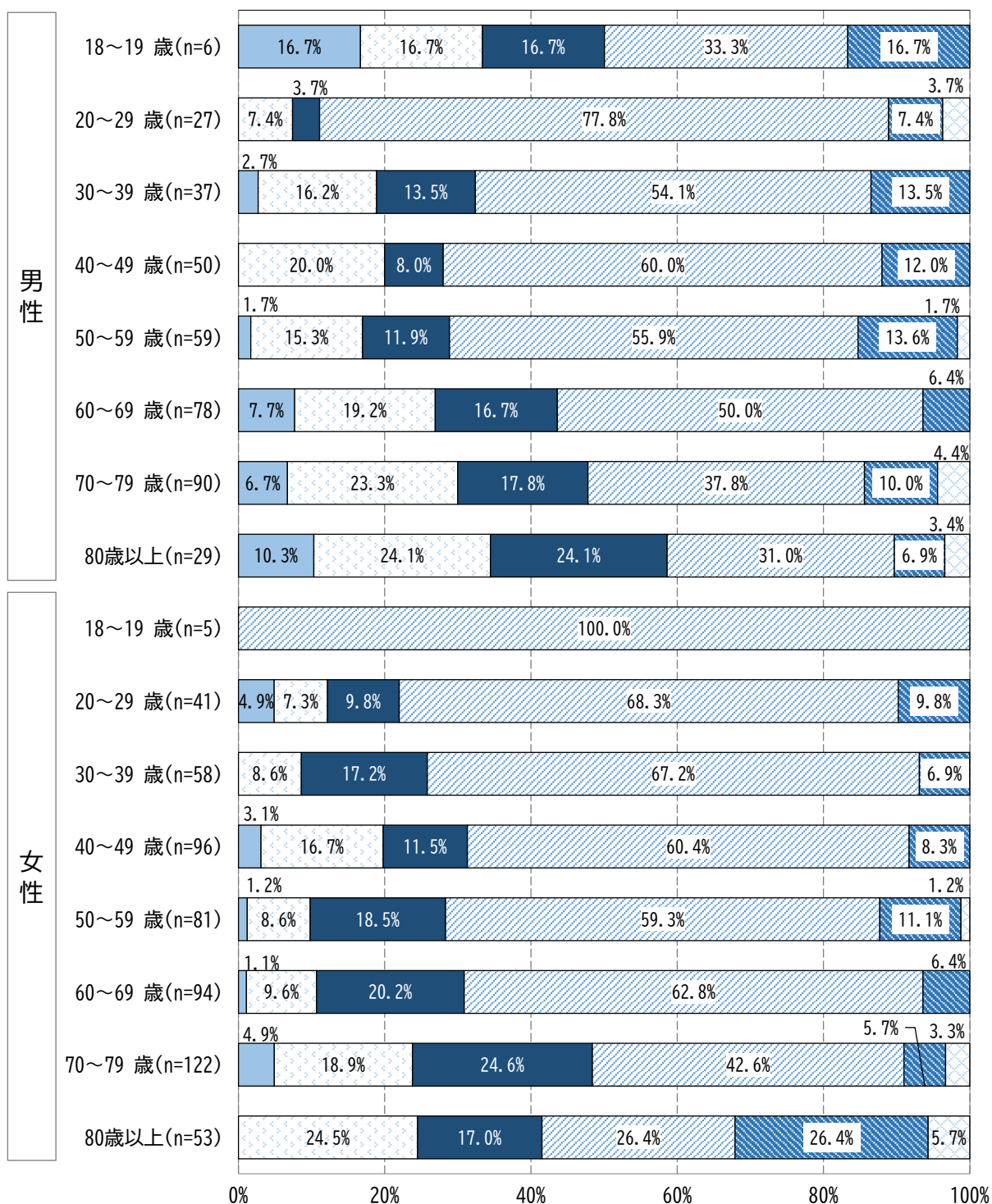
<年代別>

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 不明



<性別・年代別>

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない
- 不明



10. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について

問42 和歌山市の取組に対する満足度と重要度

問42 和歌山市に住んでいて、次のことがらについてどのように感じていますか？

満足度と重要度から、それぞれ1つずつ選んで数字を○で囲んでください。

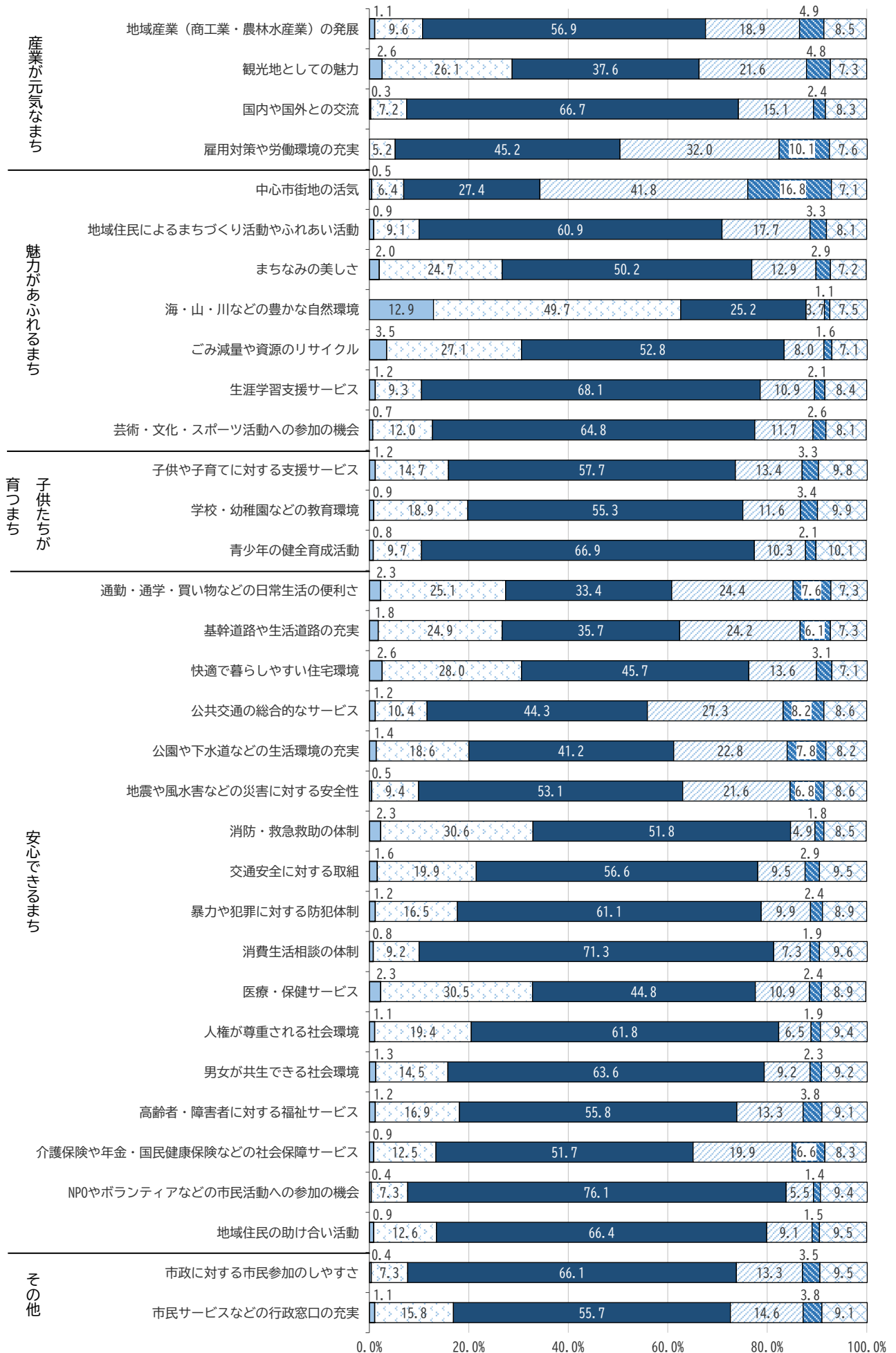
満足度： 1.非常に満足 2.満足 3.どちらとも言えない 4.不満 5.非常に不満

重要度： 1.非常に重要 2.重要 3.どちらとも言えない 4.あまり重要ではない 5.全く重要ではない

安定した雇用を生み出す 産業が元気なまち (以下「産業が元気なまち」という)	地域産業（商工業・農林水産業）の発展
	観光地としての魅力
	国内や国外との交流
	雇用対策や労働環境の充実
住みたいと選ばれる 魅力があふれるまち (以下「魅力があふれるまち」という)	中心市街地の活気
	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動
	まちなみの美しさ
	海・山・川などの豊かな自然環境
	ごみ減量や資源のリサイクル
	生涯学習支援サービス
子供たちがいきいきと育つまち (以下「子供たちが育つまち」という)	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会
	子供や子育てに対する支援サービス
	学校・幼稚園などの教育環境
誰もが安心して住み続けられる 持続可能なまち (以下「安心できるまち」という)	青少年の健全育成活動
	通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ
	基幹道路や生活道路の充実
	快適で暮らしやすい住宅環境
	公共交通の総合的なサービス
	公園や下水道などの生活環境の充実
	地震や風水害などの災害に対する安全性
	消防・救急救助の体制
	交通安全に対する取組
	暴力や犯罪に対する防犯体制
	消費生活相談の体制
	医療・保健サービス
	人権が尊重される社会環境
	男女が共生できる社会環境
	高齢者・障害者に対する福祉サービス
介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス	
NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会	
地域住民の助け合い活動	
その他	市政に対する市民参加のしやすさ
	市民サービスなどの行政窓口の充実

【満足度】

非常に満足
  満足
  どちらとも言えない
  不満
  非常に不満
  不明



【満足度・不満度】

<全体>

和歌山市の取組の満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「海・山・川などの豊かな自然環境」（62.6%）、「消防・救急救助の体制」（32.9%）、「医療・保健サービス」（32.8%）、「ごみ減量や資源のリサイクル」（30.6%）、「快適で暮らしやすい住宅環境」（30.6%）となっている。“魅力があふれるまち”、“安心できるまち”に関する項目が上位を占める結果となっている。

不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「中心市街地の活気」（58.6%）、「雇用対策や労働環境の充実」（42.1%）、「公共交通の総合的なサービス」（35.5%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（32.0%）、「公園や下水道などの生活環境の充実」（30.6%）となっている。“魅力があふれるまち”、“安心できるまち”、“産業が元気なまち”に関する項目の不満足度が高い傾向にある。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=950)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 62.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 32.9%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 32.8%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 30.6%	

注：同率の項目は並記している。※注は以降のページも同様である。

【不満足度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=950)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 58.6%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 42.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 35.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.0%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 30.6%

<男女別満足度>

満足度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっており、2位以降は「医療・保健サービス」、「快適で暮らしやすい住宅環境」、「消防・救急救助の体制」、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」などの“安心できるまち”に関する項目が多く占める結果となっている。また、男性では4位に「観光地としての魅力」（27.4%）が入っている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=380)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 62.4%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 34.5%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 31.6%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 27.4%	
女性 (n=552)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 63.6%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 34.1%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 33.7%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 32.8%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 32.5%

<男女別不満度>

不満度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位「中心市街地の活気」、2位「雇用対策や労働環境の充実」、3位「公共交通の総合的なサービス」となっており、“魅力があふれるまち”、“産業が元気なまち”、“安心できるまち”に関する項目が占める結果となっている。

また、男性では4位に「基幹道路や生活道路の充実」（34.5%）、女性では5位に「公園や下水道などの生活環境の充実」（29.9%）が入っている。

【不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=380)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 64.7%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 37.1%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 34.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 33.4%
女性 (n=552)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 54.9%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 39.0%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 34.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 31.5%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 29.9%

<年代別満足度>

満足度の上位5位の項目について年代別にみると、いずれの年代も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。2位は、「18～19歳」及び「30～39歳」では「快適で暮らしやすい住宅環境」、「20～29歳」では「観光地としての魅力」、「40～49歳」、「60歳以上」では「消防・救急救助の体制」、「50～59歳」、「80歳以上」では「医療・保健サービス」となっている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=12)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 83.3%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 66.7%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 66.6%		・交通安全に対する取組 【安心できるまち】 58.3%
20～29歳 (n=68)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 73.5%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 41.2%	・まちなみの美しさ ・快適で暮らしやすい住宅環境 ・交通安全に対する取組		【魅力があふれるまち】 【安心できるまち】 【安心できるまち】 36.8%
30～39歳 (n=97)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 64.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 43.3%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 39.2%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 36.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.1%
40～49歳 (n=146)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 78.1%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 43.2%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 41.8%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 39.0%	
50～59歳 (n=141)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 61.7%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 31.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 27.6%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 27.0%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 26.9%
60～69歳 (n=174)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 73.5%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 31.0%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 27.0%	・快適で暮らしやすい住宅環境 ・医療・保健サービス	【安心できるまち】 【安心できるまち】 24.7%
70～79歳 (n=217)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 56.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.0%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 32.3%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 32.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 30.9%
80歳以上 (n=85)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 47.1%	・消防・救急救助の体制 ・医療・保健サービス	【安心できるまち】 【安心できるまち】 30.6%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 29.4%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 24.7%

<年代別不満度>

不満度の上位5位の項目について年代別にみると、1位は「30～39歳」で「雇用対策や労働環境の充実」、それ以外の年代で「中心市街地の活気」となっている。2位については、「30～39歳」で「中心市街地の活気」、「18～29歳」、「40～79歳」で「雇用対策や労働環境の充実」、「80歳以上」で「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」となっている。

【不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=12)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 33.4%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 25.0%	・ 観光地としての魅力 ・ 公共交通の総合的なサービス 【産業が元気なまち】 【安心できるまち】	16.7%	・ 青少年の健全育成活動 【子供たちが育つまち】 ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 16.6%
20～29歳 (n=68)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 51.5%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 42.6%	・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 41.2%	・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 36.8%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 36.7%
30～39歳 (n=97)	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.4%	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 41.2%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 35.0%	・ 観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 33.0%	
40～49歳 (n=146)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 67.1%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.9%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 41.8%	・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 35.6%	・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 33.6%
50～59歳 (n=141)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 66.6%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 48.8%	・ 通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 44.0%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 43.3%	・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 39.0%
60～69歳 (n=174)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 69.5%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 48.8%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 45.9%	・ 公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 43.6%	・ 基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 42.6%
70～79歳 (n=217)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 56.7%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 31.3%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 24.4%	・ 地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 ・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 24.0%	
80歳以上 (n=85)	・ 中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 42.3%	・ 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 28.3%	・ 雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 24.8%	・ 地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動 【魅力があふれるまち】 22.3%	・ 公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 21.2%



<地域別満足度>

満足度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。2位については、「中心部」「河北部」では「消防・救急救助の体制」、「南部」「東南部」では「快適で暮らしやすい住宅環境」、「東部」「河西部」では「医療・保健サービス」となっている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=201)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 65.1%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 39.3%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 36.3%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 32.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 32.8%
南部 (n=93)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 68.8%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 38.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 34.5%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 33.4%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 31.2%
東部 (n=129)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 60.4%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 31.1%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 28.7%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 25.6%	
東南部 (n=89)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 56.2%	・快適で暮らしやすい住宅環境 ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 30.3%	【安心できるまち】 【安心できるまち】	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 28.1%	
河西部 (n=263)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 65.0%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 35.3%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 34.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.9%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 33.8%
河北部 (n=97)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 65.9%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 32.0%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 30.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 29.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 28.9%

<地域別不満度>

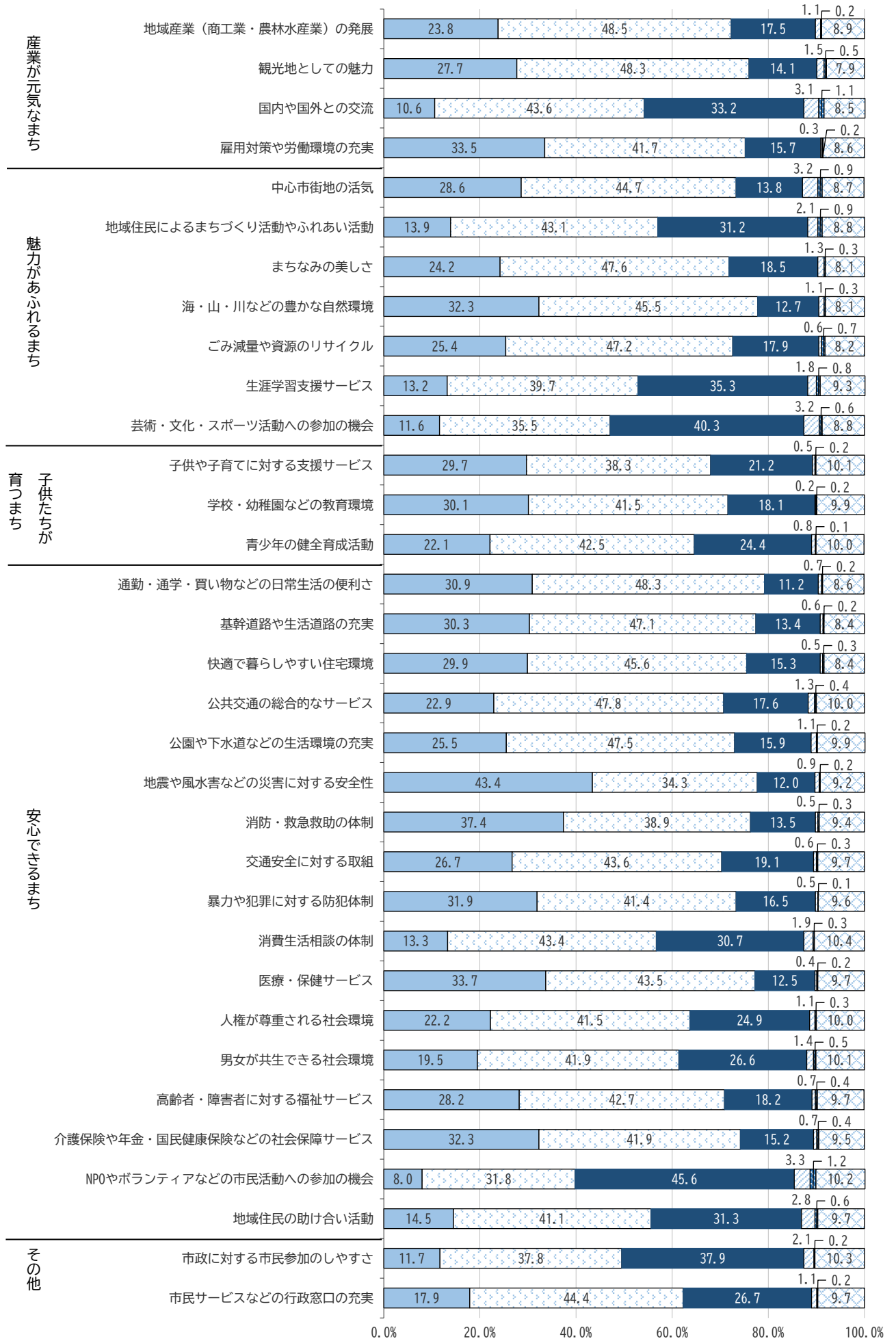
不満度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「中心市街地の活気」となっている。2位については、「中心部」「南部」「東南部」「河西部」では「雇用対策や労働環境の充実」、「東部」では「基幹道路や生活道路の充実」、「河北部」では「公共交通の総合的なサービス」となっている。

【不満足度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=201)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 54.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 44.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 32.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 30.9%	・地域産業（商工業・農林水産業）の発展 【産業が元気なまち】 27.9%
南部 (n=93)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 60.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 47.3%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 36.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 34.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 33.4%
東部 (n=129)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 62.0%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 48.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 48.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 41.9%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 40.3%
東南部 (n=89)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 66.3%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 41.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 34.8%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 31.5%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 30.4%
河西部 (n=263)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 57.4%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 37.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 34.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 30.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 28.9%
河北部 (n=97)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 66.0%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 42.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ 【安心できるまち】 40.2%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 ・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 37.1%	

【重要度】

非常に重要
  重要
  どちらとも言えない
  あまり重要ではない
  全く重要ではない
  不明



【重要度】

<全体>

和歌山市の取組の重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（79.2%）、「海・山・川などの豊かな自然環境」（77.8%）、「地震や風水害などの災害に対する安全性」（77.7%）、「基幹道路や生活道路の充実」（77.4%）、「医療・保健サービス」（77.2%）となっている。“安心できるまち”、“魅力があふれるまち”に関する項目の重要度が高い傾向にある。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=950)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 79.2%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 77.8%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 77.7%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 77.4%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 77.2%

<男女別>

重要度の上位5位について男女別にみると、1位は男性では「観光地としての魅力」（75.8%）、「基幹道路や生活道路の充実」（75.8%）、女性では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（82.8%）となっている。2位以降は「海・山・川などの豊かな自然環境」、「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「医療・保険サービス」、「消防・救急救助の体制」で“安心できるまち”、“魅力があふれるまち”に関する項目が占める結果となっている。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=380)	・観光地としての魅力 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 75.8%	【産業が元気なまち】 【安心できるまち】 75.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 74.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 74.7%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 74.7%
女性 (n=552)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 82.8%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 80.8%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 80.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 80.1%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 79.9%

<年代別>

重要度の上位5位の項目について年代別にみると、1位は「18～19歳」、「30～59歳」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっている。「20～29歳」では「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「60～69歳」では「医療・保健サービス」、「70～79歳」では「海・山・川などの豊かな自然環境」、「基幹道路や生活道路の充実」、「80歳以上」では「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」が1位となっている。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=12)	・海・山・川などの豊かな自然環境 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ ・快適で暮らしやすい住宅環境		【魅力があふれるまち】 【安心できるまち】 【安心できるまち】 83.3%		
20～29歳 (n=68)	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 88.3%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 86.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・暴力や犯罪に対する防犯体制 【安心できるまち】 85.3%		・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 83.8%
30～39歳 (n=97)	・学校・幼稚園などの教育環境 ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ ・地震や風水害などの災害に対する安全性		【子供たちが育つまち】 【安心できるまち】 【安心できるまち】 82.5%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 81.4%	・子供や子育てに対する支援サービス 【子供たちが育つまち】 80.4%
40～49歳 (n=146)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 89.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 88.4%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 88.3%	・基幹道路や生活道路の充実 ・医療・保健サービス	【安心できるまち】 【安心できるまち】 87.7%
50～59歳 (n=141)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 86.6%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 84.4%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 82.3%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 81.6%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 81.5%
60～69歳 (n=174)	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 83.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 83.3%	・海・山・川などの豊かな自然環境 ・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス ・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ		【魅力があふれるまち】 【安心できるまち】 【安心できるまち】 82.2%
70～79歳 (n=217)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 71.9%		・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 71.0%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 70.9%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 70.5%
80歳以上 (n=85)	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 56.5%	・観光地としての魅力 ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 55.3%		・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 55.2%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 54.1%

注：18～19歳については回答数が少なく、4位以下は同率項目が12項目あるため省略している。

<地域別>

重要度の上位5位の項目について地域別にみると、1位は「中心部」「南部」「東南部」「河西部」では、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「東部」では「医療・保健サービス」、「河北部」では「地震や風水害などの災害に対する安全性」となっている。

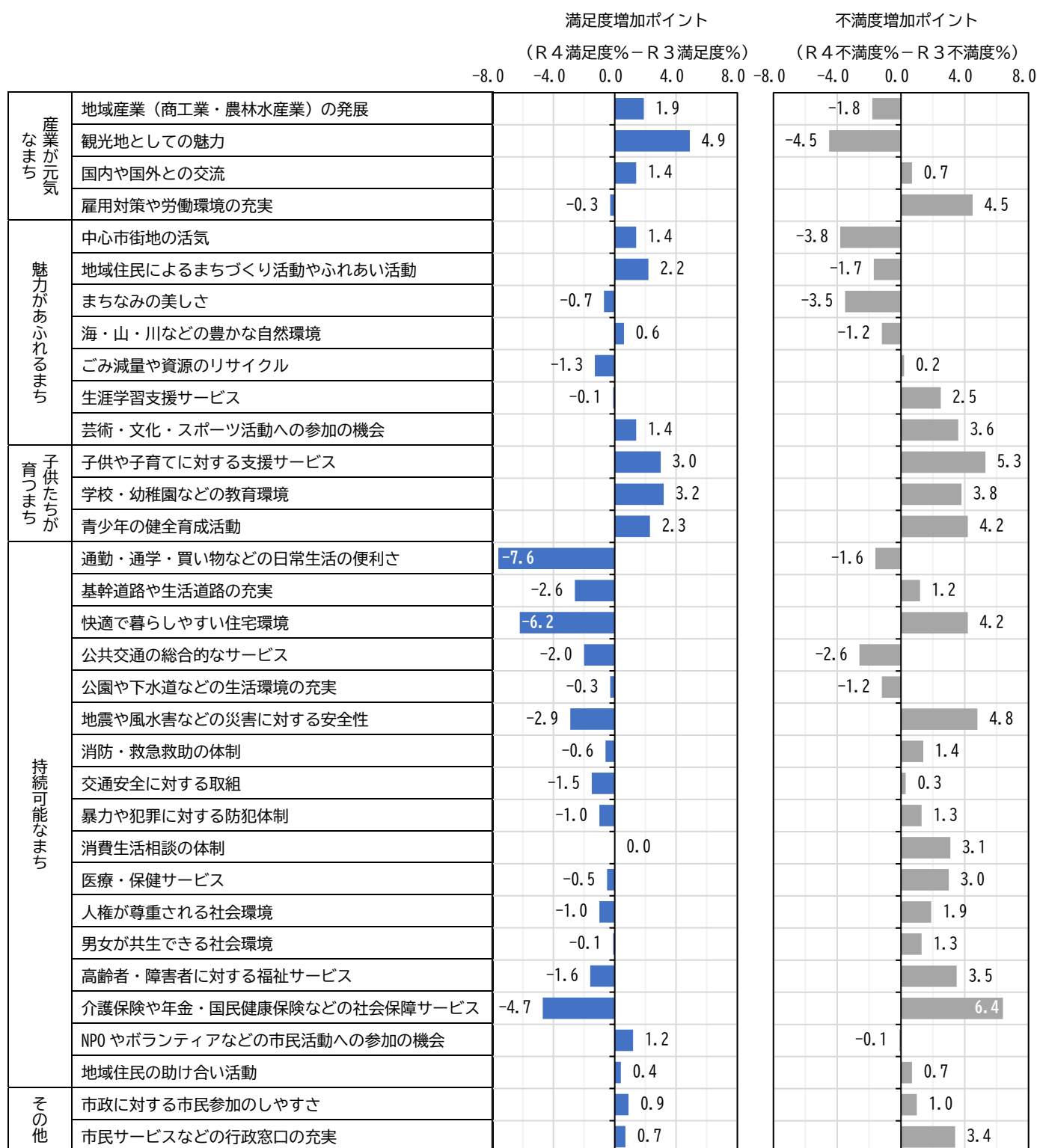
【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=201)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 80.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 78.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 77.6%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 77.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 77.1%
南部 (n=93)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 84.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 83.9%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 82.8%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 83.8%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 82.8%
東部 (n=129)	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 82.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 81.4%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 80.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 79.0%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 77.5%
東南部 (n=89)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 82.0%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 79.1%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 80.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 79.8%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 79.7%
河西部 (n=263)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 80.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 79.1%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 78.7%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 78.3%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 77.9%
河北部 (n=97)	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 83.5%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 82.4%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 80.4%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 79.4%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 79.4%

## 【満足度：前年度の比較】

令和4年度と令和3年度の満足度の変化については、33項目中11項目で満足度が1.0ポイント以上減少する結果となっている。中でも「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「快適で暮らしやすい住宅環境」、「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」では4.0ポイント以上減少している。

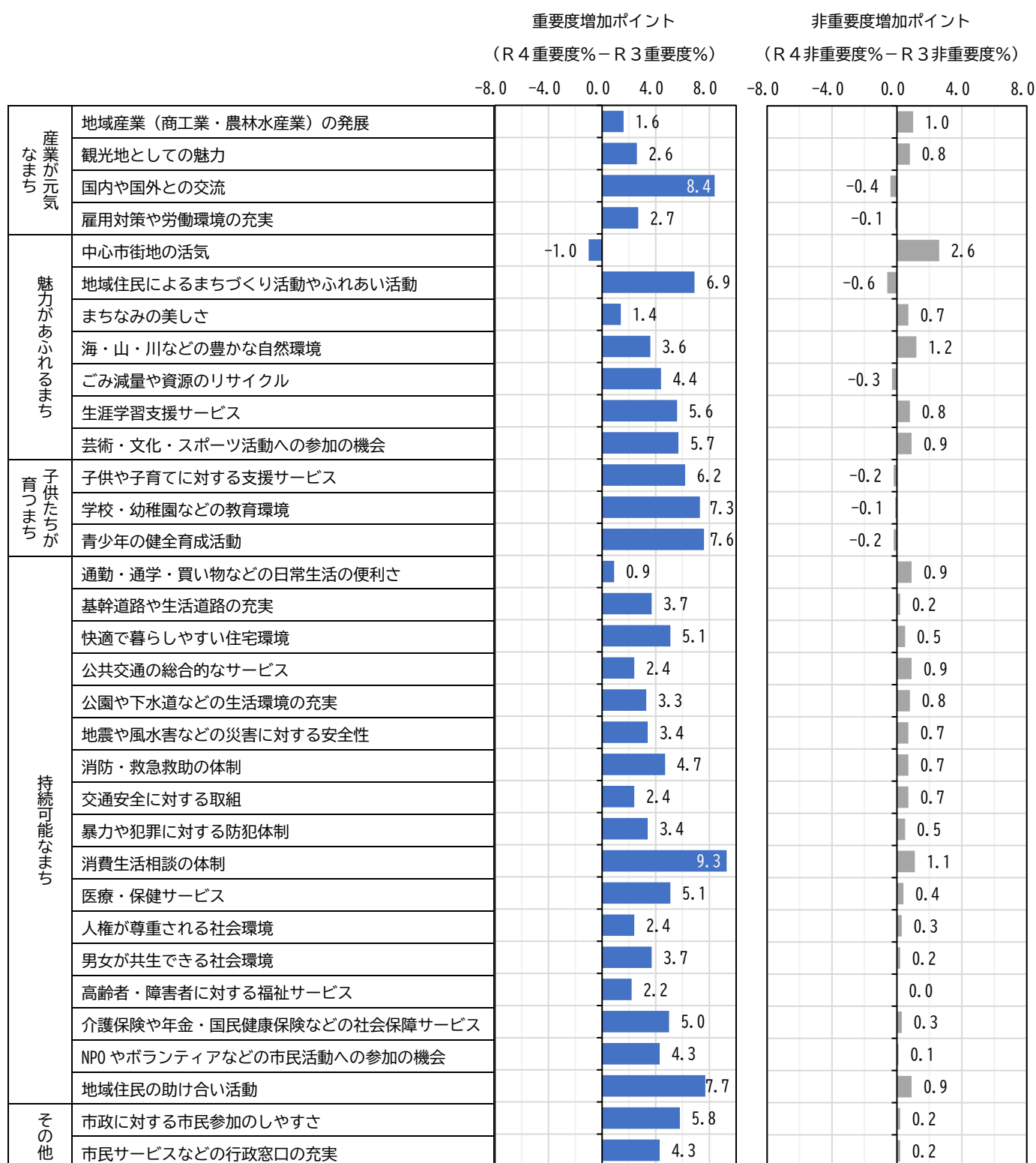
不満度の変化については、33項目中20項目で不満度が1.0ポイント以上増加する結果となっている。特に「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」では6.4ポイント増加している。また、「子供や子育てに対する支援サービス」、「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「雇用対策や労働環境の充実」では4.5ポイント以上増加している。



【重要度：前年度の比較】

令和4年度と令和3年度の重要度の変化については、「中心市街地の活気」以外の項目で1.0ポイント以上増加する結果となっている。中でも「消費生活相談の体制」、「国内や国外との交流」では8.0ポイント以上増加している。

非重要度（「あまり重要ではない」と「全く重要ではない」を合わせた計）の変化については、「中心市街地の活気」が2.6ポイント増加したが、その他の項目についてはいずれの項目も2.0ポイント未満の増減に留まっている。





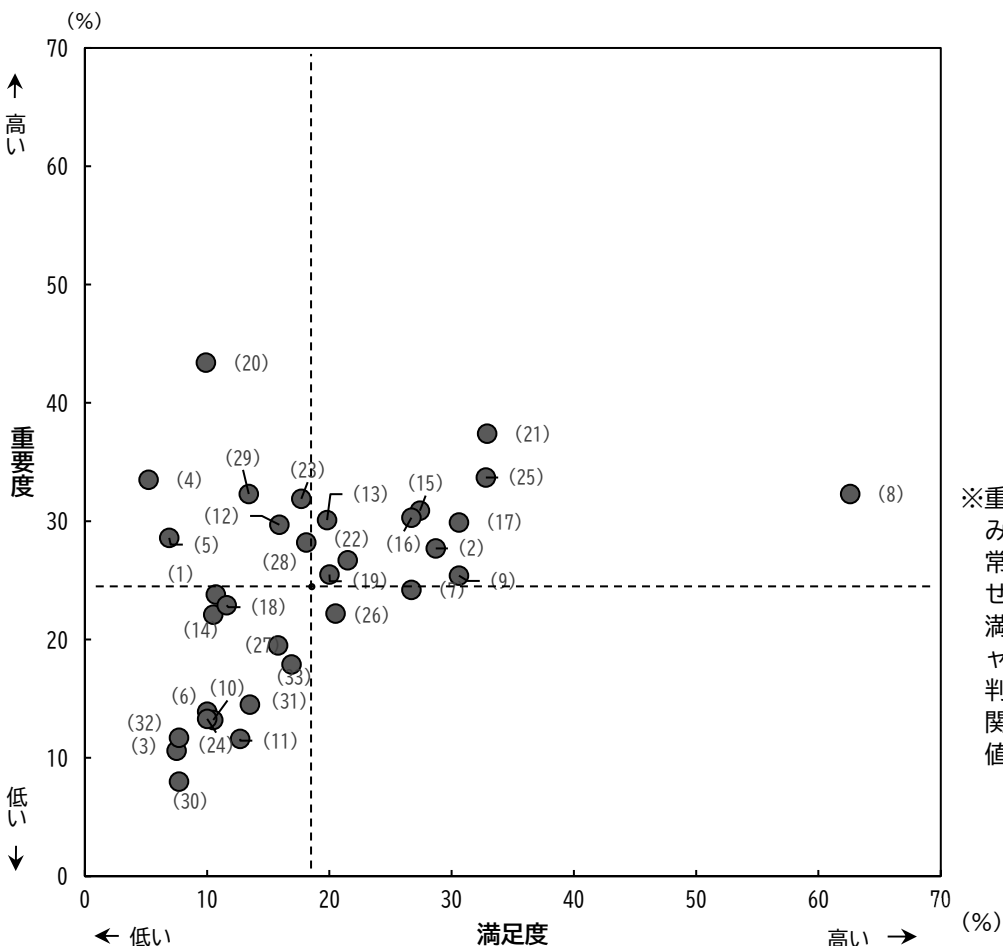
【重要度と満足度ギャップ分析（ポートフォリオ）】

「重要度（「非常に重要」の比率）」と「満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）」との関係を散布図に表した。図の横軸は満足度、縦軸は重要度を表している。

重要度が平均よりも高く、満足度が平均よりも低い項目は、ギャップの大きい順にみると「(20) 地震や風水害などの災害に対する安全性」、「(4) 雇用対策や労働環境の充実」、「(29) 介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」、「(23) 暴力や犯罪に対する防犯体制」、「(12) 子供や子育てに対する支援サービス」、「(5) 中心市街地の活気」、「(28) 高齢者・障害者に対する福祉サービス」の7項目となっており、早急に対策が求められている結果となっている。

満足度が重要度を10ポイント以上上回る項目は「(8) 海・山・川などの豊かな自然環境」の1項目となっている。

凡例	項目名	満足度計	重要度	(17)	快適で暮らしやすい住宅環境	30.6	29.9
(1)	地域産業（商工業・農林水産業）の発展	10.7	23.8	(18)	公共交通の総合的なサービス	11.6	22.9
(2)	観光地としての魅力	28.7	27.7	(19)	公園や下水道などの生活環境の充実	20.0	25.5
(3)	国内や国外との交流	7.5	10.6	(20)	地震や風水害などの災害に対する安全性	9.9	43.4
(4)	雇用対策や労働環境の充実	5.2	33.5	(21)	消防・救急救助の体制	32.9	37.4
(5)	中心市街地の活気	6.9	28.6	(22)	交通安全に対する取組	21.5	26.7
(6)	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動	10.0	13.9	(23)	暴力や犯罪に対する防犯体制	17.7	31.9
(7)	まちなみの美しさ	26.7	24.2	(24)	消費生活相談の体制	10.0	13.3
(8)	海・山・川などの豊かな自然環境	62.6	32.3	(25)	医療・保健サービス	32.8	33.7
(9)	ごみ減量や資源のリサイクル	30.6	25.4	(26)	人権が尊重される社会環境	20.5	22.2
(10)	生涯学習支援サービス	10.5	13.2	(27)	男女が共生できる社会環境	15.8	19.5
(11)	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会	12.7	11.6	(28)	高齢者・障害者に対する福祉サービス	18.1	28.2
(12)	子供や子育てに対する支援サービス	15.9	29.7	(29)	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス	13.4	32.3
(13)	学校・幼稚園などの教育環境	19.8	30.1	(30)	NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会	7.7	8.0
(14)	青少年の健全育成活動	10.5	22.1	(31)	地域住民の助け合い活動	13.5	14.5
(15)	通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ	27.4	30.9	(32)	市政に対する市民参加のしやすさ	7.7	11.7
(16)	基幹道路や生活道路の充実	26.7	30.3	(33)	市民サービスなどの行政窓口の充実	16.9	17.9



※重要度と満足度のギャップをみるにあたり、重要度を「非常に重要」と「重要」を合わせた数値で満足度（「非常に満足」と「満足」の計）のギャップをみると項目間の差が判断しにくいいため、重要度に関しては「非常に重要」の数値を採用した。

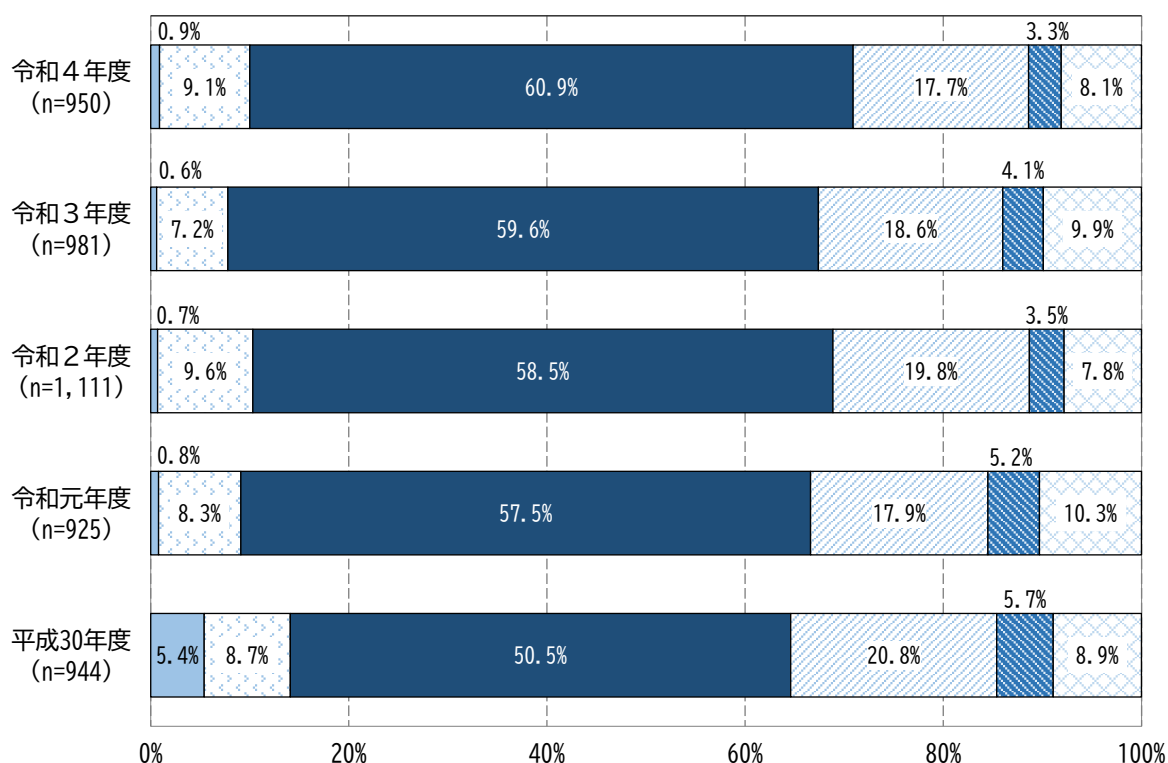
## 【満足度・不満度の指標の推移】

### <地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動>

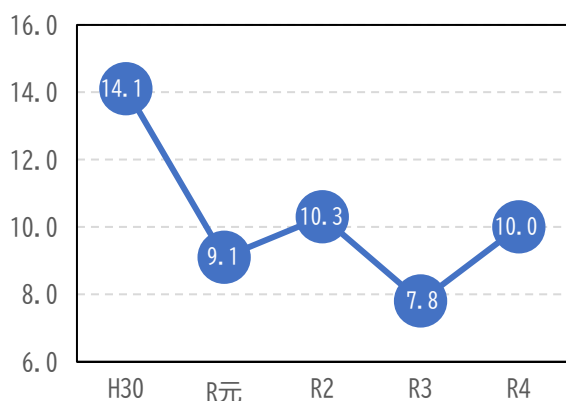
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画※」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、不満度は減少しているが、目標値の達成に向けて、地域住民と連携し、自主的な活動を安定的に実施できるよう支援に努めるとともに、魅力的なまちづくりやその担い手づくりを推進していく必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 20.0%
--------	------------------

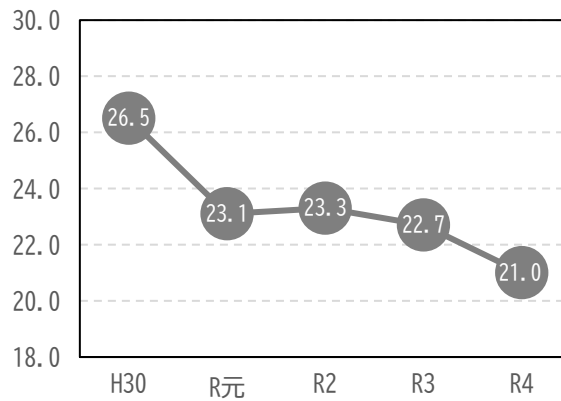
■ 非常に満足   ■ 満足   ■ どちらとも言えない   ■ 不満   ■ 非常に不満   ■ 不明



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



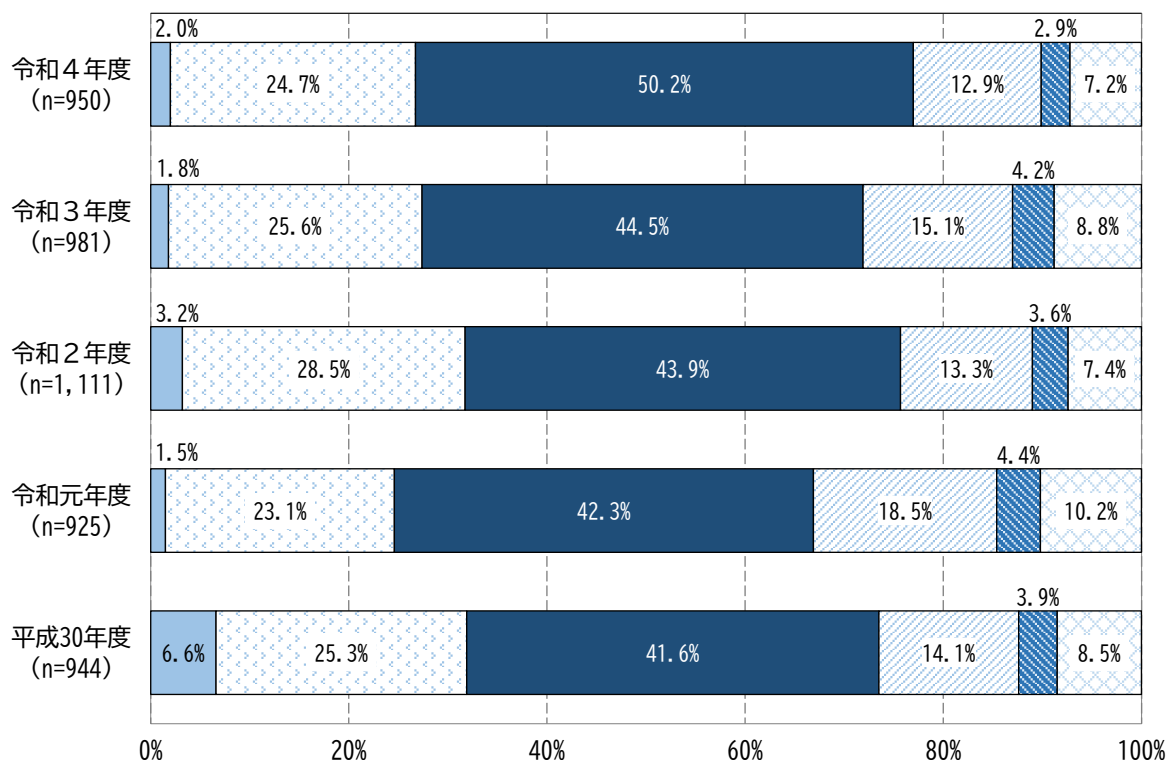
※「第5次和歌山市長期総合計画」とは、平成29年度から令和8年度までのまちづくりの方向性を示すもので、各種個別計画や事業はこの計画に基づいて策定・実施されています。

### <まちなみの美しさ>

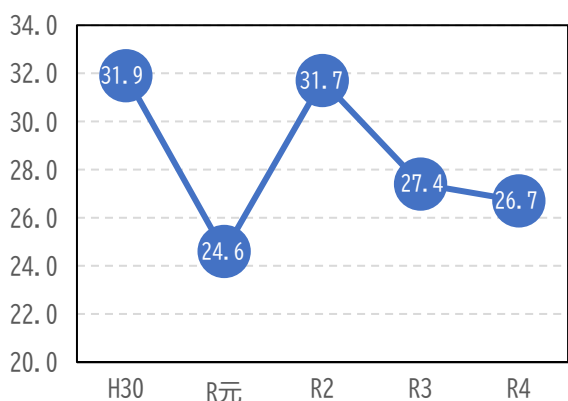
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度、不満度ともに減少している。新たな景観拠点の創出や、地域の優れた景観を保全、活用する景観まちづくりを支援するとともに、その仕組みづくりの強化を図る必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 33.0%
--------	------------------

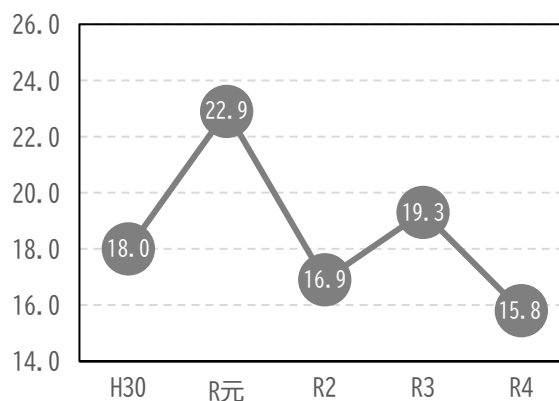
■ 非常に満足   ■ 満足   ■ どちらとも言えない   ■ 不満   ■ 非常に不満   ■ 不明



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

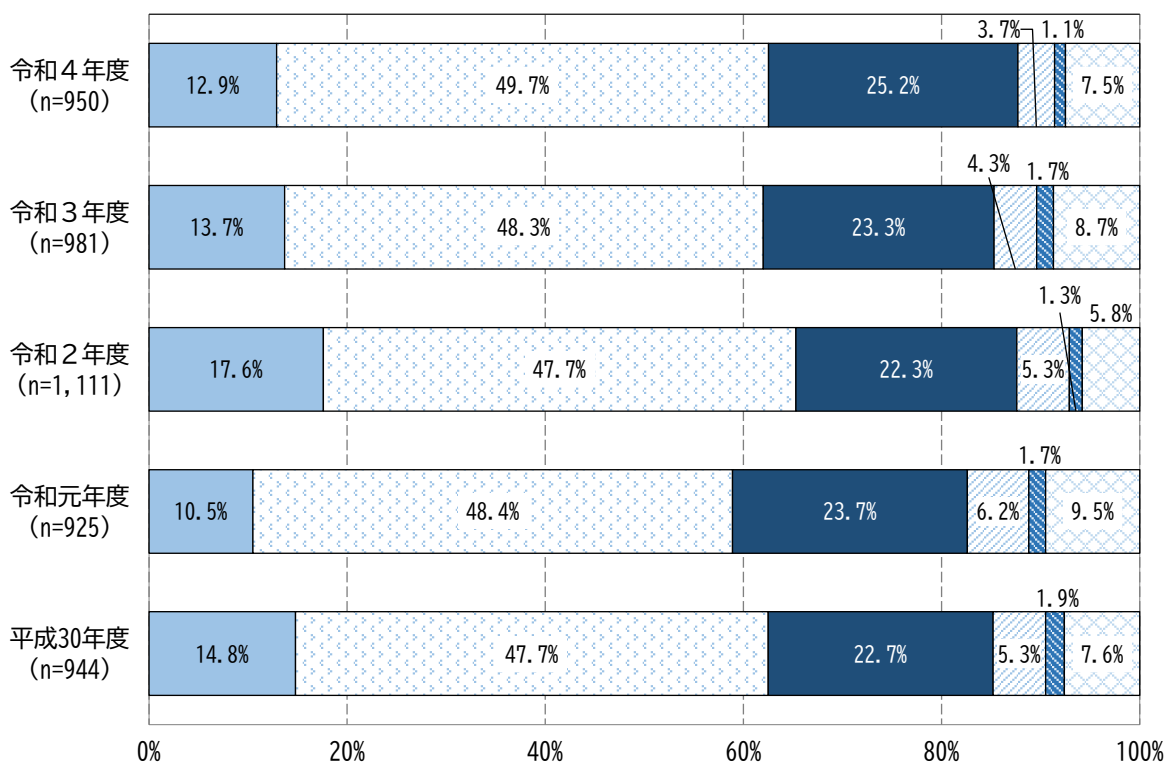


<海・山・川などの豊かな自然環境>

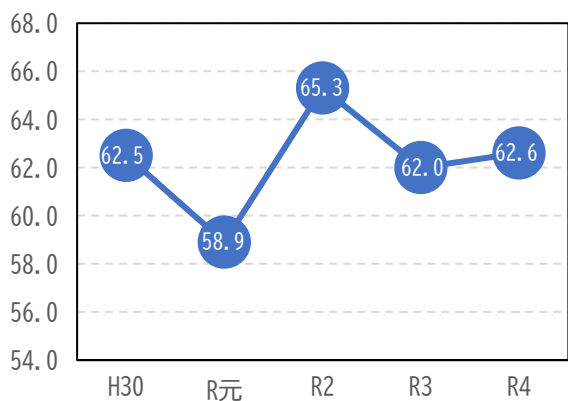
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、不満足度は減少している。今後も目標値達成を維持するために、さらに市民や事業者の環境保全意識を向上させ、環境にやさしい生活や事業が行われるよう、啓発活動や情報提供等を通じて、環境づくりに引き続き努めていく必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 60.0%
--------	------------------

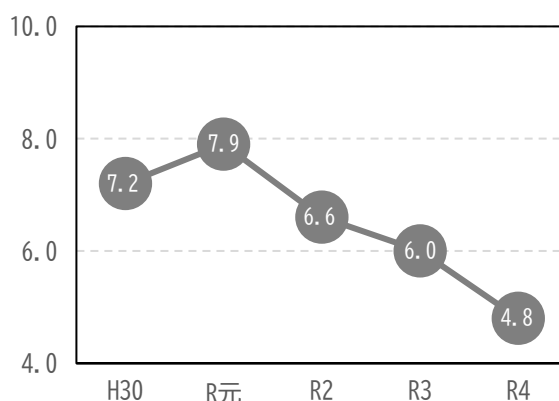
■ 非常に満足   ■ 満足   ■ どちらとも言えない   ■ 不満   ■ 非常に不満   ■ 不明



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満足度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



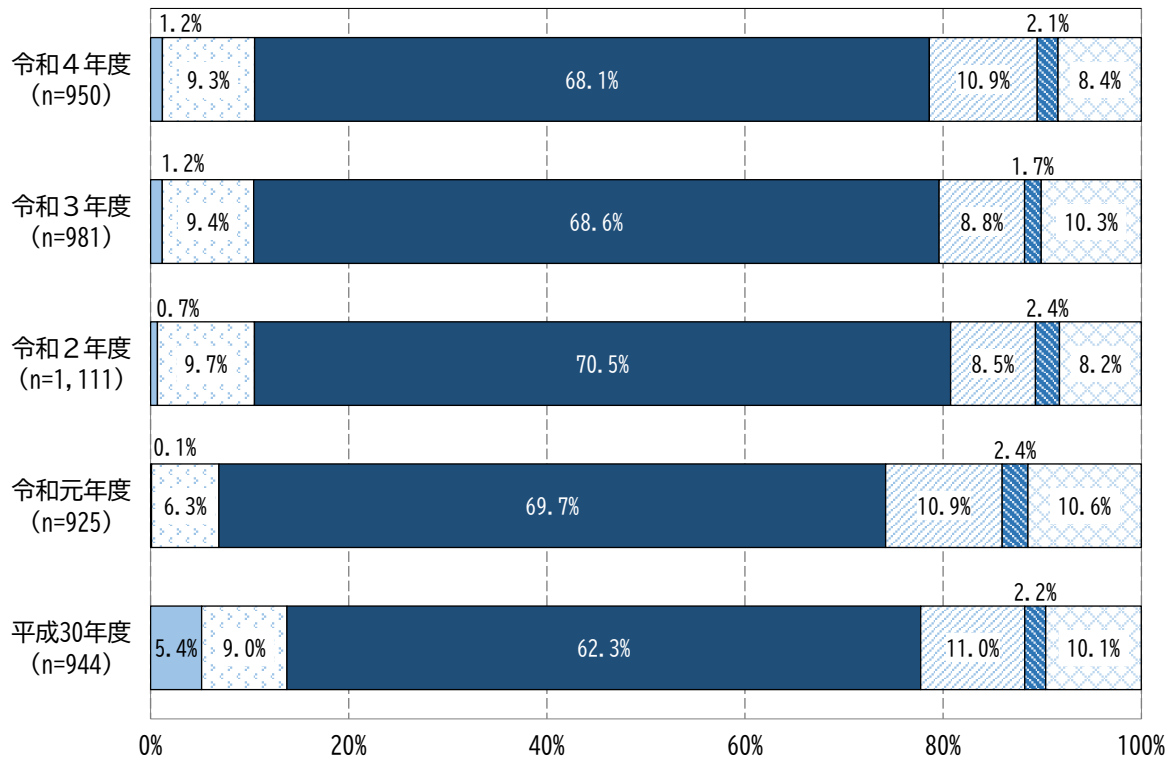
### <生涯学習支援サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度はほぼ横ばいであるが、不満度は増加している。

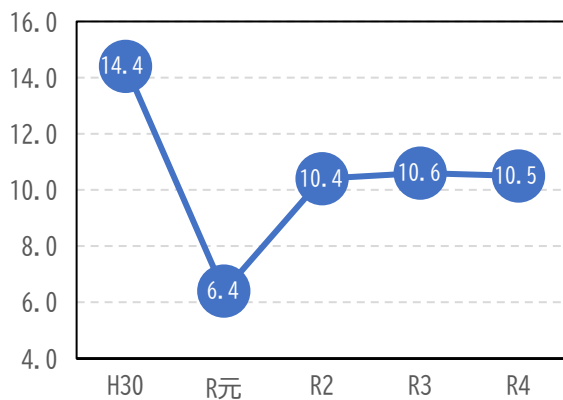
目標値の達成に向けて、幅広い世代に学びの機会を提供し、課題解決の支援の充実を行っていくほか、よりニーズに合ったサービスの提供に努めることが必要であると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 17.7%
--------	------------------

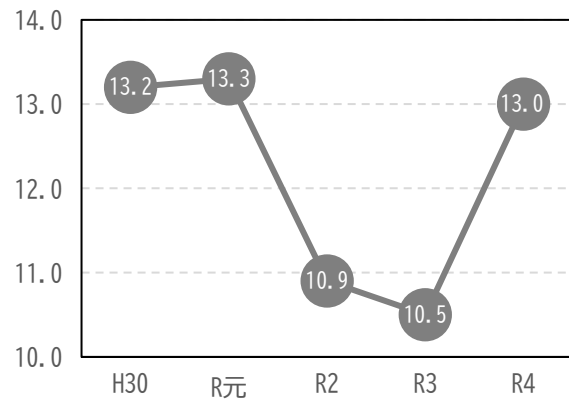
■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満 ■ 不明



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移

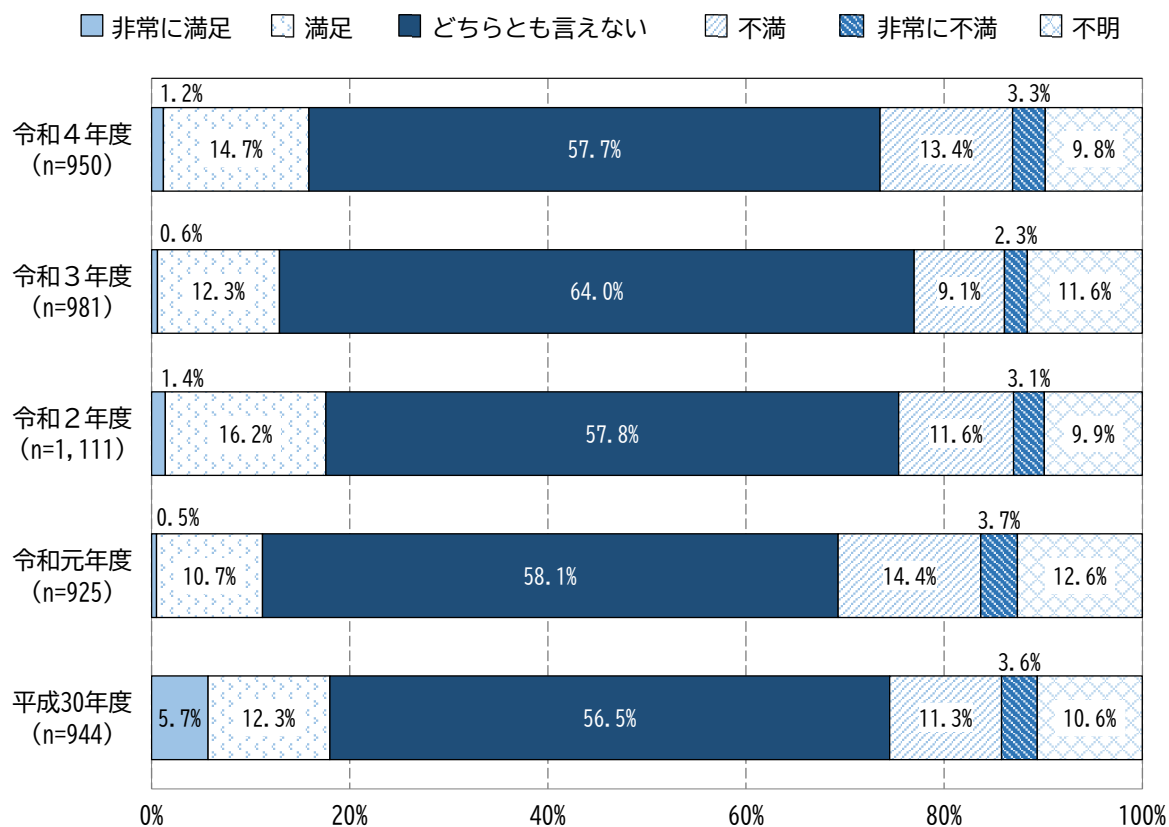


不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

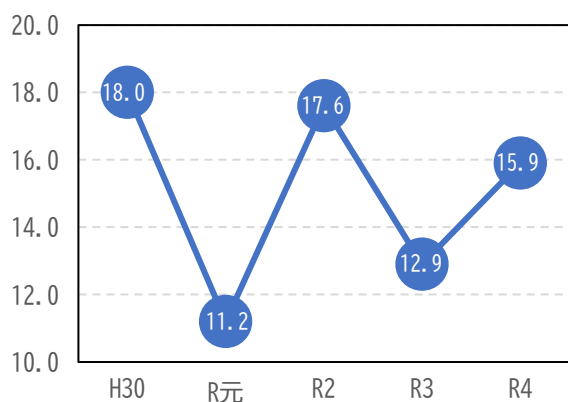


## <子供や子育てに対する支援サービス>

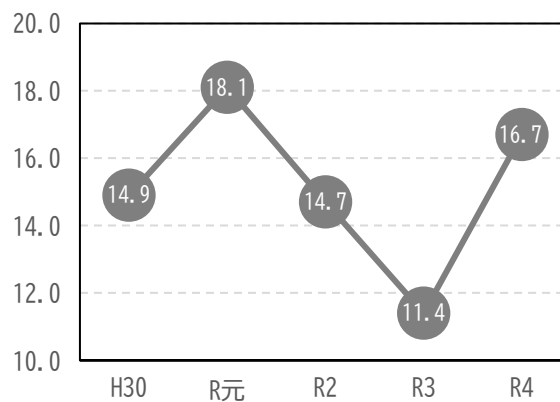
全体の回答では、満足度、不満度ともに増加している。0～14歳のお子様がいる方においては、満足度は減少し、不満度は増加している。より安心して子供を生き育てることのできる環境の整備に努めていく必要があると思われる。



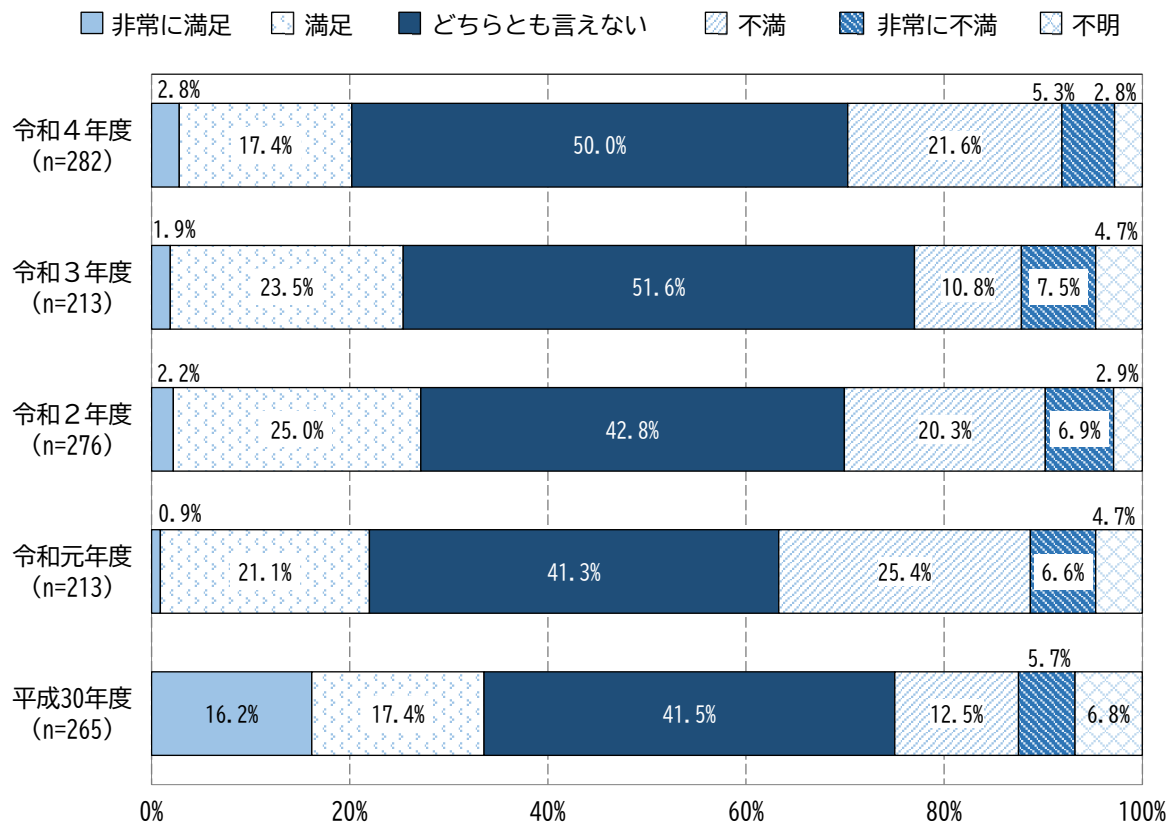
満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



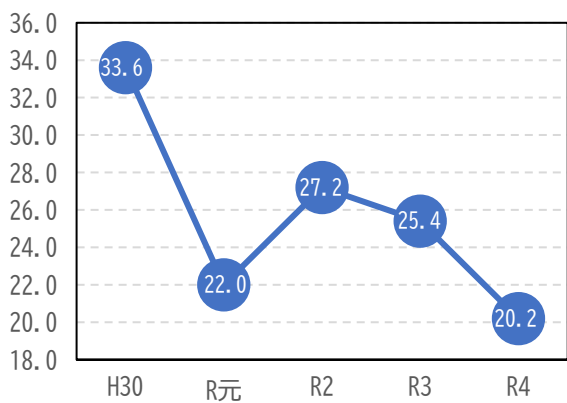
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



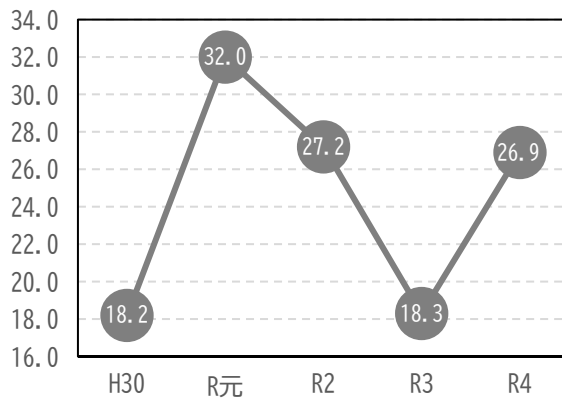
【0～14歳のお子様がいる方だけの回答】



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

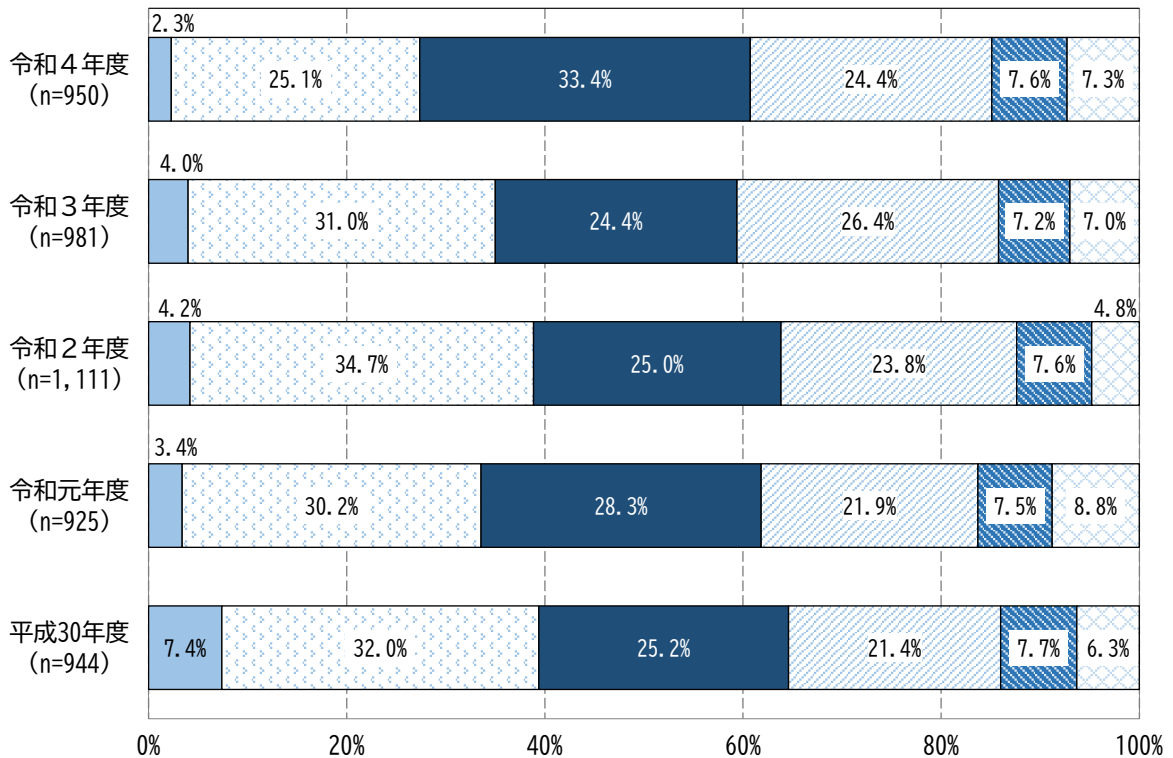


<通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ>

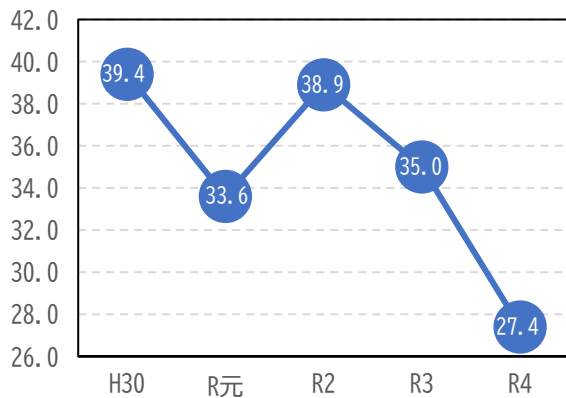
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。不満度は減少しているが、満足度も大幅に減少している。今後は、より中心市街地の活性化を図るとともに、コンパクトで便利なまちを形成するため、駅や小学校周辺などの生活拠点に住居と日常生活に必要な機能の緩やかな誘導を図る必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 35.5%
--------	------------------

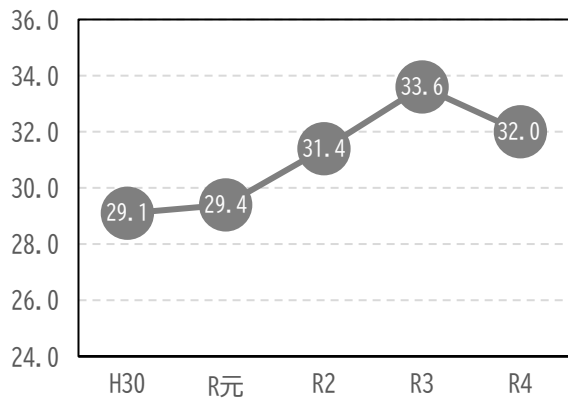
■ 非常に満足   ■ 満足   ■ どちらとも言えない   ■ 不満   ■ 非常に不満   ■ 不明



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

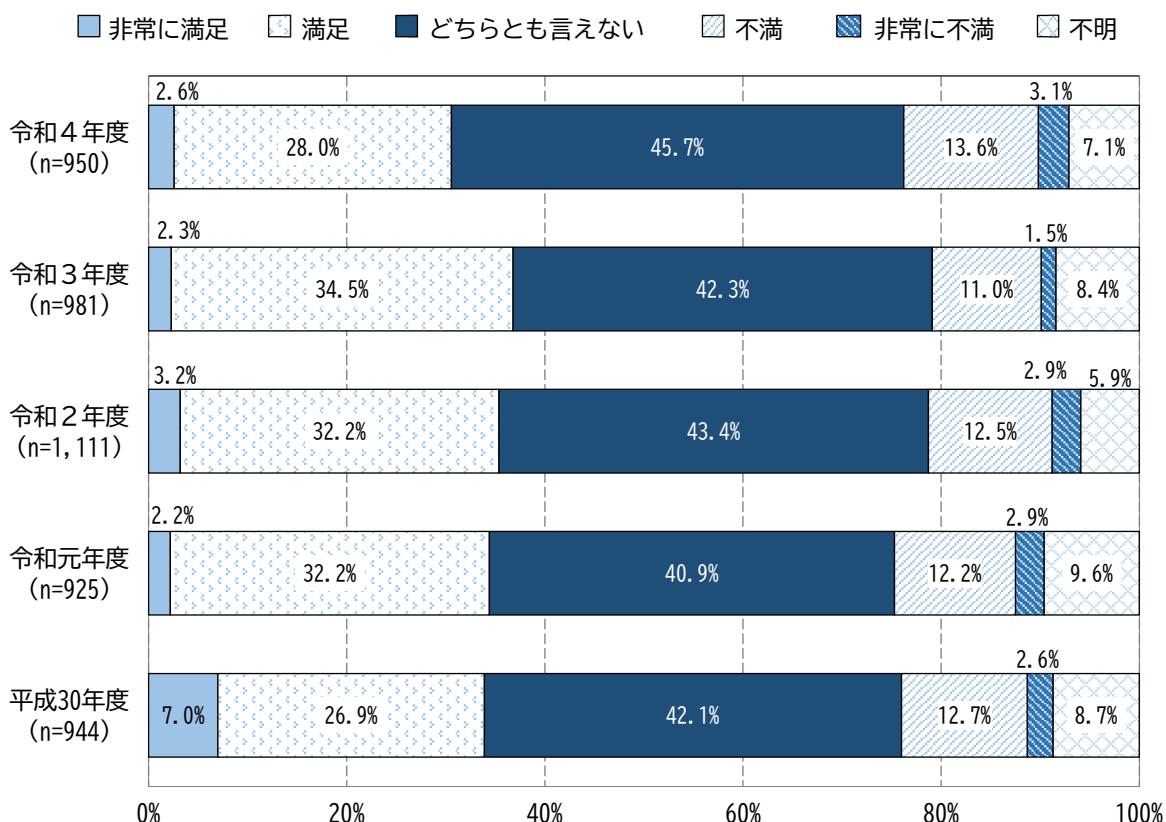




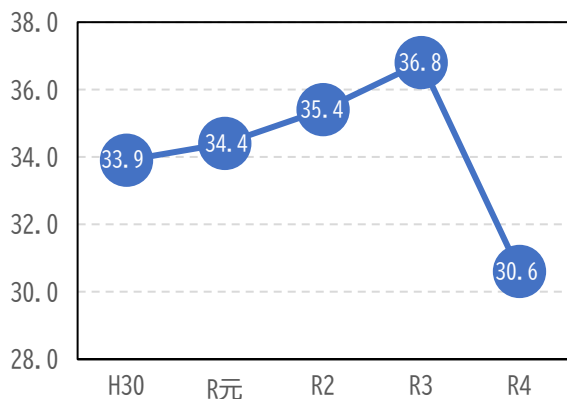
### <快適で暮らしやすい住宅環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は大幅に減少し、不満度は増加している。目標値の達成に向けて、より良質な住宅や良好な宅地の確保に向け、空き家の適正管理・除去や利活用を促進するとともに、老朽市営住宅の建替え・景観改善・住環境改善を計画的に進める必要があると思われる。

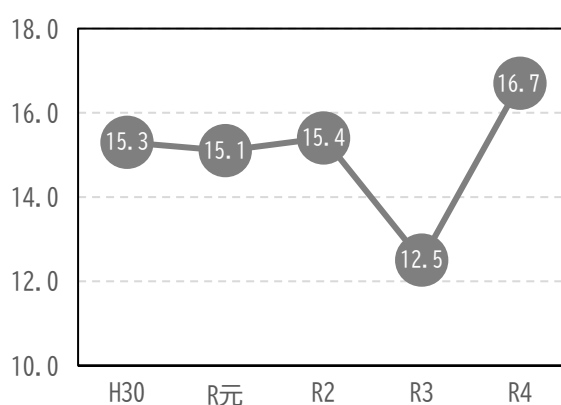
満足度目標値	(令和8年度) 50.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



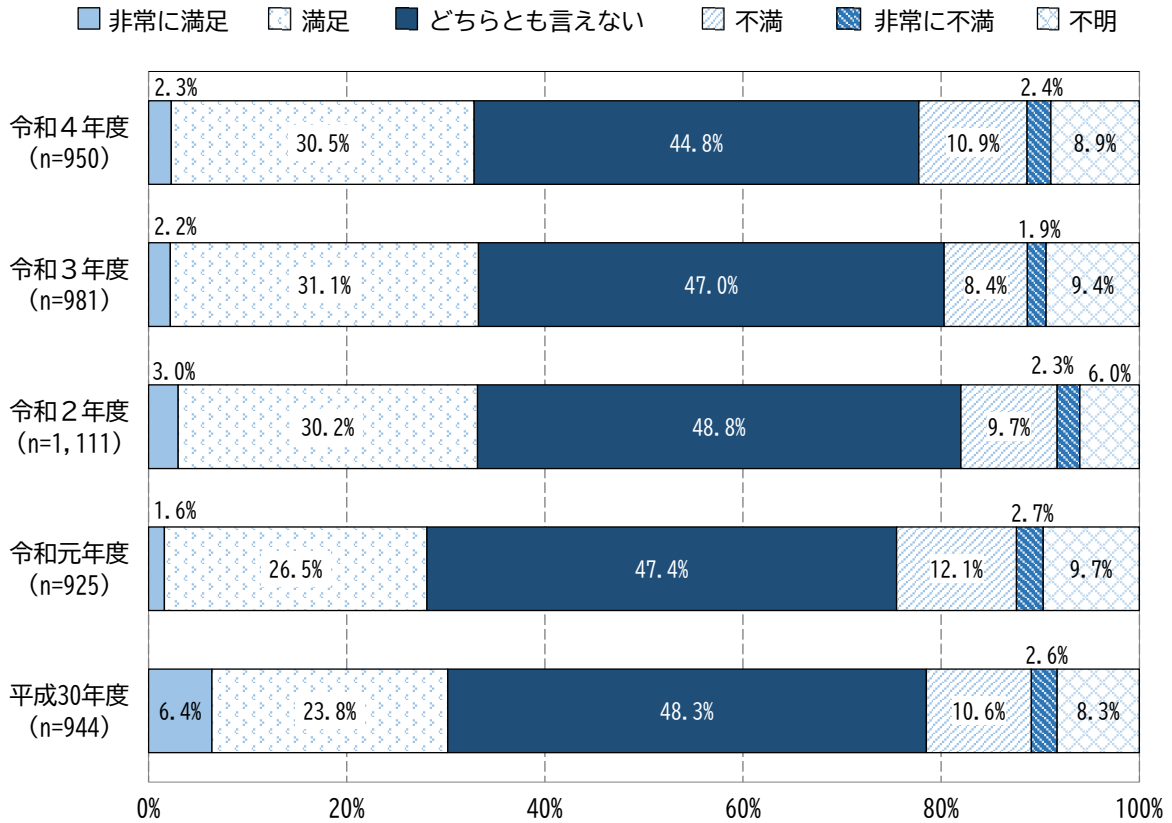
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



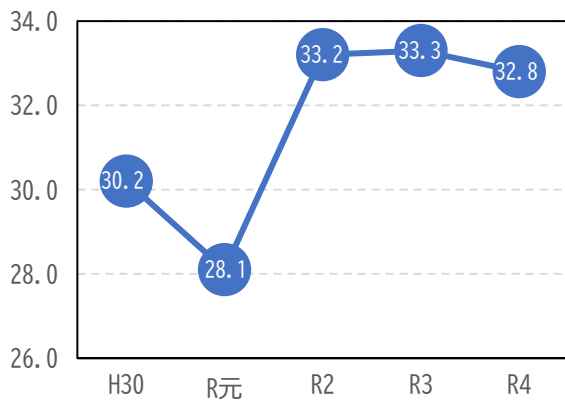
<医療・保健サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度はわずかに減少し、不満度は増加していることから、今後も目標値の達成に向けて、さらに、必要な時に適切で良質な医療を利用できるよう地域医療・健康危機管理体制を引き続き充実させる必要があると思われる。

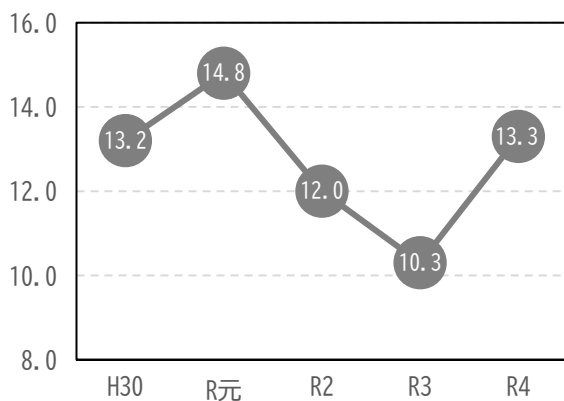
満足度目標値	(令和8年度) 57.6%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移

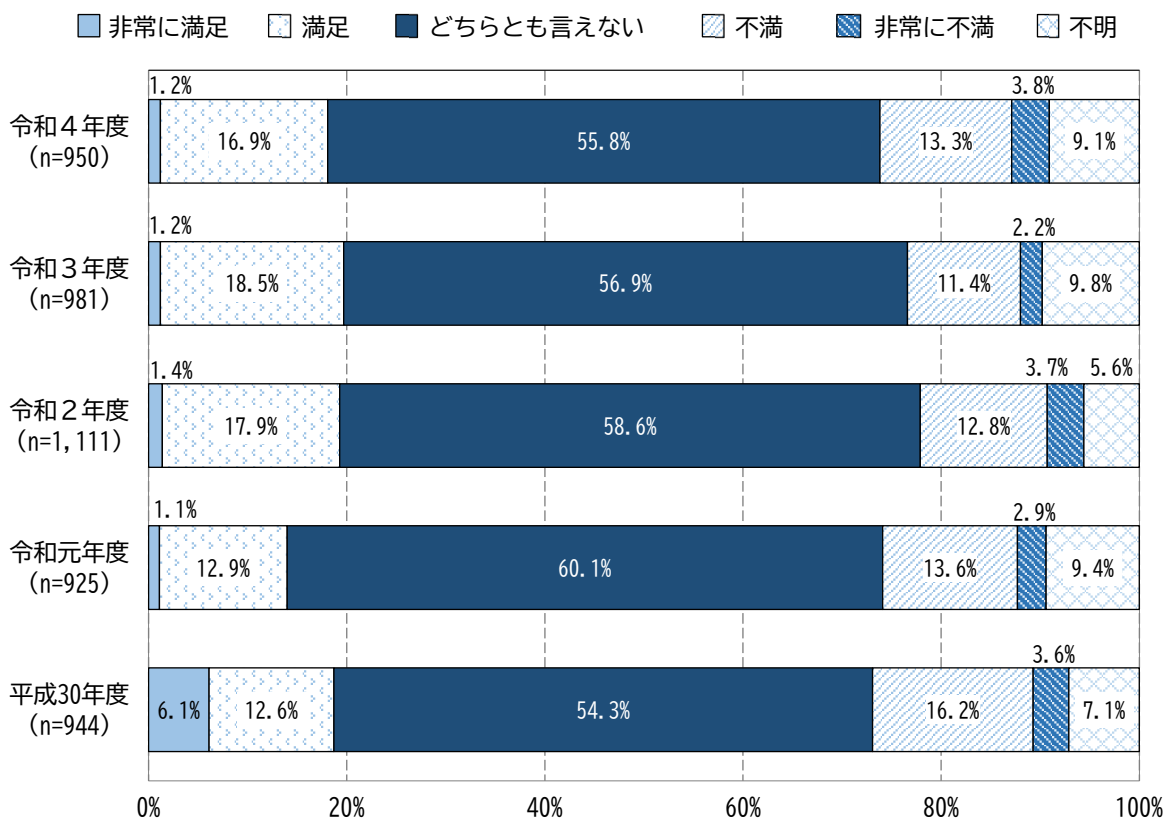


不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

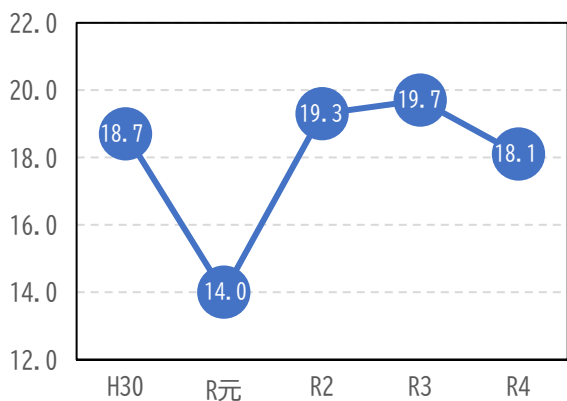


## <高齢者・障害者に対する福祉サービス>

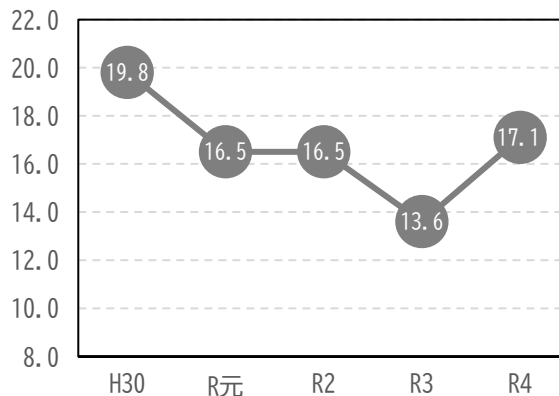
満足度は減少し、不満度は増加している。高齢者や障害者が安心して安全に暮らすことのできるまちづくりに向けて、さらに、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進とともに、引き続き支援体制の強化を図る必要があると思われる。



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



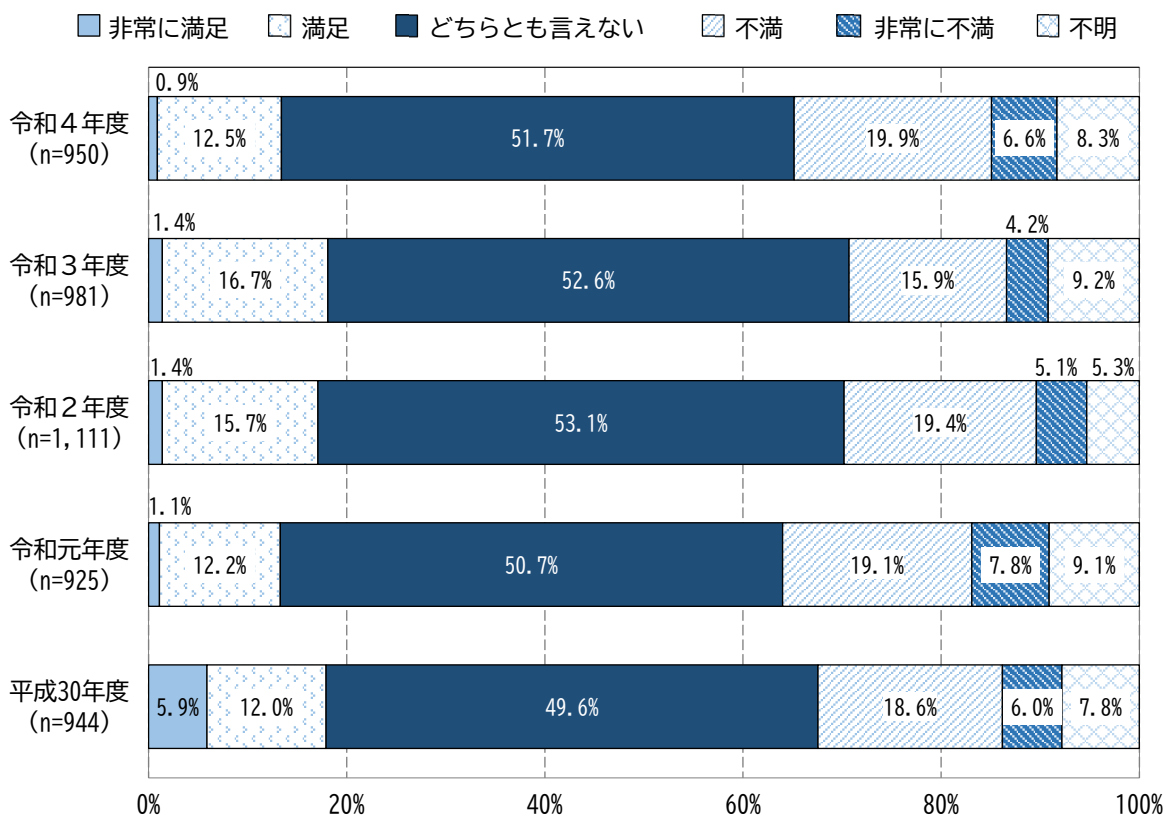
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



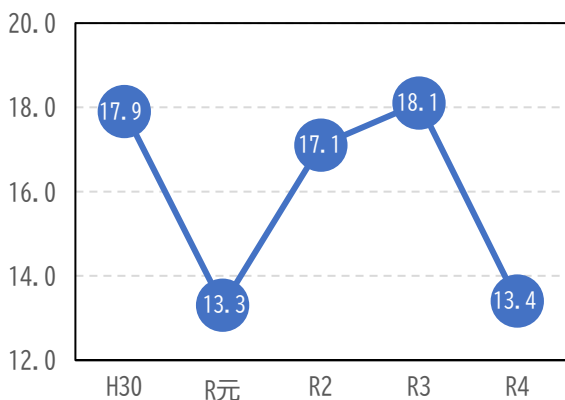
<介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が減少し、不満足度は増加している。今後は目標値の達成に向けて、より必要な社会保険・公的扶助のサービスを適正に受けることができる環境を整えていく必要があると思われる。

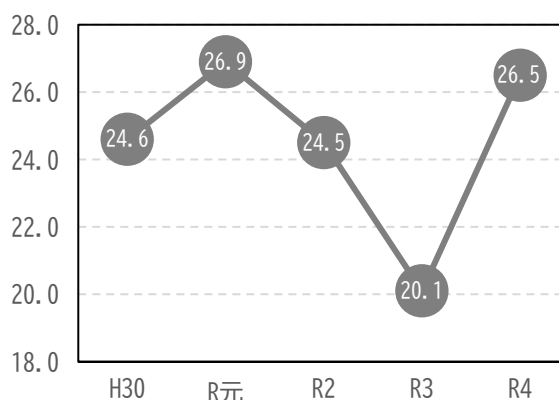
満足度目標値	(令和8年度) 26.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



不満足度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



## 11. 和歌山市の市政について（自由意見）

自由意見は 194人の回答者より、510 件の意見があった。その概要については、以下のとおりである。

### 【ご意見の概要】

大項目	中項目	小項目	件数
1 環境	1 都市景観とまちの美化	1 ごみの適正処理	4
		2 まちの美化	11
		3 河川の景観改善	2
		4 自然環境の保全と再生	2
2 健康・福祉	1 高齢者	1 高齢者向け施策全般	21
	2 子育て	1 子育て支援	19
		2 子どもの医療費助成制度	4
		3 保育園・幼稚園の充実	1
		4 保育料の負担軽減	2
	3 経済的支援	1 生活保護受給	2
		2 全世帯の優遇	6
	4 その他	1 障がい者福祉	3
3 教育・文化・スポーツ	1 学校教育・青少年の育成	1 教育環境の充実	15
		2 学校授業料、給食費の軽減・無償化	5
		3 図書館の充実	1
	2 文化・スポーツ活動	1 スポーツ・文化芸術活動の振興	5
4 都市基盤・交通	1 道路の整備や公共交通機関	1 交通網や公共交通機関の充実	25
		2 道路（車道、自転車道、歩道）の整備	16
		3 バスサービスの向上	16
		4 駐車場・駐輪場の確保、整備	4
		5 交通渋滞の改善	6
	2 公園の整備	1 公園の充実、整備	6
	5 産業・経済	1 商店街・中小企業・農業	1 駅周辺・中心市街地の活性化
2 商店街・商業施設の活性化			9
2 新しい産業		1 カジノ・IR	3
3 観光・シティーセールスの推進		1 市の魅力の向上	10
		2 観光の振興、整備	15
		3 和歌山城の活性化	10
4 産業人材育成・就労支援や環境整備		1 賃金の改善	2
		2 雇用の充実	9
5 地場産業振興	1 企業誘致	8	
6 交流・生活コミュニティ	1 市民活動の促進	1 市民活動・自治会活動	7
7 安全・生活基盤	1 防災・治水対策	1 防災対策	11
		2 治水対策	8
	2 防犯・生活環境改善	1 治安の改善、防犯対策	0
		1 上下水道の整備	21
	3 上下水道・住宅・ガス等の整備	2 空き家対策	3
8 新型コロナウイルス感染症	1 行政・施策	1 新型コロナウイルス感染症対応へのお褒め・ねぎらい・応援の言葉	2
		2 新型コロナウイルス感染症対応への要望	2

大項目	中項目	小項目	件数
9 その他・総合	1 総合（政策・制度など）	1 広報・広聴・情報公開	13
		2 市長・議員	10
		3 人権問題への取組	3
		4 市報	4
		5 デジタル弱者への配慮	1
	2 総合（職員・組織など）	1 市職員の対応	14
		2 窓口対応	9
		3 市職員の職員数	5
	3 都市経営・運営	1 市政全般への要望	14
		2 住みよいまち	16
		3 まちの活性化	19
		4 人口減少への対策	11
		5 デジタル化の推進	2
		6 助成金・補助金の充実	4
		7 市民サービスの向上	6
		8 安心・安全なまち	6
		9 役所手続について	8
		10 婚活事業	0
		11 ネット環境の充実	0
	4 財政	1 税等（保険料・使用料）	14
		2 財政状況・財政運営	13
	5 その他	1 特になし、不明	6
		2 市政世論調査	6
3 お褒め・ねぎらい・応援の言葉		9	
4 感謝・お礼の言葉		7	
5 その他		4	

\*\*\*\*\*

## 調査票

\*\*\*\*\*

### Ⅲ. 調査票

トークン

この数字はインターネットを通じて回答いただく場合に必要となります。  
宛名の方を特定するために記載しているものではありません。

## ～あなたの声を市政に～ 令和4年度 和歌山市政世論調査 アンケート調査ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政の推進にご理解とご協力いただきましてありがとうございます。

さて、和歌山市では毎年「市政世論調査」を行い、市民の皆様の希望や意識について調査し、市政運営のための基礎資料として活用させていただいております。

この度、住民基本台帳の中から無作為に選ばせていただいたところ、あなた様をお願いすることとなりました。

ご多忙の折、誠にお手数ではあります。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査結果は無記名でお答えいただき、コンピューターにより統計的に処理を行いますので、個人の秘密が漏れたり、あなた様にご迷惑をお掛けするようなことは一切ございません。率直なご意見をお聞かせいただきますようお願い申し上げます。

令和4年 6月  
和歌山市長 尾花 正啓

#### ご回答方法

1. この調査は、次ページから始まる調査票にご記入のうえ郵送いただくか、パソコンやスマートフォン等でインターネットを通じてご回答いただくことも可能です。

インターネットによる回答方法については、次ページをご覧ください。

2. 日本語に慣れていない方は、身近な人にご相談の上、ご記入ください。

If you have trouble reading and/or writing in Japanese, please ask someone you trust who can read and write in Japanese to help you fill out this survey.

일본어가 익숙하지 않은 분은 가까운 이웃 분과 상담하여 기입해 주십시오.

如您不懂日语的话, 请您请教您周围懂日语的人之后再填写。

3. ご回答は、選択肢のうち、あてはまる番号を○で囲んでください。

4. 「その他」を選んだ場合は、できるだけ具体的にその内容をご回答ください。

5. ご回答が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、**令和4年7月19日(火)まで**に、**無記名で切手を貼らずにポストに投函**してください。

6. ご回答いただく上でご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

和歌山市役所 企画政策部 広報広聴課 (市政世論調査担当)

電話：073-435-1009

E-mail：koho@city.wakayama.lg.jp



## インターネットによる回答方法

今回のアンケートでは、紙の調査票に記入して郵送する方法と、以下のインターネットのアドレスにアクセスして、インターネット上で回答する2種類の回答方法をご用意しています。

紙とインターネットの両方とも回答する必要はありません。双方に回答された場合は、一方の回答のみ有効となります。

<インターネット回答 URL>

<https://logoform.jp/form/fKMM/89256>



1. まず、ブラウザ上で上記 URL を入力、もしくは右上の QR コードを読み取ってください。令和4年度和歌山市世論調査専用の回答ページへ移動します。
2. 続いて、最初の画面で、調査票表紙の右上に記載のトークン（数字の組み合わせ 5文字）を入力してください。（トークンは回答者を特定するために、入力いただくものではありません。）
3. 回答は、同じブラウザで回答する場合のみ、途中で中断することが可能です。その場合は、回答画面下の「入力内容を一時保存する」をクリックしてください。

一時保存する場合、こちらをクリック

再開する場合は、「途中から再開する」をクリックしてください。

再開する場合、こちらをクリック

4. インターネットでの回答は、1回限りです。回答を送信されるとその後の修正はできませんので、ご注意ください。

インターネットで回答される方は、  
7月19日（火）までにご回答をお願いいたします。

## 令和4年度 和歌山市政世論調査アンケート調査票

このアンケートは、7月19日(火)までに返信用封筒に入れて、  
無記名で切手を貼らずにお出してください。

### 1 あなたご自身のことについて

問1 あなたの居住地区はどこですか？該当する地区名を○で囲んでください。(○は1つ)

1. 中心部

本町・城北・広瀬・雄湊・大新・新南・吹上・砂山・今福・高松・芦原・宮前・中之島・宮北

2. 南部

雑賀・雑賀崎・和歌浦・名草・田野

3. 東部

四箇郷・宮・西和佐・和佐・小倉

4. 東南部

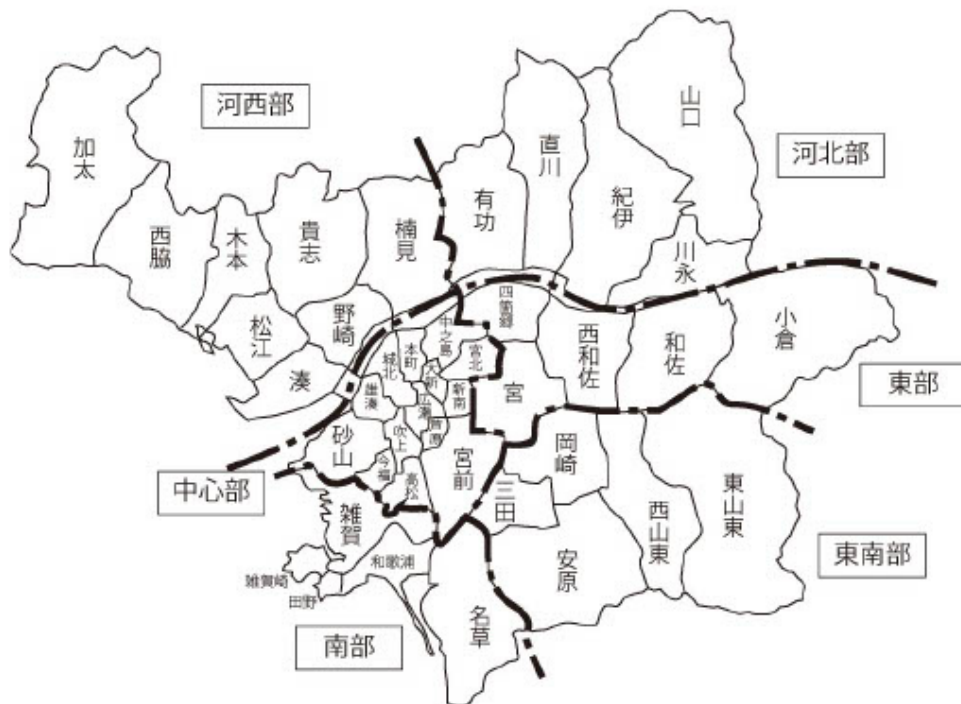
岡崎・三田・安原・西山東・東山東

5. 河西部

野崎・湊・松江・楠見・貴志・木本・西脇・加太

6. 河北部

有功・直川・紀伊・川永・山口



問2 あなたの性別は？（○は1つ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問3 あなたの年齢は？（○は1つ）

1. 18～19歳	2. 20～29歳	3. 30～39歳
4. 40～49歳	5. 50～59歳	6. 60～69歳
7. 70～79歳	8. 80歳以上	

問4 あなたの職業は？（○は1つ）

1. 会社員	2. 自営業
3. 農林水産業	4. 公務員
5. パート・アルバイト	6. 専業主婦（夫）
7. 学生	8. 無職
9. その他（	）

問5 あなたが和歌山市に住んでいる年数は？（○は1つ）

1. 1年未満	2. 1～3年未満
3. 3～5年未満	4. 5～10年未満
5. 10～20年未満	6. 20～30年未満
7. 30年以上	

問6 あなたは現在、配偶者がいますか？（○は1つ）

1. いる ⇒ 問6-1へ	2. いない ⇒ 問7へ
---------------	--------------

問6-1 問6で「1. いる」と回答された方のみお答えください。  
どちらも働いていますか？（○は1つ）

1. 共働きである	2. 自身が働いている
3. 相手が働いている	4. どちらも働いていない

問7 あなたは現在、どなたと一緒に住まいますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 自分ひとり	2. 配偶者
3. 子ども（未婚）	4. 子ども（既婚）
5. 子どもの配偶者	6. 孫
7. 自分の親	8. 配偶者の親
9. 兄弟姉妹	10. 祖父母
11. その他（	）

## 2 健康について

問8 あなたは、意識的に健康づくりに取り組んでいますか？（○は1つ）

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問9 あなたは、定期的ながん検診（胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がんのいずれか）を受けていますか？（○は1つ）

※定期的な検診とは「肺がん・大腸がん」は1年に1回、「胃がん・子宮頸がん・乳がん」は2年に1回の検診を受けることです。

- |              |                |                |
|--------------|----------------|----------------|
| 1. 定期的を受けている | 2. 定期的には受けていない | 3. 一度も受けたことがない |
|--------------|----------------|----------------|

問10 あなたは、ふだん朝食を食べますか？（○は1つ）

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 1. 毎日食べる | 2. 時々食べる | 3. 食べない |
|----------|----------|---------|

問11 あなたは、1日3食規則正しく食べていますか？（○は1つ）

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問12 あなたは、ふだんから運動習慣がありますか？（○は1つ）

※運動習慣：1日30分以上、週2回以上、1年以上継続して運動する習慣

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 運動習慣がある                  |
| 2. 運動習慣の条件は満たされていないが運動はしている |
| 3. 健康上の理由で運動習慣はない           |
| 4. 健康以外の理由で運動習慣はない          |

問13 あなたは、1日平均してどの程度歩いていますか？（○は1つ）

※目安として、10分歩くと1,000歩程度、また外出しない方は4,000歩未満としてお考えください。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 4,000歩未満       | 2. 4,000～6,000歩未満 |
| 3. 6,000～8,000歩未満 | 4. 8,000～1万歩未満    |
| 5. 1万歩以上          |                   |

問14 あなたは、最近1か月の間にストレスを感じましたか？（○は1つ）

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. まったく感じなかった | 2. ほとんど感じなかった |
| 3. すこし感じた     | 4. かなり感じた     |

問15 あなたは、睡眠による休養をとれていますか？（○は1つ）

- |          |               |           |
|----------|---------------|-----------|
| 1. とれている | 2. ある程度はとれている | 3. とれていない |
|----------|---------------|-----------|

問16 あなたは、タバコを吸っていますか？（○は1つ）

1. 現在吸っている
2. 吸ったことはあるが今は吸っていない
3. 吸ったことがない

問17 最近1か月の間に、受動喫煙をどこで経験しましたか？（あてはまるものすべてに○）  
※受動喫煙とは、他人の喫煙によりタバコから発生した煙にさらされることです。

- |              |         |         |
|--------------|---------|---------|
| 1. 受動喫煙はなかった | 2. 家庭   | 3. 職場   |
| 4. 飲食店       | 5. 行政機関 | 6. 医療機関 |
| 7. 交通機関      | 8. 運動施設 | 9. 宿泊施設 |
| 10. その他（     |         | ）       |

問18 あなたは、週に何日位お酒を飲みますか？（○は1つ）

- |           |           |                         |           |
|-----------|-----------|-------------------------|-----------|
| 1. 毎日     | } ⇒問18-1へ | 2. 週に5～6日               | } ⇒問18-1へ |
| 3. 週に3～4日 |           | 4. 週に1～2日               |           |
| 5. 月に1～3日 |           | 6. ほとんど飲まない(飲めない) ⇒問19へ |           |

問18-1 問18で「6.ほとんど飲まない(飲めない)」以外の回答をされた方のみお答えください。あなたは、1日あたり、どれくらいの量を飲みますか？（○は1つ）

※他のアルコール類を清酒として換算してください。清酒（14度の1合）＝ビール（5度の中瓶500ml）＝焼酎（25度の100ml）＝ウイスキー原酒（40度の60ml）

1. 1合（180ml）未満
2. 1合（180ml）～2合（360ml）未満
3. 2合（360ml）～3合（540ml）未満
4. 3合（540ml）以上

問19 あなたは、お口の健康について気をつけていることがありますか？（あてはまるものすべてに○）

1. 丁寧に歯を磨いている
2. 定期的に歯科検診を受けている
3. 歯ブラシだけでなく歯間ブラシや糸ようじ等補助用具を使用している
4. その他（

問20 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」という言葉を知っていますか？（○は1つ）

1. 言葉も意味もよく知っている
2. 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
3. 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
4. 言葉も意味も知らない

※ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは、運動器（骨、筋肉、関節、靭帯、腱、神経）の障害による要介護の状態や要介護リスクの高い状態、移動機能の低下をきたした状態をいう。

問21 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」という言葉を知っていますか？（○は1つ）

1. 言葉も意味もよく知っている
2. 言葉も知っているし、意味もだいたい知っている
3. 言葉は聞いたことはあるが、意味はあまり知らない
4. 言葉も意味も知らない

※COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは、たばこの煙を主とする有毒物質を長期間吸入することによって肺に炎症が起き、気道が狭くなる病気をいう。

### 3 ヤングケアラーについて

問22 あなたは、ヤングケアラーについてご存じですか？（○は1つ）

※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことをいう。

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容は知らない
3. 名称も内容も知らない

問23 あなたは、ヤングケアラーが児童虐待に該当すると思いますか？（○は1つ）

1. 該当すると思う
2. 該当すると思わない
3. わからない

問24 今思えば、あなたはヤングケアラーだったと思いますか？（○は1つ）

1. ヤングケアラーだったと思う
2. ヤングケアラーだったと思わない
3. わからない

## 4 スポーツについて

問25 あなたは、週1回以上運動やスポーツ（通勤・通学時の徒歩や自転車、ウォーキング、その他軽い運動・体操などを含む）をしていますか？（○は1つ）

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. はい ⇒ 問25-1、2へ | 2. いいえ ⇒ 問25-3へ |
|------------------|-----------------|

問25-1 問25で「1. はい」と回答された方のみお答えください。  
あなたが、運動やスポーツを行っている理由は何ですか？（あてはまるすべてに○）

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1. 健康保持・体力増進 | 2. 好きだから          |
| 3. 仲間との交流    | 4. 美容や肥満の予防       |
| 5. ストレスの解消   | 6. 生活を楽しく、豊かにするため |
| 7. その他（      | ）                 |

問25-2 問25で「1. はい」と回答された方のみお答えください。  
あなたが、週1回以上行っている運動やスポーツは何ですか？  
（あてはまるものすべてに○）

- |                           |                 |
|---------------------------|-----------------|
| 1. ウォーキング（散歩）             | 2. ジョギング（ランニング） |
| 3. テニス                    | 4. 水泳           |
| 5. 野球                     | 6. ソフトボール       |
| 7. ゴルフ                    | 8. サッカー         |
| 9. バレーボール                 | 10. バasketボール   |
| 11. マリンスポーツ               | 12. スケートボード     |
| 13. 体操（健康体操、ラジオ体操、エアロビクス） | 14. ダンス         |
| 15. 筋力トレーニング              | 16. サイクリング（自転車） |
| 17. ニュースポーツ（※）            | 18. バasketピンポン  |
| 19. 卓球                    | 20. ボルダリング      |
| 21. 通勤・通学時のウォーキング・サイクリング  | 22. 特になし        |
| 23. その他（                  | ）               |

※ニュースポーツとは、誰でも気軽に楽しむことができることを主眼としたスポーツのことです。  
（例えば、パタンク、ポッチャ、グラウンドゴルフ、ビーチボールバレーなど）

問25-3 問25で「2. いいえ」と回答された方のみお答えください。  
あなたが、運動やスポーツを行っていない理由は何ですか？  
（あてはまるものすべてに○）

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| 1. 必要ないと思うから     | 2. 忙しくて時間がないから       |
| 3. 体調が悪い・疲れているから | 4. 運動やスポーツをする仲間がないから |
| 5. 家族や友人の支援がないから | 6. 意志が弱いから           |
| 7. 場所や施設がないから    |                      |
| 8. その他（          | ）                    |

問26 あなたが、やってみたい運動・スポーツはありますか？  
 (あてはまるものすべてに○)

- |                            |                  |
|----------------------------|------------------|
| 1. ウォーキング (散歩)             | 2. ジョギング (ランニング) |
| 3. テニス                     | 4. 水泳            |
| 5. 野球                      | 6. ソフトボール        |
| 7. ゴルフ                     | 8. サッカー          |
| 9. バレーボール                  | 10. バスケットボール     |
| 11. マリンスポーツ                | 12. スケートボード      |
| 13. 体操 (健康体操、ラジオ体操、エアロビクス) | 14. ダンス          |
| 15. 筋力トレーニング               | 16. サイクリング (自転車) |
| 17. ニュースポーツ                | 18. バスケットピンポン    |
| 19. 卓球                     | 20. ボルダリング       |
| 21. 通勤・通学時のウォーキング・サイクリング   | 22. 特になし         |
| 23. その他 ( )                |                  |

問27 あなたが、市内のスポーツ施設について不足していると思われるものは何ですか？  
 (あてはまるものすべてに○)

- |                        |               |
|------------------------|---------------|
| 1. 硬式野球場               | 2. 軟式野球場      |
| 3. 陸上競技場               | 4. サッカー場      |
| 5. プール                 | 6. 体育館        |
| 7. テニス場                | 8. ゲートボール場    |
| 9. スケートボード場            | 10. トレーニングジム  |
| 11. マリンスポーツ練習場(サーフィン等) | 12. グラウンドゴルフ場 |
| 13. サイクリング拠点           | 14. 多目的広場     |
| 15. ウォーキングコース          | 16. サイクリングコース |
| 17. ボルダリング施設           | 18. わからない     |
| 19. 不足している施設はない        | 20. その他 ( )   |



## 5 災害等発生時の情報入手手段について

問28 あなたは、災害等発生時や発生しそうな時、どのような手段で情報収集を行っていますか？（あてはまるものすべてに○）

- |                                    |                                     |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. テレビ（データ放送を除く）                   | 2. テレビのデータ放送（dボタン）                  |
| 3. ラジオ                             | 4. 常時携帯している情報端末<br>（スマートフォン・携帯電話など） |
| 5. 常時携帯していない情報端末<br>（パソコン・タブレットなど） | 6. 防災行政無線                           |
| 7. 広報車・消防車                         | 8. 知人・家族                            |
| 9. 自治組織                            | 10. 情報収集をしていない                      |
| 11. その他（                           | ）                                   |

問29 あなたは、スマートフォンやタブレット、パソコンのような情報通信機器で災害等の情報収集をする際、どのようなものを利用していますか？（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                                    |
|-----------------------|------------------------------------|
| 1. 和歌山市の公式ホームページ      | 2. 行政機関のウェブサイト<br>（気象庁や和歌山県のサイトなど） |
| 3. 行政機関以外のウェブサイト      | 4. 和歌山市の公式 LINE                    |
| 5. 和歌山市の公式 Twitter    | 6. 和歌山市の公式 Facebook                |
| 7. 和歌山市以外の SNS        | 8. 防災アプリ                           |
| 9. 和歌山市防災情報メール        | 10. 和歌山市以外のメール配信サービス               |
| 11. 情報通信機器で情報収集をしていない |                                    |
| 12. その他（              | ）                                  |

問30 あなたは、防災行政無線の内容をどのような手段で入手していますか？  
（あてはまるものすべてに○）

- |                       |                                   |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 1. 防災行政無線のスピーカー       | 2. 和歌山市防災情報メール                    |
| 3. 和歌山市防災情報電話案内サービス   | 4. 和歌山市防災行政無線放送内容を確認出来る<br>ホームページ |
| 5. テレビ和歌山のデータ放送       | 6. 和歌山市公式 Twitter                 |
| 7. 防災行政無線から情報を入手していない |                                   |
| 8. その他（               | ）                                 |

## 6 和歌山市の環境政策について

和歌山市では、温室効果ガス削減に向け、新しい取組を検討しています。

問31 あなたは、自宅に太陽光発電パネルを設置したいと思いますか？（○は1つ）

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1. すでに設置している ⇒ 問32へ | 2. はい ⇒ 問32へ |
| 3. いいえ ⇒ 問31-1へ     |              |

問31-1 問31で「3. いいえ」と回答された方のみお答えください。  
その理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1. 関心がない                                | 2. 設置費用が高い         |
| 3. メンテナンスが不安                            | 4. 設置方法（業者等）が分からない |
| 5. 設置できない事情がある（住宅の構造上の問題、集合住宅等に居住している等） |                    |
| 6. その他（                                 | ）                  |

問32 あなたは、普段外出する際、鉄道やバスを利用することが多いですか？（○は1つ）

- |                        |
|------------------------|
| 1. 利用することが多い ⇒ 問33へ    |
| 2. 利用することが少ない ⇒ 問32-1へ |
| 3. ほとんど利用しない ⇒ 問32-1へ  |

問32-1 問32で「2. 利用することが少ない」または「3. ほとんど利用しない」と回答された方のみお答えください。その理由は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                            |   |
|----------------------------|---|
| 1. 駅やバス停等から目的地までの移動手段がない   |   |
| 2. 自宅から駅やバス停等への移動手段がない     |   |
| 3. 発着時間、ルート、乗り継ぎの仕方が分かりにくい |   |
| 4. 運行本数が少ない                |   |
| 5. 自家用車の方が便利               |   |
| 6. その他（                    | ） |

問33 あなたは、電気自動車のカーシェアリング制度があった場合、利用したいと思いますか？（○は1つ）

※カーシェアリングとは、会員登録した者同士で特定の自動車を共同で使用できる仕組みのことです。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. はい ⇒ 問33-1へ | 2. いいえ ⇒ 問34へ |
|----------------|---------------|

問33-1 問33で「1. はい」と回答された方のみお答えください。  
カーシェアリングを利用する際、重要だと考えることは何ですか？  
（あてはまるものすべてに○）

- |              |                     |   |
|--------------|---------------------|---|
| 1. 予約がしやすい   | 2. ステーションの場所がたくさんある |   |
| 3. 料金が適正である  | 4. いつでも利用できる        |   |
| 5. 乗りたい車種がある | 6. その他（             | ） |



問37 あなたは、和歌山市で独自に実施しているデジタル施策で、利用したことがあるものはどれですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 窓口・施設利用状況の混雑ランプ   | 2. オンライン申請（施設予約等）    |
| 3. キャッシュレス決済による公金の支払 | 4. わかやま市場のテイクアウトサービス |
| 5. オンライン講座           | 6. 子育てプランナーのオンライン相談  |
| 7. 和歌山 子どもの見守りサービス   | 8. 利用したことがない         |
| 9. その他（              | ）                    |

## 8 今後和歌山城天守閣をどのように整備していくのかについて

問38 あなたは、これまでに和歌山城公園を訪れたことがありますか？（○は1つ）

※和歌山城公園とは、和歌山城天守閣等の有料エリアだけでなく、動物園や庭園等の無料エリアを含む公園全体のことです。

- |                      |              |
|----------------------|--------------|
| 1. ある ⇒ 問38-1、2、問39へ | 2. ない ⇒ 問40へ |
|----------------------|--------------|

問38-1 問38で「1. ある」と回答された方のみお答えください。

あなたが、和歌山城公園を訪れた目的は何ですか？（あてはまるものすべてに○）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. 公園内のイベント            | 2. 公園でのレクリエーション(散歩等)   |
| 3. 公園内の施設(天守閣・動物園・庭園等) | 4. 歴史散策(石垣や重要文化財 岡口門等) |
| 5. 季節の花木(桜や紅葉等)        | 6. 遠足や学校行事等            |
| 7. その他（                | ）                      |

問38-2 問38で「1. ある」と回答された方のみお答えください。

あなたが、和歌山城公園を訪れる頻度を教えてください。（○は1つ）

- |                      |            |
|----------------------|------------|
| 1. 年に4回以上            | 2. 年に1～3回  |
| 3. 2～4年に1回           | 4. 5～9年に1回 |
| 5. 10年に1回以下（過去に2回以上） | 6. 過去に1回だけ |
| 7. わからない             |            |

問39 問38で「1. ある」と回答された方のみお答えください。

あなたは、和歌山城天守閣に入場したことはありますか？（○は1つ）

- |                    |              |
|--------------------|--------------|
| 1. ある ⇒ 問39-1、2、3へ | 2. ない ⇒ 問40へ |
|--------------------|--------------|

問 39-1 問 39 で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
あなたが、和歌山城天守閣に入場する頻度を教えてください。(○は1つ)

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| 1. 年に1回以上  | 2. 2～4年に1回           |
| 3. 5～9年に1回 | 4. 10年に1回以下(過去に2回以上) |
| 5. 過去に1回だけ | 6. わからない             |

問 39-2 問 39 で「1. ある」と回答された方のみお答えください。  
あなたが、和歌山城天守閣に入場した感想についてお聞かせください。(○は1つ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 大変よかった  | 2. よかった      |
| 3. どちらでもない | 4. あまりよくなかった |
| 5. 悪かった    |              |

問 39-3 問 39-2 で回答いただいた主な理由は何ですか?(あてはまるものすべてに○)

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 天守閣の外観        | 2. 天守閣内の雰囲気 |
| 3. 展示物等の種類・内容・説明 | 4. 天守閣からの景色 |
| 5. その他 ( )       |             |
| 6. 印象に残っていない     |             |

問40 あなたは、和歌山城天守閣の木造再建について、どう思いますか?(○は1つ)

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1. 木造再建するべき        | 2. できるなら木造再建の方がよい |
| 3. 木造再建は必ずしもしなくてよい | 4. 木造再建はしない方がよい   |
| 5. わからない           |                   |

問 40-1 問 40 で回答いただいた主な理由は何ですか?(あてはまるものすべてに○)

- |                        |                                     |
|------------------------|-------------------------------------|
| 1. 和歌山城の価値が向上する        | 2. 木造再建の費用が高そう                      |
| 3. 観光や集客に繋がりそう         | 4. 完成までに時間がかかりそう                    |
| 5. 和歌山らしさ・地元の誇りが感じられる  | 6. 今の天守閣でよい(昭和33年 RC(鉄筋コンクリート)造で再建) |
| 7. 日本ならではの建築技術の継承が図られる | 8. RC(鉄筋コンクリート)造に比べ長寿命化が図られる        |
| 9. 現存天守以外に価値を感じない      | 10. 天守閣の必要性を感じない                    |
| 11. その他 ( )            | 12. わからない                           |

## 9 あなたの身の回りの状況やお考えについて

問41 あなたご自身の状況やお考えについてお答えください。

- (1) あなたは、和歌山市が住みよいまちだと感じていますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (2) あなたは、身近に相談したり、助けてもらえる人がいますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (3) あなたの、かかりつけ医はありますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (4) お子様の、かかりつけ医はありますか？ (0～14歳のお子様がいいらっしゃる方のみ)  
(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (5) あなたの、かかりつけ歯科医はありますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (6) あなたの、かかりつけ薬局はありますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (7) あなたは、高齢者が住み慣れた地域で充実した生活を送れていると思いますか？  
(○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (8) あなたの身の回りで人権が守られていると思いますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (9) あなたは、日頃から芸術・文化活動を行う、または、鑑賞する機会(映画・音楽・展覧会の鑑賞などを含む)をもっていますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (10) あなたは、公園清掃や花壇づくりなど地域の活動への参加をしている、または、したい  
と思いますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (11) あなたは、公園を月1回以上利用されますか？ (○は1つ)

1. はい 2. いいえ

- (12) あなたは、現在、ペットボトル水や缶詰などを多めに購入する等、災害に対して何らかの備えを行っていますか？（○は1つ）

1. はい	2. いいえ
-------	--------

- (13) あなたは、子育てや家庭教育について悩みや不安、孤立感を感じていますか？（○は1つ）

1. とても感じている	2. 感じている	3. どちらともいえない
4. あまり感じていない	5. 感じていない	
6. 家族に0～18歳の子どもはいない		

- (14) あなたは、社会全体で男女の地位が平等になっていると思いますか？（○は1つ）

1. 男性の方が非常に優遇されている	2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等である	4. どちらかといえば女性の方が優遇されている
5. 女性の方が非常に優遇されている	6. わからない

- (15) あなたは、夫は外で働き妻は家庭を守るべきであるという考え方について、どう思いますか？（○は1つ）

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない
5. わからない	

## 10 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について

問42 和歌山市に住んでいて、次のことがらについてどのように感じていますか？  
 (1) 満足度と(2)重要度から、それぞれ1つずつ選んで数字を○で囲んでください。

回答方向 ⇒		(1) 満足度 どの程度満足していますか？					(2) 重要度 どの程度重要だと思われますか？				
		非常に満足	満足	どちらとも言えない	不満	非常に不満	非常に重要	重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	全く重要ではない
産業が元気なまち 安定した雇用を生み出す	地域産業（商工業・農林水産業）の発展	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	観光地としての魅力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	国内や国外との交流	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	雇用対策や労働環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
住みたいと選ばれる魅力があふれるまち	中心市街地の活気	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	まちなみの美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	海・山・川などの豊かな自然環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	ごみ減量や資源のリサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	生涯学習支援サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子供たちがいきいきと育つまち	子供や子育てに対する支援サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	学校・幼稚園などの教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	青少年の健全育成活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち	通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	基幹道路や生活道路の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	快適で暮らしやすい住宅環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



回答方向 ➡		(1) 満足度 どの程度満足していますか？					(2) 重要度 どの程度重要だと思われますか？				
		非常に満足	満足	どちらとも 言えない	不満	非常に不満	非常に重要	重要	どちらとも 言えない	あまり重要で はない	全く重要では ない
誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち	公共交通の総合的なサービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	公園や下水道などの生活環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	地震や風水害などの災害に対する安全性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	消防・救急救助の体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	交通安全に対する取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	暴力や犯罪に対する防犯体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	消費生活相談の体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	医療・保健サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	人権が尊重される社会環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	男女が共生できる社会環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	高齢者・障害者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	NPO やボランティアなどの市民活動への参加の機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	地域住民の助け合い活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他	市政に対する市民参加のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	市民サービスなどの行政窓口の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

和歌山市の市政についてご意見をお聞かせください。

.....

.....